SHARP®

電子辞書

形名 PW-LT320

取扱説明書

Papyrus
[パピルス]

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ご使用の前に「安全にお使いいただくために」を必ずお読みください。
この取扱説明書は、お客様ご相談窓口のご案内とともに、いつでも見ることができる場所に必ず保存してください。

ご使用前のおことわり

- この製品は厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一故障または不具合がありましたら、お買いあげの販売店またはシャープお客様ご相談窓口までご連絡ください。
- お客様または第三者がこの製品および付属品の使用を誤ったことにより生じた故障、不具合、またはそれに基づく損害については、法令上の責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- この製品は付属品を含め、改良のため予告なく変更することがあります。

記憶内容保存のお願い

この製品は、別売のカードの使用時を含め、使用誤りや静電気・電気的ノイズの影響を受けたとき、また、故障・修理のときや電池交換の方法を誤ったときは、お客様が記憶させた内容などが変化・消失する場合があります。

重要な内容は必ず紙などに控えておいてください。

安全にお使いいただくために

この取扱説明書には、安全にお使いいただくためのいろいろな表示をしています。その表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。

人がけがをしたり財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。

図記号の意味

 記号は、気をつける必要があることを表しています。

 記号は、してはいけないことを表しています。

 記号は、しなければならないことを表しています。

本体の取り扱いについて

⚠ 注意

- 電池は誤った使いかたをすると、破裂や発火の原因となることがあります。また、液もれして機器を腐食させたり、手や衣服などを汚す原因となることがあります。以下のことをお守りください。
  - プラス “＋” とマイナス “－” の向きを表示どおり正しく入れる。
  - 種類の違うものや新しいものと古いものを混ぜて使用しない。
  - 使えなくなった電池を機器の中に放置しない。
  - もれた液が目に入ったときはきれいな水で洗い流し、すぐに医師の診断を受ける。障害をおこす恐れがあります。
  - もれた液が体や衣服についたときは、すぐに水でよく洗い流す。
  - 水や火の中に入れたり、分解したり、端子をショートさせたりしない。
  - 長期間使用しないときは、液もれ防止のため電池を取り外す。

⚠ 注意

- 健康のため、この製品を連続して長時間使い続けないでください。この製品を使用する場合は適度に（1時間ごとに10〜15分程度をめやすに）休憩をとって、目や手、腕など身体を休めてください。
また、この製品を使用しているときに身体に疲労感、痛みなどを感じた場合は、すぐに使用を中止してください。使用を中止しても疲労感、痛みなどが続く場合は、医師の診察を受けてください。

イヤホンの取り扱いについて

⚠ 警告

事故を防ぐために、次のことをお守りください。

- 自動車やバイク、自転車などを運転中は、イヤホンを絶対に使わないでください。

- 歩行中は周囲の音が聞こえなくなるほど、音量を上げ過ぎないでください。特に、踏切や横断歩道などでは、十分に気をつけてください。

⚠ 注意

- イヤホンで聞くときは、音量の設定に十分気をつけてください。思わぬ大音量が出て、耳を痛める原因になることがあります。また、耳をあまり刺激しないよう適度な音量でお楽しみください。

カードの取り扱いについて

⚠ 注意

- SDメモリーカードやコンテンツカードの取り付け・取り外しをするときはカードの挿入口を顔のほうに向けないでください。急に指を離すとカードが顔に向かって飛び出してくることがあります。

市販の充電池の取り扱いについて

⚠ 注意

- 市販の充電池をご使用になる場合は、次のことをお守りください。

  発熱、発火、破裂、感電の原因になることがあります。
  - 充電池は、三洋電機株式会社製の単４形eneloop®(エネループ)をご使用ください。これ以外の充電池は使用しないでください。
  - eneloop®の充電は必ず専用の充電器をお使いください。
  - eneloop®をご使用の際は、eneloop®やその充電器の取扱説明書、注意書きなどを十分お読みいただき、条件を守ってご使用ください。

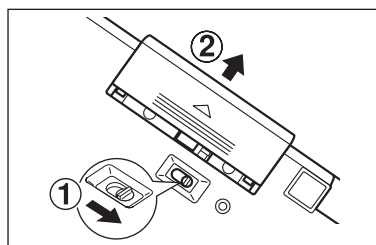
付属品を確認する

下記の付属品がそろっているか確認してください。

- イヤホン
- タッチペン（本体に装着）
- アルカリ乾電池　単4形2本
- 取扱説明書（本書）※
- クイックガイド
- QUICK REFERENCE
- お客様ご相談窓口のご案内

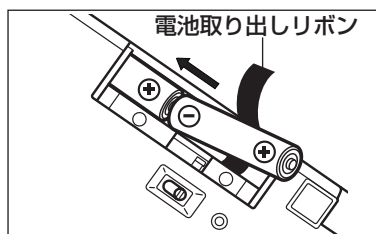
※当商品は日本国内向けであり、日本語以外の説明書はございません。
This model is designed exclusively for Japan, with manuals in Japanese only.

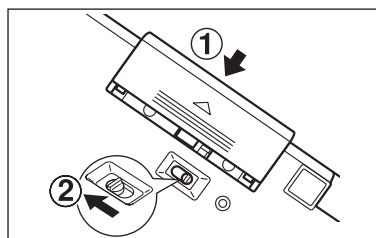
初めてお使いになるときは

1 本体裏面の電池ぶたスイッチを“解除”側にします。

2 電池ぶたを矢印の方向に水平に引いて外します。

3 同梱されている乾電池を入れます。

向きをまちがえないように入れてください。

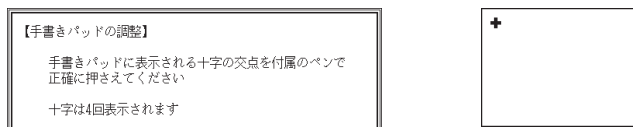
- 電池取り出しリボンの上から電池を入れます。電池取り出しリボンの先端が電池の下に隠れないようにしてください。

4 電池ぶたをもとどおり水平に差しこんで取り付けます。

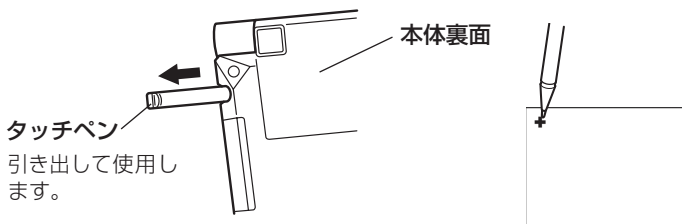
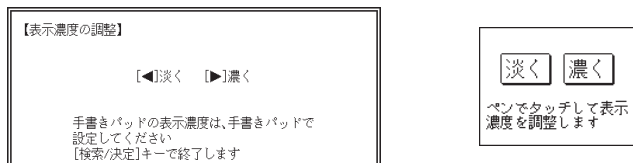
5 電池ぶたスイッチを“ロック”側にします。

6 本体を開き［入／切］を押して電源を入れます。

「Welcome to Papyrus World」と表示された後、手書きパッドの調整画面が表示されます。

【手書きパッドの調整】

手書きパッドに表示される十字の交点を付属のペンで
正確に押さえてください

十字は4回表示されます

- 違う画面が表示された場合は、299ページを参照して、リセット操作をしてください。
- 電源が入らないときは次の操作をしてください。
  - 電池ぶたスイッチが“ロック”位置になっていることを確認して、もう一度［入／切］を押してください。
  - それでも電源が入らないときは、手順1 ～ 6の方法で電池を入れ直してみてください。

7 タッチペンを取り出して、手書きパッドに表示される＋（十字）マークの交点を正確にタッチします。

＋マークは、タッチすると別の場所に表示されますので、順番にその交点をタッチしてください。＋マークは4カ所に表示され、全てタッチすると表示濃度の調整画面が表示されます。

8 ［淡く］（◀）、［濃く］（▶）キーを押してメイン画面の表示濃度を見やすい濃さに調整します。

- メイン表示の濃度は、どの画面ででも調整することができます。（☞79ページ）

9 手書きパッドの 淡く 、濃く にタッチして、手書きパッドの表示濃度を見やすい濃さに調整します。

10 表示濃度調整後 検索/決定 を押します。

キータッチ音（キーを押したとき“ピッ”と鳴る音）の設定確認画面が表示されます。

【キータッチ音】
キータッチ音を鳴らしますか?
（メニューの各種設定でも変更できます）
[Y]はい　[N]いいえ

11 Y または N キーを押して、鳴らす／鳴らさないを選びます。

かな入力方法の設定画面が表示されます。

【かな入力方法】
かな入力方法を設定します
ローマ字入力にしますか?
（メニューの各種設定でも変更できます）
[Y]はい　[N]いいえ

12 ローマ字入力に設定する場合は Y キーを押し、50音入力に設定する場合は N キーを押します。

使用する電池の設定画面が表示されます。

13 ▼、▲で、使用する電池（「アルカリ乾電池」または「充電池」）を選んで 検索/決定 を押します。

【電池設定】
使用する電池の設定をします
☑ アルカリ乾電池（単4形 LR03）
☐ 充電池（単4形 eneloop®）
●[▲][▼]キーで選んで、[検索/決定]キーを押します
●メニューの各種設定でも設定できます

メインメニュー画面（コンテンツ※等選択画面：☞27ページ）が表示されます。

※コンテンツ

コンテンツは文章などの内容や項目を指す言葉です。
収録されている辞書、書籍等を特定せずに示すとき「コンテンツ」と記載します。

参考
- ここで設定した内容は、後で変更することができます。（☞77、78、79、83ページ）

電池が消耗した場合は

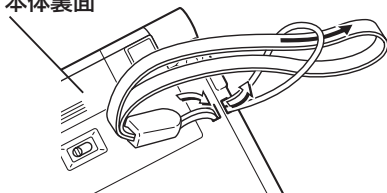
画面右上に“ ▯ ”（電池シンボル）が点灯したとき、または電源を入れたときに「電池を交換してください」とのメッセージが表示された場合は電池が消耗しています。速やかに電池を交換してください（☞303ページ）。

参考
- 電池シンボルが点灯すると、次のような動作ができなくなります。
  - 音声の再生（MP3プレーヤーの再生、字幕リスニング等を含む）
  - バックライトの点灯
  - 単語帳の削除、SDメモリーカードの初期化
  - 本製品の初期化など

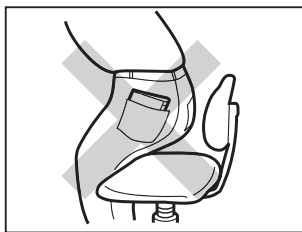
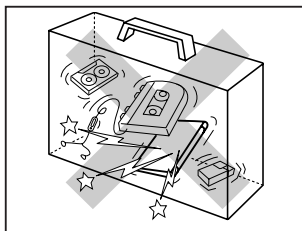
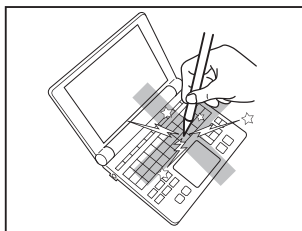
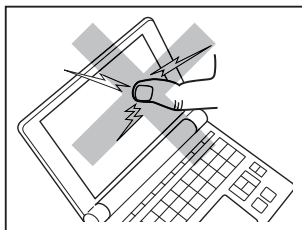
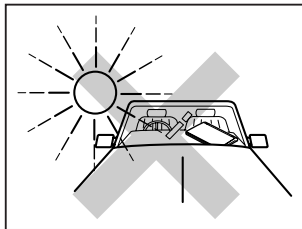
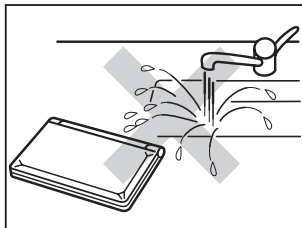
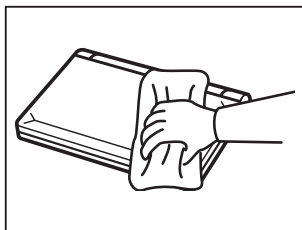
操作説明について

本書は、基本編で本製品の基本的な使いかたを説明し、コンテンツ／機能説明編で本製品を活用する使いかたを説明しています。
本書の基本編は必ずお読みください。
コンテンツ／機能説明編では、基本編に記載の操作方法は簡易に説明していることがあります。

市販のストラップを取り付けるときは

市販のストラップを取り付けることができます。
図のように裏面の取り付け穴に通して取り付けます。

注意
- ストラップを取り付けてストラップを持って振り回したり、強く引っぱるなど、ストラップに過重がかかる行為は行わないでください。故障や破損の原因となります。

使用上のご注意とお手入れ

- **製品をズボンのポケットに入れたり、落としたり、強いショックを与えたりしないでください。**
  大きな力が加わり、液晶表示部が割れたり、本体が破損することがあります。特に**満員電車の中**などでは、強い衝撃や圧力がかかる恐れがありますので注意してください。

- **ポケットやカバンに、硬いものや先のとがったものと一緒に入れないでください。**
  傷がついたり、液晶表示部が割れたりすることがあります。

- **キーや手書きパッドを爪や硬いもの、先のとがったもので操作したり、必要以上に強く押さえないでください。**
  キーや手書きパッドを傷めることがあります。(手書きパッドは付属のタッチペンで操作してください。)

- **表示部を強く押さえないでください。**
  割れることがあります。

- **日の当たる自動車内・直射日光が当たる場所・暖房器具の近くなどに置かないでください。**
  高温により、変形や故障の原因になります。

- **防水構造になっていませんので、水など液体がかかるところでの使用や保存は避けてください。**
  雨、水しぶき、ジュース、コーヒー、蒸気、汗なども故障の原因となります。

- **お手入れは、乾いたやわらかい布で軽くふいてください。**
  シンナーやベンジンなど、揮発性の液体やぬれた布は使用しないでください。変質したり色が変わったりすることがあります。

- **キャッシュカードなど、磁気カードを近づけないでください。**
  データが消える恐れがあります。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI ）の基準に基づくクラスB 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

正しい取り扱いをしても、電波の状況によりラジオ、テレビジョン受信機の受信に影響を及ぼすことがあります。そのようなときは、次の点にご注意ください。

- この製品をラジオ、テレビジョン受信機から十分に離してください。

著作権に関するご注意

本製品を利用して著作権の対象となっている著作物を利用することは、著作権法上、個人的にまたは家庭内でその複製物や編集物を使用する場合に限って許されています。利用者自身が複製対象物について著作権などを有しているか、あるいは複製などについて著作権者などから許諾を受けているなどの事情が無いにもかかわらず、この範囲を超えて複製・編集や複製物・編集物を使用した場合には、著作権などを侵害することとなり、著作権者などから損害賠償などを請求されることとなりますので、そのような利用方法は厳重にお控えください。

おことわり

この製品に収録されている辞書などの各コンテンツの内容は、それぞれの書籍版コンテンツに基づいて、出版社より電子データとして作成、提供された著作物であり、著作権法により保護されております。したがって弊社において、その内容を改変／改良することはできません。
それぞれのコンテンツにおける、誤記・誤植・誤用につきましては、判明したものについて、出版社に連絡させていただいておりますが、修正の是非／時期については、出版社の意向によるため、改善しかねることがございますので、あらかじめご了承ください。

商標・登録商標

- TOEIC is a registered trademark of Educational Testing Service (ETS). This (publication/product) is not endorsed or approved by ETS.
- eneloop®は三洋電機株式会社の登録商標です。
- SD SDロゴは商標です。
- 本書中の会社名、団体名、商品名は、各社の登録商標または商標です。

この製品では、シャープ株式会社が液晶画面で見やすく、読みやすくなるよう設計したLCフォントが搭載されています。LCフォント／ LCFONTおよびLCロゴマークは、シャープ株式会社の登録商標です。
ただし記号など、一部LCフォントでないものもあります。

◆この製品では、JIS第1水準、第2水準の9ドットの文字に縦、横1ドットずつの空白領域を含めた「10×10ドットLCフォント」を採用しています。

本書での表記のしかた

- キーは [ ] で囲んで表します。

例　[文字/小]　：[文字小]と記載

ただし計算例の数字などは枠で囲まずに記載します。

- 2種類以上の機能が書かれているキーは、そのとき使用する機能のみを記載します。

例1	[か W 2]	[W] または [か]、[2]
例2	[検索 決定] =	[検索/決定] または [=]

- 緑色で書かれた機能は [機能] を押して離したあと、それぞれのキーを押します。

例：[機能][後退](削除)、[機能][X]（？）と記載

- 手書きパッドのボタン、手書きパッドに表示されるボタンは [ ] で囲んで表します。

例　候補拡大　：[候補拡大] と記載

画面例について

本書に記載されている画面例は、実際の製品で表示される画面と異なる場合があります。

記号について

注意　…… 故障の原因になる注意事項および注意していただきたいことを記載しています。

参考　…… 参考情報や関連事項、操作上の制限事項などを記載しています。

もくじ

基 本 編

文字入力と修正 30

辞書を引く 45

各種設定 77

コンテンツ／機能説明編

便利な機能 154

コンテンツ（辞書）データについて 166

困ったときは

付録

基本編

各部のなまえとはたらき

バックライト ……… メイン表示と手書きパッドのバックライトを点灯／消灯します。

機能 ………………… ２種類以上の機能が書かれているキーの、緑色で書かれている機能を使うときに押します。

戻る ………………… 前の画面に戻ります。

機能 戻る（リスト）‥ 表示していた見出し語などから始まるリスト（一覧表示）画面が表示されます。

検索/決定 ………… メニュー選択や文字入力を確定するときに押します。

クリア ……………… 各コンテンツの入力画面や最初の画面などに戻ります。

キーの動作は、コンテンツにより異なる場合があります。

参考
- 詳細画面などに複数のタブ（☞54ページ）があるとき、切替でタブ（画面）を切り替えていた場合や、画面を送っていた場合でも、戻るを押すと前のリスト画面などに戻ります。
- テスト機能があるコンテンツなどでは、テスト中に戻るやクリアを押すと、中断や終了の確認画面が表示される場合があります。
  このときは、画面に従ってYまたはNを押します。
  Yを押したときは、前のリスト画面やコンテンツの最初の画面などに戻ります。

電源を入れる／切る

下表のキーを押すと電源が入り、押したキーに対応した画面が表示されます。

電源を切るときは［入／切］を押します。
なお、長期間ご使用にならないときは［機能］［入／切］と押して電源を切ることをおすすめいたします。ただし、この場合、次回電源を入れて使えるようになるまでに約10秒必要となります（☞304ページ）。

電源を入れるキー	表示される画面
［入／切］	電源が切れる前の画面が表示されます。（レジューム機能） オープニング画面を表示した場合は表示後、電源が切れる前の画面が表示されます。 デモ（商品紹介）を設定している場合はデモの開始確認画面が表示されます（オープニング設定：☞82ページ）。
［メニュー］	メインメニュー画面（コンテンツ等選択画面：☞27ページ）が表示されます。
［一括検索］ ［リーダーズ］ ［英和大辞典］ ［例文検索］	それぞれのコンテンツや機能の最初の画面（入力画面など）が表示されます。（ダイレクトオン機能）

自動的に電源が切れたときは

上表に示すキーを押して電源を入れます。
この製品は電池の消耗を防ぐため、キー操作が一定時間ないと自動的に電源が切れます（オートパワーオフ機能）。この時間は最初5分間に設定されていますが、78ページの方法で変更することができます。

バックライトを点ける／消す

［バックライト］を押すと、バックライトが点灯／消灯します。
なお、バックライトは30秒間キー操作がないと自動的に消灯します。

参考
- メイン画面と手書きパッドのバックライトを別々に点灯／消灯することはできません。
- 本製品を閉じたときは電源が切れ、バックライトも消灯します。

画面表示について

画面の端などに表示される表示シンボルやマークは、製品の状態などを示します。

シンボル	意味
(電池マーク)	電池が消耗すると画面の右上に表示されます。速やかに新しい電池と交換してください。(☞305ページ)
↑↓	画面の右上に表示され、矢印の方向に、まだ表示されていないデータがあることを示します。 ▼、▲：1行ずつ画面を送ります。 ∨、∧：1画面ずつ画面を送ります。
← →	ズームウィンドウ(☞53ページ)内で表示されていないデータがあります。 ▶、◀：内容を左右に送ります。
機能	このシンボルは画面の左上に表示されます。 機能が押されたことを示し、キーボード上の緑色で書かれた機能を選択できます。 (状況により選択できない機能があります。)

マーク	意味
例 解説 NOTE Table 図 表	関連する例文や解説、コラム(NOTE)、図、表などが収録されていることを示します(☞55ページ)。
(音声マーク)	音声データが収録されていることを示します(☞57ページ)。
(ジャンプマーク)	ジャンプして参照することを示します(☞67ページ)。

操作ガイドメッセージ（ヒント）

画面下に操作ガイドメッセージが表示されることがあります。
操作ガイドメッセージには、状況に応じた簡単な使いかたが記載されています。操作が分からなくなったときなどに利用します。

使いたいコンテンツ（辞書）の選びかた

メインメニュー画面で選ぶ

メニュー を押してください。
次のメインメニュー画面が表示されます。

メインメニュー画面（コンテンツ等選択画面）

メニューの選びかた

1 **［メニュー］を押します。**

2 **選びたい分類メニューの項目を［▶］、［◀］で選びます。**
または分類番号（00 ～07）を［0］～［7］キーで入力し、小分類（Ⅰ～Ⅱ）があるときは［▶］、［◀］で選びます。

選んだ分類メニューの個別メニューが表示されます。

3 **個別メニューでは、コンテンツなどを［▼］、［▲］で選び［検索/決定］を押します。**
またはコンテンツ名の前の番号（1 ～8）を［1］～［8］キーで入力して選びます。

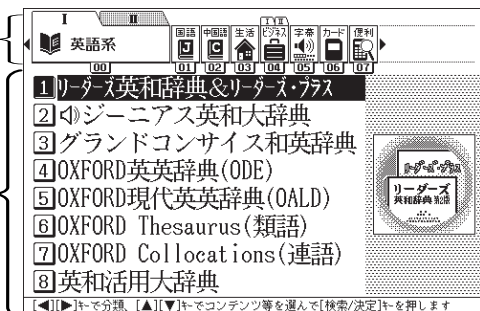
選んだコンテンツなどの画面が表示されます。

> **以降、上記と同様の操作は、次のように説明します。**
> 例：［メニュー］を押し、「**英語系Ⅱ**」から「**これが英語で言えますか**」を選びます。

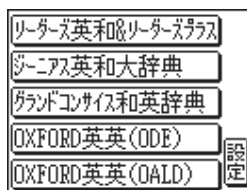
すべてのコンテンツリスト（一覧）で選ぶ

［メニュー］を押し、「**便利な機能**」から「**すべてのコンテンツを見る**」を選ぶと、すべてのコンテンツリスト（一覧）が表示されます。

選択したいコンテンツに、［▼］、［▲］、［▶］、［◀］でカーソル（数字の反転表示）を移して［検索/決定］を押すとコンテンツの画面が表示されます。

参考 ● コンテンツ名の前に表示されている番号を［0］～［9］キーで入力しても、コンテンツを選ぶことができます。

手書きパッドで選ぶ

手書きパッドにコンテンツリスト（My辞書）が表示されているときは、コンテンツ名をタッチすると、そのコンテンツの画面が表示されます。

リーダーズ英和&リーダーズプラス
ジーニアス英和大辞典
グランドコンサイス和英辞典
OXFORD英英(ODE)
OXFORD英英(OALD)
設定

コンテンツ選択キーで選ぶ

コンテンツ選択キーは、直接コンテンツを選びます。

[リーダーズ]：リーダーズ英和辞典＆リーダーズ･プラスの入力／選択画面（最初の画面）が表示されます。

[英和大辞典]：ジーニアス英和大辞典の入力／選択画面（最初の画面）が表示されます。

文字入力と修正

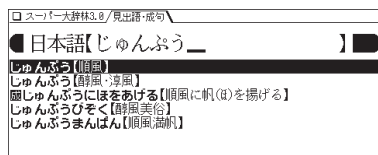
キーによる文字の入力と修正のしかた

日本語の入力方法

キーによる日本語の入力方式は、「ローマ字かな入力」と「50音かな入力」の2種類があります。
入力方式を切り替えるときは78ページを参照してください。

キーで文字を入力する練習をしましょう。
- 入れまちがえたときは35ページを参照して直してください。
- 漢字は手書きで入力します（☞36ページ）。

1 日本語入力欄に「じゅんぷう」と入れます。

ローマ字かな入力の場合：
[J] [U] [N]（[N]）
[P] [U] [U]

50音かな入力の場合：

[さ] [さ] [゛] [や] [や] [や] [や] [や] [わ] [わ] [わ] [わ] [わ]
[は] [は] [は] [゜] [あ] [あ] [あ] [▶]※

- [゛]は [C] キー、[゜]は [V] キーです。

※ 50音かな入力では、最後の文字を入れた後、[▶] を押して文字を確定させます。

- 新しい言葉を引くときは、[クリア] を押して前に入れた文字をすべて消します。

ローマ字かな入力方式での入力について

ローマ字のスペルでひらがなを入力する方法は、「**ローマ字→かな変換表**」(☞306ページ)を参照してください。

- **ゐ**は[W] [Y] [I]、**ゑ**は[W] [Y] [E]と押して入れます。

50音かな入力方式での入力方法

50音によるひらがなの入力では、例えば [あ] を押していくと、次の順番で表示が変わります。

あ→い→う→え→お→ぁ→ぃ→ぅ→ぇ→ぉ→あ‥‥

入力したい文字を表示させて、次の文字を入れるか、[▶]を押すと入力文字が確定されます。

キー										
[あ]	あ	い	う	え	お	ぁ	ぃ	ぅ	ぇ	ぉ
[か]	か	き	く	け	こ					
[さ]	さ	し	す	せ	そ					
[た]	た	ち	つ	て	と	っ				
[な]	な	に	ぬ	ね	の					
[は]	は	ひ	ふ	へ	ほ					
[ま]	ま	み	む	め	も					
[や]	や	ゆ	よ	ゃ	ゅ	ょ				
[ら]	ら	り	る	れ	ろ					
[わ]	わ	ゐ	ゑ	を	ん	ゎ				

1. 濁音、半濁音は清音の後に[゛]、[゜]を押して入れます。

ざっぴ →

([▶])

2. 同じ行(あ行など)の文字が続くときは、[▶] で文字を確定させます。

あいあい →[あ] [▶] [あ] [あ] [▶] [あ] [▶] [あ] [あ] [▶]

文字を確定させる

3. 長音符は [ー] を押して入れます。

あーち → [あ] [ー] [た] [た] ([▶])

数字やアルファベットの入力

数字やアルファベットは、読みをひらがな、またはカタカナで入力してください。

スペースやアポストロフィ(’)、ハイフン(ー)は入る?

スペースやアポストロフィ(’)、ハイフン(ー)、中点(・)などは入れることができません。探したい語にこれらの文字・記号がある場合は、省いて入力してください。

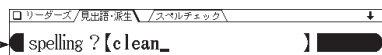
ひらがな、カタカナを切り替えて入れる方法は?

キーで入力する場合、コンテンツによってひらがなが入力されるかカタカナが入力されるか決まっていて、切り替えることはできません。
手書きパッドを使った手書き入力(☞36ページ)では、ひらがな、カタカナの両方を入れることができます。
ただし、検索はひらがな、カタカナを区別せずに行いますので、どちらを入れて検索しても同じ言葉が探し出されます。

英語の入力方法

英字などの入力のしかたを練習しましょう。入れまちがえたときは35ページを参照して直してください。

1 スペル入力欄に「clean」と入れます。

リーダーズ/見出語・派生/スペルチェック
spelling ?【clean_ 】
スペル入力欄

[C] [L] [E] [A] [N] と押します。

参考 ● 新しい言葉を引くときは、[クリア]を押して前に入れた文字をすべて消します。

スペル入力時の参考

1. 見出し語にスペース、「ー」、「’」、「/」、「.」などがある場合、これらは省いて入力し、検索します。

(例) fast food →fastfood で検索する
weak-kneed →weakkneed で検索する
let’s →lets で検索する

2. キーで入力する場合、大文字と小文字は切り替えられません。検索は大文字と小文字を区別せずに行われます。

基本編 文字入力と修正

3. 数字は英語のスペルで検索します。

4. 「&」は「and」と入力します。

参考 M、スペース キーの使いかた

- M キーの“ ’ ”は、テスト機能があるコンテンツで、答えにアポストロフィー“ ’ ”が含まれているときに、機能 M と押して入力します。
- スペース キーは各検索画面の読み入力で、長音符（ー）を入力するときや、便利計算機能で小数点を入力するときに使用しますが、テスト機能があるコンテンツで、答えが2語以上になるときに、このキーで区切りのためのスペースを入力します。
  アポストロフィーやスペースは英和や英英などの辞書では入力できません。

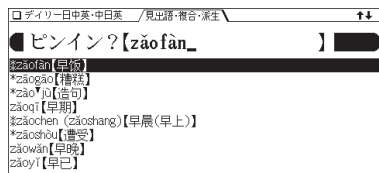
ピンイン（中国語発音表記）の入力方法

ピンイン（pinyin）は中国語の漢字の発音をローマ字表記する方法です。ローマ字はアルファベットで表しますが、母音に四声を表すマークが付く場合があり、その場合は下記の方法で指定します（四声の指定をしなくても検索することはできます）。ピンイン入力は一括検索、W検索でも使用できます。

【例】「zǎofàn」（早饭）と入れてみましょう。

1 メニュー を押し、「中国語系」から「デイリー日中英・中日英辞典」を選びます。

2 ▼ を２回押し、カーソルをピンインの入力欄に移し、「zǎofàn」と入れます。

Z A A A A O F
A A A A A N

参考 ● 新しい言葉を引くときは、クリア を押して前に入れた文字をすべて消します。

ピンインの入力について

ピンインで使用する、通常のアルファベット以外の文字の入力および四声の指定のしかたを説明します。

四声の指定

中国語の声調は、軽声、1声、2声、3声、4声があり、母音（a、o、e、i、u、ü）に次のような記号を付けて表します。なお、1声～4声をまとめて四声と呼びます。

a、e など……軽声
ā、ē など……第1声
á、é など……第2声
ǎ、ě など……第3声
à、è など……第4声

四声の指定（入力）は次の操作で行います。
例えば A を1回押すと“a”が表示されます。続けて A を押していくと次の順で表示が変わります。

a→ā→á→ǎ→à→a

入力したい文字を表示させて、次の文字を入れるか、▶ を押すと入力文字が確定されます。
同じ種類の文字が続くときは、前の文字を入れ ▶ で確定させてから次の文字を入れます。

dá'àn→ D A A A ▶ A A A A A N

（'などの記号は省略して入れます。）

- 声調記号（- ˊ ˇ ˋ）は、母音の上に付きます。

ü の入力： ü は V を押すと入力されます。

中国語や日本語の漢字の入力は？

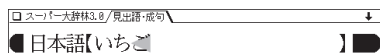
中国語の漢字（簡体字）や、日本語の漢字は手書き入力します。36～43ページをお読みのうえ、手書き入力をしてください。
漢字をキーで入力することはできません。

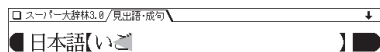
基本編
文字入力と修正

入力した文字の修正のしかた

入力した文字の修正のしかたを練習しましょう。

余分な文字を削除する

1 **[◀]、[▶]で削除したい文字の後ろにカーソルを移します。**

2 **[後退]を押します。**

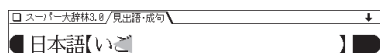
カーソルの前（左）の文字が削除されます。

カーソル位置の文字を削除する

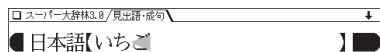
カーソル位置の文字は[機能] [後退](削除）と押すと削除されます。

入力した文字をすべて削除する

[クリア]を押すと入力した文字がすべて削除されます。

文字を追加する

1 **[◀]、[▶]で文字を追加したい位置にカーソルを移します。**

2 **追加したい文字を入力します。**

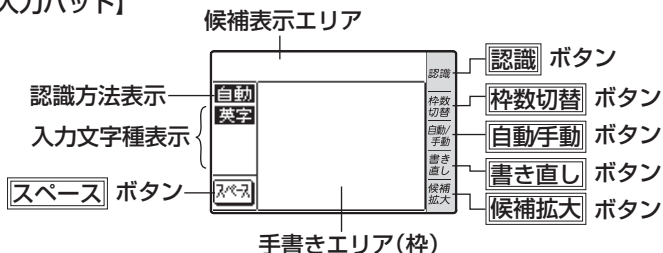
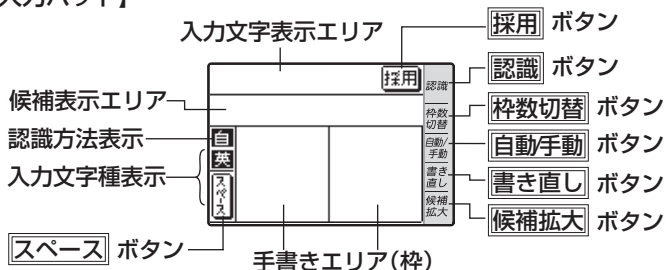
カーソルのある位置に、入力した文字が追加されます。

参考 ● 50音かな入力では文字が確定するまでカーソル（◀または＿）が表示されません。[▶]で確定させてください。

手書きパッドで文字を手書き入力する

各コンテンツの入力画面では、手書きパッドを使って文字などを手書き入力することができます。（ピンインは除く）
複雑な漢字は大きな1枠入力パッドで、文字を連続して入力するときは2枠入力パッドで、というように目的に応じて使い分けられます。

手書きパッドの各部のはたらき

各コンテンツの入力画面などで入力欄にカーソルがあると、手書きパッドに手書き入力パッドが表示されます。

【1枠入力パッド】

【2枠入力パッド】

手書きエリア（枠）：枠内にタッチペンで文字を手書きします。
枠数切替で１枠と２枠の入力パッドが切り替わります。

候補表示エリア：**１枠入力パッド**では、手書きした文字の候補となる文字が表示されます。このとき、左端（第一候補）の文字がコンテンツの入力欄にも入ります。違う候補を入れたいときは、その候補の文字にタッチします。
２枠入力パッドでは、第一候補の文字が入力文字表示エリアに入り、その文字にタッチすると、候補表示エリアに候補文字が表示されます。違う候補を入れたいときは、その候補の文字にタッチします。

入力文字表示エリア：**２枠入力パッド**で表示されます。調べたい文字・言葉をいったんここへ表示した後、採用でコンテンツの入力欄へ移して検索します。

認識方法表示：手書きした文字が自動で認識されるか、手動で認識させるのかを表示します。自動/手動で切り替えます。

自動、自　自動で認識されます。
手動、手　手動で認識させます。

入力文字種表示：入力できる文字種が表示されます。

漢字、漢　漢字が入力できます。
仮名、仮　ひらがな、カタカナが入力できます。
英字、英　英字が入力できます。
中国、中　中国語（簡体字）が入力できます。
ピンインは手書き入力できません。キーで入力してください。

スペース：テスト機能で、解答にスペースを入れるときにタッチします。スペースを入れられるときにのみ、このボタンが表示されます。

候補拡大：候補表示エリアの候補を拡大して表示させるときや、元に戻すときにタッチします。
拡大した文字は手書きエリアに表示されます。

書き直し：手書き文字が正しく認識されなかったときにタッチして候補を消去します。または、書きかけの文字を消去します。手書き文字を書き直すときに使用します。
入力文字表示エリアに複数の文字が入っているときは、一番右の文字を消去します。

自動/手動：手書きした文字を認識させる方法を切り替えます。タッチするたびに**自動認識**と**手動認識**が切り替わります。

枠数切替：手書き入力パッドを切り替えます。タッチするたびに**１枠入力パッド**と**２枠入力パッド**が切り替わります。

認識：手書きした文字を認識させたいときにタッチします。自動認識に設定されている場合でも、このボタンにタッチすると直ちに認識が開始されます。

採用：**２枠入力パッド**で表示されます。入力文字表示エリアに入力された文字・言葉をコンテンツの入力欄へ移して、検索を行います。

参考 ● 手書きパッドは、手書き入力以外にも使用します（☞44ページ）。

1枠入力パッドで手書き入力をする

【例】「持つ」を入れます。

1 **手書きエリアにタッチペンで「持」と書きます。**

自動認識の場合、手書きパッドからペンを離して1～2秒で手書き文字が認識され、候補の文字が候補表示エリアに表示されます。

候補表示エリアの左端の文字が入力欄にも入り、辞書の検索が行われます。

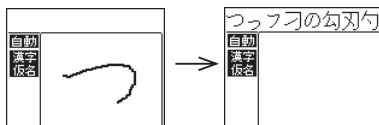
参考 ● 手動認識の場合や、書き終わってから直ぐに認識させるときは 認識 にタッチします。

2 **入力欄に、目的ではない文字が入ったときは、候補表示エリアの目的の文字にタッチペンでタッチ（選択）します。**

入力欄の文字が選択した文字に入れ替わります。

参考 ● 候補にないときは、書き直し または 後退 で消して、もう一度手書きしてください。

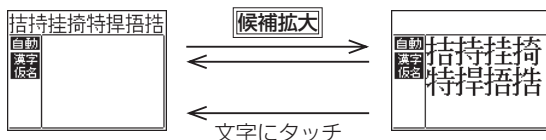
3 **同様にして「つ」を書き、入力欄に入れます。**

新たに書き始めると、前の文字が確定され、候補が消えます。※

※ スペース でスペースを入れたときや、キーで文字を入れたとき、また ◀、▶ で入力欄のカーソルを移動させたときなどにも、文字が確定されて候補が消えます。

注意 ● **文字を書くときは、強く押さえないで軽く書いてください。**
手書きパッド表面やペン先にゴミが付着している状態で使用すると、タッチパネルに傷がついたり、破損の原因になります。

参考 **次のような場合は手書きパッドの位置調整をしてみてください（☞81ページ）。**
- 手書きしている文字とペンの位置がずれている。
- 候補の文字にタッチしても、ずれた位置で選択される。
- ボタンが、タッチした位置とずれた位置で働く。

候補の文字を大きく表示させたいときは

候補表示エリアに候補が表示されているとき 候補拡大 にタッチすると、候補が手書きエリアで拡大表示されます。
拡大表示された候補にタッチすれば、候補表示エリアでタッチしたときと同じように選択されて入力欄に入り、通常の画面に戻ります。

- 新たに文字を書くときは通常の画面に戻してから書いてください。

手書き入力のご注意

- **自動認識**の場合、文字は途中で止めないで速やかに書いてください。
タッチペンで文字を書いて、手書きパッドからペンを離すと、約1秒後に認識が行われます。ただし、英字や漢字など、文字によって認識が行なわれる時間は異なります。また、2枠入力のほうが1枠入力よりも早く認識を開始します。
早く認識させたいときは 認識 で認識させてください。

自動認識の場合、文字を書いている途中でペンを離して間をおくと、その時点で文字が書き終わったものとみなして認識されてしまいますので、途中で止めないで速やかに書いてください。
また、紙などに書かれている文字を確認しながら書く場合は、[自動/手動]で**手動認識**に設定し、文字を書き終えてから[認識]にタッチして認識させてください。

- 漢字や仮名は楷書で１字ずつ丁寧に書いてください。
  行書など続け字は認識されない場合があります。
- 数字や文字などは１字ずつ書いて認識させてください。
  １つの枠に数字を2桁以上書いたり、アルファベットを筆記体で続けて書いたりすると違う文字と認識されます。
- 文字は手書きエリア（枠）内からはみ出さない範囲で、大きく書いてください。
  ただし、仮名の小さい文字は、小さく書いてください。
- なるべく正しい筆順で書いてください。
- 文字の1画（線）が途切れないように書いてください。
- 文字が傾きすぎないように書いてください。
- はねやかざりをつけすぎないように書いてください。
- 文字を仮名で入れて漢字に変換する機能はありません。

参考 **手書きパッドで認識する文字について**

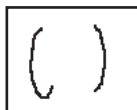
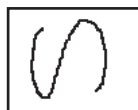
- 日本語はJIS X 0213-2004に基づくJIS第一水準、JIS第二水準、JIS第三水準、JIS第四水準、およびJIS X 0212-1990に基づく補助漢字を認識します。「JIS X 0213」の改定前の漢字と改定後の漢字の字形が異なる場合、どちらで書いても改定後の漢字と認識します（**例：**“祇”と書いても“祇”と認識します）。
- 中国語は簡体字GB2312に準拠の漢字を認識します。ピンインを手書きで入力することはできません。

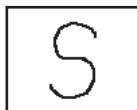
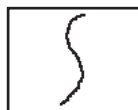
手書き入力で辞書を引くときのご注意

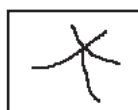
- JIS第1～第4水準の漢字に対応している辞書は「漢字源」のみです。
  本製品の手書きパッドは、JIS第1～第4水準の漢字を手書き入力で認識しますが、「漢字源」以外の辞書はJIS第3・第4水準に対応していないため、検索できない場合があります。

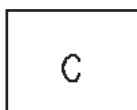
手書き認識について

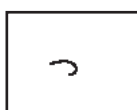
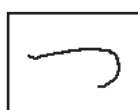
手書き入力の際には、次のような点に気をつけていただくと認識されやすくなります。

続け字にならないように（画数がはっきりとわかるように）書きます。

良い例　悪い例

崩さず、ていねいに書きます。

良い例　悪い例

あまり傾かないように書きます。

良い例　悪い例

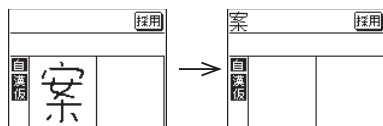
「C」と「c」など大文字と小文字が同じような文字は、区別がつきやすいように、小文字を小さく書きます。

小文字　大文字

「っ」などの小さい文字も小さく書きます。

小さい「っ」　大きい「つ」

2枠入力パッドで手書き入力をする

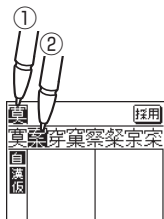
【例】「案山子」（かかし）を入れます。

1 枠数切替 で2枠入力パッドに切り替えます。

2 左右どちらかの枠内にタッチペンで「案」と書きます。

自動認識の場合、手書きパッドからペンを離して1 ～ 2秒で文字が認識され、候補の文字が入力文字表示エリアに入ります。

2文字以上入れるときは、文字を1つの枠に書いた後、すぐにもう1つの枠に書き始めると、先に書いた文字の認識が開始されます。
手動認識に設定しているときは、最後の文字を書いた後 認識 にタッチして認識させます。

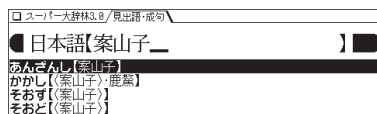
3 目的と違う文字が入ったときは、タッチペンでその文字にタッチし、候補表示エリアに表示される候補の中から目的の文字にタッチ（選択）します。

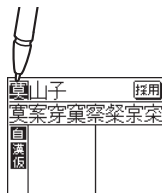
入力文字表示エリアの文字が選択した文字に入れ替わります。

参考 ● 候補にないときは、書き直し で消して、もう一度、枠内に手書きしてください。

4 手順2 ～ 3と同様の操作で「山」「子」を入れます。

長い言葉は6文字ごとに 採用 でコンテンツの入力欄に移します。

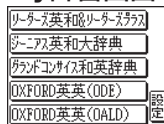
5 文字を入れ終わったら、 採用 にタッチしてコンテンツの入力欄に移します。

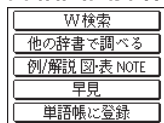
辞書などの検索が行われます。

参考

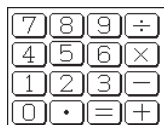
- **入力文字表示エリアの文字を変更するときは**
  入力文字表示エリアの文字にタッチすると、文字が反転し、候補表示エリアに候補が表示されるので、選び直すことができます。
  書き直し は、入力文字表示エリアの一番右の文字を消去します。書き直すときに利用します。

- 2枠入力の場合、入力した文字は 採用 にタッチするまでコンテンツの入力欄に表示されません。

手書きパッドの他の機能

手書きパッドは、手書き入力以外にも、状況に応じて機能が切り替わります。下記に主に表示される画面を示します。

●My辞書画面

My辞書に設定されているコンテンツ名が表示されます。コンテンツ名にタッチすると、そのコンテンツの画面が表示されるので、よく使うコンテンツを登録して利用します。
設定 にタッチするとMy辞書の設定画面が表示されます(☞84ページ)。

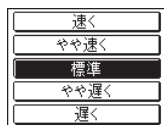
●詳細画面操作画面

コンテンツの詳細画面で表示されます。
それぞれタッチすれば、機能を利用することができます。なお、画面によって利用できない機能は薄く表示されます。

●数字入力・計算画面

消費税電卓など、計算を行うことができるときに表示されます。

●数字入力画面

数字を入力する場面で表示されます。
場面に合わせて少しずつ違った画面が表示されます。

●再生速度設定画面

速く
やや速く
標準
やや遅く
遅く

音声など、再生速度が変えられるときに表示されます。

この他にも設定画面や選択画面などが表示されます。

辞書を引く

辞書の引きかたは、大きく分けると２種類になります。

文字を入力して調べる

- 見出し語や、その読み、スペルなど、文字を入力して言葉を調べます。一般的には、文字を入力していくと、その文字が先頭に含まれる見出し語を検索してリスト（一覧）表示します。リストから目的の語を選んで、説明内容などを見ます。
- 逆引きスーパー大辞林や、“？”、“～”を用いた検索、複数の検索語を入力して行う検索などでは、文字を入力した後 検索/決定 を押して検索を行います。

リストの項目を選んで調べる

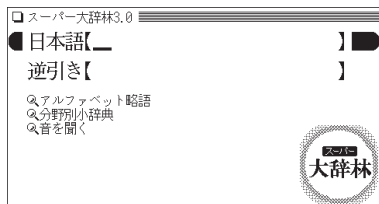
リストから項目を選んでいって目的の言葉などを調べます。

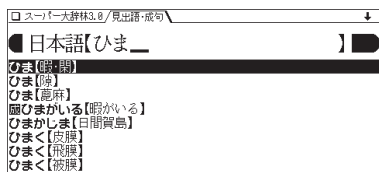
参考 ● テストなどを行う場合は操作が異なりますので、それぞれのコンテンツの説明を参照してください。

文字を入力して調べる

【例1】スーパー大辞林で「ひまわり」を調べる

1 メニュー を押し、「国語系」から「スーパー大辞林3.0」を選びます。

日本語入力欄にカーソルが表示されます。
漢字は手書き入力します。
（☞36ページ）

2 日本語入力欄に「ひま」と入れます。

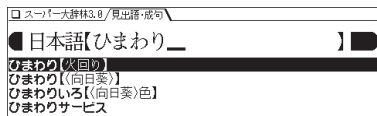
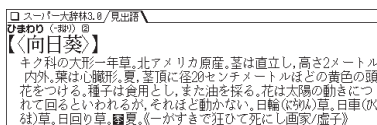
「ひま」を先頭に持つ語が候補としてリスト表示されます。

3 **続いて「わり」と入れます。**

候補が絞り込まれて表示されます。

□ スーパー大辞林3.0／見出語・成句
日本語【ひまわり】
ひまわり【火回り】
ひまわり【〈向日葵〉】
ひまわりいろ【〈向日葵〉色】
ひまわりサービス

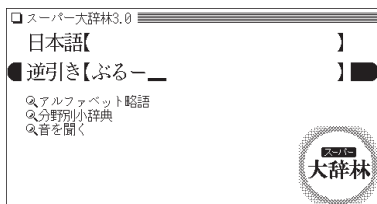
4 **[▼]、[▲] で目的の語を選び [検索/決定] を押します。**

詳細画面が表示され、意味などが表示されます。

□ スーパー大辞林3.0／見出語
ひまわり（-まはり）②
【〈向日葵〉】
キク科の大形一年草。北アメリカ原産。茎は直立し，高さ2メートル内外。葉は心臓形。夏，茎頂に径20センチメートルほどの黄色の頭花をつける。種子は食用とし，また油を採る。花は太陽の動きにつれて回るといわれるが，それほど動かない。日輪(にちりん)草。日車(ひぐるま)草。日回り草。季夏。《一がすきで狂ひて死にし画家／虚子》

参考
- [戻る] を押すと前の画面に戻ります。
- [機能] [戻る] (リスト) と押すと辞書順 (収録順) リスト表示になります。

【例2】逆引きスーパー大辞林で後ろに「ブルー」が付く語を調べる

1 **[メニュー] を押し、「国語系」から「スーパー大辞林3.0」を選びます。**

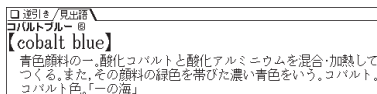
2 **[▼] でカーソルを逆引き入力欄に移し、「ぶるー」と入れます。**

3 **[検索/決定] を押します。**

「ブルー」を後ろに持つ語が候補としてリスト表示されます。

□ 逆引きスーパー大辞林3.0【～ぶるー】
01 インジゴブルー【indigo blue】
02 インディゴブルー【indigo blue】
03 オックスフォードブルー【Oxford blue】
04 カーディナルブルー【cardinal blue】
05 コバルトブルー【cobalt blue】
06 コルドンブルー【(フランス) cordon-bleu】
07 サックスブルー【saxe blue】
08 シアンブルー【cyan blue】
09 スカイブルー【sky blue】
10 セルリアンブルー【cerulean blue】
11 ダークブルー【dark blue】

4 **[▼]、[▲] で目的の語を選び [検索/決定] を押します。**

詳細画面が表示され、意味などが表示されます。

□ 逆引き／見出語
コバルトブルー ⑥
【cobalt blue】
青色顔料の一。酸化コバルトと酸化アルミニウムを混合・加熱してつくる。また，その顔料の緑色を帯びた濃い青色をいう。コバルト。コバルト色。「一の海」

新しい言葉を引くときは

[クリア] を押して入力画面に戻り、読みなどを入れます。
詳細画面では、キーで文字を入れると入力画面に戻りますので、読みなどを入れます。

文字を入力中に、候補がなくなったときは

文字を入れていくと候補が絞り込まれていく検索では、該当する候補がなくなると次のような画面を表示します。

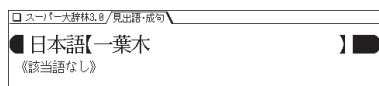
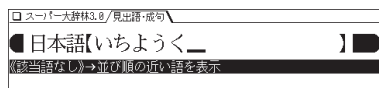
(1)スーパー大辞林の例
（漢字入力時）

スーパー大辞林3.0／見出語・成句
日本語【一葉木 】
《該当語なし》

(2)スーパー大辞林の例
（仮名入力時）

スーパー大辞林3.0／見出語・成句
日本語【いちようく_ 】
《該当語なし》→並び順の近い語を表示

(3)リーダーズ英和辞典＆
リーダーズ・プラスの例

リーダーズ／見出語・派生／スペルチェック
spelling ?【texta_ 】
《該当語なし》→並び順の近い語を表示
《該当語なし》→スペルチェックへ

［戻る］を押したときは、入力画面に戻ります。
(2)、(3)の例で、［検索/決定］を押すと、50音順またはアルファベット順で、入力した仮名（読み）またはスペルよりも後の語がリスト表示されます。
(3)の例で、［▼］［検索/決定］と押す（または［切替］を押す）と、スペルチェック画面が表示されます（スペルチェック：☞94ページ）。

検索の種類

検索には次の種類があり、コンテンツによって使い分けられています。

絞り込み検索 ： 文字を1文字入れるごとに候補が絞り込まれていきます。

頭だし検索 ： 入れた文字が先頭に含まれる語を探し、その語から始まる収録順リストを表示します。該当する語がないときは、並び順で次の語から始まるリストを表示します。

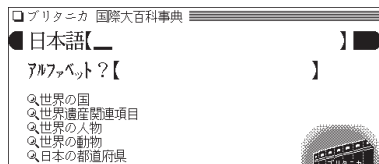
キーワード検索 ： 入れた文字（単語）が含まれる文を探します。英和辞典の成句検索などで用いられます。

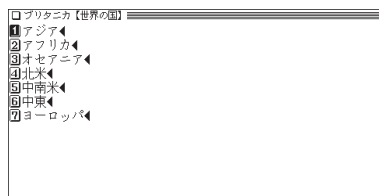
完全一致検索 ： 入れた文字と読みや見出し語、またはスペルが完全に一致する語を探します。一括検索（☞64ページ）で用いられます。

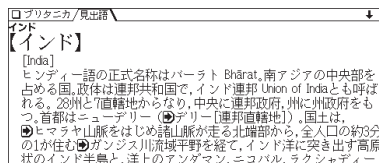
参考 ● 検索する語によっては検索に時間がかかることがあります。

リストの項目を選んで調べる

【例】ブリタニカ国際大百科事典で調べる

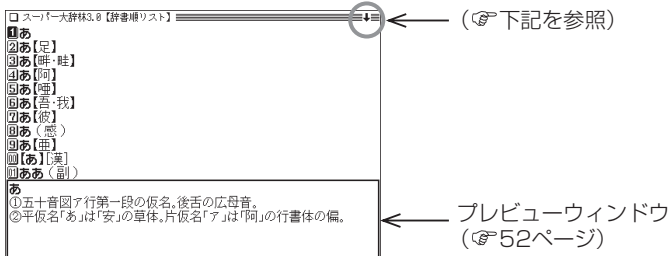
1 **[メニュー]を押し、「生活」から「ブリタニカ国際大百科事典」を選びます。**

2 **[▼]、[▲]で項目（例えば「世界の国」）を選び[検索/決定]を押します。**

リストが表示されます。
後ろに◀があるリストの項目は、選ぶともう一段リストが表示されます。

3 **手順2と同様にリストの項目を選んでいき目的の言葉を表示させます。**

ブリタニカ/見出語
インド
【インド】
[India]
ヒンディー語の正式名称はバーラト Bhārat。南アジアの中央部を占める国。政体は連邦共和国で，インド連邦 Union of Indiaとも呼ばれる。28州と7直轄地からなり，中央に連邦政府，州に州政府をもつ。首都はニューデリー（➡デリー[連邦直轄地]）。国土は，➡ヒマラヤ山脈をはじめ諸山脈が走る北端部から，全人口の約3分の1が住む➡ガンジス川流域平野を経て，インド洋に突き出す高原状のインド半島と，洋上のアンダマン，ニコバル，ラクシャディー

項目の選択と画面送り

リスト表示画面などでの項目の選択と画面送り

用語などを調べるときに、候補や項目などのリスト（一覧表示）画面が表示される場合があります。ここでは、リスト画面の操作方法を説明します。例として、［メニュー］を押し、「**国語系**」から「**スーパー大辞林3.0**」を選び、入力／選択画面にしたあと、［検索/決定］を押してスーパー大辞林のリスト画面を表示させ、説明します。

リスト画面（見出し語（辞書順）リスト）

各項目（各語）を選択する方法

［▼］、［▲］でカーソル（反転表示）を目的の項目へ移動させて［検索/決定］を押します。

画面を送って別の内容を見る方法

画面右上に“⬇”や“⬆”が表示されたときは画面外に隠れている内容があります。

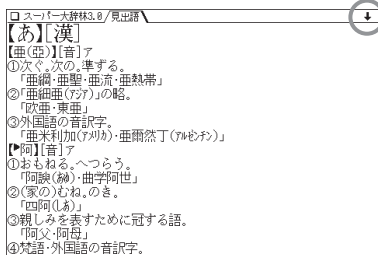
(1) ［▼］、［▲］でカーソルを１行ずつ移動させていくと、最下（上）行以降は画面が１行分ずつ送られます。

(2) ［∨］、［∧］で１画面分ずつ送られます。

- 上記キーを押したままにすると、連続して画面が送られます。

詳細画面などでの画面送り

前ページのリスト画面で、▼ で「【あ】[漢]」を選び 検索/決定 を押してください。
「【あ】[漢]」(見出し語) の詳細画面が表示されます。

詳細画面 (１件表示画面)

次 (前) の見出し語の内容を見る

機能 ▽ (次見出)、機能 △ (前見出) と押すと、並び順で次または前の見出し語などが表示されます。

オートスクロール機能での自動画面送り

▼、▲ や ▽、△ で画面を送っていく代わりに、自動的に画面を送ることもできます。
"⬇" シンボルが表示されている画面で、 機能 ▼ (スクロール) と押すと、自動的に画面 (カーソル) が順方向に送られていきます。送られている方向と逆向きの △ または ▽ を押すと、送り方向を変更することができます。
また、送り方向と同じ向きの ▽ または △ を押すとスピードが速くなり、もう一度押すと元の速さに戻ります。
目的の語や内容が表示されたときは ▼ を押して自動送りを止めます。

画面表示を変える

文字サイズを変える

リスト画面や詳細画面で［文字小］、［文字大］を押すと表示される文字の大きさが切り替わります（切り替えられる文字サイズ、コンテンツは309ページをご覧ください）。

参考 ● 文字サイズは、次に切り替えるまで保持されます。

詳細画面を箇条書きで見る（早見機能を使う）

早見機能は、コンテンツの詳細画面の例文や補足説明などを省略し、意味などを箇条書きで表示させることができます。

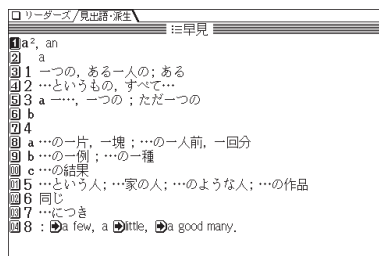
【例】リーダーズ英和辞典＆リーダーズ・プラスの画面で早見機能を使ってみましょう。

1 **［リーダーズ］［検索/決定］と押し、［▼］で「a², an」を選び［検索/決定］を押します。**

リーダーズ英和辞典&リーダーズ・プラスの詳細画面が表示されます。

2 **詳細画面で手書きパッドの［早見］をタッチします。**

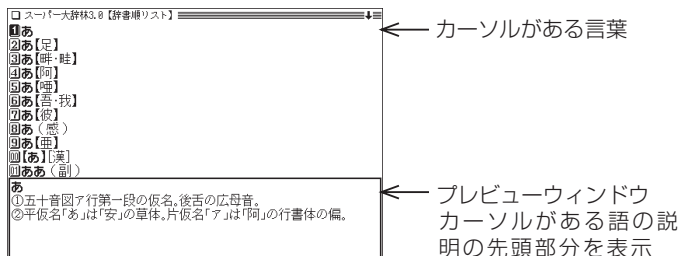
早見画面が表示されます。

□ リーダーズ／見出語・派生
⁝≡早見
1 a², an
2 a
3 1 一つの, ある一人の; ある
4 2 …というもの, すべて…
5 3 a 一…, 一つの ; ただ一つの
6 b
7 4
8 a …の一片, 一塊 ; …の一人前, 一回分
9 b …の一例 ; …の一種
00 c …の結果
01 5 …という人; …家の人; …のような人; …の作品
02 6 同じ
03 7 …につき
04 8 : ➡a few, a ➡little, ➡a good many.

3 **［▼］、［▲］で見たい語（意味）を選び［検索/決定］を押します。**

選んだ語（意味）を先頭に表示した詳細画面が表示されます。

参考 ● 早見機能が使えないコンテンツは310ページをご覧ください。

候補の言葉の意味を一部見る（プレビュー表示）

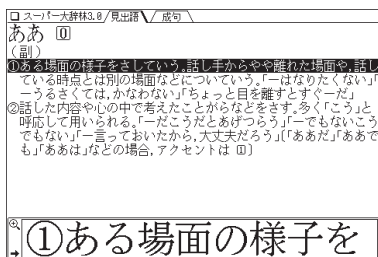
用語を調べるとき、多くの言葉がリスト表示されて目的の言葉がどれか迷うことがあります。
このようなときに、説明などの一部を見る機能です。
メニュー を押し、「**国語系**」から「**スーパー大辞林3.0**」を選び、入力／選択画面にしたあと、 検索/決定 を押してください。スーパー大辞林の辞書順リストが表示され、先頭の言葉の説明の一部が下側の窓（プレビューウィンドウ）に表示されます。窓が表示されないときは 機能 切替（プレビュー）と押してください。

- ▼、▲ でカーソルを別の語へ移すと、その語の説明などが表示されます。
- 機能 切替（プレビュー）と押すごとに、プレビュー表示の入（下表示）/入（右表示）/切（なし）が切り替わります。
  プレビュー表示入（下表示/右表示）のときは、リスト画面下側または右側にプレビューウィンドウが表示されます（漢字源や、タイトルなどの項目を選んでいく形式のリスト画面、窓（ウィンドウ）に表示されるリスト画面などを除く）。

参考 ● プレビュー表示は79ページの方法でも設定する（切り替える）ことができます。

基本編　画面表示を変える

文字を1行ごとに拡大して見る（ズーム機能）

詳細画面（例えば前ページの画面で、▼で「**ああ**」を選び 検索/決定 を押します）で 機能 文字大（ズーム）と押してください。画面下に**ズームウィンドウ**（窓）が表示され、対象行の文字が最大の文字サイズで表示されます。▼、▲で行を選び、▶、◀で左右に送って見たいところを表示させます。

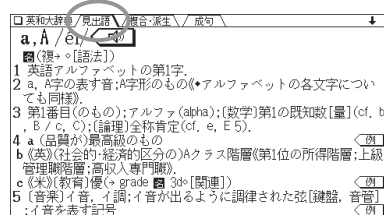
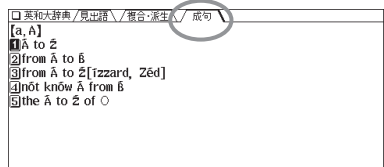
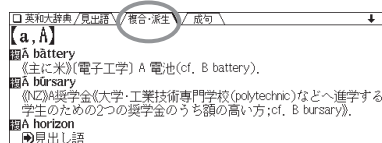
スーパー大辞林3.0／見出語／成句
ああ ⓪
（副）
①ある場面の様子をさしていう。話し手からやや離れた場面や，話している時点とは別の場面などについていう。「一はなりたくない」「一うるさくては，かなわない」「ちょっと目を離すとすぐ一だ」
②話した内容や心の中で考えたことがらなどをさす。多く「こう」と呼応して用いられる。「一だこうだとあげつらう」「一でもないこうでもない」「一言っておいたから，大丈夫だろう」〔「ああだ」「ああでも」「ああは」などの場合，アクセントは ①〕
①ある場面の様子を

ズームウィンドウ

- ズームウィンドウ内は“➡”、“⬅”シンボルの表示に従って▶、◀で1文字ずつ左右に送ることができます。
  また▼、▲で1行ずつ送ることができます。
- ウィンドウを閉じるときは 戻る を押します。

参考 ● ズーム機能が使えるコンテンツは310ページをご覧ください。

画面に╱　╲（タブ）が表示されたとき

英和辞典などでは、詳細画面の上部に╱　╲（╱　╲）マーク（タブ）が表示されます。
タブは、現在の表示の種類（見出語など）を示します。また、タブが複数表示されているときは、関連する内容があることを示し、切替 で切り替えて内容を見ることができます。

ここでは例として、英和大辞典 検索/決定 検索/決定 と押し、ジーニアス英和大辞典の詳細画面を表示させています。

成句を選んで 検索/決定 を押せば、その訳語などを見ることができます。

画面に マークが表示されたとき

型マークは下記の種類があり、関連する例文や解説、コラム（NOTE）、図、表が収録されていることを示します。

このマークが表示されている画面で手書きパッドの 例/解説 図・表 NOTE または 図・表 Table NOTE をタッチするとマークが白黒反転表示になります。

（OXFORD Thesaurus（類語辞典）では、手書きパッドは 図・表 Table NOTE と表示されます。）

マークが複数あるときは ▼、▲、▶、◀ で反転表示を調べたいマークに移します。

検索/決定 を押すと、収録されている内容が表示されます。

- 例や解説マークを選んだ後に、違う例や解説を ▶ や ◀ で順番に表示させることができます。（例や解説マークが複数あるとき）
- 図や表マークを選んだ後に、違う図や表を表示させるときは、戻る で図などを閉じ、マークを選び直して 検索/決定 を押します。（図や表マークが複数あるとき）

終了するときは 戻る を2回押します。

マークの種類と、表示されるコンテンツ例

例、解説 ：ジーニアス英和大辞典など
NOTE ：OXFORD英英辞典など
Table ：OXFORD Thesaurus（類語辞典）
図 ：ブリタニカ国際大百科事典など
表 ：日経パソコン用語事典など
（音声マーク）は57ページをご覧ください。
（ジャンプマーク）は67、69ページをご覧ください。

【例】ジーニアス英和大辞典の画面で例や解説を見ましょう。

1 英和大辞典 検索/決定 と押し、▼ で「a¹, an」を選び 検索/決定 を押します。

2 手書きパッドの 例/解説 図·表 NOTE をタッチします。

マークが反転表示されます。

3 ▼、▲、▶、◀ でマークを選び、検索/決定 を押します。

英和大辞典／見出語

a¹ /《弱》ə;《強》eɪ, éɪ/ ,an

〔初12c;古英語 ān (ひとつ)〕

形 解説

I [a(n)+Ⓒ単数名詞]

[語法]

(1) [a と an] a は次の音が子音の場合, an は次の音が母音の場合に用いる. くわしくは→ an.

(2) [弱形と強形] 通例, 弱形 /ə, ən/であるが, 次のような場合は強形 /eɪ, æn/を用いる. a)(演説などで)特に強調するとき: a/éɪ/ new nation (1つの)新しい国(家) / make á real effort 本腰を入れてがんばる. b)「確かに, 間違いなく, 全く」の意を表すとき: It's not a/ə/ good car, but it's a/éɪ/ car. いい車ではないが, 車であることに変りはない. c)対照的に用いるとき: I didn't write a/éɪ/ pen, but the/ðíː/ pen. a pen と書いたのではなく the pen と書いたのだ《◆the も強形》. d)口ごもるとき: He's bought a

例/解説ウィンドウなど →

画面右上に "↓" や "↑" が表示されたときはウィンドウ内に表示されていない部分があります。

∨、∧ や ▼、▲ で送って確認します。

4 別の例や解説があるときは ▶ や ◀ で表示させます。

5 終了するときは 戻る を2回押します。

1回目で例/解説ウィンドウが閉じ、2回目でマークの反転表示が解除されます。

音声を聞く

◆音量小、音量大で、適正な音量に調整してください（☞80ページ）。

マークを表示する（音声を聞く）

メインメニュー画面でマークが付いているコンテンツにはMP3形式の音声データが収録されている画面があり、その箇所にマーク（音声マーク）が表示されます（字幕リスニングのコンテンツを除く）。

音声再生方法

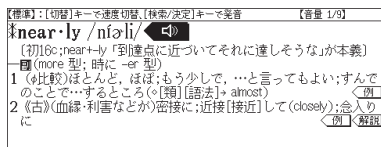
1 例えばジーニアス英和大辞典で「nearly」の詳細画面を表示させます。

マークが再生対象の語や文の後ろ等に表示されます。

2 訓を押してマークを反転表示（）させます。

3 検索/決定を押します。

音声が再生されます。

【標準】：[切替]キーで速度切替、[検索/決定]キーで発音　【音量 1/9】
‡near·ly /níəli/
〔初16c;near+-ly「到達点に近づいてそれに達しそうな」が本義〕
―副(more 型; 時に -er 型)
1 (φ比較)ほとんど，ほぼ;もう少しで，…と言ってもよい;すんでのことで…するところ(◇[類][語法]→ almost)　例
2《古》(血縁·利害などが)密接に;近接[接近]して(closely);念入りに　例　解説

- 反転表示（）されているときは検索/決定を押すたびに、音声が再生されます。
- が複数あるときは手順2の後、▼、▶などで反転を目的のマークへ移して検索/決定を押します。
- マークをに戻すときは戻るを押します。
- 音声再生を途中で止めるときは戻るを押します。

参考
- 上記手順2で訓を押すと音声再生が始まるコンテンツもあります。（例えば☞113ページ）
- マークが反転表示しているとき、または次項で説明のように英単語などが反転しているときは、一度音声を再生した後、切替（または手書きパッド）で音声の再生速度を切り替えることができます。また、80ページの方法で切り替えることができます。

MP3形式の音声データは各国のネイティブスピーカー（native speaker）の音声を収録しています。
「スーパー大辞林3.0」は、鳥、虫などの動物の声や、クラシック音楽（一部）を収録しています。

英単語をネイティブの発音で聞く

各辞書の詳細画面に表示されている英単語などを音声データを利用して発音させることができます。

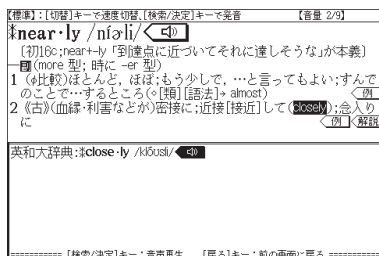
1 **例えばジーニアス英和大辞典で「nearly」の詳細画面を表示させます。**

マークが再生対象の語や文の後ろ等に表示されます。

2 **を押します。**

先頭の英単語などが反転表示されます。（マークがあるとマークが反転表示されます。）

3 **▼、▶などで発音させたい単語を反転させ 検索/決定 を押します。**

選んだ英単語などの音声データが表示されます。
（右の例では音声も再生されます。）

- **音声データが収録された英単語などが1つだけ見つかったときは**
  先の例のように、自動的に音声を再生します。
- **英単語などが複数見つかったときは**
  選択ウィンドウに候補が表示されます。
  ▼、▲で選んで 検索/決定 を押すと音声が再生されます。

- 音声再生を途中で止めるときや、画面を戻るときは 戻る を押します。

- **ネイティブ音声データが収録されていない英単語などが見つかったときは**
  選択ウィンドウに、先頭に「TTS音声:」と表示した候補が表示されます。
  ▼、▲ で選んで 検索/決定 を押すとTTS音声で読み上げられます。

参考
- TTS音声により、単語などが読み上げられているときは、画面右上に TTS シンボルが表示されます。
- TTS：合成された音声での読み上げ（☞59、61ページ）。

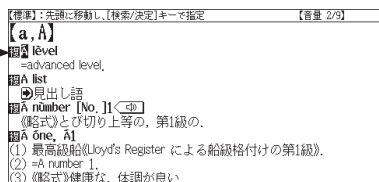
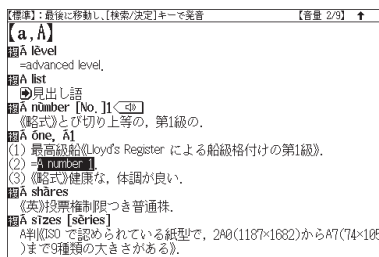
英語例文などの読み上げ（TTSでの音声読み上げ）

多くの収録コンテンツで、表示される英単語や英語例文、数字などをTTS（Text To Speech：合成音声）で読み上げさせることができます。（☞61ページ「TTSによる音声読み上げ機能について」）

範囲を指定して読み上げさせる

1 **例えばジーニアス英和大辞典などの詳細画面で 機能 🔊読（読み上げ）と押します。**

■カーソル（文字の反転表示）が表示されます。

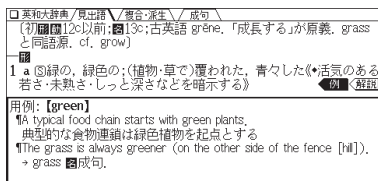
【標準】：先頭に移動し、［検索/決定］キーで指定　【音量 2/9】
【a，Ā】
複Ā lēvel
=advanced level.
複A list
➡見出し語
複Ā nŭmber ［No.］1
《略式》とび切り上等の，第1級の．
複Ā ōne，Ā1
(1) 最高級船《Lloyd's Register による船級格付けの第1級》．
(2) =A number 1.
(3) 《略式》健康な，体調が良い．

2 **▼、▶などで反転表示（カーソル）を読み上げたい範囲の先頭の単語へ移して 検索/決定 を押し、▶で反転表示をのばして範囲を指定します。**

3 **検索/決定 を押します。**

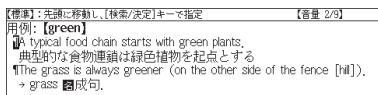
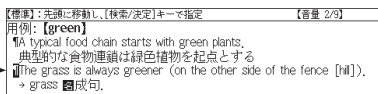
反転している文が読み上げられます。

- 再生中に 戻る を押すと再生が中止されます。読み上げ終了後に 戻る を1回押すと範囲指定が解除され、もう1回押すと■カーソルが消えます。

参考
- 範囲指定できるのは、半角のアルファベット、数字です。それ以外の文字や記号があると、範囲を広げることができません。また、文末の改行を超えて範囲を広げることはできません。
  なお、英文の途中にカッコで囲まれた部分がある場合、カッコで囲まれた部分を含んだ範囲を指定できる場合がありますが、カッコ内は発音しません。
- 選択できる範囲は画面に表示されている内容のみです。範囲指定中に画面を送ることはできませんので、必要な文全体を画面に表示させてから範囲指定をしてください。
- 反転している単語の音声の再生速度は、切替 や80ページの方法で切り替えることができます。

例文を読み上げさせる

1 例えばジーニアス英和大辞典の詳細画面に〈例〉が表示されているときは、手書きパッドの［例／解説 図・表 NOTE］をタッチし、［検索/決定］を押して例文を表示させます。

2 ［機能］［読み上げ］（読み上げ）（または［読み上げ］）と押します。

詳細画面に用例が表示され、■カーソル（文字の反転表示）が表示されます。

3 ［▼］、［▶］などで読み上げさせる例文の例文マーク（¶）へ反転表示（カーソル）を移します。

4 ［検索/決定］を押します。

例文が読み上げられます。

- 読み上げ終了後［戻る］で前の画面に戻ります。

参考
- 例文マーク（¶）に反転表示（カーソル）があるとき、その例文を読み上げます。ただし、例文内のカッコで囲まれた語は読み上げません。
- 上の例では、〈例〉マークに例文が収録されている場合について説明しましたが、詳細画面の解説などの中に例文が収録されている場合は、手順1の操作は行いません（各コンテンツの例文マーク：☞次ページ）。

TTSの読み上げ機能が働かないコンテンツ

◆テスト機能があるコンテンツのテスト画面では、読み上げ機能は働きません。

例文を読み上げ可能なコンテンツと例文マーク

◆英語例文の読み上げ可能なコンテンツと、《　》内に例文マークを示します。

- リーダーズ英和辞典＆リーダーズ･プラス《¶》
- ジーニアス英和大辞典《¶》
- グランドコンサイス和英辞典《¶》
- OXFORD英英辞典(ODE)《◇》
- OXFORD現代英英辞典(OALD)《◇》
- OXFORD Thesaurus(類語辞典)《 ex. 》
- OXFORD Collocations(連語辞典)《・》
- 英和活用大辞典《¶》
- TOEIC® テストの英文法《●》、《・》(「テストをする」は除く)
- 英会話とっさのひとこと辞典《・》、《▷》、《▶》、《↔》、《→》
- 英語類語使い分け辞典《・》
- 英会話Make it!《・》、《A:》、《B:》、《C:》
- これが英語で言えますか《●》、《・》

TTSによる音声読み上げ機能について

TTSによる音声読み上げ機能は音声合成技術により英単語等を読上げます。

音声読み上げ機能は、英単語や英語例文を一切の誤りなく読み上げることを保証するものではありません。また、

- 英語以外（ドイツ語など）を読み上げた場合、英語と見なして読み上げるため発音は正しいものではありません。
- 同じつづりで意味合いにより発音が異なる語などは正しく発音されないことがあります。
- 日本語や中国語、ピンイン、記号などは読み上げません。

なお、お客様または第三者が本機能の使用により生じた損害、逸失利益につきましては、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社および使用許諾権者は一切責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

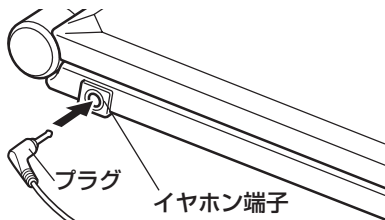
イヤホンで音声を聞くときは

付属のイヤホンで音声を聞くときは、イヤホンのプラグを本体左側面のイヤホン端子に接続します。

◆ 音量小 を数回押して、小さい音量にしておいてください。

1 **入／切 を押して電子辞書の電源を切ります。**

2 **イヤホンのプラグをイヤホン端子に接続します。**

- プラグは奥まで完全に差し込んでください。
- プラグの抜き差しは必ずプラグを持って行ってください。コードを引っ張ると故障の原因になります。

3 **電子辞書の電源を入れ、音声を再生します(57、59ページ参照)。**

- 音量小、音量大 で、適正な音量に調整してください。

参考
- 内蔵スピーカーで音声などを聞くときはイヤホンのプラグをイヤホン端子から抜いておいてください。

音量を調整する

- 音量小 を押すごとに、音量が下がります。
  音量大 を押すごとに、音量が上がります。
  音量を上げすぎるとスピーカーやイヤホンからの音が割れたり、歪んだりすることがありますので、聞きやすい音になるように調整してください。

音声が聞けるのは･･･

57ページに記載の音声再生、59ページに記載の音声読み上げ機能での読み上げなどにより音声を聞くことができます。
また、別売の電子辞書専用コンテンツカードの中には音声データが含まれているものがあり、それらの音声を再生して聞くことができます。なお、これらの音声データはモノラルの場合があります。

注意
- **スピーカーで聞くときは**
  MP3データはコンテンツによって音の大きさが異なります。
  スピーカーで聞いたとき、音量調整を大きくしても音が小さい／音が歪む場合は、付属のイヤホンで聞いていただくことをお勧めします。

便利な使いかた

言葉を探すいろいろな方法を説明します。

読みやスペルの一部を省略して検索する

読みや単語の一部を“**?**”（ワイルドカード）または“**～**”（ブランクワード）に置き換えて検索することで、はっきりしない語も探すことができます。

ワイルドカード：“？”は文字数がわかっているとき、不明な文字の代わりに入力します。（読み：最大12個、スペル：最大19個）
（例）「う？？？ざくら」「se????y」

ブランクワード：“～”は文字数もわからないとき、複数の文字の代わりに1個だけ入力します。
（例）「う～ざくら」「se ～ y」「～ men」

- “？”は 機能 X（？）、“～”は 機能 Z（～）と押して入れます。
- “？”は先頭に使えません。“～”は最後に使えません。
- “？”と“～”を同時に使うことはできません。

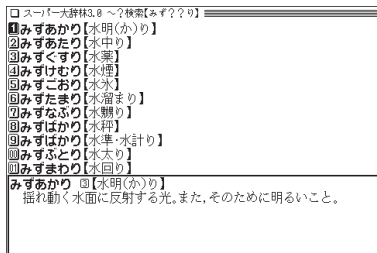
また、311ページの「**“？”、“～”が使えるコンテンツ**」で示すコンテンツの入力画面および一括検索の入力画面で、次の場合に利用できます。これ以外では利用できません。

- 「日本語」入力欄、「読み」入力欄に入力する場合
  ただし、漢字を入力したときは利用できません。
  また、スーパー大辞林の逆引き、分野別小辞典でも利用できません。
- 「スペル」入力欄に入力する場合
  ただし、スペルチェックや成句検索の入力画面では利用できません。

なお、デイリー日中英・中日英辞典の「ピンイン」入力欄で、ピンイン入力時にもご利用いただけます。

1 **例えばスーパー大辞林の入力画面で「みず？？り」と入れます。**

2 検索/決定 を押して検索します。

□ スーパー大辞林3.0 ～?検索【みず??り】
1みずあかり【水明(か)り】
2みずあたり【水中り】
3みずぐすり【水薬】
4みずけむり【水煙】
5みずごおり【水氷】
6みずたまり【水溜まり】
7みずなぶり【水嬲り】
8みずばかり【水秤】
9みずばかり【水準・水計り】
10みずぶとり【水太り】
11みずまわり【水回り】
みずあかり ③【水明(か)り】
揺れ動く水面に反射する光。また，そのために明るいこと。

3 ▼、▲で目的の語を選択し 検索/決定 を押します。

詳細画面が表示され、意味などが表示されます。

参考
- 戻る を押すと前の画面に戻ります。
- 機能 戻る (リスト) と押すと辞書順 (収録順) のリスト表示になります。

複数の辞書を一括して調べる (一括検索)

複数のコンテンツ (辞書など) を対象にして言葉を調べることができます (**一括検索できるコンテンツ**：☞311ページ)。
文字を入力中は1字ごとに候補を絞り込む**絞り込み検索**で探し、候補が多い場合などには、**完全一致検索**に切り替えて探すことができます。
また、日本語の読み (仮名) やスペルで検索するときは、“～” や “?” を使用して検索することもできます (☞63ページ)。

【例】「かいけい」を一括検索しましょう。

この例ではプレビュー表示を「切」にして説明しています。

1 一括検索 を押します。

一括検索の入力画面が表示されます。
入力する文字種に合わせて、▼、▲で入力欄を選びます。

□ 一括検索
spelling ?【_ 】
日本語【 】
中国語【 】
ピンイン ?【 】

2 例えば日本語入力欄に「かいけい」を入れます。

1字入れるごとに候補が絞り込まれていきます。
日本語の漢字、中国語（簡体字）は手書き入力します。（☞36ページ）

- ピンイン入力時は［検索/決定］を押して検索を行います。この場合、手順**3**の画面切り替えはできません。

□一括検索／絞り込み検索＼／完全一致検索＼
[切替]キーで入力した語と同じ言葉を表示します
日本語【かいけい_ 】
大辞林:かいけい【会計】
大辞林:かいけい【海景】
大辞林:かいけい【塊茎】
大辞林:かいけい【会稽】
大辞林:かいけい【快慶】
大辞林:かいけいがく【会計学】
大辞林:かいけいかんさ【会計監査】
大辞林:かいけいかんさにん【会計監査人】
大辞林:かいけいけんさいん【会計検査院】
大辞林:かいけいけんさかん【会計検査官】
大辞林:かいけいざん【会稽山】
大辞林:かいけいさんよ【会計参与】
大辞林:かいけいし【会計士】

3 完全一致検索で見るときは［切替］を押します。

入力した文字と一致する見出し語がリスト表示されます。

- 入力した文字を変更するときは［切替］を押して絞り込みの画面に戻って行います。

□一括検索／絞り込み検索＼／完全一致検索＼
[切替]キーで続けて調べたい語を入力できます
【かいけい】
1大辞林:かいけい【会計】
2大辞林:かいけい【海景】
3大辞林:かいけい【塊茎】
4大辞林:かいけい【会稽】
5大辞林:かいけい【快慶】
6和英:かいけい【会計】
7和英:かいけい【塊茎】
8和英:かいけい【会稽】
9類語新辞典:かいけい【会計】《経済》
00類語新辞典:かいけい【塊茎】《茎》
01Make it:会計
02デイリー日中英:かいけい【会計】
03ブリタニカ:かいけい【会計】

4 ［▼］、［▲］で目的の語を選び［検索/決定］を押します。

辞書などの詳細画面が表示され、意味などが表示されます。

参考 ● ［戻る］を押すと前の画面に戻ります。

候補がないときは

手順**2**で文字を入れていったとき、絞り込む候補がなくなると《該当語なし》と表示されますので、文字を修正・変更するか、［クリア］を押してから新たに入力してください。
また、［切替］を押して完全一致検索に切り替えようとしたとき、該当する語がない場合は「見つかりません」と一時表示をして、元の画面に戻ります。

一括検索について

- 目的の語を選択した後は、通常の調べかたで表示させたときと同じ動作になります。
- 目的の語を選択した後の画面で［クリア］を押したときは、一括検索の入力画面に戻ります。

詳細画面から別の語を調べる（W検索を使う）

詳細画面に別のウィンドウを開いて、別の語を調べることができます。

1 **例えばジーニアス英和大辞典で「apple」と入れ、検索/決定 を押して「apple」の詳細画面を表示させます。**

2 **手書きパッドの W検索 をタッチします。**

W検索ウィンドウが表示されます。

3 **検索する言葉（例えば「ぶどう」）を入れます。**

入力する文字種に合わせ、▼、▲ で入力欄を選んで入力します。

英和大辞典／見出語／複合・派生／成句
ap·ple /ǽpl/
〔初12c以前;古英語 æppel（果実，リンゴ）〕
名 Ⓒ
1〔植〕リンゴ(Malus pumila)《◆fruit の中で最も典型的なものとされ
W検索
spelling ?【　】
日本語【ぶどう_　】
中国語【　】
ﾋﾟﾝｲﾝ ?【　】

4 **検索/決定 を押します。**

W検索ウィンドウに候補が表示されます。

英和大辞典／見出語／複合・派生／成句
ap·ple /ǽpl/
〔初12c以前;古英語 æppel（果実，リンゴ）〕
名 Ⓒ
1〔植〕リンゴ(Malus pumila)《◆fruit の中で最も典型的なものとされ
W検索【ぶどう】
1 大辞林:ぶどう【葡萄】
2 大辞林:ぶどう【武道】
3 大辞林:ぶどう【無道・不道】
4 大辞林:ぶどう【舞童】
5 和英:ぶどう【武道】
6 和英:ブドウ【葡萄】
7 類語新辞典:ぶどう【武道】《武芸》
8 類語新辞典:ぶどう【葡萄】《樹木》
9 ﾃﾞｲﾘｰ日中英:ぶどう【葡萄】
0 ブリタニカ:ぶどう【武道】

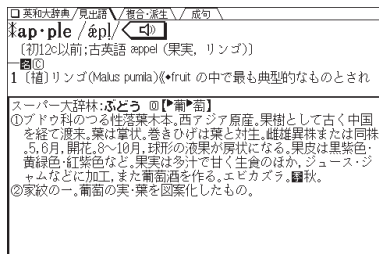
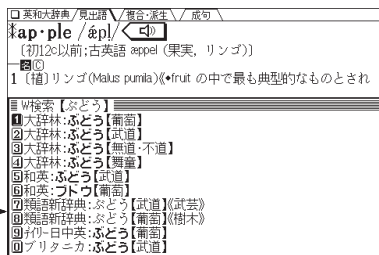
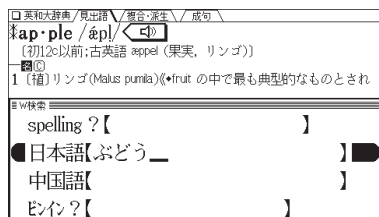
W検索ウィンドウ→

5 **▼、▲ で表示させたい語を選び 検索/決定 を押します。**

W検索ウィンドウに詳細画面が表示されます。

英和大辞典／見出語／複合・派生／成句
ap·ple /ǽpl/
〔初12c以前;古英語 æppel（果実，リンゴ）〕
名 Ⓒ
1〔植〕リンゴ(Malus pumila)《◆fruit の中で最も典型的なものとされ
スーパー大辞林:ぶどう ◎【▶葡▶萄】
①ブドウ科のつる性落葉木本。西アジア原産。果樹として古く中国を経て渡来。葉は掌状。巻きひげは葉と対生。雌雄異株または同株。5,6月，開花。8～10月，球形の液果が房状になる。果皮は黒紫色・黄緑色・紅紫色など。果実は多汁で甘く生食のほか，ジュース・ジャムなどに加工，また葡萄酒を作る。エビカズラ。季秋。
②家紋の一。葡萄の実・葉を図案化したもの。

6 **検索/決定 を押すと、W検索ウィンドウに表示されているコンテンツ（辞書など）の詳細画面が表示されます。**

参考 ● 戻る を押すと前の画面に戻ります。

画面内の語を調べる（Sジャンプを使う）

辞書を引いた内容（詳細画面）の中にわからない言葉があるときは、その言葉をコンテンツ間を飛び越えて調べることができます（**ジャンプできるコンテンツ**：☞313ページ）。

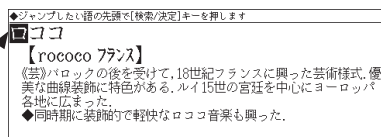
漢字、ひらがな、カタカナの語は、カーソルで範囲指定して調べます。

英単語やジャンプマーク（➡）が示す語は、カーソルまたは［Sジャンプ］で選んで（☞69ページ）調べることができます。

1 **例えば［メニュー］を押し、「国語系」から「パーソナルカタカナ語辞典」を選んで「ロココ」と入れ［検索/決定］を押して詳細画面にします。**

2 **詳細画面で［Sジャンプ］を押します。**

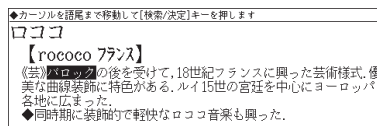
■カーソル（文字の反転表示）が表示されます。

◆ジャンプしたい語の先頭で[検索/決定]キーを押します
ロココ
【rococo フランス】
《芸》バロックの後を受けて，18世紀フランスに興った芸術様式．優美な曲線装飾に特色がある．ルイ15世の宮廷を中心にヨーロッパ各地に広まった．
◆同時期に装飾的で軽快なロココ音楽も興った．

3 **［▼］、［▲］、［▶］、［◀］で反転表示（カーソル）を移して、調べたい語を選びます。**

- 英単語やジャンプマーク（➡）が示す語は、その語全体が選ばれます（☞69ページ）。

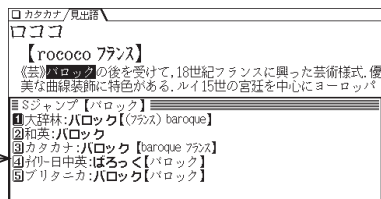
「バロック」を範囲指定する場合

先頭文字「バ」にカーソル“■”を移して［検索/決定］を押し、続いて［▶］で最後尾の文字「ク」までカーソル“■”を移動させます（1文字の指定ではこの操作は不要です）。

◆カーソルを語尾まで移動して[検索/決定]キーを押します
ロココ
【rococo フランス】
《芸》バロックの後を受けて，18世紀フランスに興った芸術様式．優美な曲線装飾に特色がある．ルイ15世の宮廷を中心にヨーロッパ各地に広まった．
◆同時期に装飾的で軽快なロココ音楽も興った．

- 範囲指定について、69ページも参照ください。
- 指定を解除するときは［戻る］や［クリア］を押します。

4 **［検索/決定］を押します。**

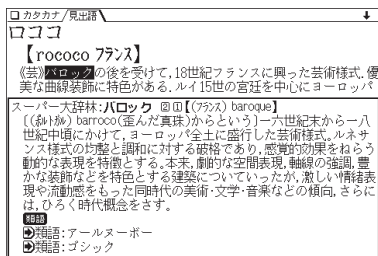
ジャンプウィンドウに候補が表示されます。

カタカナ／見出語
ロココ
【rococo フランス】
《芸》バロックの後を受けて，18世紀フランスに興った芸術様式．優美な曲線装飾に特色がある．ルイ15世の宮廷を中心にヨーロッパ
Sジャンプ【バロック】
1 大辞林：**バロック**【（フランス） baroque】
2 和英：**バロック**
3 カタカナ：**バロック**【baroque フランス】
4 デイリー日中英：**ばろっく**【バロック】
5 ブリタニカ：**バロック**【バロック】

ジャンプウィンドウ →

参考 ● 候補は、選択した語と一致する語、一致する語がないときは選択した語を先頭に含む語（英単語は一致する語のみ）が表示されます。なお ➡ が示す語や、1語だけ一致するときはウィンドウに詳細画面が表示されます。
● 候補になる語が１語もないときは「見つかりません」と一時表示されます。
● 候補は最大150件まで検索されます。

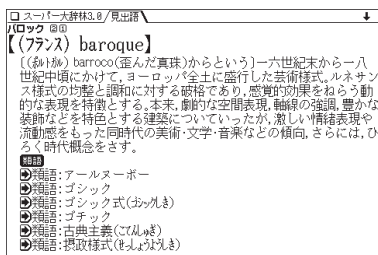
5 **▼、▲で調べたいコンテンツを選び 検索/決定 を押します。**

ジャンプウィンドウに詳細画面が表示されます。

カタカナ／見出語
ロココ
【rococo ﾌﾗﾝｽ】
《芸》バロックの後を受けて，18世紀フランスに興った芸術様式．優美な曲線装飾に特色がある．ルイ15世の宮廷を中心にヨーロッパ
スーパー大辞林：バロック ②①【(ﾌﾗﾝｽ) baroque】
〔(ﾎﾟﾙﾄｶﾞﾙ) barroco(歪んだ真珠)からという〕一六世紀末から一八世紀中頃にかけて，ヨーロッパ全土に盛行した芸術様式。ルネサンス様式の均整と調和に対する破格であり，感覚的効果をねらう動的な表現を特徴とする。本来，劇的な空間表現，軸線の強調，豊かな装飾などを特色とする建築についていったが，激しい情緒表現や流動感をもった同時代の美術･文学･音楽などの傾向，さらには，ひろく時代概念をさす。
類語
➡類語：アールヌーボー
➡類語：ゴシック

画面右上に“⬇”や“⬆”が表示されているときは ∨、∧ などでウィンドウ内を送ることができます。

6 **検索/決定 を押してジャンプします。**

選択した語の詳細画面が表示されます。

スーパー大辞林3.0／見出語
バロック ②①
【(ﾌﾗﾝｽ) baroque】
〔(ﾎﾟﾙﾄｶﾞﾙ) barroco(歪んだ真珠)からという〕一六世紀末から一八世紀中頃にかけて，ヨーロッパ全土に盛行した芸術様式。ルネサンス様式の均整と調和に対する破格であり，感覚的効果をねらう動的な表現を特徴とする。本来，劇的な空間表現，軸線の強調，豊かな装飾などを特色とする建築についていったが，激しい情緒表現や流動感をもった同時代の美術･文学･音楽などの傾向，さらには，ひろく時代概念をさす。
類語
➡類語：アールヌーボー
➡類語：ゴシック
➡類語：ゴシック式(ｺﾞｼｯｸしき)
➡類語：ゴチック
➡類語：古典主義(こてんしゅぎ)
➡類語：摂政様式(せっしょうようしき)

参考 ● 戻る を押すと前の画面に戻ります。

コンテンツを指定してジャンプするには

● 手順**4**で 検索/決定 の代わりに リーダーズ や 英和大辞典 を押すとそのコンテンツ（ジャンプ対象コンテンツ）のみが検索対象になります。

ジャンプについて

● ジャンプした後は、通常の調べかたで表示させたときと同じ動作になります。
● ジャンプした先の画面で クリア を押したときは、ジャンプを始める前に使用していたコンテンツの入力画面などに戻ります。
● ジャンプ先でジャンプをする、というようにジャンプを重ねた場合、戻る で最大10回までは戻ることができます。10回を超えてジャンプを重ねた場合、11回目の戻りでリスト画面などへ戻ります。

ジャンプマークのジャンプ

- 各コンテンツの詳細画面で“ ➡ ”マークの後に示される語は同じコンテンツ内でジャンプします。

➡ マークで示す語や英単語の選択

- 画面内に“ ➡ ”マークで示す語や、英単語が表示されている場合は、[Sジャンプ]を押すたびに、表示されている“ ■ ”カーソルより後の、“ ➡ ”マークで示す語、および英単語へカーソルが移っていきます。
  表示されている最後の語までカーソルが移った後は、1行ずつ画面を送り、対象の語が出てくれば、その語にカーソルが移ります。
  行き過ぎたときは [▲] や [◀] でカーソルを戻してください。

範囲指定について

- 範囲指定できるのは、漢字、ひらがな、カタカナが連続している場合です。英字、数字、記号、マークなどがあると、そこで範囲指定は止まります。
- 範囲指定をしているとき、画面を送ることはできません。
  範囲指定したい語が、すべて画面に表示されていることを確認してから範囲指定の操作をしてください。

詳細画面の見出し語を他の辞書で調べる

詳細画面に表示されている見出し語を他の辞書で調べます（**「他の辞書で調べる」で調べられるコンテンツ**：☞314ページ）。
詳細画面が表示されているとき、見出し語が他の辞書で調べられる場合は手書きパッドに[他の辞書で調べる]が表示されます。

[他の辞書で調べる]にタッチするとウィンドウが開き、候補のコンテンツなどが表示されます。
[▼]、[▲]で候補を選んで[検索/決定]を押すと詳細画面が表示されます。

一度調べた語を再度調べたいとき（しおりを使う）

この製品では、一度調べた語は“しおり”として各コンテンツで新しいものから100件まで自動的に記憶されます（**しおり機能があるコンテンツ**：☞312ページ）。
もう一度同じ語を調べたいときは、しおりのリスト（一覧）表示から調べることができます。

1 **各コンテンツを選んでから [しおり] を押します。**

しおり表示画面が表示され、各コンテンツで調べた語が、新しいものから順にリスト表示されます。

2 **[▼]、[▲] で目的の語を選び [検索/決定] を押します。**

選択した語の詳細画面が表示されます。

参考
- しおりの表示のされかたはコンテンツにより異なる場合があります。
- しおりの記憶件数が100件を超えるときは、古いものが消されます。

しおりを１件ずつ削除する方法

1 **各コンテンツの画面で [しおり] を押し、しおり表示画面にします。**

2 **[▼]、[▲]（漢字源は [▶]、[◀]、[▼]、[▲]）で、削除したい語にカーソル（反転表示）を移し [後退] を押します。**

削除の確認画面が表示されます。

3 **[Y] キーを押します。**

選択した語が削除されます。

しおりをまとめて削除する方法

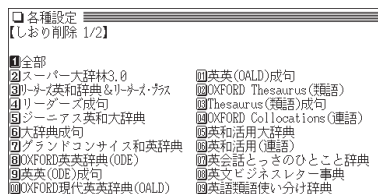
1 **[メニュー] を押し、「便利な機能」から「各種設定」を選びます。**

2 **[▼]、[▲] で「しおり削除」を選び [検索/決定] を押します。**

- 画面は [∨] [∧] で切り替えます。

```
❏各種設定
【しおり削除 1/2】

1 全部
2 スーパー大辞林3.0                    01 英英(OALD)成句
3 リーダーズ英和辞典&リーダーズ・プラス     02 OXFORD Thesaurus(類語)
4 リーダーズ成句                      03 Thesaurus(類語)成句
5 ジーニアス英和大辞典                  04 OXFORD Collocations(連語)
6 大辞典成句                         05 英和活用大辞典
7 グランドコンサイス和英辞典              06 英和活用(連語)
8 OXFORD英英辞典(ODE)                 07 英会話とっさのひとこと辞典
9 英英(ODE)成句                       08 英文ビジネスレター事典
00 OXFORD現代英英辞典(OALD)            09 英語類語使い分け辞典
```

基本編　便利な使いかた

3 [▼]、[▲]、[▶]、[◀]でしおりを削除するコンテンツ、または「全部」を選び[検索/決定]を押します。

削除の確認画面が表示されます。

4 [Y]キーを押します。

選択したコンテンツのしおり、またはすべてのしおりが削除されます。

繰り返し見たい語を登録する（単語帳を使う）

この製品には、繰り返し見たい語や覚えたい語などを登録しておく「**単語帳**」があります。単語帳があるコンテンツは313ページをご覧ください。

単語帳に語を登録する

1 登録したい語の詳細画面にします。

例えばジーニアス英和大辞典の画面で、「text」と入れて[検索/決定]を押します。

2 手書きパッドの[単語帳に登録]にタッチします。

単語帳に登録した旨のメッセージを一時表示し、詳細画面の語が単語帳に登録されます。

- 例文検索（☞154ページ）の検索後の画面では、上記手順**2**の操作で例文の前に“➡”が表示された例文選択画面になりますので、[▼]、[▲]で登録したい例文を選択して[検索/決定]を押します。

参考
- 単語帳の詳細画面からは登録できません。
- 単語帳は各コンテンツで最大500件、全体で5,000件まで登録できます。なお、単語帳以外の詳細画面でマーカーを付けた場合、その語も単語帳に登録されます（☞73ページ）。

各コンテンツの画面から、登録した語を見る

【例】ジーニアス英和大辞典の単語帳に登録した語を見ましょう。

1 ジーニアス英和大辞典の入力／選択画面にします。

（見たいコンテンツなどの画面にします。）

2 **［機能］［しおり］（単語帳）と押します。**

ジーニアス英和大辞典の単語帳が表示されます。

3 **［▼］、［▲］で目的の語を選び［検索/決定］を押します。**

選んだ語の詳細画面が表示されます。

参考
- 単語帳はコンテンツ（辞書など）のリスト表示や1件表示画面で［機能］［しおり］（単語帳）と押しても表示されます。
- データは各コンテンツと同様の順番で並びますが、成句などは見出し語よりも後に並びます。

コンテンツ一覧から、登録した語を見る

登録した単語帳のデータをコンテンツの一覧から見ることができます。

1 **［メニュー］を押し、「便利な機能」から「すべての単語帳を見る」を選びます。**

単語帳がある分類の一覧が表示されます。

単語帳　1/1
1 英語系
2 国語系
3 中国語系
4 生活
5 ビジネス
6 例文

参考
- ［メニュー］［機能］［しおり］（単語帳）と押しても、単語帳がある分類の一覧を表示することができます。

2 **［▼］、［▲］で目的の分類を選び［検索/決定］を押します。**

選んだ分類のコンテンツの一覧が表示されます。

単語帳（英語系）　1/1
1 リーダーズ英和辞典&リーダーズ・プラス　5件
2 ジーニアス英和大辞典　11件
3 グランドコンサイス英和辞典　0件
4 OXFORD英英辞典(ODE)　0件
5 OXFORD現代英英辞典(OALD)　0件
6 OXFORD Thesaurus(類語)　0件
7 OXFORD Collocations(連語)　0件
8 英和活用大辞典　0件
9 英会話とっさのひとこと辞典　0件
A 英文ビジネスレター事典　4件
B 英語類語使い分け辞典　0件

3 **［▼］、［▲］で目的のコンテンツを選び［検索/決定］を押します。**

選んだコンテンツの単語帳が表示されます。

4 **［▼］、［▲］で目的の語を選び［検索/決定］を押します。**

選んだ語の詳細画面が表示されます。

注意
- 別売のコンテンツカード内のコンテンツは、このコンテンツ一覧には表示されませんので、前ページの方法で単語帳を見てください。

覚えたい語句にマーカーを引く

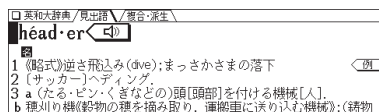
覚えたい語句にマーカーを引き単語帳に登録することで、その部分を集中的に覚えたり、マーカー部分を隠しておいて、その部分を言い当てるテストができます。

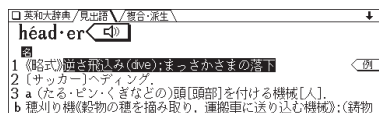
【例】 ジーニアス英和大辞典の「header」の意味にマーカーを引きます。

1 **ジーニアス英和大辞典で「header」と入力し、詳細画面を表示させせます。**

2 **［機能］［Sジャンプ］（マーカー）と押します。**

マーカーが引けるようになります。

英和大辞典／見出語／複合・派生
héad·er
名
1 《略式》逆さ飛込み(dive)；まっさかさまの落下　例
2 〔サッカー〕ヘディング.
3 a (たる・ピン・くぎなどの)頭[頭部]を付ける機械[人].
b 穂刈り機《穀物の穂を摘み取り，運搬車に送り込む機械》；(鋳物

3 **［▼］、［▲］、［▶］、［◀］でカーソル"■"を先頭の文字「逆」に移して［検索/決定］を押します。**

4 **［▶］でカーソル"■"を最後尾の文字「下」まで移します（1文字の指定では、この操作は不要です）。**

5 **［検索/決定］を押します。**

単語帳に登録した（マーカーを追加した）旨のメッセージが一時表示され、登録されます。

参考

- マーカーは1回で最大120文字まで引くことができます。
- マーカーは1つのデータに5カ所まで引くことができます。
- 項目の終わり（改行）を超えてマーカーを引くことはできません。
- マーカーを引いているときに、マーカーを消したいときは［戻る］を押します。もう一度［戻る］を押すと、カーソル"■"が消えます。

登録したマーカーを消すときは

- 手順**1**～**3**と同様の手順でマーカーが引かれている文字にカーソルを移して［検索/決定］または［後退］を押します。
  画面に表示されるマーカー削除の確認メッセージに従って［Y］を押します。

1つのデータに引かれている全てのマーカーを消すときは

マーカーテストのリスト画面（☞次ページ）で、［▼］［▲］で語を選んで［後退］を押します。
画面に表示されるマーカー削除の確認メッセージに従って［Y］を押します。

コンテンツごとに、または全コンテンツのマーカーをまとめて消すときは

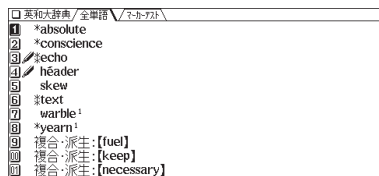
76ページを参照してください。

マーカー部分を使ってテストをする

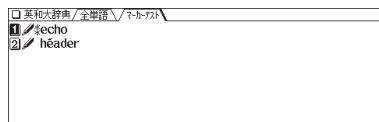
【例】 ジーニアス英和大辞典の単語帳でテストをします。

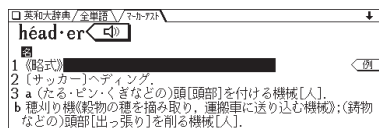
1 **ジーニアス英和大辞典の入力画面などで［機能］［しおり］(単語帳)と押します。**

ジーニアス英和大辞典の単語帳が表示されます。

□ 英和大辞典／全単語＼マーカーテスト＼
1 *absolute
2 *conscience
3 ✐⁑echo
4 ✐ hêader
5 skew
6 ⁑text
7 warble[1]
8 *yearn[1]
9 複合·派生:【fuel】
10 複合·派生:【keep】
11 複合·派生:【necessary】

2 **［切替］を押します。**

マーカーテストのリスト画面に、マーカーを付けた語が表示されます。

□ 英和大辞典／全単語＼マーカーテスト＼
1 ✐⁑echo
2 ✐ hêader

3 **テストしたい語を選び［検索/決定］を押します。**

詳細画面が表示されます。このとき、マーカーを引いた箇所の文字が隠されています。

4 **隠されている内容を言います（または考えます）。**

5 **［検索/決定］を押して隠れている内容を表示させ、言った（考えた）答えと一致しているか確認します。**

参考
- 単語帳の画面などで、前に“✐”マークが表示されている語は、マーカーが付けられていることを示します。
- 別の語でテストするときは［戻る］を押してマーカーテストのリスト画面に戻って、選び直します。

基本編　便利な使いかた

単語帳を削除（登録を解除）する方法

単語帳は、1件ずつの削除、コンテンツ別にすべて削除、製品内のすべての削除ができます。単語帳を削除しても、元の辞書などのデータは削除されません。

単語帳を1件ずつ削除する方法

1 **各コンテンツの画面で［機能］［しおり］（単語帳）と押して単語帳を表示させます。**

2 **［▼］、［▲］（漢字源は［▶］、［◀］、［▼］、［▲］）で削除したい語の番号にカーソル（反転表示）を移します。**

3 **［後退］を押します。**

削除の確認画面が表示されます。

4 **［Y］キーを押します。**

選択した語が削除されます。

参考 ● 単語帳の詳細画面で、上記**3**以降の操作を行っても削除することができます。

単語帳をまとめて削除する方法

1 **［メニュー］を押し、「便利な機能」から「各種設定」を選びます。**

2 **［▼］、［▲］で「単語帳削除」を選び［検索/決定］を押します。**

●画面は［∨］［∧］で切り替えます。

❑各種設定
【単語帳削除 1/2】

1 全部
2 スーパー大辞林3.0
3 リーダーズ英和辞典＆リーダーズ・プラス
4 ジーニアス英和大辞典
5 グランドコンサイス和英辞典
6 OXFORD英英辞典(ODE)
7 OXFORD現代英英辞典(OALD)
8 OXFORD Thesaurus(類語)
9 OXFORD Collocations(連語)
00 英和活用大辞典
01 英会話とっさのひとこと辞典
02 英文ビジネスレター事典
03 英語類語使い分け辞典
04 英会話Make it!
05 類語新辞典
06 パーソナルカタカナ語
07 漢字源
08 デイリー日中英・中日英辞典
09 ブリタニカ国際大百科事典

3 [▼]、[▲]、[▶]、[◀]で単語帳を削除するコンテンツ、 または「全部」を選び[検索/決定]を押します。

削除の確認画面が表示されます。

4 [Y]キーを押します。

選択したコンテンツの単語帳またはすべての単語帳が削除されます。

マーカーだけをまとめて消去(削除)する方法

1 [メニュー]を押し、「便利な機能」から「各種設定」を選びます。

2 [▼]、[▲]で「✐マーカー削除」を選び[検索/決定]を押します。

3 [▼]、[▲]、[▶]、[◀]でマーカーを消去するコンテンツ、 または「全部」を選び[検索/決定]を押します。

削除の確認画面が表示されます。

4 [Y]キーを押します。

選択したコンテンツのマーカーまたはすべてのマーカーが消去されます。

参考 ● 上記操作では、単語帳に登録されている語は削除されません。

コンテンツカードの単語帳をすべて削除するときは

別売のコンテンツカードで提供される辞書などに単語帳がある場合に、それらの単語帳をすべて削除するときは、手順**3**で「カード」を選んで削除してください。

この場合、カードの辞書などの単語帳がすべて削除されます。

注意 ● カード内の辞書などの単語帳データは、カードではなく、本体に記憶されます。

基本編

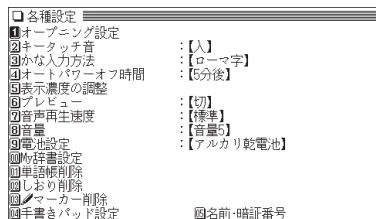
便利な使いかた

各種設定

ここでは、使いやすく設定を変える方法を説明します。

1 **メニュー を押し、「便利な機能」から「各種設定」を選びます。**

各種設定のリスト画面が表示されます。

❏ 各種設定
1 オープニング設定
2 キータッチ音 ：【入】
3 かな入力方法 ：【ローマ字】
4 オートパワーオフ時間 ：【5分後】
5 表示濃度の調整
6 プレビュー ：【切】
7 音声再生速度 ：【標準】
8 音量 ：【音量5】
9 電池設定 ：【アルカリ乾電池】
00 My辞書設定
01 単語帳削除
02 しおり削除
03 ✎マーカー削除
04 手書きパッド設定 05 名前･暗証番号

2 **▼、▲ で各種設定のリスト画面の各項目を選び、検索/決定 を押します。また、数字キーで選ぶこともできます。**

設定や切り替えなどを行う画面が表示されます。

以降、上記と同様の操作は、次のように説明します。
例：各種設定のリスト画面で「キータッチ音」を選び 検索/決定 を押します。

- **オープニング設定**：☞82ページ
- **単語帳削除**：☞75ページ
- **マーカー削除**：☞76ページ
- **名前・暗証番号設定等**：☞87ページ
- **My辞書設定**：☞84ページ
- **しおり削除**：☞70ページ

参考 ● 各種設定のリスト画面からメインメニュー画面に戻るときは 戻る を押します。

キータッチしたときの音の入／切を設定する

キーを押したとき「ピッ」と鳴るキータッチ音の「入」、「切」を設定します。

1 **各種設定のリスト画面で「キータッチ音」を選び 検索/決定 を押します。**

キータッチ音の設定画面が表示されます。

2 **▼、▲ で“✔”を移動させて入／切を選び 検索/決定 を押します。**

「入」「切」が設定され、各種設定のリスト画面に戻ります。

ひらがなの入力方法を設定する

ひらがなの入力方法を**ローマ字かな入力方式**または**50音かな入力方式**に設定します。

1 **各種設定のリスト画面で「かな入力方法」を選び［検索/決定］を押します。**

かな入力方法の設定画面が表示されます。

2 **［▼］、［▲］で"✓"を移動させて入力方法を選び［検索/決定］を押します。**

入力方法が設定され、各種設定のリスト画面に戻ります。

- **文字入力**：☞30ページ

オートパワーオフの時間を設定する

キー操作がなかったとき自動的に電源が切れる時間を設定します。（初期状態では「5分後」に設定されています。）

1 **各種設定のリスト画面で「オートパワーオフ時間」を選び［検索/決定］を押します。**

オートパワーオフ時間の設定画面が表示されます。

❏オートパワーオフ時間
キー操作をしなかったときは、自動的に電源が切れます
☐ 3分後
☑ 5分後
☐ 10分後
☐ 20分後

2 **［▼］、［▲］で"✓"を移動させて時間を選び［検索/決定］を押します。**

時間が設定され、各種設定のリスト画面に戻ります。

基本編

各種設定

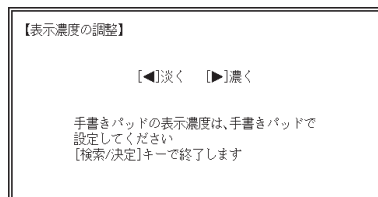
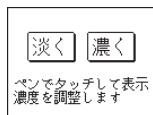
表示の濃度を調整する

メイン表示および手書きパッドの表示濃度を調整します。

1 各種設定のリスト画面で「表示濃度の調整」を選び [検索/決定] を押します。

【表示濃度の調整】

[◀]淡く　[▶]濃く

手書きパッドの表示濃度は、手書きパッドで
設定してください
[検索/決定]キーで終了します

2 メイン表示は [◀](淡く)、[▶](濃く) で見やすい濃さに調整します。

手書きパッドは、表示されている [淡く]、[濃く] にタッチして見やすい濃さに調整します。

3 調整が終わったら [検索/決定] を押します。

各種設定のリスト画面に戻ります。

参考
- メイン表示の濃度調整は各画面で、[機能] [◀](淡く)、[機能] [▶](濃く)と何回か押しても調整できます。
  [機能]を押して離した後、[◀] または [▶]を押したままにすると、濃度が連続的に変わっていきます。

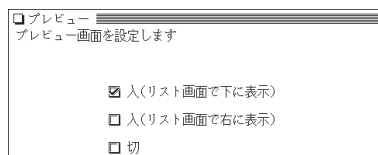
プレビュー表示のありなしを設定する

プレビュー表示(☞52ページ)の入/切および表示位置を設定します。

1 各種設定のリスト画面で「プレビュー」を選び [検索/決定] を押します。

プレビュー画面の設定画面が表示されます。

❏プレビュー
プレビュー画面を設定します

☑ 入(リスト画面で下に表示)
☐ 入(リスト画面で右に表示)
☐ 切

2 [▼]、[▲]で"✓"を移動させて表示位置または「切」を選び [検索/決定] を押します。

表示位置などが設定され、各種設定のリスト画面に戻ります。

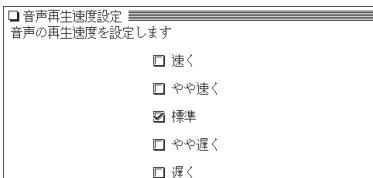
参考
- プレビュー表示ができる画面で [機能] [切替](プレビュー)と押して切り替えることもできます。

音声の再生速度を設定する

音声再生（☞57、59ページ）の速さを切り替えます。

1 各種設定のリスト画面で「音声再生速度」を選び 検索/決定 を押します。

音声再生速度設定画面が表示されます。

❏ 音声再生速度設定
音声の再生速度を設定します
☐ 速く
☐ やや速く
☑ 標準
☐ やや遅く
☐ 遅く

2 ▲、▼ で“✓”を移動させて速度を選び 検索/決定 を押します。

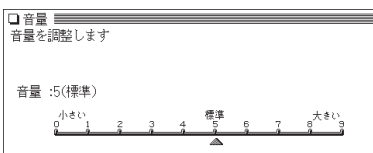
再生速度が設定され、各種設定のリスト画面に戻ります。

参考 ● 音声を再生したときの画面などで 切替 を押して（または手書きパッドで）切り替えることもできます。

音量を調整する

音声を再生できるコンテンツやMP3プレーヤー機能（☞147ページ）の音量を調整します。

1 各種設定のリスト画面で「音量」を選び 検索/決定 を押します。

音量調整の画面が表示されます。

2 ◀、▶ で音量を選び、検索/決定 を押します。

音量が設定され、各種設定のリスト画面に戻ります。

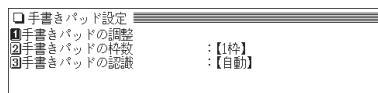
参考 ● 音声の再生画面で 音量大、音量小 を押して音量を調整することができます。（☞62ページ）

手書きパッドの設定をする

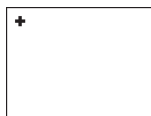
手書きパッドの位置調整をする

手書きパッドは、ボタンなどが表示される位置と、実際にタッチしたと認識される位置がずれる場合があり、このずれが小さくなるように調整します。

1 各種設定のリスト画面で「手書きパッド設定」を選び 検索/決定 を押します。

❏手書きパッド設定
1手書きパッドの調整
2手書きパッドの枠数　:【1枠】
3手書きパッドの認識　:【自動】

設定項目選択画面が表示されます。

2 ▼、▲で「手書きパッドの調整」を選び 検索/決定 を押します。

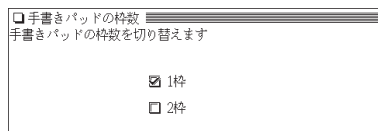
手書きパッドに ＋ マークが一つ表示されます。

3 付属のタッチペンで、＋ マークの中心（線の交点）に正確にタッチして離します。

タッチして離すと別の位置に ＋ が表示されるので、同様に中心にタッチします。＋ は4カ所に表示されます。調整が終了すると各種設定のリスト画面に戻ります。

手書きパッドの枠数を設定する

手書きパッドで手書きする枠の数を設定します。

1 先の設定項目選択画面で「手書きパッドの枠数」を選び 検索/決定 を押します。

❏手書きパッドの枠数
手書きパッドの枠数を切り替えます
☑ 1枠
☐ 2枠

枠数設定画面が表示されます。

2 ▼、▲ で "✔" を移動させて「1枠」、「2枠」を選び 検索/決定 を押します。

選択した項目が設定され、各種設定のリスト画面に戻ります。

手書き文字の認識方法（自動←→手動）を切り替える

1 先の設定項目選択画面で「手書きパッドの認識」を選び 検索/決定 を押します。

認識方法設定画面が表示されます。

2 **▼、▲で"✓"を移動させて「自動」、「手動」を選び 検索/決定 を押します。**

認識方法が設定され、各種設定のリスト画面に戻ります。

参考 ● 手書きパッドの 自動/手動 ボタンでも切り替えられます（☞37ページ）。

電源を入れたときの画面（オープニング画面）を設定する

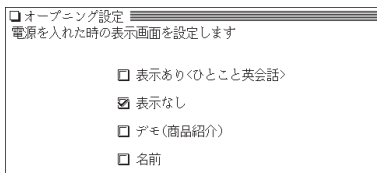
入／切 を押して電源を入れたときに一定時間表示される画面（オープニング画面）を設定することができます。

表示あり　：「ひとこと英会話」※を表示します。
表示なし　：電源が切れる前の画面またはメニュー画面を表示します。
デモ（商品紹介）：商品の紹介をデモ形式で表示します。
名前　：登録した名前を表示します。

※オープニング画面で表示される「ひとこと英会話」の内容は、語学春秋社刊行「英会話 Make it!」から抜粋・電子化されたデータです。

1 **各種設定のリスト画面で「オープニング設定」を選び 検索/決定 を押します。**

初期状態では「表示なし」になっています。

❏オープニング設定
電源を入れた時の表示画面を設定します
☐ 表示あり〈ひとこと英会話〉
☑ 表示なし
☐ デモ（商品紹介）
☐ 名前

2 **▼、▲で"✓"を移動させてオープニングの設定を選び 検索/決定 を押します。**

- 「表示あり」、「表示なし」、「名前」を選んだ場合は、その項目に設定され各種設定のリスト画面に戻ります。
- 「デモ（商品紹介）」を選んだ場合は、デモの開始確認画面が表示されます。この画面で Y を押すとデモが始まり、 N を押すとメインメニュー画面が表示されます。
次回から 入／切 で電源を入れると、デモの開始確認画面が表示されるようになります。

オープニング画面を停止してコンテンツを使いたいときは

オープニング画面表示中に メニュー や クリア など、いずれかのキーを押します。

オープニング画面を表示しないようにするには

手順2で「表示なし」を選んで 検索／決定 を押します。

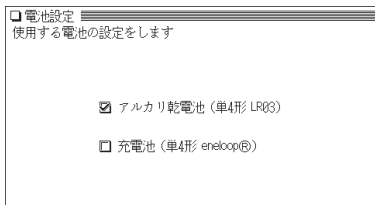
電池の設定をする

使用する電池を乾電池から充電池に交換したとき、充電池から乾電池に交換したときは、電池設定をしてください。

注意 **市販の充電池をご使用になる場合は、次のことをお守りください。**
発熱、発火、破裂、感電の原因になることがあります。
- 充電池は、三洋電機株式会社製の単４形eneloop®(エネループ)をご使用ください。これ以外の充電池は使用しないでください。
- eneloop®の充電は必ず専用の充電器をお使いください。
- eneloop®をご使用の際は、eneloop®やその充電器の取扱説明書、注意書きなどを十分お読みいただき、条件を守ってご使用ください。

1 各種設定のリスト画面で「電池設定」を選び 検索/決定 を押します。

電池設定画面が表示されます。

❏電池設定
使用する電池の設定をします
☑ アルカリ乾電池（単4形 LR03）
☐ 充電池（単4形 eneloop®）

2 ▼、▲ で、使用する電池（「アルカリ乾電池」または「充電池」）を選んで 検索/決定 を押します。

使用する電池が設定され、各種設定のリスト画面が表示されます。

参考
- 使用する電池と、上記の設定が一致していないと、電池が消耗していないのに電池が消耗したことを示す電池シンボル“🔋”が点灯する、あるいは逆に電池が消耗しているのに電池シンボルが点灯しないなど、電池残量検出が正しく行われないことがありますので、上記設定は正しく行ってください。

よく使うコンテンツはMy辞書に登録（My辞書設定）

よく使うコンテンツを登録し、手書きパッドから選べるようにできます。

1 **各種設定のリスト画面で「My辞書設定」を選び 検索/決定 を押します。**

登録されている5コンテンツが表示されます。

- 別のコンテンツを登録するときは、この5コンテンツの中のあまり使用しないコンテンツと入れ替えます。

2 **▼、▲で入れ替えるコンテンツ（例えば「グランドコンサイス和英辞典」）を選び 検索/決定 を押します。**

❏My辞書設定【コンテンツを選ぶ 1/2】

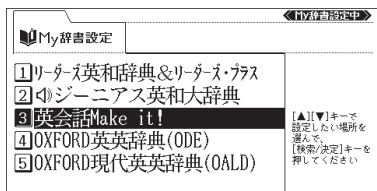
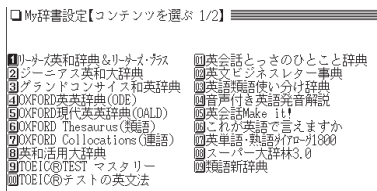
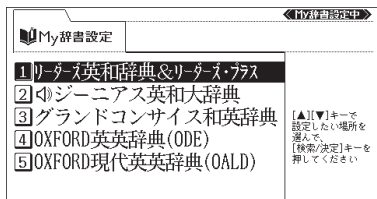
1リーダーズ英和辞典&リーダーズ・プラス
2ジーニアス英和大辞典
3グランドコンサイス和英辞典
4OXFORD英英辞典(ODE)
5OXFORD現代英英辞典(OALD)
6OXFORD Thesaurus(類語)
7OXFORD Collocations(連語)
8英和活用大辞典
9TOEIC®TEST マスタリー
00TOEIC®テストの英文法
01英会話とっさのひとこと辞典
02英文ビジネスレター事典
03英語類語使い分け辞典
04音声付き英語発音解説
05英会話Make it!
06これが英語で言えますか
07英単語・熟語ダイアローグ1800
08スーパー大辞林3.0
09類語新辞典

コンテンツの選択画面が表示されます。

3 **∨、∧で登録したいコンテンツを探し、▼、▶などで選んで 検索/決定 を押します。**

コンテンツが登録され、My辞書設定画面に戻ります。

- 続けて登録する場合は、手順**2**、**3**を繰り返します。

4 **メニュー、戻る などを押して終了します。**

コンテンツの登録を解除する

コンテンツの登録を解除する場合は、次の手順で行います。

1 **先の登録手順の2で、解除したいコンテンツを選び 検索/決定 を押します。**

コンテンツの選択画面が表示されます。

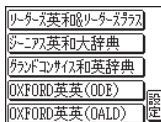
基本編 各種設定

2 [∨]を押して画面を送り、「（未登録に戻します）」の項目を表示させて選び [検索/決定] を押します。

選択したコンテンツの登録が解除され、My辞書設定画面に戻ります。

My辞書を使う

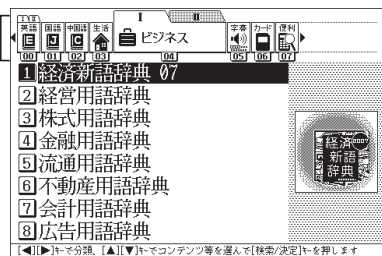
手書きパッドにMy辞書が表示されているとき、コンテンツ名にタッチしてコンテンツを選びます。

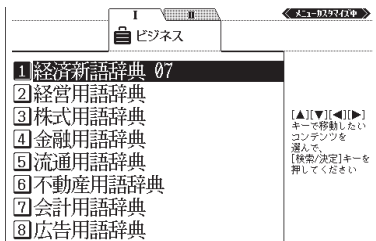
- [設定] にタッチするとMy辞書の設定画面が表示されます。
- My辞書からコンテンツを選んだ場合でも、[戻る] でメニューに戻った場合はメインメニュー（分類メニュー）に戻ります。

メニューをよく使う順番に並べ替える

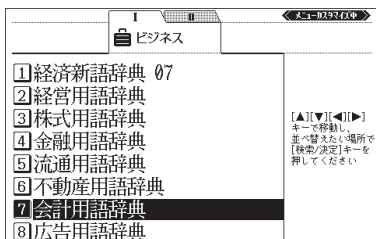
メインメニューの個別メニューに表示されるコンテンツなどの順番を並べ替えることができます（便利な機能やカード、字幕リスニングを除く）。
よく使用するコンテンツなどを前に配置して、利用しやすくすることができます。

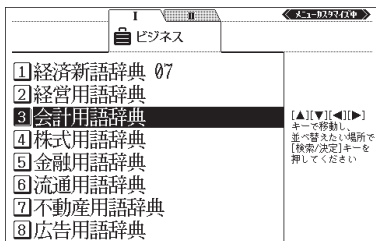
並べ替えの手順

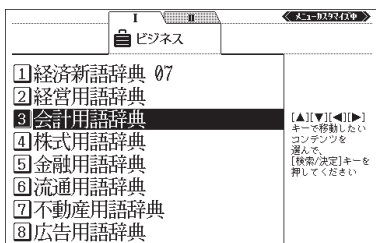
1 [メニュー]を押し、並べ替えたい分類（例えば「ビジネスⅠ」）を分類メニューで選びます。

分類メニュー

2 **機能 メニュー（メニューカスタマイズ）と押します。**

メニューカスタマイズ画面が表示されます。

3 **▼、▲、▶、◀※で移動させたいコンテンツにカーソルを移し、検索/決定を押して確定させます。**

（ここでは「ビジネスⅠ」の「会計用語辞典」を移動させるコンテンツとして確定させます。）

4 **▼、▲、▶、◀※で、確定させたコンテンツを移動させます。**

1行ずつ入れ替わりながら移動していきます。

5 **目的の位置まで移動させた後、検索/決定を押して確定させます。**

- 続けて移動させる場合は、手順**3**～**5**を繰り返します。

6 **すべて並べ替えたら戻るを押して終了します。**

※▶、◀は分類の中のⅠ、Ⅱ画面を移動するときに使用します。

注意
- 本取扱説明書では、メインメニューの並びは初期の設定（お買いあげ時の設定）になっているものとして説明しております。メニューを並べ替えている場合は、本書のキー操作と異なる場合がありますのでご注意ください。

メニューの並びを初期設定に戻す

メインメニューのコンテンツなどの並びを初期設定（お買いあげ時の設定）に戻します。

1 **メニュー を押し、「便利な機能」から「メニューの並びを初期設定に戻す」を選び 検索/決定 を押します。**

確認画面が表示されます。

メニューの並びを初期設定に戻していいですか?

[Y]はい　[N]いいえ

2 **Y を押します。**

メニューの並びが初期の設定に戻って、メニュー画面に戻ります。

電子辞書に名前・暗証番号を登録する

電子辞書をまちがえて他の人が使用したり、他の人の電子辞書を使用したりしないように、ご自身の名前を登録し、電源を入れたときのオープニング画面として表示させることができます。また、MP3プレーヤー機能（☞147ページ）で、暗号化されたデータを再生するときに使用します。
名前は暗証番号（パスワード）で保護され、暗証番号が分からないと変更や消去ができません。

暗証番号と名前を登録する

まず、はじめに次の手順で暗証番号と名前を登録します。

1 **各種設定のリスト画面で「名前・暗証番号」を選び 検索/決定 を押します。**

暗証番号の入力画面が表示されます。

❏ 名前·暗証番号

暗証番号(数字8桁以内)を
設定してください

【_　　　】

2 **8桁以内の数字で、暗証番号（例えば「1234」）を入れます。**

❏名前・暗証番号
暗証番号(数字8桁以内)を
設定してください
【1234_ 】

3 **［検索/決定］を押します。**

名前の入力画面が表示されます。

4 **アルファベット（20文字以内）で名前（例えば「YAMADA」）を入れます。**

スペースや記号などは使えません。

❏名前・暗証番号
名前(ｱﾙﾌｧﾍﾞｯﾄ20文字以内)を
入力してください
【YAMADA_ 】

5 **［検索/決定］を押します。**

「登録が完了しました」と一時表示したあと、各種設定のリスト画面に戻ります。

注意
- **暗証番号が分からなくなると名前の変更や削除ができなくなります。またMP3の暗号化データの作成、再生ができなくなります（☞151ページ）。暗証番号は、必ず、紙などに控え、他の人に見られることがない所に保管してください。**

  誕生日や電話番号など、他の人に知られやすい番号は避けてください。

名前をオープニング画面に設定する

名前をオープニング画面として表示させるには、オープニング設定画面で、「名前」を選択して設定します。
オープニング画面の設定方法は82ページをご覧ください。

登録している暗証番号を変更する

暗証番号を変更するときは次の手順で行います。

1 **各種設定のリスト画面で「名前・暗証番号」を選び［検索/決定］を押します。**

暗証番号入力／変更の選択画面が表示されます。

- 名前が登録されていないと暗証番号の入力画面が表示されます。前ページを参照して、名前を入力してから暗証番号の変更をしてください。

❏名前・暗証番号
暗証番号(数字8桁以内)を
入力してください
◀【_ 】▶
？暗証番号を変更する

2 [▼]で「?暗証番号を変更する」を選び、[検索/決定]を押します。

暗証番号の入力画面が表示されます。

3 現在の暗証番号を入れ、[▼]でカーソルを下に移して新しい暗証番号(例えば「4321」)を入れます。

❏名前・暗証番号
暗証番号(数字8桁以内)を変更します
現在の暗証番号【1234 】
新しい暗証番号【4321_ 】

4 [検索/決定]を押します。

「暗証番号を変更しました」と一時表示したあと、各種設定のリスト画面に戻ります。

登録している名前を変更する

登録している名前を変更するときは次の手順で行います。

1 各種設定のリスト画面で「名前・暗証番号」を選び[検索/決定]を押します。

暗証番号入力/変更の選択画面が表示されます。

2 登録している暗証番号(例えば「4321」)を入れます。

❏名前・暗証番号
暗証番号(数字8桁以内)を
入力してください
【4321_ 】
?暗証番号を変更する

3 [検索/決定]を押します。

名前の変更/削除選択画面が表示されます。

❏名前・暗証番号
現在登録されている名前です
【YAMADA 】
?名前を変更する
?名前を削除する

4 [▼]、[▲] で「？名前を変更する」を選んで [検索/決定] を押します。

名前の入力画面が表示されます。

5 アルファベット（20文字以内）で名前（例えば「SUZUKI」）を入れます。

❏名前・暗証番号
名前(アルファベット20文字以内)を変更します
新しい名前【SUZUKI_ 】

6 [検索/決定] を押します。

「名前を変更しました」と一時表示したあと、各種設定のリスト画面に戻ります。

登録している名前、暗証番号を削除する

登録している名前、暗証番号を削除するときは次の手順で行います。名前を削除すると暗証番号も削除されます。

1 先の「登録している名前を変更する」の手順1 ～ 3を行います。

2 [▼]、[▲] で「？名前を削除する」を選んで [検索/決定] を押します。

名前削除の確認画面が表示されます。

名前(アルファベット20文字以内)を削除します
[Y]はい [N]いいえ

3 [Y] を押します。

「名前を削除しました」と一時表示したあと、各種設定のリスト画面に戻ります。

- [N] キーを押したときは削除を中止して各種設定のリスト画面に戻ります。

コンテンツ

機能説明編

英語系

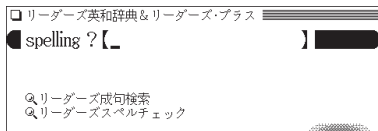
リーダーズ英和辞典＆リーダーズ・プラス

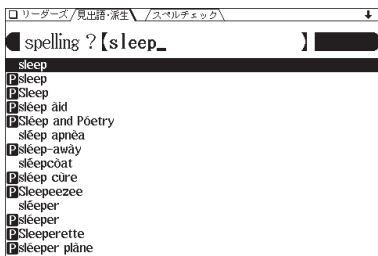
リーダーズ英和辞典とリーダーズ・プラス辞典の両方のデータを使って、英単語の意味を調べることができます。

- 本辞典は、出版社の監修に基づき、リーダーズ英和辞典、リーダーズ・プラスのデータに、増補版 約1,600語を追加して編集・収録しています。

スペルから英単語の意味などを調べる

1 **メニュー を押し、「英語系Ⅰ」から「リーダーズ英和辞典＆リーダーズ・プラス」を選びます。**

入力／選択画面が表示されます。

2 **スペル入力欄にスペル（例：「sleep」）を入れます。**

候補が表示されます。

参考
- スペルを入れたあと 切替 を押せば、スペルチェック画面が表示されます。
- “P” はリーダーズ・プラス、“＋” は増補版のデータを示しています。
  “派” は派生語を示しています。

3 **目的の語を選び 検索/決定 を押します。**

詳細画面に意味などが表示されます。

参考
- 絞り込み中のリスト表示では、リーダーズ、リーダーズ・プラス、増補版が一緒にアルファベット順に並びますが、辞書順リストでは、リーダーズの後にリーダーズ・プラス、その後に増補版が、分かれてアルファベット順に並びます。

リーダーズで成句を調べる

3つ以内の単語を入力して、それらの単語をすべて含んだ成句だけを検索することができます。

1 **入力／選択画面で、「リーダーズ成句検索」を選び 検索/決定 を押します。**

成句検索のスペル入力画面が表示されます。

2 **単語を入れます。**

スペルの入力欄は3枠ありますので、複数の単語を入れるときは▼でカーソルを移動させて入れます。

3 **検索/決定 を押します。**

成句の候補のリストが表示されます。

4 **目的の成句を選択し 検索/決定 を押します。**

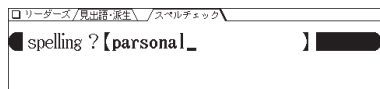
その成句の訳語などが表示されます。

スペルチェック機能を使う

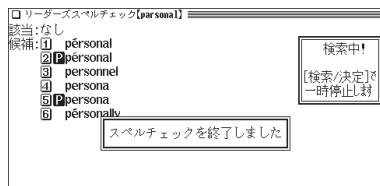
探したい単語のスペルがはっきりわからないときなどにはスペルチェック機能で目的の単語を探すことができます。

1 **入力／選択画面で、「リーダーズスペルチェック」を選び 検索/決定 を押します。**

スペルチェック機能の入力画面が表示されます。

2 **単語のスペル（例：「parsonal」）を入れます。**

3 **検索/決定 を押します。**

検索が開始され、入力したスペルに類似した単語がリスト表示されます。

- 検索が終了すると「スペルチェックを終了しました」と、一時表示されます。

4 **目的の単語（またはそう思われるもの）を選び 検索/決定 を押します。**

詳細画面に意味などが表示されます。

参考 **スペルチェック機能について**

- 入力したスペルと同じスペルの単語がある場合は、リスト内の「該当：」欄に表示されます。また、類似した単語がある場合は「候補：」欄に表示されます。
- 候補は該当語を含めて最大100件まで検索されます。

思った単語がなかなか出てこない

- 入力したスペルにより、検索に時間がかかることがあります。
- 該当語や候補が1件もない場合は「見つかりません」と表示して入力画面に戻ります。スペル（入力したアルファベット）を変更して、再度検索をしてみてください。

検索中に目的の単語を見つけたときは

- 検索中に［検索/決定］を押すと検索を一時止めることができます。このとき、表示されている候補を選び［検索/決定］を押すと、その訳語（詳細画面）を表示させることができます。
  詳細画面で［戻る］を押せば、候補のリスト画面に戻ります。
- 候補のリスト画面（検索停止中の画面）で［戻る］を押すと、検索を再開します。中止するときは［戻る］または［クリア］を押します。

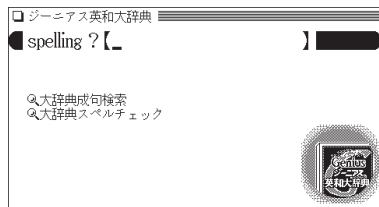
注意

- 本製品は、下記の辞典ごとにスペルチェック機能があります。それぞれの辞典により収録語・語数が異なるため、同じスペルでチェックを行っても同じ結果が得られない場合があります。
  リーダーズ英和辞典＆リーダーズ･プラス
  ジーニアス英和大辞典
  OXFORD英英辞典（ODE）
  OXFORD現代英英辞典（OALD）
  OXFORD Thesaurus（類語辞典）
  OXFORD Collocations（連語辞典）
  英和活用大辞典

ジーニアス英和大辞典

スペルから英単語の意味などを調べる

1 **メニュー を押し、「英語系Ⅰ」から「ジーニアス英和大辞典」を選びます。**

入力／選択画面が表示されます。

2 **スペル入力欄にスペル（例：「text」）を入れます。**

候補が表示されます。

参考
- スペルを入れたあと 切替 を押せば、スペルチェック画面が表示されます。
- "複" は複合語、"派" は派生語を示しています。

3 **目的の語を選び 検索/決定 を押します。**

詳細画面に意味などが表示されます。

英和大辞典で成句を調べる

英語の成句（熟語）を調べたいときには、3つ以内の単語を入力して、それらの単語をすべて含んだ成句だけを検索することができます。

1 **入力／選択画面で「大辞典成句検索」を選び 検索/決定 を押します。**

成句検索のスペル入力画面が表示されます。

以降は、94ページの「**リーダーズで成句を調べる**」の手順**2**以降と同様の操作で利用することができますのでご参照ください。

コンテンツ／機能説明編

英語系

スペルチェック機能を使う

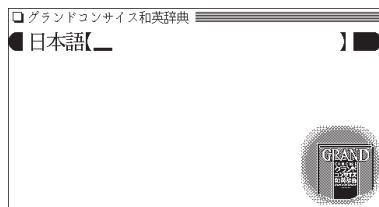
探したい単語のスペルがはっきりわからないときなどにはスペルチェック機能で目的の単語を探すことができます。

1 **入力／選択画面で「大辞典スペルチェック」を選び 検索/決定 を押します。**

スペル入力画面になります。
以降は、94ページの「**スペルチェック機能を使う**」の手順**2**以降と同様の操作で利用することができますのでご参照ください。

グランドコンサイス和英辞典

日本語の読みや漢字から英訳を調べる

1 **メニュー を押し、「英語系Ｉ」から「グランドコンサイス和英辞典」を選びます。**

2 **日本語入力欄に言葉（例：「きぼう」）を入れます。**

候補が表示されます。

参考 ● "複" は複合語を示します。

3 **目的の語を選び 検索/決定 を押します。**

詳細画面が表示されます。

OXFORD英英辞典（ODE、OALD）

英英辞典は『OXFORD英英辞典（ODE）』と『OXFORD現代英英辞典（OALD）』の2種類を収録しています。
それぞれの辞典は同様の操作で使用することができます。

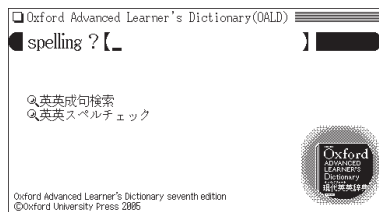
ODE　: Oxford Dictionary of English
OALD: Oxford Advanced Learner's Dictionary

- **ここでは『OXFORD現代英英辞典(OALD)』を用いて説明します。**

スペルから単語の意味を調べる

単語のスペルを入れ、その意味（英語表記）を調べます。

1 **メニュー を押し、「英語系Ⅰ」から「OXFORD現代英英辞典(OALD)」を選びます。**

入力／選択画面が表示されます。
- 「OXFORD英英辞典（ODE）」で調べるときは「OXFORD英英辞典（ODE）」を選びます。

2 **スペル入力欄にスペル（例：「advance」）を入れます。**

候補が表示されます。

3 **目的の語を選び 検索/決定 を押します。**

詳細画面に意味などが表示されます。

参考 ● スペルを入れたあと 切替 を押せば、スペルチェック画面が表示されます。

英英辞典（ODE、OALD）で成句を調べる

3つ以内の単語を入力して、それらの単語をすべて含んだ成句（熟語）を検索することができます。

1 **入力／選択画面で「英英成句検索」を選び 検索/決定 を押します。**

成句検索のスペル入力画面が表示されます。
以降は、94ページの「**リーダーズで成句を調べる**」の手順**2**以降と同様の操作で利用することができますのでご参照ください。

スペルチェック機能を使う

探したい単語のスペルがはっきりわからないときなどにはスペルチェック機能で目的の単語を探すことができます。

1 **入力／選択画面で「英英スペルチェック」を選び 検索/決定 を押します。**

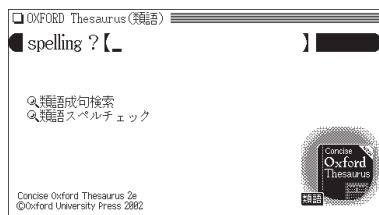
スペル入力画面が表示されます。
以降は、94ページの「**スペルチェック機能を使う**」の手順**2**以降と同様の操作で利用することができますのでご参照ください。

OXFORD Thesaurus(類語辞典)

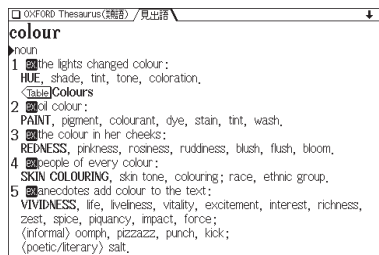
単語のスペルから、意味が似た語や関連する語を調べることができます。

英単語を探して、その類語を調べる

1 **メニュー を押し、「英語系Ⅰ」から「OXFORD Thesaurus(類語)」を選びます。**

入力／選択画面が表示されます。

2 **スペル入力欄にスペル（例：「colour」）を入れます。**

候補が表示されます。

3 **目的の語を選び 検索/決定 を押します。**

詳細画面が表示されます。

参考
- 画面に Table マークが表示されているとき、テーブルを見る場合は 図･表 Table NOTE にタッチしてマークを反転表示させ、 検索/決定 を押します。

Thesaurus(類語辞典)で成句を調べる

3つ以内の単語を入力して、それらの単語をすべて含んだ成句（熟語）を検索することができます。

1 **入力／選択画面で「類語成句検索」を選び［検索/決定］を押します。**

成句検索のスペル入力画面が表示されます。
以降は、94ページの「**リーダーズで成句を調べる**」の手順**2**以降と同様の操作で利用することができますのでご参照ください。

スペルチェック機能を使う

探したい単語のスペルがはっきりわからないときなどはスペルチェック機能で目的の単語を探すことができます。

1 **入力／選択画面で「類語スペルチェック」を選び［検索/決定］を押します。**

スペル入力画面が表示されます。
以降は、94ページの「**スペルチェック機能を使う**」の手順**2**以降と同様の操作で利用することができますのでご参照ください。

OXFORD Collocations(連語辞典)

特定の語句の慣用的な使われかたや結びつきかたを調べます。

英単語を探して、その連語を調べる

1 **［メニュー］を押し、「英語系Ｉ」から「OXFORD Collocations（連語）」を選びます。**

入力／選択画面が表示されます。

2 **スペル入力欄に調べたいスペル（例：「accept」）を入れます。**

候補が表示されます。

3 **目的の語を選び［検索/決定］を押します。**

詳細画面が表示されます。

スペルチェック機能を使う

探したい単語のスペルがはっきりわからないときなどはスペルチェック機能で目的の単語を探すことができます。

1 入力／選択画面で「連語スペルチェック」を選び 検索/決定 を押します。

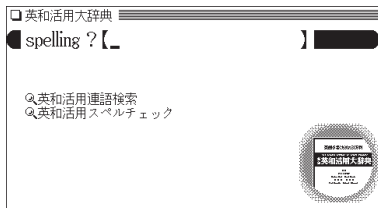
スペル入力画面が表示されます。
以降は、94ページの「**スペルチェック機能を使う**」の手順**2**以降と同様の操作で利用できますのでご参照ください。

英和活用大辞典

本辞典では、単語が慣習的にどのような語と結びついて用いられるかを主に用例を用いて示しています。

英単語を探して、連語を調べる

1 メニュー を押し、「英語系Ⅰ」から「英和活用大辞典」を選びます。

入力／選択画面が表示されます。

2 スペル入力欄にスペル（例：「debate」）を入れます。

候補が表示されます。

3 目的の語を選び 検索/決定 を押します。

詳細画面が表示されます。

参考 例文を分類別に表示することができます

詳細画面で手書きパッドの 早見 をタッチすると、例文の分類が表示されます。見たい分類を選び 検索/決定 を押すと選んだ分類を先頭に例文が表示されます。

参考 ● 画面内の〈　〉で示す品詞（分類）は、見出し語と結びつく語の形を示します。たとえば、見出し語が名詞の場合、〈動詞+〉はその見出し語（名詞）を目的語に取る他動詞・他動詞句の例文、〈+動詞〉の表示はその見出し語（名詞）が主語になって取る述語動詞の例文が収録されていることを示します。詳しくは231ページを参照ください。

連語検索を行う

3つ以内の単語を入力して、それらの単語が連語関係にある用例を検索します。
また、連語検索時に「連語検索パターン」を指定すれば、検索される用例を絞り込むことができます。

- 連語検索時に、たとえば「連語検索パターン」に“動詞＋名詞”を選び、動詞のみを入力して検索すると、その動詞がとる目的語の検索ができたり、名詞だけを入力すると、その名詞に共起する（同時に出現する）動詞を使った用例を検索することができます。

1 **入力／選択画面で「英和活用連語検索」を選び［検索/決定］を押します。**

連語検索のスペル入力画面になります。

2 **スペル（例：「debate」）を入れます。**

参考 ● 複数入れるときは［▼］［▲］で入力欄を移動します。

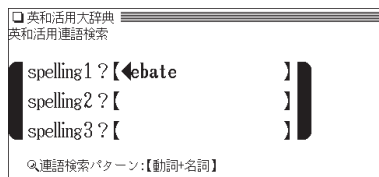
3 **「連語検索パターン」を選び［検索/決定］を押します。**

品詞の組み合わせパターン選択画面が表示されます。

❏英和活用大辞典
【連語検索パターン指定】

1 指定なし
2 動詞+名詞
3 動詞+代名詞
4 動詞+前置詞
5 動詞&副詞 1
6 動詞&副詞 2
7 名詞+動詞
8 名詞+前置詞
9 形容詞・名詞+名詞
10 形容詞&副詞
11 副詞+前置詞
12 副詞&前置詞
13 副詞&副詞
14 前置詞+名詞
15 前置詞+副詞
16 前置詞+前置詞
17 前置詞+形容詞

コンテンツ／機能説明編
英語系

4 **目的のパターン(例:「動詞+名詞」)を選び 検索/決定 を押します。**

5 **検索/決定 を押します。**

用例のリストが表示されます。

参考 ● その用例の収録されている見出し語はイタリック体で表示されます。

6 **目的の用例を選び 検索/決定 を押します。**

その用例の収録されている見出し語や例文などが表示されます。

スペルチェック機能を使う

探したい単語のスペルがはっきりわからないときなどはスペルチェック機能で目的の単語を探すことができます。

1 **入力/選択画面で「英和活用スペルチェック」を選び 検索/決定 を押します。**

スペル入力画面が表示されます。
以降は、94ページの「**スペルチェック機能を使う**」の手順**2**以降と同様の操作で利用することができますのでご参照ください。

TOEIC® テスト 英単語・熟語マスタリー 2000

TOEIC®に出やすい英単語1800に、覚えておくべき重要熟語200を加えた計2000単熟語を例文とともに収録しています。
また、見出し単語などを隠してテストすることや、例文を音声で聞くこともできます。

- TOEIC is a registered trademark of Educational Testing Service (ETS). This (publication/product/website) is not endorsed or approved by ETS.

英単語を学習する

英単語や熟語の意味や例文を表示させて学習します。

1 **メニュー を押し、「英語系Ⅱ」から「TOEIC® TEST MASTERY」を選びます。**

機能選択画面が表示されます。

❑ TOEIC® TEST MASTERY 2000
1 学習をする
2 テストをする
3 シャッフルテストをする
4 索引で引く
5 例文を聞く
6 進捗を見る
7 このコンテンツについて

2 **「学習をする」を選び 検索/決定 を押します。**

学習の分類画面が表示されます。

参考 ● 「**つづきから学習をしますか？**」と表示されたときは、Y を押すと前回の続きから学習できます。ここでは N を押して新規に学習します。

3 **手順2と同様に選択画面で項目を選んでいき、学習内容を表示させます。**

詳細画面が表示されます。

4 **“例文”タブが表示されているときは、切替 でタブを切り替えます。**

英単語の例文などが表示されます。

5 **機能 ▽(次見出)または ▶ で次の内容を表示させて学習します。**

英単語や例文のテストをする

「英単語を学習する」で調べた**英単語の意味**や**例文**の語句を隠して表示させ、テストすることができます。

答えを考える問題

1 **機能選択画面で「テストをする」を選び［検索/決定］を押します。**

「テストをする」の選択画面が表示されます。

参考 ●「つづきからテストをしますか？」と表示されたときは、［Y］を押すと前回の続きからテストできます。ここでは［N］を押して新規にテストします。

2 **テストをする問題を選び［検索/決定］を押します。**

問題の分類選択画面が表示されます。

3 **問題の分類（例：「単語テストをする」）を選び［検索/決定］を押します。**

4 **同様に選択画面で項目を選んでいき、英単語のテスト画面を表示させます。**

TOEIC® TEST MASTERY 2000 / 問題
＿＿＿＿＿＿(1)
【名】従業員
《派生語》employ【他】～を雇う《反意語》employer【名】雇い主

5 **隠れた英単語（下線部分）を考え、紙などに書きます。**

6 **［検索/決定］を押して答えを表示させます。**

解答・解説の画面が表示されます。

7 **考えた答えが正解のときは［Y］、不正解の場合は［N］を押します。**

次の問題が表示されます。

答えを入力する問題

前ページの手順3で、「例文からテストをする」を選び[検索/決定]を押すと、手順4で例文のテスト画面が表示されますので、以降の操作を次のように行ってください。

1 **下線の部分に入る語を下の解答欄に入れます。**

2 **[検索/決定]を押して正誤を確認します。**

答えの正誤が一時表示され、解答・解説画面が表示されます。

3 **[検索/決定]を押して次の問題を表示させます。**

- テストの途中で[戻る]または[クリア]を押すと中断確認画面が表示され、[Y]を押すと前の選択画面または機能選択画面に戻ります。

進捗を確認する

1 **機能選択画面で「進捗を見る」を選び[検索/決定]を押します。**

進捗状況の確認画面が表示されます。

シャッフルテストで腕試しをする

「英単語や例文のテストをする」でテストした問題の順番をランダムに並べ替えてテストします。
選んだ分類（範囲）に問題が20問以上ある場合は、ランダムに選び出した20問が出題されます。

1 **機能選択画面で「シャッフルテストをする」を選び[検索/決定]を押します。**

シャッフルテストのテスト選択画面が表示されます。

2 **選択画面で項目を選んでいき、問題を表示させます。**

参考 ●「すべての範囲から…」や「この単元すべての範囲から…」などを選んだときは、その画面に表示されている全グループの中から20問出題されます。

3 **105 ～ 106ページと同様の操作で、問題に解答していきます。**

最後の問題に解答すると正解数が一時表示された後、前の選択画面などに戻ります。

- テストの途中で［戻る］または［クリア］を押すと中断確認画面が表示され、［Y］を押すと前の選択画面または機能選択画面に戻ります。

参考 ● シャッフルテストの結果は「進捗を見る」のグラフには反映されません。

スペルから英単語を調べる

収録されている英単語を、英単語の「スペル」を入力して調べることができます。

1 **機能選択画面で「索引で引く」を選び［検索/決定］を押します。**

索引検索のスペル入力画面が表示されます。

2 **スペル入力欄にスペル（例：「abandon」）を入れます。**

候補が表示されます。

3 **目的の英単語を選び［検索/決定］を押します。**

詳細画面が表示されます。

例文を音声で聞く

収録されている英単語の例文を音声で聞くことができます。

1 機能選択画面で「例文を聞く」を選び 検索/決定 を押します。

グループ選択画面が表示されます。

2 グループを選び 検索/決定 を押します。

選んだグループ内の分類選択画面が表示されます。

3 分類を選び 検索/決定 を押します。

例文は隠され、 が反転表示されます。

4 検索/決定 を押します。

例文が音声で読み上げられます。

5 検索/決定 を押します。

例文が表示されます。

6 検索/決定 を押して、次の例文を表示させます。

「このコンテンツについて」を読む

TOEICの商標に関する記載や、このコンテンツの構成などの説明が収録されています。

1 機能選択画面で「このコンテンツについて」を選び 検索/決定 を押します。

項目選択画面が表示されます。

2 見たい項目を選び 検索/決定 を押します。

詳細画面が表示されます。

TOEIC® テストの英文法

本コンテンツでは、TOEIC®試験で重要な英文法の例題を、5つのレベルに分けて収録しています。また、意外な文法の知識を「Coffee break」として参照できるようにしています。

- TOEIC is a registered trademark of Educational Testing Service (ETS). This (publication/product) is not endorsed or approved by ETS.

問題を解きながら英文法を学習する

1 **［メニュー］を押し、「英語系Ⅱ」から「TOEIC®テストの英文法」を選びます。**

機能選択画面が表示されます。

2 **「学習をする」を選び［検索/決定］を押します。**

学習の分類画面が表示されます。

参考 ●「つづきから学習をしますか？」と表示されたときは、［Y］を押すと前回の続きから学習できます。ここでは［N］を押して新規に学習します。

3 **手順2と同様に選択画面で項目を選んでいき、学習内容を表示させます。**

4 **問題を解き、答えや訳文などを確認します。**

TOEIC®テストの英文法/見出語
1. The teacher said, "So much (　) today."
①at
②for
③in
④with

答え ②
・The teacher said, "So much for today."
so much for「～についてはそれだけ(にしておく)」
(先生は「今日はこれまでにしよう」と言った)

5 **［機能］［∨］(次見出)または［▶］で次の内容を表示させて学習します。**

学習した内容をテストする

1 **機能選択画面で「テストをする」を選び［検索/決定］を押します。**

「テストをする」の選択画面が表示されます。

参考 ●「**つづきからテストをしますか？**」と表示されたときは、[Y]を押すと前回の続きからテストできます。ここでは[N]を押して新規にテストします。

2 テストをする問題を選び[検索/決定]を押します。

問題の分類画面が表示されます。

3 同様に選択画面で項目を選んでいき、問題を表示させます。

4 表示されている問題の答えを選択肢の中から選んで、番号を入れます。

5 [検索/決定]を押して正誤を確認します。

答えの正誤が一時表示され、解答・解説画面が表示されます。

6 [検索/決定]を押して次の問題を表示させます。

参考 ● テストの途中で[戻る]または[クリア]を押すと中断確認画面が表示され、[Y]を押すと前の選択画面または機能選択画面に戻ります。

進捗を確認する

1 機能選択画面で「進捗を見る」を選び[検索/決定]を押します。

進捗状況の確認画面が表示されます。

シャッフルテストで腕試しをする

1 機能選択画面で「シャッフルテストをする」を選び[検索/決定]を押します。

シャッフルテストのテスト選択画面が表示されます。
以降は、前ページの「**学習した内容をテストする**」の手順2以降と同様の操作で解答していきます。

文法の知識を見る（Coffee break）

1 **機能選択画面で「Coffee break」を選び［検索/決定］を押します。**

項目選択画面が表示されます。

2 **見たい項目を選び［検索/決定］を押します。**

項目の詳細な内容が表示されます。

3 **［∨］、［∧］や［▼］、［▲］で画面を送りながら、内容を読んでいきます。**

「このコンテンツについて」を見る

TOEICの商標に関する記載や、このコンテンツの構成などの説明が収録されています。

1 **機能選択画面で「このコンテンツについて」を選び［検索/決定］を押します。**

項目選択画面が表示されます。

2 **見たい項目を選び［検索/決定］を押します。**

詳細画面が表示されます。

英会話とっさのひとこと辞典

日常生活の中での「とっさのひとこと」を、生活場面ごとに分けて収録した英会話表現集です。収録されている英会話の音声を連続して再生することができます。

場面別に会話文を調べる

会話文を場面別の一覧から調べます。

1 **［メニュー］を押し、「英語系Ⅱ」から「英会話とっさのひとこと辞典」を選びます。**

入力／選択画面が表示されます。

❏英会話とっさのひとこと辞典
➜場面別会話
キーワード　読み？【　】
キーワード　spelling？【　】
音声連続再生

2 「場面別会話」を選び［検索/決定］を押します。

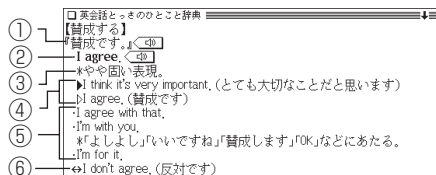
分類画面が表示されます。

3 目的の分類を選び［検索/決定］を押します。

4 手順3と同様に目的の分類を選んでいきます。

詳細画面に会話文が表示されます。

参考 ● **詳細画面に表示される説明の構成**

❏ 英会話とっさのひとこと辞典
【賛成する】
『賛成です。』
・I agree.
＊やや固い表現。
▶I think it's very important.（とても大切なことだと思います）
▷I agree.（賛成です）
・I agree with that.
・I'm with you.
＊「よしよし」「いいですね」「賛成します」「OK」などにあたる。
・I'm for it.
↔I don't agree.（反対です）

① **見出し文**：日本語の会話文による見出しです。
② **英語見出し文**：①に対応する英語会話文です。
③ **文・語彙の説明**：②のニュアンス・用法・発音・単語や熟語の意味を解説しています。日本人が用いるときに、注意すべきことなども含みます。
④ **会話例**：②を用いた会話例。対話・問答になっているので、どのような場面での会話か、より具体的にわかります。▷が英語見出し文を使った例文です。
⑤ **類似表現**：①②とほぼ同じ意味をもつ言い換え表現。ニュアンスの異なるときは、＊や（　）の日本語訳で説明しています。この言い換え表現は、①②とまったく同じ意味とはかぎりませんので注意してください。同じような場面で用いたときに、ほぼ同じ内容を表現できるものです。
⑥ **反意文**（↔で示す）：①②の文とほぼ対をなす表現です。
応答表現（→で示す）：①もしくは⑤に答えるときの決まった表現です。

キーワードの読みまたはスペルから探す

会話文に含まれるキーワードから探します。

注意 ● コラムの内容は検索しません。

1 **入力／選択画面で入力欄へカーソルを移します。**

読みで探すときは読み入力欄へ、スペルで探すときはスペル入力欄へカーソルを移します。

❏英会話とっさのひとこと辞典
場面別会話
キーワード　読み？【　】
キーワード　spelling？【　】
音声連続再生

2 **入力欄に調べたい語（例：「あす」）を入れます。**

候補が表示されます。

3 **目的の語を選び [検索/決定] を押します。**

詳細画面に会話例が表示されます。

会話文の中の音声を連続して再生する

1 **入力／選択画面で、「音声連続再生」を選び [検索/決定] を押します。**

2 **112ページの手順3～4と同様の操作で詳細画面を表示させます。**

3 **[音声] を押します。**

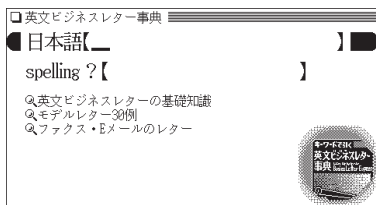
先頭の [音声マーク] が反転し音声再生が始まります。

参考
- 表示されているデータ内の [音声マーク] で示される音声データが順番に再生されます。このとき、再生中の音声データの [音声マーク] が反転します。
  [音声マーク] が隠れているときは、自動的に画面を送って表示させ、再生します。
- 再生を途中で止めるときは [戻る] を押します。
- 再生中止後、[音声] を押すと画面に表示されている先頭の [音声マーク] で示される音声データから再生されます。
- しおりや単語帳には、場面別やキーワードから調べた会話文と、音声連続再生で調べた会話文は、別のデータとして登録されます。
  音声連続再生で登録された会話文は、しおりや単語帳のリスト画面で、タイトルの前に“[連続]”と表示されます。

英文ビジネスレター事典

キーワードから決まり文句を探す

1 **[メニュー] を押し、「英語系Ⅱ」から「英文ビジネスレター事典」を選びます。**

入力／選択画面が表示されます。
スペルで探すときはスペル入力欄へカーソルを移します。

2 **入力欄に調べたい語（例：「はんばい」）を入れます。**

候補が表示されます。

3 **目的の語を選び [検索/決定] を押します。**

見出し語（キーワード）を使った決まり文句や例、解説などが表示されます。

レターの基礎知識や例文を見る

「英文ビジネスレターの基礎知識」、「モデルレター 30例」、「ファクス·Eメールのレター」でビジネスレターの書きかたや文例を調べることができます。

1 **入力／選択画面で、目的のタイトルを選び [検索/決定] を押します。**

項目がリスト表示されます。

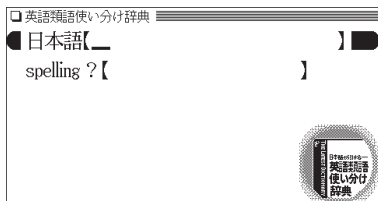
2 **目的の項目を選び [検索/決定] を押します。**

解説や文例が表示されます。

英語類語使い分け辞典

日本語や英語スペルから類語を調べる

1 **メニュー を押し、「英語系Ⅱ」から「英語類語使い分け辞典」を選びます。**

スペルで探すときはスペル入力欄へカーソルを移します。

2 **入力欄に調べたい語（例：「いう」）を入れます。**

候補が表示されます。

3 **目的の語を選び 検索/決定 を押します。**

詳細画面に使い分け例などが表示されます。

音声付き英語発音解説

母音や子音、音のつながりなどの発音の解説と、アメリカ発音、イギリス発音の発音例を収録しています。（一部除く）

発音解説を見て、発音例を聞く

1 **メニュー を押し、「英語系Ⅱ」から「音声付き英語発音解説」を選びます。**

選択画面が表示されます。

❑ 音声付き英語発音解説
1母音
2子音・子音連続
3音のつながり・アクセント

2 **分類を選び 検索/決定 を押します。**

発音記号等選択画面が表示されます。

3 **発音記号等、見たい項目を選び 検索/決定 を押します。**

詳細画面に解説などが表示されます。

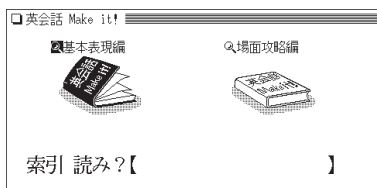
参考 ● 詳細画面で［発音］を押し、［▼］、［▶］などで［発音］を反転させて［検索/決定］を押すと、下部に掲載の語を発音します（音声再生：☞57ページ）。
「アメリカ発音」の後ろの［発音］を反転させているときはアメリカ発音を、「イギリス発音」の後ろの［発音］を反転させているときはイギリス発音を聞くことができます。（ただし、一方の音声しか収録されていない場合もあります。）

英会話Make it!

日常生活でよく使う基本表現を調べる

日常生活で必要な基本表現を調べることができます。

1 **［メニュー］を押し、「英語系Ⅱ」から「英会話Make it!」を選びます。**

入力／選択画面が表示されます。

2 **「基本表現編」を選び［検索/決定］を押します。**

基本表現編のもくじ画面が表示されます。

3 **調べたいカテゴリーを選び［検索/決定］を押します。**

選んだカテゴリー内の項目選択画面が表示されます。

4 **目的の項目を選び［検索/決定］を押します。**

詳細画面に会話文例や解説・注意点などが表示されます。

さまざまな場面や状況での表現を調べる

さまざまな場面や状況での応用表現を調べることができます。

1 **入力／選択画面で、「場面攻略編」を選び［検索/決定］を押します。**

場面攻略編のもくじ画面が表示されます。

2 **カテゴリーを選び［検索/決定］を押します。**

選んだカテゴリー内の詳細選択画面が表示されます。

3 目的の項目を選び 検索/決定 を押します。

会話文例や解説・注意点などが表示されます。

キーワードで英会話の決まり文句を調べる

英会話の例文や解説を、キーワードの「読み」を入力して調べることができます。

1 入力／選択画面で索引読みの入力欄へカーソルを移します。

2 入力欄に調べたい語（例：「りょうきん」）を入れます。

候補が表示されます。

3 目的の語を選び 検索/決定 を押します。

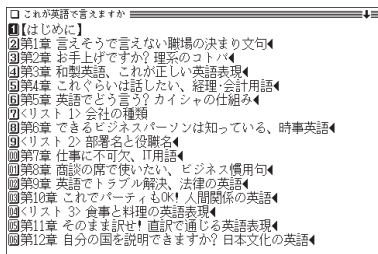
詳細画面に例文や解説が表示されます。

これが英語で言えますか

言えそうで言えない言葉を調べる

テーマ別に分類されている言葉をリスト（一覧）から選んで調べます。

1 メニュー を押し、「英語系Ⅱ」から「これが英語で言えますか」を選びます。

□ これが英語で言えますか
1【はじめに】
2第1章 言えそうで言えない職場の決まり文句◀
3第2章 お手上げですか? 理系のコトバ◀
4第3章 和製英語、これが正しい英語表現◀
5第4章 これぐらいは話したい、経理･会計用語◀
6第5章 英語でどう言う? カイシャの仕組み◀
7<リスト 1> 会社の種類
8第6章 できるビジネスパーソンは知っている、時事英語◀
9<リスト 2> 部署名と役職名◀
00第7章 仕事に不可欠、IT用語◀
01第8章 商談の席で使いたい、ビジネス慣用句◀
02第9章 英語でトラブル解決、法律の英語◀
03第10章 これでパーティもOK! 人間関係の英語◀
04<リスト 3> 食事と料理の英語表現◀
05第11章 そのまま訳せ! 直訳で通じる英語表現◀
06第12章 自分の国を説明できますか? 日本文化の英語◀

2 目的の言葉が収録されていると思われるテーマを選び 検索/決定 を押します。

言葉のリスト画面が表示されます。

参考 ● 上記リスト画面で、後ろに◀マークがないテーマを選んだときは言葉のリスト画面は表示されず、詳細画面が表示されます。

3 目的の言葉を選び 検索/決定 を押します。

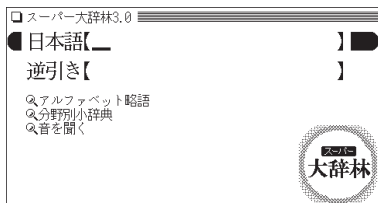
詳細画面に例文や訳文などが表示されます。

国語系

スーパー大辞林・逆引きスーパー大辞林

日本語の言葉や意味を調べる

1 **［メニュー］を押し、「国語系」から「スーパー大辞林3.0」を選びます。**

スーパー大辞林の入力／選択画面が表示されます。

2 **日本語入力欄に調べたい言葉を入れます。**

3 **目的の語を選び［検索/決定］を押します。**

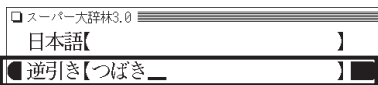
詳細画面に意味などが表示されます。

後ろにつく文字から言葉を探す（逆引きスーパー大辞林）

「～つばき」や「～じだい」など、後ろにつく文字から語を探します。

1 **スーパー大辞林の入力／選択画面で、逆引き入力欄へカーソルを移します。**

2 **調べたい言葉の後ろにつく文字を入れます。**

スーパー大辞林3.0
日本語【 】
逆引き【つばき 】

3 **［検索/決定］を押します。**

入れた文字が後ろにつく言葉がリスト表示されます。

4 **目的の語を選び［検索/決定］を押します。**

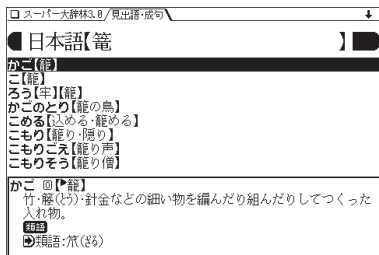
詳細画面に意味などが表示されます。

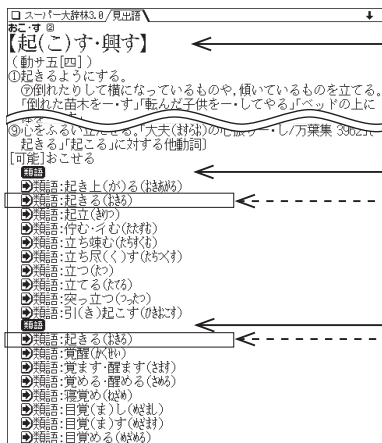
参考 ● **見出し語**

スーパー大辞林3.0では関係のある言葉が検索できるように、いくつかの見出し語で工夫がされています。

例「篭」を入力すると「籠」がリストに表示される。

※篭は籠の異体字です。

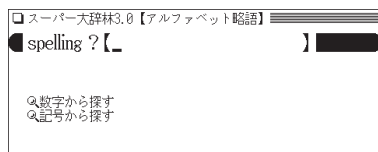
スーパー大辞林3.0／見出語・成句
日本語【篭】
かご【籠】
こ【籠】
ろう【牢】【籠】
かごのとり【籠の鳥】
こめる【込める・籠める】
こもり【籠り・隠り】
こもりごえ【籠り声】
こもりそう【籠り僧】
かご ０【▶籠】
竹・籐(とう)・針金などの細い物を編んだり組んだりしてつくった入れ物。
類語
➡類語：笊(ざる)

● **類語表示**

スーパー大辞林3.0には類語が収録されている見出し語があります。意味の似た言葉や関係のある言葉を表示するので、別の言葉に言い換えたいときなどに役立ちます。

アルファベット略語や数字・記号から始まる語を調べる

アルファベット略語を調べる

1 **スーパー大辞林の入力／選択画面で、「アルファベット略語」を選び 検索/決定 を押します。**

アルファベット略語の入力／選択画面が表示されます。

❑スーパー大辞林3.0【アルファベット略語】
spelling ?【_】
数字から探す
記号から探す

2 **スペル入力欄に調べたい語（例：「SIM」）を入れます。**

候補が表示されます。

3 **目的の語を選び 検索/決定 を押します。**

詳細画面に意味などが表示されます。

数字や記号で始まる語を調べる

1 **アルファベット略語の入力／選択画面で、「数字から探す」または「記号から探す」を選び 検索/決定 を押します。**

用語がリスト表示されます。

2 **目的の語を選び 検索/決定 を押します。**

詳細画面に意味などが表示されます。

人名や地名などの分野から探す

下表の分野に分類されている内容をグループと読みから探します。

グループから調べる

分野別小辞典のグループ一覧

分野名	グループ		
人名	日本	そのほかの外国	
	中国・朝鮮	神話・伝説	
地名	日本（全国）	中部地方	九州地方
	北海道	近畿地方	中国・朝鮮
	東北地方	中国地方	そのほかの外国
	関東地方	四国地方	極地・海洋
作品名	日本	文学	能・狂言・民俗芸能（中世）
		思想書・宗教書・記録など	絵画・絵巻
		映画・演劇	仏像・彫刻・建築物
		音楽	新聞
		歌舞伎・浄瑠璃・邦楽（近世）	
	中国・朝鮮	文学	音楽
		思想書・宗教書・記録など	絵画・絵巻
		映画・演劇	新聞
	そのほかの外国	文学	絵画・絵巻
		思想書・宗教書・記録など	新聞
		音楽	

分野名	グループ	
季語	春	
	夏	
	秋	
	冬	
	新年	
	時候	春 夏 秋 冬 新年
	天文	
	地理	
	人事	
	動物	
	植物	

1 スーパー大辞林の入力／選択画面で、「分野別小辞典」を選び 検索/決定 を押します。

分野選択画面が表示されます。

2 分野（例：「人名」）を選び 検索/決定 を押します。

3 範囲（例：「日本」）を選び 検索/決定 を押します。

4 **名前の読み（例：「なつめ」）を入れます。**

5 **目的の名前を選び 検索/決定 を押します。**

詳細画面に解説などが表示されます。

参考 ●「地名」、「作品名」、「季語」で検索をするときも、「人名」と同様、内容ごとにグループ分けされた項目を次々と選び、候補を絞り込んでいきます。

慣用句を調べる

スーパー大辞林に収録されている慣用句（成句）を探します。

読み検索　　：慣用句の読みの先頭2文字から検索

キーワード検索　：慣用句に関連する語（10文字以内）を3種類まで指定して検索

1 **分野選択画面で「慣用句」を選び 検索/決定 を押します。**

2 **入力欄に調べたい文字を入れます。**

3 **検索/決定 を押します。**

慣用句（成句）がリスト表示されます。

4 **目的の慣用句を選び 検索/決定 を押します。**

詳細画面に慣用句と意味などが表示されます。

参考 ● 読み検索の場合に該当する慣用句がないときは、収録順で次の慣用句が表示されます。

コンテンツ／機能説明編

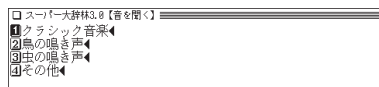
国語系

音楽や鳥の鳴き声など、音を聞く

クラシック音楽のさわりや、鳥、虫などの鳴き声を聞くことができます。

参考 ● **スピーカーで音声を聞くとき**
「スーパー大辞林3.0」に収録している音声は、自然の中での録音のため電子辞書本体のスピーカーの音響特性上聞き取りにくい場合があります。
スピーカーの音量を大きくしても音が小さい場合は、付属のイヤホンで聞いていただくことをお勧めします。

1 スーパー大辞林の入力／選択画面で「音を聞く」を選び 検索/決定 を押します。

□ スーパー大辞林3.0【音を聞く】
1クラシック音楽
2鳥の鳴き声
3虫の鳴き声
4その他

2 音の種類（例：「鳥の鳴き声」）を選び 検索/決定 を押します。

名前の範囲選択画面が表示されます。

参考 ●「虫の鳴き声」「その他」を選んだときは、名前の範囲選択画面は表示されないで、名前リストが表示されます。

3 名前の範囲（例：「あ～えで始まる鳥」）を選び 検索/決定 を押します。

名前リストが表示されます。

4 目的の名前を選び 検索/決定 を押します。

再生中画面が表示され、再生が開始されます。

参考
- 再生が終わると、名前リストに戻ります。
- 再生中に 検索/決定 を押すと再生を中止して詳細画面が表示され、 戻る を押すと名前リストに戻ります。
- 再生中に ▼、▲ を押せば、名前リストの順番で再生を切り替えることができます。

収録音声データ著作権保有者

クラシック音楽：　© 2007 Naxos Japan, Inc.
鳥・虫などの鳴き声：© 2007 上田秀雄ネイチャーサウンド

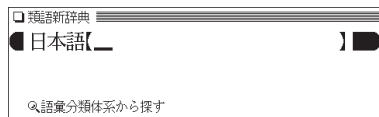
類語新辞典

言葉を探して、その類語を調べる

言葉の意義（意味）が似ている語や関連する語を調べることができます。

1 **［メニュー］を押し、「国語系」から「類語新辞典」を選びます。**

類語新辞典の入力／選択画面が表示されます。

❏類語新辞典
日本語【＿】
語彙分類体系から探す

2 **日本語入力欄に調べたい言葉（例：「たべる」）を入れます。**

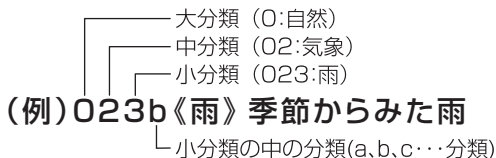
候補が表示されます。

3 **目的の語を選び［検索/決定］を押します。**

詳細画面に類語が表示されます。

参考
- 各小分類の内容は一つにつながっていて、詳細画面で［▼］や［∨］などで画面を送ればすべての内容を見ることができます。データの先頭に大分類名と中分類名が示されます。

語彙分類体系から探す

すべての語彙（ごい）は大分類、中分類、小分類に分類され、必要に応じてa、b、c･･･ に分類されています。
この分類から、類語を調べます。
なお、大・中・小分類には番号が付けられ、左から1桁目が大分類、2桁目が中分類、3桁目が小分類を表します。

1 **類語新辞典の入力／選択画面で、「語彙分類体系から探す」を選択し、［検索/決定］を押します。**

大分類が表示されます。

2 **大分類（例：「【自然】自然」）を選び 検索/決定 を押します。**

中分類が表示されます。

3 **中分類（例：「気象：大気の状態と現象」）を選び 検索/決定 を押します。**

小分類が表示されます。

4 **小分類（例：「雨：空から降ってくる水滴」）を選び 検索/決定 を押します。**

❏ 類語新辞典【語彙分類体系】
1 023《雨》
2 023a《雨》降り方からみた雨
3 023b《雨》季節からみた雨
4 023c《雨》降雨ー雨が降ること

a、b、c･･･分類がないときは詳細画面が表示されます。

5 **分類を選び 検索/決定 を押します。**

詳細画面に関連する類語が表示されます。

パーソナルカタカナ語辞典

カタカナ語／略語の意味を調べる

カタカナ語（外来語など）や、アルファベット略語の意味などを調べることができます。

1 **メニュー を押し、「国語系」から「パーソナルカタカナ語辞典」を選びます。**

2 **入力欄に調べたい言葉や文字を入れます。**

候補が表示されます。

3 **目的の語を選び 検索/決定 を押します。**

詳細画面が表示されます。

漢字源（JIS第1～第4水準版）

漢字源ではJIS第1～第4水準の漢字を次の方法で探すことができます。

漢字検索　：　漢字を手書き入力し、その漢字を探す。
部品読み検索：　漢字を構成する部品の読みから探す。
音訓読み検索：　漢字の音読み、または訓読みから探す。
部首画数検索：　部首の画数から部首を探し、その部首を持つ漢字を探す。
総画数検索　：　総画数から漢字を探す。

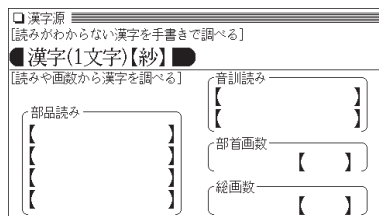
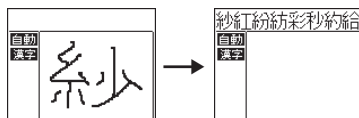
また、漢字検索以外は組み合わせて探すこともできます。

読みがわからない漢字を手書きで調べる

手書きで漢字を入力し、読みなどを調べます。

1 **［メニュー］を押し、「国語系」から「漢字源」を選びます。**

漢字源の条件入力画面が表示されます。

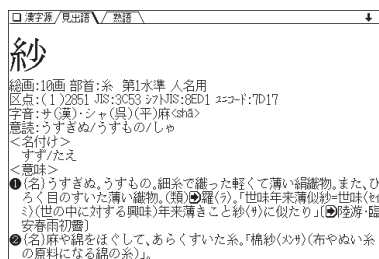
2 **漢字入力欄にカーソルがあることを確認し、手書きパッドに調べたい漢字を書きます。**

3 **漢字入力欄に調べたい漢字が入ったことを確認して［検索/決定］を押します。**

詳細画面に漢字の情報や読み、意味などが表示されます。

漢字源／見出語／熟語

紗

総画:10画 部首:糸　第1水準 人名用
区点:(1)2851 JIS:3C53 ｼﾌﾄJIS:8ED1 ﾕﾆｺｰﾄﾞ:7D17
字音:サ(漢)・シャ(呉)(平)麻<shā>
意読:うすぎぬ/うすもの/しゃ
<名付け>
すず/たえ
<意味>
❶{名}うすぎぬ。うすもの。細糸で織った軽くて薄い絹織物。また、ひろく目のすいた薄い織物。(類)➡羅〈ラ〉。「世味年来薄似紗=世味〈セイミ〉(世の中に対する興味)年来薄きこと紗〈サ〉に似たり」〔➡陸游・臨安春雨初霽〕
❷{名}麻や綿をほぐして、あらくすいた糸。「棉紗〈メンサ〉(布やぬい糸の原料になる綿の糸)」。

コンテンツ／機能説明編　国語系

漢字の熟語を調べる

画面の上部に 熟語 タブが表示されているときは、漢字に関連した熟語を調べることができます。

1 **例えば前ページの詳細画面で 切替 を押します。**

熟語のリスト（一覧）が表示されます。

2 **目的の熟語を選び 検索/決定 を押します。**

詳細画面に熟語の意味などが表示されます。

読みがわからない漢字を部品読みで調べる

部品読みについて

例えば「辞」は下のような部品に分けることができます。これらの部品の読みから漢字を探すことができます。（形から連想される読みや、省略した読みで探せる場合もあります。）

【例】
「舌」　した、ぜつ、したへん
「辛」　からい、つらい、しん、かのと
「立」　たつ、りつ、りゅう、りっとる
「十」　じゅう、とお

どれを入れても検索できます。

1 **漢字源の条件入力画面で、カーソルを部品読み欄へ移します。**

2 **部品読み欄に部品の読み（例：「寧」を調べるため「うかんむり」と「こころ」）を入力します。**

3 **検索/決定 を押します。**

条件に合った漢字（候補）がリスト表示されます。

4 **目的の漢字を選択し 検索/決定 を押します。**

詳細画面に読みや意味などが表示されます。

音読みや訓読みから漢字を調べる

1 漢字源の条件入力画面で、カーソルを音訓読み欄へ移します。

2 読み(音読み、訓読み)(例:「ねい」と「やすらか」)を入力します。

3 [検索/決定] を押します。

条件に合った漢字(候補)がリスト表示されます。

4 目的の漢字を選択し [検索/決定] を押します。

詳細画面が表示されます。

部首画数、総画数で漢字を調べる

1 漢字源の条件入力画面で、カーソルを部首画数欄へ移します。

2 部首画数を入力します。

3 [検索/決定] を押します。

条件に合った部首(候補)がリスト表示されます。

4 目的の部首(例:「土」)を選択し [検索/決定] を押します。

部首画数欄に選択した部首が表示されます。

コンテンツ/機能説明編

国語系

5 ▼でカーソルを総画数欄へ移し、総画数を入力します。

6 検索/決定 を押します。

条件に合った漢字（候補）がリスト表示されます。

7 目的の漢字を選択し 検索/決定 を押します。

詳細画面が表示されます。

中国語系

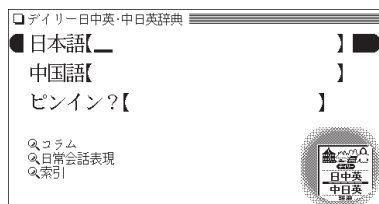
デイリー日中英・中日英辞典

日本語の読みから中国語および英語の単語などを調べたり、中国語のピンインから日本語の意味、英語の単語などを調べることができます。

日本語の中国語訳を調べる

日本語を入れ、その語の訳語などを調べます。

1 **メニュー を押し、「中国語系」から「デイリー日中英・中日英辞典」を選びます。**

入力／選択画面が表示されます。

2 **日本語入力欄に調べたい語（例：「ゆうじん」）を入力します。**

１文字入れるごとに候補が絞り込まれていきます。

3 **目的の語を選び、 検索/決定 を押します。**

詳細画面に中国語の漢字やピンインなどが表示されます。

中国語（漢字）から意味を調べる

中国語（漢字）を手書き入力して言葉を探し、意味などを調べます。

1 **入力／選択画面で、中国語入力欄に調べたい語（例：「面包」）を手書きして入れます。**

デイリー日中英・中日英　見出語・派生・複合
中国語【面包　】
miànbāo【面包】

候補の語がリスト表示されます。

2 **目的の語を選び、 検索/決定 を押します。**

詳細画面に読みや意味が表示されます。

ピンインを入力して検索する

ピンインを入れて言葉を探し、意味などを調べます。

1 **入力/選択画面で、ピンイン入力欄に調べたい語（例：「 bèizi 」）をキーを使って入れます。**

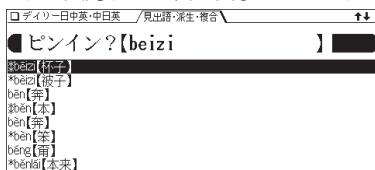
入力したピンインを先頭に持つ語から、ピンインの並び順にリスト表示されます（ピンイン入力：☞33ページ）。

2 **目的の語を選び、［検索/決定］を押します。**

詳細画面に読みや意味などが表示されます。

参考

- **ピンイン入力で四声（声調）の指定を省略した場合は**

  ピンイン入力時に四声の指定がない場合、声調を区別せずに候補を探します。四声を指定せずに入力すると次の表示になります。

- **ピンインの入力を省略して検索する（“？”や“～”を使う）**

  “？”や“～”を使って、ピンインの入力を省略したり、はっきりしない言葉を調べることができます。
  くわしくは、63ページをご覧ください。
  なお、通常のピンイン入力による検索は、入力したピンインを先頭に持つ語から、ピンインの並び順にリスト表示されますが、“？”を使用した場合、“？”以外の部分は声調の指定も含めて、入力した文字、文字数が一致する語が検索されます。
  同様に“～”を使用した場合、前後の文字は入力した文字と一致する語が検索されます。

コラムや日常会話表現から調べる

カテゴリーから中国語および英語の単語、テーマや状況別に、よく使われる日常会話表現を調べることができます。

1 **入力／選択画面で、「コラム」または「日常会話表現」を選び、[検索/決定]を押します。**

2 **目的の項目を選び[検索/決定]を押します。**
詳細画面が表示されます。

索引から調べる

あ行、か行、さ行…の、音読み五十音から単語を調べることができます。

1 **入力／選択画面で「索引」を選び、[検索/決定]を押します。**

2 **目的の項目を選び[検索/決定]を押します。**

3 **目的の項目を選び[検索/決定]を押します。**
詳細画面が表示されます。

参考 ●「索引」では、日本語の漢字（音読み五十音）と簡体字を対照させています。

生活

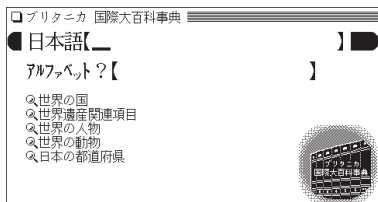
ブリタニカ国際大百科事典

言葉を入力して検索する

日本語やアルファベットを入れて探すことができます。

1 **[メニュー]を押し、「生活」から「ブリタニカ国際大百科事典」を選びます。**

入力／選択画面が表示されます。

❏ブリタニカ 国際大百科事典
日本語【 】
ｱﾙﾌｧﾍﾞｯﾄ？【 】
世界の国
世界遺産関連項目
世界の人物
世界の動物
日本の都道府県

2 **[▼]、[▲]で入力欄を選び、調べたい語（例：「あかね」）を入れます。**

候補が表示されます。

3 **目的の語を選び[検索/決定]を押します。**

詳細画面が表示されます。

分類から調べる

「世界の国」や「世界遺産関連項目」などの分類から調べます。

1 **入力／選択画面で、大分類項目を選び[検索/決定]を押します。**

地域や種類など、中分類の選択画面が表示されます。

2 **目的の中分類、小分類、名称などを選び[検索/決定]を押します。**

詳細画面が表示されます。

本製品に収録しているブリタニカ国際大百科事典Quick Search Versionは、当社に版権を許諾いただいたデータを電子辞書用に編集して収録したもので、CD-ROM版ブリタニカ国際大百科事典Quick Search Versionと比較して、イラスト・図表の収録数は少なくなっております。

ビジネス

経済新語辞典、分野別用語辞典を使う

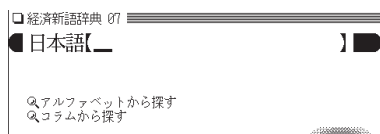
本製品には『経済新語辞典 07』と、7種類の分野別用語辞典を搭載しています。

1 経営用語辞典
2 株式用語辞典
3 金融用語辞典
4 流通用語辞典
5 不動産用語辞典
6 会計用語辞典
7 広告用語辞典

ここでは『経済新語辞典 07』で説明しますが、他の用語辞典も同様の操作で利用できます。

読みや漢字で用語を探す

1 **メニュー を押し、「ビジネスⅠ」から「経済新語辞典 07」を選びます。**

入力／選択画面が表示されます。

参考
- 他の用語辞典を選ぶときは メニュー を押し、「**ビジネスⅠ**」から「**経営用語辞典**」や「**株式用語辞典**」などを選びます。

2 **入力欄へ調べたい語（例：「さいけい」）を入れます。**

候補が表示されます。

3 **目的の語を選び 検索/決定 を押します。**

詳細画面に説明が表示されます。

アルファベットから始まる用語を探す

1 **入力／選択画面で「アルファベットから探す」を選び 検索/決定 を押します。**

アルファベットから始まる用語がリスト表示、または分類表示されます。

2 **目的の用語を選んでいき 検索/決定 を押します。**

詳細画面に説明が表示されます。

コラムから探す

『経済新語辞典 07』ではコラムから探すことができます（分野別用語辞典には、コラムから探すはありません）。

1 **入力／選択画面で「コラムから探す」を選び 検索/決定 を押します。**

タイトル選択画面が表示されます。

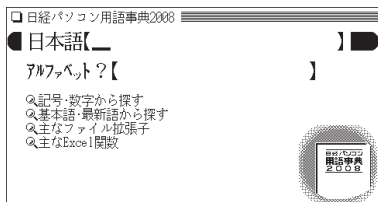
2 **タイトルを選び 検索/決定 を押します。**

詳細画面になり、コラムの内容が表示されます。

日経パソコン用語事典2008

言葉を入力して意味を調べる

1 **メニュー を押し、「ビジネスⅡ」から「日経パソコン用語事典2008」を選びます。**

入力／選択画面が表示されます。

2 **入力欄へ調べたい語（例：「パケット」）を入れます。**

候補が表示されます。

3 **目的の語を選び 検索/決定 を押します。**

詳細画面に説明が表示されます。

参考 ● 数字や記号などを入れることはできません。数字や記号から始まる語は「記号・数字から探す」で探してください。
途中に数字や記号がある場合は、その前までの文字を入れ、表示されている候補の中から選んでください。

分類から用語を探す

記号や数字から始まる用語、基本語、最新語など、用語の分類から探します。また、ファイル拡張子やExcel関数を調べることができます。

1 **入力／選択画面で、分類（例：「基本語・最新語から探す」）を選び、［検索/決定］を押します。**

検索範囲の選択画面が表示されます。

2 **目的の語の先頭文字が含まれる範囲を選び［検索/決定］を押します。**

用語が一覧表示されます。

3 **目的の語を選び、［検索/決定］を押します。**

詳細画面が表示されます。

参考 ● 見出し語の前に 基本 または 最新 マークが表示されている場合は、それぞれ基本語、最新語を示します。両方のマークが表示される場合もあります。
また、見出し語の前に Vista または Office と表示されている場合は、Windows Vista または Microsoft Officeに関する用語を示しています。

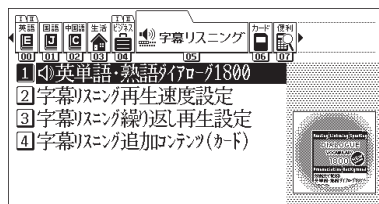
字幕リスニング再生

本製品には、会話文を音声で読み上げながら、画面にその文章を表示させていく、字幕リスニング機能があります。字幕リスニング機能対応コンテンツとして「英単語・熟語ダイアローグ1800」を本体に収録しています。

字幕リスニング再生をする

1 **［メニュー］を押し、「字幕リスニング」を選びます。**

字幕リスニングのメニュー画面が表示されます。

2 **「英単語・熟語ダイアローグ1800」を選び、［検索/決定］を押します。**

□ 英単語・熟語ダイアローグ1800
1 前回のファイルを再生
2 目次を表示

再生方法の選択画面が表示されます。

前回のファイルを再生：前回再生していると濃く表示され、選択するとそのファイルを再生します。

目次を表示：分類（フォルダ）、項目（ファイル）を選んでいって再生させます。

3 **ここでは「目次を表示」を選び、［検索/決定］を押します。**

分類（フォルダ）の選択画面が表示されます。

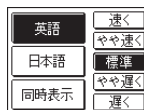
4 **分類（フォルダ）を選び、［検索/決定］を押します。**

項目（ファイル）が表示されます。

5 **再生したい項目（ファイル）を選び、［検索/決定］を押します。**

選んだ項目（ファイル）が再生されます。

参考

- 反転表示している箇所が、音声出力され、1文単位で反転していきます。
- 再生中に再生速度を切り替えるときは、手書きパッドに表示されるボタンにタッチするか、［切替］を押します。
  80ページの方法で切り替えることもできます。

再生の操作

次のキーで再生時の操作をします。詳しくはMP3プレーヤーの操作（☞149ページ）を参照ください。

△：再生中のデータ（ファイル）の先頭へ戻って再生します。

▽：同じフォルダ内で並びが次のデータを再生します。

◀：再生中のデータを少し（約10秒分）戻って再生します。

▶：再生中のデータを少し（約10秒分）送って再生します。

▲：再生中のデータ（ファイル）内で、一文前に戻ります。ただし、文の再生開始から3秒を超えているときは、再度その文の先頭から再生します。

▼：再生中のデータ（ファイル）内で、一文次へ進みます。

戻る：再生を中止して、前の画面に戻ります。

検索/決定：再生の一時停止、解除を交互に行います。

注意 ● 再生中はオートパワーオフ機能が働きません。電池が消耗しますので、再生状態のままで放置しないでください。

表示する言語を切り替える

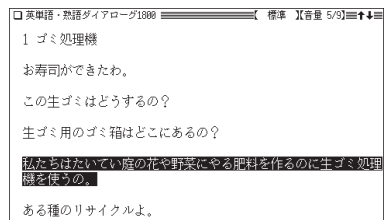
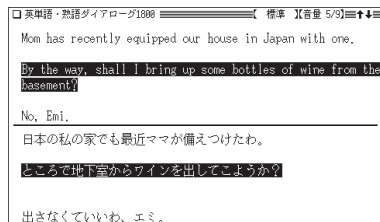
1 **コンテンツ再生中に、手書きパットの 日本語 や 同時表示 などをタッチします。**

タッチした表示画面に切り替わります。

日本語表示画面

```
□英単語・熟語ダイアローグ1800 【 標準 】【音量 5/9】↑↓
1 ゴミ処理機
お寿司ができたわ。
この生ゴミはどうするの？
生ゴミ用のゴミ箱はどこにあるの？
私たちはたいてい庭の花や野菜にやる肥料を作るのに生ゴミ処理機を使うの。
ある種のリサイクルよ。
```

英語・日本語同時表示画面

```
□英単語・熟語ダイアローグ1800 【 標準 】【音量 5/9】↑↓
Mom has recently equipped our house in Japan with one.
By the way, shall I bring up some bottles of wine from the basement?
No, Emi.
日本の私の家でも最近ママが備えつけたわ。
ところで地下室からワインを出してこようか？
出さなくていいわ、エミ。
```

再生速度を設定する

字幕リスニングの再生速度を設定することができます。

1 字幕リスニングのメニュー画面で「字幕リスニング再生速度設定」を選び、［検索/決定］を押します。

再生速度設定画面が表示されます。

❏字幕リスニング再生速度設定
字幕リスニングで再生するときの速度を設定します
☐ 速く
☐ やや速く
☑ 標準
☐ やや遅く
☐ 遅く

2 “✔”を設定したい項目へ移し［検索/決定］を押します。

再生速度が設定され、字幕リスニングのメニューに戻ります。

繰り返し再生を設定する

次の繰り返し再生を設定することができます。

オフ	：繰り返し再生を行いません。 再生を開始したフォルダ内のデータをリストで表示された順番に、最後まで再生して終了します。
1ファイル	：再生を開始したデータ（ファイル）を繰り返し再生します。
全ファイル （選択フォルダ内）	：再生を開始したフォルダ内のデータをリストで表示された順番に繰り返し再生します。

1 字幕リスニングのメニュー画面で「字幕リスニング繰り返し再生設定」を選び、［検索/決定］を押します。

繰り返し設定画面が表示されます。

❏字幕リスニング繰り返し再生設定
☑ オフ
☐ 1ファイル
☐ 全ファイル(選択フォルダ内)

2 “✔”を設定したい項目へ移し［検索/決定］を押します。

選択した繰り返し再生が設定され、字幕リスニングのメニューに戻ります。

追加コンテンツについて

本体に内蔵している「英単語・熟語ダイアローグ1800」のほかに、字幕リスニングに対応したコンテンツをSDメモリーカードで追加して利用することができます。

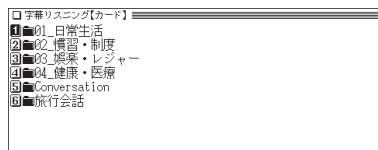
カード内のコンテンツを再生する

1 [メニュー]を押してメインメニュー画面にし、字幕リスニングデータが入ったSDメモリーカードをカードスロットに挿入します。(☞141ページ)

2 メインメニューで「字幕リスニング」を選びます。

3 字幕リスニングのメニュー画面で「字幕リスニング追加コンテンツ(カード)」を選び、[検索/決定]を押します。

フォルダやデータ(ファイル)がリスト表示されます。

```
□ 字幕リスニング【カード】
1 01_日常生活
2 02_慣習・制度
3 03_娯楽・レジャー
4 04_健康・医療
5 Conversation
6 旅行会話
```

4 フォルダが表示された場合はフォルダを選んでから、再生したいデータ(ファイル)を選び[検索/決定]を押します。

字幕リスニングデータの再生が開始されます。

カードの使いかた

この電子辞書には、カードスロットが1基、設けられています。
カードスロットには、別売のコンテンツカードを取り付けることができ（本書では、**カード**と記載します）、辞書などのコンテンツを追加することができます。また、市販のSDメモリーカードに字幕リスニング用データやMP3形式の音声データを入れて再生することができます。

SDメモリーカード：Secure Digital memory card

カードの取り付けかた／取り外しかた

カードの取り付け、取り外しは次の手順で行ってください。

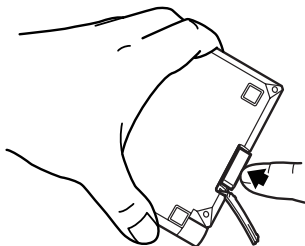
注意
- カードの取り付け、取り外しは［メニュー］を押して**メインメニュー画面になったことを確認して**から行ってください。
  メインメニュー画面以外で行うと、カードのデータが消える、動作しなくなるなどの異常が発生することがあります。
- たて続けにカードの取り付け／取り外し操作を行わないでください。データが消えたり、故障したりすることがあります。

カードを取り付ける

1 **［メニュー］を押してメインメニュー画面にします。**

2 **カードスロットのスロットカバーを開き、図のように電子辞書の裏面とカードの裏面が同じ方向になるようにして、奥まで確実に挿入します。**

カードの裏表や前後をまちがえないでください。まちがえると、故障したりカードが取り出せなくなったりします。

スロットカバーを引っぱらないでください。無理に引っぱると取り付け部が切れ、取り付けられなくなります。

カードの取り付け、取り外し時に、爪でカードを弾くように指を離すと、**カードが飛び出すことがあります**ので、ゆっくり押し、ゆっくり離してください。

3 メインメニューで「カード」を選びます。

装着しているカードのメニュー画面などが表示されます（カードにより表示される内容は異なります）。
それぞれの説明書等を参照してご使用ください。

別売の電子辞書専用コンテンツカードの取扱説明書に、「カード内へは、1回だけジャンプすることができます」との説明をしている場合がありますが、それらの**カードを本電子辞書に装着したときは、本体と同様のジャンプ機能をご使用いただけます。**

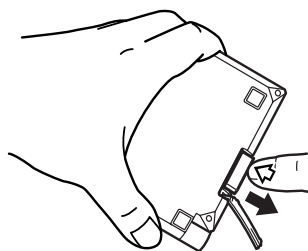
参考

- **カードの使用に関するメッセージが表示された場合は**
  - ・ カードが入っていません
    カードを使用する機能を選んだときにこのメッセージが表示された場合はカードが装着されていません。カードを正しく装着してください。
    （☞141ページ）
  - ・ このカードでは使用できません
    この電子辞書で扱えないカード、データが壊れているなどの理由で、この電子辞書で使用することができません。使用できるカードを装着してください。
- **電源が切れたり、カードが使えないときは**
  カードを取り付けて電源を入れると、**すぐに電源が切れたり**、正しいコンテンツカードを取り付けていても**「カードが入っていません」と表示される**場合は、電子辞書の電池が消耗している場合があります。303ページを参照して電池を交換してみてください。

カードを取り外す

1 **[メニュー]を押してメインメニュー画面にします。**

2 **スロットカバーを開き、カードの端を指で押し込み、ゆっくり離します。**

ロックが外れ、カードが少し出てきます。

爪でカードを弾くように指を離すと、**カードが飛び出すことがあります**ので、ゆっくり押し、ゆっくり離してください。

3 **カードを抜き取ります。**

4 **スロットカバーを元どおりかぶせます。**

カードのメモリーを確認する

カードのメモリー使用量などを確認します。

1 **[メニュー]を押し、「カード」から「メモリー確認」を選びます。**

カードのメモリー確認画面が表示されます。

カードを初期化（フォーマット）する

他で使用していたSDメモリーカードを使用したい場合や、内容をすべて消去する場合に初期化（フォーマット）します。

注意
- 初期化するとカード内のすべての内容が消去されますので、注意してください。

1 **[メニュー]を押し、「カード」から「カードの初期化」を選びます。**

初期化の確認画面が表示されます。

2 **[Y]を押します。**

カードが初期化されます。

- カードのLOCK（ロック）スイッチがLOCK側（書き込み禁止）になっているときは、初期化できません。
  また、電池が消耗しているときは初期化できません。

別売のコンテンツカードのご使用について

本製品で従来機用電子辞書専用コンテンツカード（PW-CA01 ～ PW-CA14、PW-CA30）をご使用いただく場合、次の点が異なりますので、ご留意の上ご使用ください。
また、前ページのメモリー確認とカードの初期化はできません。

- カードの取扱説明書では、リスト（一覧）画面で項目を選択するときは、基本的に数字キーで選択するよう説明していますが、本製品に装着した場合、入力欄と選択項目が同時に表示される画面では、項目を数字キーで選択することができません（項目の前に付いていた番号がなくなる場合や、マークになる場合があります）。
  この場合は、▼、▲で項目を選び、検索/決定を押してください。

別売品のPW-CA10のご使用について

本製品で別売のPW-CA10（TOEIC®テストカード）を使用することができます。ただし、「別売のコンテンツカードのご使用について」に加えて、使用方法が変わる部分があります。

「TOEIC®テスト　英単語・熟語　パーフェクト攻略」の使いかた

本コンテンツをご使用いただく場合はカードに付属の取扱説明書の「音声再生対応の電子辞書で使う」の項をご覧ください。

基本的な操作はカードの取扱説明書のとおりですが、次の点が変わります。

1　カードメニュー画面で「TOEIC®テスト　英単語･熟語　パーフェクト攻略」を選び機能選択画面を表示させます。機能選択画面はリスト画面になり、「学習をする」「テストをする」にあった「つづき」「新規」の選択項目がなくなっています。

　本製品で使用するときは、「学習をする」または「テストをする」を選択すると、つづきからするかの確認画面が表示され、Yを押すとつづきから、Nを押すと新規からできます。
　ただし、はじめて使う場合は、確認画面は表示されず、「新規」になります。

2 「TOEIC®テスト　英単語・熟語　パーフェクト攻略」では、「テストをする」の問題をランダムに並べ替えて出題するシャッフルテストができるようになります。機能選択画面でシャッフルテストを選び、「テストをする」と同様の操作で問題を表示させて解答していきます。

別売品のPW-CA30のご使用について

本製品で別売のPW-CA30（中国語辞典カード）を使用することができます。ただし、上記内容に加えて、使用方法が変わる部分があります。

中日辞典の使いかた

1 本製品の中国語漢字の手書き入力機能を利用するため、「中国語」入力欄が設けられました。
中国語入力欄にカーソルを移し、漢字を手書き入力して読みや意味を調べます。
2 同じ画面に「日本語読み」入力欄がありましたが、選択項目「日本語読み検索」を設け、この項目を選択すると「日本語読み」入力欄が表示されて、日本語読みで検索できるようにしております。
3 選択項目に「熟語検索」機能があり、漢字を読みや部首、総画で検索して熟語を検索する機能がありましたが、この機能は画面から削除されました。本製品に装着した場合、漢字を手書きで直接入力して熟語などを検索することができます。
4 「部首や画数で検索」では、従来機では、「部首読み」、「部首画数」、「総画数」をそれぞれ単独に使用して検索していましたが、本製品に装着した場合、2項目を組み合わせた検索もできるようになりました。
「部首読み」と「総画数」または「部首画数」と「総画数」の入力項目に検索条件を入力して検索します。
なお、「部首画数」の入力において、画数を入力して［検索/決定］を押すと部首一覧が表示され、部首一覧から部首を選ぶと漢字の候補が表示されていましたが、本製品の場合は同じ操作で部首画数入力欄に部首が入力されます。
続いて総画数を入力するときは［▼］でカーソルを移して入力します。
総画数を入れずに検索するときは［検索/決定］を押します。

TTSによる音声読み上げ機能

- PW-CA30は、本製品のTTSによる音声読み上げ機能に対応していませんので、音声読み上げ機能は働きません。

MP3プレーヤーを使う

パソコンなどで市販のSDメモリーカードにMP3形式の音声データ（MP3データ）を入れ、そのSDメモリーカードを本製品に装着して再生することができます。
語学学習などにご利用いただけます。

参考
- パソコンなどからSDメモリーカードにMP3データ（ファイル）を入れる方法は、パソコンなど使用機器の説明書をご覧ください。
- 本製品へのSDメモリーカードの取り付け・取り外しは141ページを参照して行ってください。
- **本製品では、2GBを超える容量のSDメモリーカードはご使用になれません。なお、動作確認済みのSDメモリーカードは次のWebサイトでご確認ください。**
  http://www.sharp.co.jp/papyrus/

SDメモリーカードのフォーマット（初期化）について

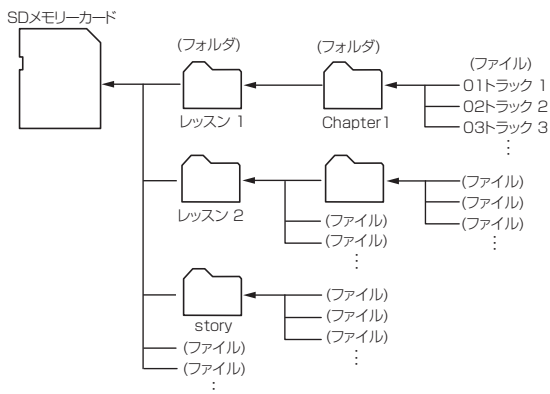
SDメモリーカードのフォーマット（初期化）を行う場合は、この電子辞書で行ってください。パソコン等でフォーマットを行うと、カードが使えなかったり、データの読み取りに通常より多くの時間がかかったりする場合があります。

MP3データについて

SDメモリーカードに、本製品で再生するためのMP3データを入れる場合、次の内容をお守りください。

1 1フォルダには200件を超えてMP3データ（ファイル）を入れないでください。本製品では200件までしか表示されません。

2 ファイル名の長さは、一番上のフォルダからファイルまでの、フォルダ名やファイル名の文字数を加えていった合計文字数が拡張子を含めて248文字以下になるようにしてください。また、数字、英字、全角ひらがな・カタカナ、漢字をお使いください。特殊な記号や文字は表示されません。

- **再生可能ビットレート**：32 ～ 256kbps

参考 ● 可変ビットレートのMP3データは再生できません。

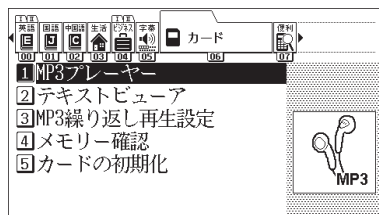
カードに入れたMP3データは、誤操作・事故・カードの紛失などにより失われることがあります。MP3データは必ずパソコンに保存しておいてください。

MP3プレーヤーの使いかた

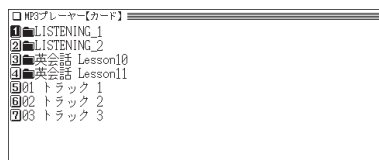
準備をする

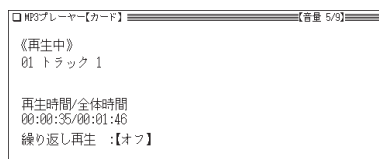
1 [メニュー]を押してメインメニュー画面にし、MP3データが入ったSDメモリーカードをカードスロットに挿入します。(☞141ページ)

2 メインメニューで「カード」を選びます。

カードメニュー画面が表示されます。

MP3データを再生する

1 カードメニュー画面で、「MP3プレーヤー」を選び[検索/決定]を押します。

カード内のMP3データ(ファイル)やフォルダがリスト表示されます。

2 再生したいMP3データを選び[検索/決定]を押します。

MP3データの再生が開始されます。

参考
- フォルダ内のデータを選ぶ場合は、フォルダを選び[検索/決定]を押して、表示されるMP3データやフォルダのリスト表示から選んでください。
- イヤホンで聞く場合や、音量調整に関しては62、80ページを参照してください。

再生の操作

次のキーでMP3再生時の操作をします。

[∧]：再生中のデータ（ファイル）の先頭へ戻って再生します。先頭から3秒以内に押すと同じフォルダ内で並びが前のデータ※1を再生します。

[∨]：同じフォルダ内で並びが次のデータ※2を再生します。

[◀]：再生中のデータを少し（約10秒分）戻って再生します。データの先頭に近く、1回分戻れないときはデータの先頭から再生します。

[▶]：再生中のデータを少し（約10秒分）送って再生します。データの最後を超えるときは、「MP3繰り返し再生設定」（☞次ページ）の設定に従って、次のデータの再生や同じデータの再生を行います。

[戻る]：再生を中止して、前の画面に戻ります。

[検索/決定]：再生の一時停止、解除を交互に行います。

- 本プレーヤーは、SDメモリーカードを一つのフォルダと見なして、フォルダと同様に扱います。

※1 フォルダ内の先頭のデータを再生しているときは、並び順で最後のデータを再生します。

※2 フォルダ内の最後のデータを再生しているときは、並び順で先頭のデータを再生します。

注意
- 再生中はオートパワーオフ機能が働きません。電池が消耗しますので、再生状態のままで放置しないでください。

参考
- 本プレーヤー機能では、音声再生速度を変更することはできません（80ページの「**音声の再生速度を設定する**」で再生速度を切り替えても、本プレーヤー機能の再生速度は切り替わりません）。

＝暗号化データの再生＝

下記のWebサイトで、CDのリスニング教材などを本製品で再生できるようにデータ変換をするソフトウェア「CDデータ転送ソフト」をご案内しています。

http://www.sharp.co.jp/papyrus/

このソフトウェアは著作権保護のため、データ（ファイル）を作成するときに、ご自身の名前を登録して暗号化します。
この暗号化データは、87ページで本製品に登録した名前と一致した場合にのみ再生することができます。
もし、名前の一致しない暗号化データを再生しようとすると、次のようなメッセージを一時表示して再生を行いません。

このファイルに設定されている著作権保護用の名前と、本体に設定されている名前が異なるため再生できません

正しく再生させるために、名前は正しく登録してください。

MP3繰り返し再生を設定する

次の繰り返し再生を設定することができます。

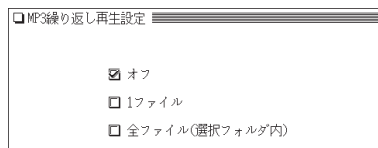
オフ　：繰り返し再生を行いません。
再生を開始したフォルダ内のMP3データや暗号化データ※をリスト表示で表示された順番に、最後まで再生して終了します。

1ファイル　：再生を開始したMP3データ（ファイル）を繰り返し再生します。

全ファイル（選択フォルダ内）：再生を開始したフォルダ内のデータ※をリスト表示で表示された順番に繰り返し再生します。

※ 順番にデータを再生しているとき、名前が一致しない暗号化データがあると、その時点で再生を終了します。

1 **カードメニュー画面で「MP3繰り返し再生設定」を選び 検索/決定 を押します。**

❏MP3繰り返し再生設定
☑ オフ
☐ 1ファイル
☐ 全ファイル(選択フォルダ内)

2 **"✔" を設定したい項目へ移し 検索/決定 を押します。**

選択した繰り返し再生が設定され、カードメニュー画面に戻ります。

テキストビューアを使う

パソコンのテキストエディタやメモ帳で作成したテキストデータを市販のSDメモリーカードに入れ、そのSDメモリーカードを本製品に装着して（☞141ページ）表示することができます。

テキストデータについて

次のテキストファイルを表示させることができます。

- 拡張子が .txt のテキストファイル
- 容量が5MB以下のテキストファイル
  ただし、改行がほとんどないテキストデータは表示できない場合があります。
- JIS第1・第2水準漢字、仮名、数字、英字を使ったテキストファイル
  注：ファイル名にも同様の文字を使用してください。全角記号などを使用した場合、リストに表示されない場合があります。

参考 ● 表示できない文字や記号は、半角スペースに（全角文字は□に）置き換えて表示されます。

テキストデータを表示する

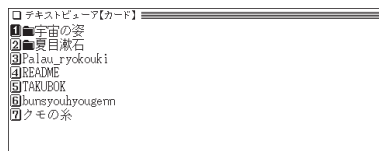
1 メニュー を押してメインメニュー画面にし、テキストデータが入ったSDメモリーカードをカードスロットに挿入します。

2 メインメニューで「カード」を選びます。

カードのメニュー画面が表示されます。

3 「テキストビューア」を選び、 検索/決定 を押します。

カード内のテキストデータ（ファイル）やフォルダがリスト表示されます。

□ テキストビューア【カード】
1 宇宙の姿
2 夏目漱石
3 Palau_ryokouki
4 README
5 TAKUBOK
6 bunsyouhyougenn
7 クモの糸

4 表示したいテキストデータを選び 検索/決定 を押します。

選んだテキストデータが表示されます。

コンテンツ／機能説明編

カードの使いかた

参考
- フォルダ内のテキストデータを選ぶ場合は、目的のデータが入っているフォルダを選んで 検索/決定 を押し、表示されるテキストデータやフォルダのリストから目的のテキストデータを選んで 検索/決定 を押します。
- テキストビューアの詳細画面に英単語がある場合は、英和辞典の音声データによる音声再生や、TTS による音声読み上げができます（☞ 58、59 ページ）。Sジャンプや W検索で、本体内のコンテンツ内容を参照することができます。ただし、全角のアルファベットや数字は音声読み上げやSジャンプに使用できません。
- 詳細画面の文字は12/16/24ドットサイズに切り替えることができます。

しおり機能を使う

しおりを登録する

1 テキストデータを表示している画面で、手書きパッドの しおりを登録 にタッチします。

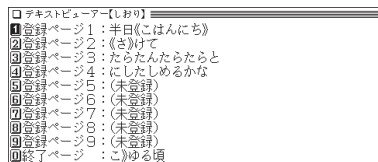
登録メッセージが表示され、表示している1行目の文字がしおりとして登録されます。

参考
- しおりは1ファイルに9箇所まで登録できます。
  また、登録数を超えると、古いしおりから自動的に削除されます。
- 電源が切れたときや、ファイルを閉じたとき、そのとき開いていた箇所が終了ページとして自動的にしおりに登録されます。
  ただし、しおりやSジャンプの画面でファイルを閉じたときは自動登録は行われません。
- しおりは10ファイルまで登録できます。
- SDメモリーカードを抜し差ししても、しおりの内容は保持されます。ただし、カード内のテキストファイルを削除したり、追加したり、またファイルの内容を編集したりすると、しおりの内容が削除される場合があります。

しおりを呼び出す

1 しおりが登録されているテキストデータを表示させて しおり を押します。

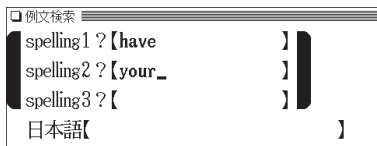
登録されているしおりがリスト表示されます。

```
□ テキストビューアー【しおり】
1登録ページ１：半日《こはんにち》
2登録ページ２：《さ》けて
3登録ページ３：たらたんたらたらと
4登録ページ４：にしたしめるかな
5登録ページ５：（未登録）
6登録ページ６：（未登録）
7登録ページ７：（未登録）
8登録ページ８：（未登録）
9登録ページ９：（未登録）
0終了ページ　：こ》ゆる頃
```

2 表示したいしおりを選び、検索/決定 を押します。

選んだしおりの箇所が画面に表示されます。

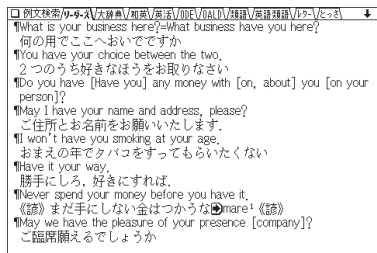
便利な機能

例文検索

例文を検索する

1 **メニュー を押し、「便利な機能」から「例文検索」を選びます。または 例文検索 を押します。**

入力画面が表示されます。

2 **スペル入力欄または日本語入力欄に、調べたい語を入れます。**

- スペルは3語まで入れることができます。

3 **検索/決定 を押します。**

入力した語の例文がリスト表示されます。

- 上部にタブで例文が検出されたコンテンツが示されます。

4 **切替 を押してコンテンツ（タブ）を選びます。**

例文検索/リーダーズ/大辞典/和英/英活/ODE/OALD/類語/英語類語/レター/とっさ

¶What is your business here?=What business have you here?
何の用でここへおいでですか
¶You have your choice between the two.
２つのうち好きなほうをお取りなさい
¶Do you have [Have you] any money with [on, about] you [on your person]?
¶May I have your name and address, please?
ご住所とお名前をお願いいたします.
¶I won't have you smoking at your age.
おまえの年でタバコをすってもらいたくない
¶Have it your way.
勝手にしろ，好きにすれば.
¶Never spend your money before you have it.
《諺》まだ手にしない金はつかうな➡mare¹《諺》
¶May we have the pleasure of your presence [company]?
ご臨席願えるでしょうか

5 **▽、▼などで例文を見ていきます。**

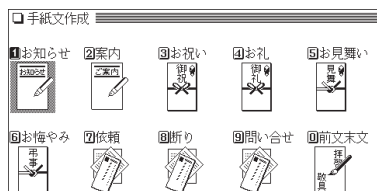
手紙文作成

「手紙文作成」を使えば、質問に答えていくだけで手紙の文例を作成することができます。実際に手紙を書くときには、作成した文例を参照しながら書くことができます。

手紙文を作成する

1 **メニュー を押し、「便利な機能」から「手紙文作成」を選びます。**

文例種類選択画面が表示されます。

注：画面のイラストは文例の種類を表すイメージとして使用しています。

2 **文例の種類を選び 検索/決定 を押します。**

タイトルの選択画面が表示されます。

3 **タイトルを選び 検索/決定 を押します。**

質問が表示されます。

4 **答えを選び 検索/決定 を押すと、次の質問が表示されますので、順番に答えていきます。※**

最後の質問に対する答えの選択が終わると「作成終了しました」と表示した後、作成した文例が表示されます。

※ 時候の挨拶文を選ぶ場合は、画面下に表示されるメッセージにしたがって、∨、∧で採用する挨拶文を表示させ、検索/決定を押して採用します。

参考
- 質問を表示しているときや、作成が終了した直後では、戻るを押すと１つ前の質問に戻ります。
- 作成終了後、クリアを押すと文例の種類選択画面に戻ります。
- 文例の中の★マークで示された部分は、手紙を書くとき、ご自身の状況に合った内容に書き換えてください。

作成した手紙文（文例）の保存は

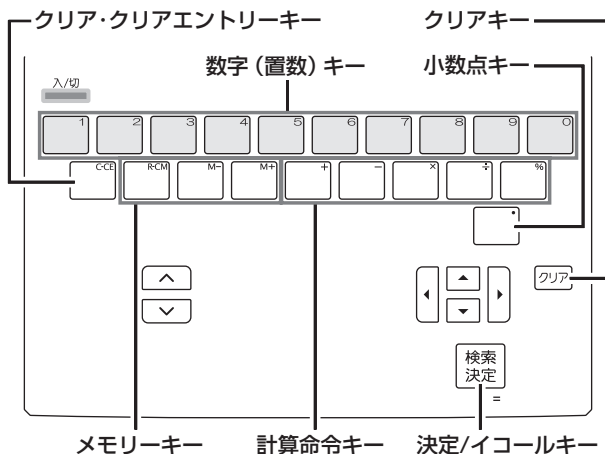
作成した文例は「しおり」として、最新のものから100件まで記憶されます。

- **呼び出すときは**
  手紙文作成の画面でしおりを押し、表示されるリスト（一覧）画面で、見たい文例のタイトルを選び検索/決定を押します。

- **手紙文の作成を中止するときは**
  手紙文作成中にクリアを押したときや、他の機能を選択したときは、手紙文の作成中止を確認する画面が表示されます。このとき、Yを押すと手紙文の作成が中止されます。
  Nを押すと、手紙文作成の画面に戻ります。

便利計算機能を使う

便利計算機能では、普通の計算の他に、通貨や単位の換算、年号や年齢の計算ができます。

電卓で主に使用するキー

これらのキーに加えて、手書きパッドには入力や計算など、状況により数字入力画面や数字入力·計算画面（☞44ページ）が表示されますので、これらを利用することができます。

消費税電卓で計算をする

12桁までの加減乗除、税込／税抜計算、メモリー計算などができます。
一般の四則計算などは、この「消費税電卓」で行います。

1 **メニュー を押し、「便利な機能」から「便利計算」を選びます。**

便利計算の機能選択画面が表示されます。

2 「消費税電卓」を選び 検索/決定 を押します。

電卓画面が表示されます。
手書きパッドには数字入力・計算画面が表示されます。

参考 **計算を始める前に**

- 計算を行う前に、R·CM R·CM クリア と押して、メモリーと表示をクリアしてから始めてください。
- 消費税計算を行うときは税率を確認し、必要なときは設定し直してください（☞160ページ）。
- 負の数が最初にくるときは、減算記号（−）を負数シンボル（マイナス）として計算を始めることができます。
- 入力中に数字を入れまちがえたときは C·CE を押して、もう一度入れ直してください。
- 計算の途中や結果を示すため、画面に“=”、“M+”、“M−”、“+”、“−”、“×”、“÷”が表示されますが、以降の計算例では、これらの表示は省略しています。“=”は = または % を押したとき、その他の“M+”、“+”などは、それぞれのキーを押したときに表示されます。

こんなときはエラーが出ます

計算結果の整数部が13桁以上になったときや、除数が0の除算をしたときなどは、画面に「E」が表示されて、その後の計算ができなくなります。
C·CE を押してエラー状態を解除してください。
次のような概数表示では、小数点は兆の位を示します。

例 ：4567890123 × 4560 = E 20.8295789608
C·CE 20.8295789608
↑
兆の位

	計算例	キー操作	表示(答)
加減乗除	(−24)÷4−2＝	クリア − 24 ÷ 4 − 2 ＝	−8.
定数計算	34 + 57 ＝ 45 + 57 ＝	34 + 57 ＝ (加数が定数 45 ＝ となります)	91. 102.
	68 × 25 ＝ 68 × 40 ＝	68 × 25 ＝ (被乗数が定数 40 ＝ となります)	1’700. 2’720.
パーセント計算	200の10%は？	200 × 10 %	20.
	9は36の何%	9 ÷ 36 %	25.
割増割引	200の10%増しは？	200 + 10 % (または200 × 10 % + ＝)	220.
	500の20%引きは？	500 − 20 % (または500 × 20 % − ＝)	400.
べき乗	$4^6 = (4^3)^2 =$	4 × ＝ ＝ × ＝	4’096.
逆数計算	1 / 8 ＝	8 ÷ ＝	0.125
税込計算	25000円の税込額(5%)	25000 ◀	税込 26’250.
	税額(5%)	◀	税額 1’250.
	税抜額が1000円と500円の合計額	1000 + 500 ＝	1’500.
	税込額(5%)	◀	税込 1’575.
	税額(5%)	◀	税額 75.

	計算例	キー操作	表示(答)
税抜計算	44100円の 税抜額（5%）	44100 [▶]	税抜 42’000.
	税額（5%）	[▶]	税額 2’100.
	税込額が 1050円と525円の 合計額	1050 [+] 525 [=]	1’575.
	税抜額（5%）	[▶]	税抜 1’500.
	税額（5%）	[▶]	税額 75.
メモリー計算	（累計）	計算の前にメモリーを消去します → [R·CM] [R·CM]	※
	25 × 5＝	25 [×] 5 [M+]	M 125.
	−) 84 ÷ 3＝	84 [÷] 3 [M−]	M 28.
	+) 68 +17＝	68 [+] 17 [M+]	M 85.
	（計）＝	[R·CM]	M 182.
	(定数記憶)	[R·CM] [R·CM]	
		12 [+] 14 [M+]	M 26.
	135×(12+14)=	135 [×] [R·CM] [=]	M 3’510.
	(12+14)÷5=	[R·CM] [÷] 5 [=]	M 5.2

● [−]キーは [H] を押します。

※メモリーに0以外の数値が入ると、“M” が表示されます。
[M+]、[M−]は[=]の働きもかねています。

消費税率を変更する

税率の変更があったときに行います。
消費税率はあらかじめ5%に設定されています。

1 電卓画面で △ を押します。

消費税率を設定する画面が表示されます。

2 税率を入力します。

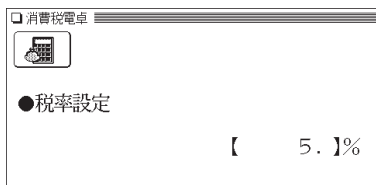
小数点を数えずに、4桁の範囲で設定できます。

❏ 消費税電卓

●税率設定

【　　5.】%

3 検索/決定 を押します。

新しい消費税率が設定され、電卓画面に戻ります。

通貨換算をする

通貨のレートを設定する

4種類の通貨レートが設定できます。

1 機能選択画面で、「通貨換算」を選び 検索/決定 を押します。

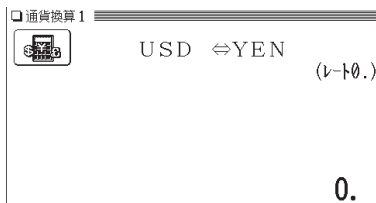
通貨換算画面が表示されます。

参考 ● 画面は「通貨換算1」から「通貨換算4」の4画面あり、▼、▲ で切り替えます。

❏ 通貨換算 1

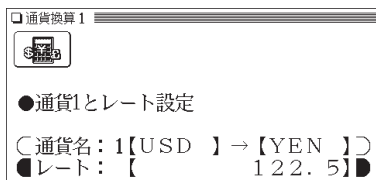
USD ⇔YEN

(レート0.)

0.

2 レートを設定する画面（例：「通貨換算1」）を選び、△ を押します。

通貨・レート設定画面が表示されます。

3 通貨名と通貨レートを入力します。

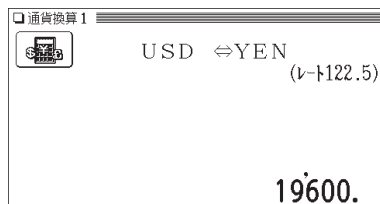
参考 ● **通貨名の入力は**
4文字以内の英大文字で通貨名を入力します。
左右の入力項目は ▶、◀ でカーソルを移動させて選びます。
● 「通貨換算1」の通貨名の欄には、あらかじめ左側に「USD」(米ドル)、右側に「YEN」(円) が入力されています。
● 左側に基準の通貨名、右側にレートを設定する通貨名を入力します。
● **通貨・レートの入力は**
小数点を数えずに、10桁の範囲で入力できます。

通貨・レート設定画面

● 設定内容を変更するときは、変更したい欄へカーソルを移し、クリア で内容を消してから新しい内容を入力してください。

4 **検索/決定 を押します。**
通貨・レートが設定されます。

通貨を換算する

事前に通貨·レートを設定しておいてください。

1 **通貨換算画面で換算する金額(例:「19600」) を入力します。**

参考 ● 入力は、例えば「2450×8=」のような計算をして入れることもできます。

2 **例えば ◀ を押して換算します。**
● ▶ で左の通貨から右の通貨へ、◀ で右の通貨から左の通貨へ換算します。

換算された金額が表示されます。

参考 ● 別の金額を換算するときは、そのまま数値を入力するか、C·CE で数値を消してから、新たに入力します。

単位換算をする

単位換算機能で、長さや重さ、温度の単位を換算することができます。

1 **機能選択画面で、「単位換算」を選び 検索/決定 を押します。**

単位換算の入力画面が表示されます。

2 **▲、▼で換算する単位（例：「長さ換算 2/4　feet⇔m」）を選びます。**

3 **換算する数値（例：「210」）を入力します。**

4 **例えば ▶ を押して換算します。**

- ▶ で左の単位から右の単位へ、◀ で右の単位から左の単位へ換算します。

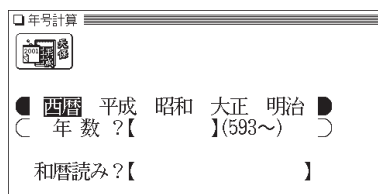
換算結果が表示されます。

参考

- 別の数値を換算するときは、そのまま数値を入力するか、 C·CE で数値を消してから、新たに入力します。
- この製品では、次のような単位の換算ができます。
  - 長さ1　inch（インチ）⇔cm（センチメートル）
  - 長さ2　feet（フィート）⇔ m（メートル）
  - 長さ3　yard（ヤード）⇔ m（メートル）
  - 長さ4　mile（マイル）⇔ km（キロメートル）
  - 重さ1　常用oz（オンス）⇔ g（グラム）
  - 重さ2　常用lb（ポンド）⇔ kg（キログラム）
  - 温度　° F（華氏）⇔ ℃（摂氏）
- 上記単位の「ポンド」は常用ポンド、「オンス」は常用オンスです。この場合、1ポンドは16オンスになります。
  この他に、トロイポンド、トロイオンスなどがあります。

年号計算をする

西暦593年から2087年までの間で、西暦と和暦を換算したり、その年の干支などを調べることができます。

年号の検索には次の2つの方法があります。

西暦または和暦（平成～明治）の年数から調べる：画面の西暦または和暦を選び、年を入力

和暦から調べる：和暦の読みを入力

西暦から和暦を調べる

1 **機能選択画面で、「年号計算」を選び［検索/決定］を押します。**

年号計算の入力画面が表示されます。

❏ 年号計算

◀ 西暦　平成　昭和　大正　明治 ▶
（ 年 数 ?【　　　】(593～) ）

和暦読み？【　　　　　】

2 **「西暦」を選び、カーソルを年数の入力欄へ移します。**

3 **年数（例：「1850」）を入力します。**

該当する年から順番にリスト（一覧）表示されます。

4 **“➡”マークを目的の年数へ移し、［検索/決定］を押します。**

その年の詳細画面が表示されます。

和暦から西暦を調べる

1 **年号計算の入力画面で、和暦読みの入力欄へカーソルを移します。**

2 **和暦の読み（例：「ぶんえい」）を入力します。**

入力した読みで始まる和暦が50音順にリスト（一覧）表示されます。

3 **“➡”マークを目的の和暦へ移し、［検索/決定］を押します。**

年の順にリスト（一覧）表示されます。

4 **“➡”マークを目的の年へ移し、［検索/決定］を押します。**

その年の詳細画面が表示されます。

年齢計算をする

年齢や誕生年（生まれた年）を計算したり、干支などを調べることができます。

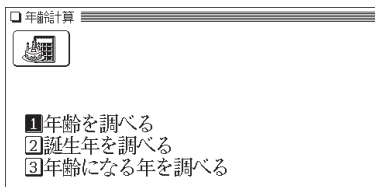
年齢を調べる

誕生年がわかっているとき、何歳になるのかを調べます。

1 機能選択画面で、「年齢計算」を選び［検索/決定］を押します。

年齢計算の機能選択画面が表示されます。

❏ 年齢計算

1年齢を調べる
2誕生年を調べる
3年齢になる年を調べる

2 「年齢を調べる」を選び［検索/決定］を押します。

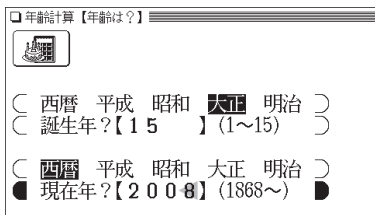
誕生年と現在年の入力画面が表示されます。

3 ［▶］、［◀］で西暦または和暦（例：「大正」）を選び、［▼］で誕生年入力欄へカーソルを移して生まれた年（例：「15」）を入力します。

4 ［▼］でカーソルを下段へ移して、［▶］、［◀］で西暦または和暦を選び現在年（例：「2008」）を入力します。

❏ 年齢計算【年齢は？】

西暦　平成　昭和　大正　明治
誕生年？【１５　　】（1～15）

西暦　平成　昭和　大正　明治
現在年？【２００８】（1868～）

5 ［検索/決定］を押します。

詳細画面に年齢が表示されます。

参考

- 誕生年、現在年に、西暦にして1868年～ 2087年以外になる年を入力したときは、エラーを示すメッセージが一時表示されますので、入力内容を確認して、修正してください。

生まれた年（誕生年）を調べる

年齢が分かっているとき、何年生まれかを調べます。

1 **年齢計算の機能選択画面で、「誕生年を調べる」を選び 検索/決定 を押します。**

現在年と年齢の入力画面が表示されます。

2 **西暦または和暦を選び、現在年を入力します。**

3 **年齢の入力欄へカーソルを移し、年齢を入力します。**

4 **検索/決定 を押します。**

詳細画面に生まれた年が表示されます。

参考
- 現在年に、西暦にして1868年～ 2087年以外になる年を入力したときや計算の結果、誕生年が西暦1868年より前の年になったときは、エラーを示すメッセージが一時表示されますので、入力内容を確認して修正してください。

ある年齢になる年を調べる

誕生年がわかっているとき、ある年齢になるのが何年なのかを調べます。

1 **年齢計算の機能選択画面で、「年齢になる年を調べる」を選び 検索/決定 を押します。**

誕生年と年齢の入力画面が表示されます。

2 **西暦または和暦を選び、誕生年を入力します。**

3 **年齢の入力欄へカーソルを移し、年齢を入力します。**

4 **検索/決定 を押します。**

詳細画面に、指定した年齢になる年が表示されます。

参考
- 誕生年に、西暦にして1868年～ 2087年以外になる年を入力したときは、エラーを示すメッセージが一時表示されますので、入力内容を確認して、修正してください。

コンテンツ（辞書）データについて

リーダーズ英和辞典＆リーダーズ・プラス

（増補版データも含む）

Ⅰ 見出し語

1.1 a 配列は原則としてアルファベット順としたが，単につづりが異なる語・追込み見出し・同義の複合語は比較的近くに配列される場合は必ずしもこの原則によらず一か所にまとめて示したので注意されたい．また -o- や -i- の付く連結形はほとんどこれらの連結母音を付けない形のところで並記するにとどめたので，そのつもりで検索されたい．（辞書順リストでは，リーダーズ英和，リーダーズ・プラス，増補版ごとに並ぶ．）

b 数字を含む見出し語の配列は，それを数詞で書いた場合の順序とする《たとえば A1 は A one，4-H club は four-H club》．

1.2 つづりが米英で異なるときは米式つづりを主とし，英式つづりを従として示した．米英のつづりの違いは縦線（｜）を用い，米英の違いではないときの並記にはコンマ（，）を用いて区別した．異つづりを並記するときには，多くの場合共通する部分をハイフン（-）を用いて略記した．

例： **hon·or** ｜ **hon·our** 《米では概して honor とつづり，英では概して honour とつづる》

shash·lik，**-lick**，**shas·lik** 《米英ともに３通りのつづりを用いる》

ep·i·logue，《米》**-log** 《米英ともに epilogue のつづりが普通で，米ではさらに epilog ともつづる》

★ 派生語・複合語についてはいちいち英式つづりは示さず，また -ize と -ise はほとんど -ize のほうだけを示した．

1.3 同じつづりの語でも語源が異なるときは別見出しとし，右肩に小文字で番号を付けて区別した．

1.4 発音を表記しない見出し語には，本来のつづり字にはないアクセント記号を付けて，発音の強勢アクセントを示した（⇨ II 発音）．

1.5 a 分節の切れ目は中点（·）で示した．発音の違いによって分節が異なる語は原則として第一に示した発音によって切った．語頭・語末の１音節をなす１字は切らないほうが望ましいので示さない．

b 複合語・派生語については各要素間の切れ目と音節の切れ目が一致するときは，各要素の切れ目にのみ中点あるいはハイフンを示し，各要素の分節は了解されているものと見なして省略した．

1.6 省略しうる部分は（ ）括弧で，言い換えできる部分は［ ］括弧で示した．

1.7 スワングダッシュ（~）は追込み見出し・語形変化・成句・用例中などで，本見出しと同一つづりの部分を表わすために用いた.

Ⅱ 発音

2.1 発音は，国際音声記号を用い / / に入れて示した．音声記号の音価については，「発音記号表」を参照.

2.2 リーダーズでは, 母音記号の上にアクセント符 / ˊ / を付けて第１アクセントを示し，/ ´ / を付けて第２アクセントを，/ ˋ / を付けて第３アクセントを示した.
また，リーダーズ・プラスでは母音記号の上にアクセント符 / ´ / を付けて第１アクセントを示し，/ ˋ / を付けて第２アクセントを示した.
例： **add** /ǽd/
ars nova /ɑ́ːrz nóʊvə/
rep·re·sent /rɛ̀prɪzɛ́nt/

2.3 a 発音の異形（variant）はコンマ（ , ）で区切って並記した．その場合 , 共通の部分はハイフンを用いて省略した.
b 米音と英音が異なる場合は次の形式で示した.
例： **aunt** /ǽnt; ɑ́ːnt/ 《＝ / 米 ǽnt; 英 ɑ́ːnt/ 》
doll /dɑ́l, *dɔ́ːl/ 《＝ / 米英共通 dɑ́l, 米には dɔ́ːl もある / 》
c 発音が同じでアクセントだけが異なる場合 , 各音節を短いダッシュで表わし , アクセントの位置の違いを示した.
例： **gab·ar·dine** /gǽbərdìːn, ˋ‐ˊ/ 《 /ˋ‐ˊ/ ＝ /gæ̀bərdíːn/ 》
im·port v /ɪmpɔ́ːrt/ … —n /ˊˋ/ 《 /ˊˋ/ ＝ /ímpɔ̀ːrt/ 》

2.4 人・場合によって発音されない音は（　）内に入れて示した.
例：**at·tempt** /ətɛ́m(p)t/ 《＝ /ətɛ́mpt, ətɛ́mt/ 》
ただし，/ə/ が省略された場合には，次の音が /l/, /m/, /n/ のいずれかであれば，音節主音（syllabic）になり，音節数は不変である.

2.5 強い形（strong form）もあるが 弱い形（weak form）を常用するものは，次のように弱い形を先に示した.
例： **at**[1] /ət, æ̀t, ǽt/ **for** /fə r , fɔ̀ːr/

2.6 次のような場合は，繰返しを避けて先行させた語のみに発音を示した.
例： **eth·nic** /ɛ́θnɪk/, **-ni·cal** 《 **ethnic** /ɛ́θnɪk/, **ethnical** /ɛ́θnɪk(ə)l/ 》

2.7 同一見出し語内における並記見出し語・変化形・異品詞・追込み見出しにおいては，通例その異なる部分のみを表記し，同じ部分は /-/ で略記した.

2. 8 複合語のアクセントを示すために，その構成要素としての一つの単語全体の発音を長いダッシュで表わした.

例： **A-bomb** /éɪ―/ 《= /éɪbὰm/ 》
ABO blood group /èɪbìːóʊ ―́ ―/ 《= /èɪbìːóʊ blʌ́d grùːp/ 》

2. 9 a 外来語の発音は近似の英語音で示した．ただし，フランス語とドイツ語に由来するものについては原音を示した場合もある．その場合，F または G を付して，それぞれフランス語またはドイツ語の原音であることを示した.

例： **Ab·é·lard** /ǽbəlὰːrd; F abelaːr/ 《= / 英語音 ǽbəlὰːrd; フランス語原音 abelaːr/ 》
Augs·burg /ɔ́ːgzbə̀ːrg, áʊgzbʊ̀ərg; G áʊksbʊrk/ 《= / 英語音 ɔ́ːgzbə̀ːrg, áʊgzbʊ̀ərg；ドイツ語原音 áʊksbʊrk/ 》

b フランス語の複数形などの発音が主見出しの発音と同一の場合は /—/ で示した.

2. 10 直前の見出し語と発音・つづりおよび分節が同じ場合には，発音・アクセント表記および分節を省略した．なお，大文字と小文字の違いは，ここではつづりの違いとはみなさない.
また，直前の見出しと分節だけが異なる場合には，分節だけを示し発音表記を省略した場合がある.

2. 11 次にあげる種類の見出し語には，つづり字の上にアクセントが示してあるだけで発音表記はないが，構成要素それぞれの発音は独立見出しで与えられているから，その発音を合成し，示されたアクセント型で発音するものとする.

a 二語（以上の）見出し

例： **áction stàtion** 《 action, station は独立に見出しとしてあり，発音はそれぞれ /ǽkʃ(ə)n/, /stéɪʃ(ə)n/ であるから，これを合成して示されたアクセント型を付与すれば /ǽkʃ(ə)n stèɪʃ(ə)n/ となる》
ábsentee bállot 《 absentee は単独では /æ̀bs(ə)ntíː/ であるが，全体としては /ǽbs(ə)ntìː bǽlət/ と発音することを示す》

同じ辞典に独立見出しとして記載されていない語については，その部分だけ発音を示した.

例： **Brám·ah lòck** /brάːmə-, *brǽm-/

b 複合語

例： **bláck·bìrd**

複合語の構成要素の一部の発音が独立見出しの発音と異なるときはその要素の発音を示した.

例： **bóok·man** /-mən, -mæ̀n/ 《= /bʊ́kmən, bʊ́kmæ̀n/ 》

複合語の発音の一部を示すときは，その要素に第 1 アクセントがあれば見出し語の上にこれを示し，これ以外は示さない.

c 派生語および屈折形の中で，語幹の発音・つづり・分節に影響を及ぼさず,

それ自身一定した発音をもっている接辞の付いているものの発音も省略した．また，所有格および複数の s の発音は省略した．

d 音節の増加をもたらさない文字の付加によってでき上がった語は，発音を示さず，全体の分節とアクセントだけを示した．

派生または屈折によってサイレントの e が脱落したり，y が i に変わったり，子音字が重なったりした場合には，発音を省略してアクセントのみ示したが，初出の場合にかぎって語全体の分節を示した．

e 派生または屈折によって同じ子音字が重なった場合，原則として発音は単一である．

例： **spécial·ly** 《＝ /spέʃ(ə)li/ 》

f 連結形を含む語で，連結形の発音が一定している場合．

例： **hỳdro·therapéutics**

★（1）発音を省略した見出しで，構成要素の切れ目（と同時に分節点）を示す中点（・）は構成の順序とは必ずしも関係がない．

（2）発音を表記しない見出し語に対する発音の異形を示すために /, … / /; …/ などを用いた．

例：**dí·amìde** /, daɪǽməd/ 《＝ /dáɪəmàɪd, daɪǽməd/ 》

2. 12 発音表記を省略できる語でも紛らわしいときには註として発音を添えたものがある．

例： **àr·che·týpical** /-típ-/
léad tìme /líːd-/，**léad·wòrk** /lέd-/

Ⅲ 品詞

3. 1　品詞表示の略語については「略語表」を参照．

3. 2　一語で２品詞以上にわたる場合，—を用いて同一項内で品詞の分かれ目を示した．

Ⅳ 語形変化

4. 1　不規則な変化形のつづり・発音は（　）括弧の中で以下のように示した．ただし複合語・派生語については必ずしも示さない．

4. 2　名詞の複数形

例： **the·sis** /θíːsəs/ n（pl **-ses** /-sìːz/）
goose /gúːs/ n（pl **geese** /gíːs/）
deer /díə*r*/ n（pl **～**，**～s**）
pi·ano[1] /piǽnoʊ, pjǽn-/ n（pl **-án·os**）

4.3　a 不規則動詞の過去形； 過去分詞； –ing 形

例：　**run** /rʌ́n/ v (**ran** /rǽn/; **run**; **rún·ning**)

cut /kʌ́t/ v (〜; **cút·ting**)

sing /síŋ/ v (**sang** /sǽŋ/,《まれ》**sung** /sʌ́ŋ/; **sung**)

b 語幹の子音字を重ねる場合は次のように示した.

例：　**flip**[1] /flíp/vt, vi (**-pp-**) 《 **-pp-** ＝ **flípped**; **flíp·ping** 》

pat[1] /pǽt/ v (**-tt-**) 《 **-tt-** ＝ **pát·ted**; **pát·ting** 》

4.4　形容詞・副詞の比較級； 最上級

単音節語には -er; -est を付け，２音節以上の語には more; most を付けるのを通則とするので，通則に従う変化は示さない．これに反するもの，または つづり・発音の注意すべきものは次のように示した.

例：　**good** /gʊ́d/ a (**bet·ter**/bɛ́tər/; **best** /bɛ́st/)

big[1] /bíg/ a (**bíg·ger**; **bíg·gest**)

V 語義と語法

5.1　多義語・重要語については，通例 アラビア数字 １２３ を用いて語義の分類を示した．さらに上位区分として ＡＢ を用い，下位区分として ａｂｃ を用いた.

5.2　訳語の前に［　］括弧を用いて文法・語法上の指示・説明を添えた.

例：　［C-］［s-］《大文字または小文字で始まることを示す》

［the 〜］［a 〜］《冠詞 the, a が付く》

［ᵁpl］《普通は複数形で用いる》，［〜 s］《見出しに s が付く》

［〈sg〉］［〈pl〉］［〈sg/pl〉］《構文上の単数・複数》

［pass］［pp］［pred］

5.3　➡ の後に続く語は参照すべき見出し語を示し，その語にジャンプできることを示す．語義（の一部）・説明語（句）・相互参照など随所に用いたので十分活用されたい.

5.4　a 用法指示ラベルには《　》を用いた（⇨「略語表」).《古》《まれ》,《スコ》《豪》《方》,《詩》《口》《俗》などの用法指示は絶対的なものではなく，いずれもおおよその傾向を示すにとどまり，またその傾向の程度もまちまちで 決して一様ではない.《米》《英》の表記は それぞれ ＊，" の記号で示した.《· 英古》《· 英方》のように中点（・）を付したものはそれぞれ「《英》では《古》」「《英》では《方》」の意を表わす.

b 学術用語などの分野指示には〘　〙を用いた. 〘医〙〘昆〙〘哲〙などの指示は，必ずしも専門用語であることを示すものではない.

c 制度・団体などの国籍を示すのに〘　〙を用いた. 〘米〙〘英〙はそれぞれ《米国の》《英国の》の意である. 〘アイル〙は《アイルランドの》の意であり,《アイル》がことばとして Irish であることを示すものと異なる.

5. 5　訳語では〈　〉括弧を用いて，動詞の主語・目的語や形容詞と名詞の連結などを示した.

例： **date**[1] … —vt **1 a**〈手紙・文書〉に日付を入れる；〈事件・美術品など〉の日時［年代］を定める；… **2** *《口》〈異性〉と会う約束をする〈up〉, …とデートする［つきあう］.

5. 6　見出し語と連結する前置詞・副詞・接続詞を訳語のあとに〈in, at〉〈on〉〈that〉のように示した.

例： **acquaint** … vt〈人〉に知らせる, …, 告げる〈with a fact, that, how〉; …

capable … a **1 a** …;〈…に必要な〉実力［資格］のある〈for〉… **2** … **b** …,〈…に〉耐えうる,〈…を〉入れうる〈of〉…

5. 7　同意語（synonym）は訳語のあとに（　）括弧で，反意語（antonym）は（opp. …）の形で，説明語句は訳語の前または後ろに《　》を用いて示した.

5. 8　語義・訳語に用いた（　）括弧は（　）内を省略しうることを示し，［　］括弧は先行の語（句）と置き換えうることを示す.

例： **gránd-dúcal** a 大公(妃)の; 帝政ロシアの皇子[皇女]の.《「大公の, 大公妃の; 帝政ロシアの皇子の, 帝政ロシアの皇女の」の意》

5. 9　随所に ★ を用いて，（1）発音・つづり字・語法・文法・慣用その他についての補足的な注意・説明・参考事項などを示し，（2）類語を一か所に列記して各語間の関連を明確にした.

Ⅵ 用例と成句

6. 1　なるべく多くの語義を収載する方針を採ったために，全体に用例を相当割愛した．用例および成句中での（　）括弧，［　］括弧の用法は，見出し語（⇨ 1. 6）および語義・訳語（⇨ 5. 8）の場合と同じである.

a 用例は 例 で示し，別画面で表示するようにした.

b 用例は必ずしも全訳せず必要箇所のみを訳出し，また意味が自明であるときはまったく訳を示さないこともある.

6. 2　a 用例および成句中に用いた one, one's, oneself は，その位置に文の主語と同一の人または物を表わす名詞または代名詞がはいることを示す.

例： **mas-ter**[1]（の成句）… **make oneself master of …** …に熟達する, …を自由に使いこなす.

b 用例および成句中に用いた sb または sth は，その位置に文の主語と異なる人または物を表わす名詞または代名詞がはいることを示す.

例： **bag**[1]（の成句）… **give［leave］sb the bag to hold** 人を窮境に見捨てる.《たとえば Jack gave her the bag to hold. となる》

Ⅶ 語源

7. 1　語源は各語の記述の最後に［　］括弧に囲んで示した．記述は，現在の語義・語形の理解に役立つことを主眼とし，必要に応じてセミコロン（;）のあとに説明を加えた．

7. 2　［〈］は derivation を示す．語源欄最初の（言）語は直接のもとを示すが，最後は最終語源とは限らない．借入経路を省略した場合はコンマを入れて［…，＜…］で示す．

例：**turban**［MF, ＜ Turk ＜ Pers; cf. tulip］

7. 3　直前・直後の語またはその語源欄の参照はそれぞれ（↑）（↓）で示す．

7. 4　［？］は語源が不確実または不明の語に付し，必要に応じて初出世紀・関連語などを示す．また，借入源を特定言語に確定できない場合，地域名を（　）内に示す．

例：**tag**²（の成句）［C18 ＜？］

Ⅷ 諸記号の用法

8. 1　諸種の括弧

a（　）

（1） 括弧内が省略されうることを示す（⇨ 1. 6，2. 4, 5. 8，6. 1 ）.
（2） 見出し語の語形変化を示す（⇨ IV ）.
（3） 同意語・反意語・参照語（句）を示す（⇨ 5. 7 ）.
（4） 人の生没年･歴史年代や, 漢字のふりがな･仮名の送り漢字などを示す.

b［　］

（1）語（句）の入れ換えを示す（⇨ 1. 6，5. 8，6. 1 ）.
（2）語法などの指示を示す（⇨ 5. 2 ）.

c［　］全記述の末尾において語源を示す（⇨ VII ）．語義・句義の末尾において意味の由来を示す．略語中において言語名や外国語のつづりを示す．

d《　》

（1） 語義･訳文などの前後に置いて限定的･補足的説明を示す（⇨ 5. 7 ）.
（2） 関連語，特に関連形容詞を示す.

e /　/ 発音を示す（⇨ II ）.

f〈　〉の用法については 5. 5，5. 6 を参照.

g《　》の用法については 5. 4 を参照.

h〘　〙の用法については 5. 4 を参照.

コンテンツ／機能説明編

コンテンツ(辞書)データについて

8. 2 a ハイフンは次のように用いた.

（1） 見出し語

複合語	**dóuble-lóck** vt …
接頭辞・接尾辞・連結形	**ad-** // **-ics** // **Russo-** // **-phobia**
一部省略	**bìo·chémical, -chémic** a 生化学の，生化学的な. — n［-cal］生化学製品［薬品］. 派 **-ical·ly** adv

（2） 見出し語以外

つづり本来のハイフン	**fa·mous** /féɪməs/ a **1** 有名な，名高い（well-known）…
発音表記の一部省略	**ole·ic** /oʊlíːɪk, -léɪ-, óʊli-/ a 油の；〘化〙オレイン酸の.

b（1） U, O, S はそれぞれ usually（通例）, often（しばしば）, sometimes（時に）を記号化したもので，次のように用いた.

例：［Upl］《通例複数で用いる》

［OP-］《しばしば P で始まる》

［U ～ s, 〈sg〉］《通例 -s 付きの形で構文上は単数扱い》

なお，発音表記に用いるときも同じ.

（2） * , " はそれぞれ《米》,《英》の意.

（3） +（プラス）は派生語などの語義記述の前において,「記述するまでもない派生的な意味に加えて」の意.

c その他

～　見出し語と同一のつづりを表わす（⇨ 1.7）.

⇒　参照すべき項目を示す.

★　注意事項・一括列記（⇨ 5. 9）

☆　地名の説明中で，都市名の前に付けて首都・州都・中心都市を示す.

…　語義・用例・訳文中において，…の所にいろいろな語が該当することを示す.「instead of…の代わりに」のように英語・日本語の共通部分にはこれを繰り返さない.

°　略語・記号の見出しで，そのもととなった２語以上から成る語句の前に付けて，それが見出しにあることを示す.

例：**BA**〘野〙°⇒batting average; 《batting average の見出しがある》.

*　語源の記述で，例証されないが同族語の対応などから理論的に再建された語形であることを示す.

例：**la·dy**（の成句）…［OE hlǣfdige loaf kneader（hlāf bread, *dig- to knead; cf. dough）; cf. lord］

略語表

品詞表示

a	adjective
adv	adverb
attrib	attributive
comb form	combining form
compd	compound
conj	conjunction
derog	derogatory
dial	dialect
dim	diminutive
euph	euphemism
fem	feminine
fig	figurative
freq	frequentative
imit	imitative
impv	imperative
int	interjection
inter	interrogative
iron	ironical
joc	jocular
masc	masculine
n	noun
neg	negative
obj	objective
p	past
pass	passive
pl	plural
poss	possesive
pp	past participle
pred	predicative
pref	prefix
prep	preposition
pres p	present participle
pron	pronoun
rflx	reflexive
sb	somebody
sg	singular
sth	something
suf	suffix
v auxil	auxiliary verb
vi	intransitive verb
voc	vocative
vt	transitive verb

用法指示

《詩》	poetical
《古》	archaic
《廃》	obsolete
《口》	colloquial, informal
《文》	literary
《俗》	slang
《学俗》	school slang
《海俗》	sailors' slang
《韻俗》	rhyming slang
《卑》	vulgar, taboo
《まれ》	rare
《幼児》	nursery
《方》	dialectal
《米》, *	Americanism
《英》, "	Briticism
《スコ》	Scottish
《北イング》	North England
《アイル》	Irish
《ウェールズ》	Welsh
《ニューイング》	New England
《豪》	Australian
《ニュ》	New Zealand
《インド》	Anglo-Indian
《カナダ》	Canadian
《南ア》	South Africa
《カリブ》	Carib

分野指示

〘医〙	医学
〘遺〙	遺伝学
〘印〙	印刷
〘韻〙	韻律学
〘宇〙	宇宙
〘映〙	映画
〘泳〙	水泳
〘園〙	園芸
〘音〙	音声学
〘化〙	化学
〘海〙	海語，航海
〘解〙	解剖学
〘画〙	絵画
〘楽〙	音楽
〘カト〙	カトリック
〘眼〙	眼科(学)
〘気〙	気象(学)
〘機〙	機械
〘旧約〙	旧約聖書
〘キ教〙	キリスト教
〘ギ神〙	ギリシア神話
〘ギ正教〙	ギリシア正教
〘魚〙	魚類(学)
〘空〙	航空
〘軍〙	軍事
〘経〙	経済(学)
〘劇〙	演劇
〘建〙	建築(学)
〘言〙	言語(学)
〘工〙	工学
〘光〙	光学
〘鉱〙	鉱物(学)，鉱山
〘古ギ〙	古代ギリシア
〘古史〙	古代史
〘古生〙	古生物
〘古ロ〙	古代ローマ
〘昆〙	昆虫(学)
〘財〙	財政(学)
〘史〙	歴史(学)
〘歯〙	歯科(学)
〘紙〙	製紙
〘写〙	写真
〘社〙	社会学
〘狩〙	狩猟
〘宗〙	宗教
〘修〙	修辞学
〘商〙	商業
〘晶〙	結晶
〘城〙	築城
〘植〙	植物(学)
〘心〙	心理学
〘人〙	人類学
〘新約〙	新約聖書
〘数〙	数学
〘スポ〙	スポーツ
〘生〙	生物(学)
〘政〙	政治(学)
〘聖〙	聖書
〘生化〙	生化学
〘生保〙	生命保険
〘染〙	染色，染料
〘測〙	測量
〘地〙	地質学
〘畜〙	畜産
〘地物〙	地球物理学
〘彫〙	彫刻
〘鳥〙	鳥類(学)
〘哲〙	哲学
〘電〙	電気
〘電算〙	電算機
〘天〙	天文学
〘統〙	統計学
〘動〙	動物(学)
〘図書〙	図書館(学)
〘日〙	日本
〘農〙	農業，農学
〘馬〙	馬術
〘バスケ〙	バスケットボール
〘バド〙	バドミントン
〘美〙	美術

〘フェン〙	フェンシング
〘服〙	服飾
〘フット〙	フットボール
〘プロ〙	プロテスタント
〘保〙	保険
〘ボウル〙	ボウリング
〘ボク〙	ボクシング
〘法〙	法学，法律(学)
〘砲〙	砲術
〘紡〙	紡績
〘簿〙	簿記
〘紋〙	紋章(学)
〘野〙	野球
〘冶〙	冶金
〘薬〙	薬学
〘郵〙	郵便，郵趣
〘窯〙	窯業
〘理〙	物理学
〘力〙	力学
〘林〙	林業
〘倫〙	倫理学
〘レス〙	レスリング
〘労〙	労働
〘ロ神〙	ローマ神話
〘論〙	論理学

言語名の略形

AF	Anglo-French
(Afr)	Africa
Afrik	Afrikaans
Akkad	Akkadian
AL	Anglo-Latin
Alb	Albanian
Amh	Amharic
AmInd	American Indian
AmSp	American Spanish
AN	Anglo-Norman
Arab	Arabic
Aram	Aramaic
Assyr	Assyrian
(Austral)	Australia
Bulg	Bulgarian
CanF	Canadian French
Cat	Catalan
Celt	Celtic
Chin	Chinese
Copt	Coptic
Corn	Cornish
Dan	Danish
Du	Dutch
E	English
Egypt	Egyptian
F	French
Finn	Finnish
Flem	Flemish
Frank	Frankish
Fris	Frisian
G	German
Gael	Gaelic
Gk	Greek
Gmc	Germanic
Goth	Gothic
Haw	Hawaiian
Heb	Hebrew
Hind	Hindustani
Hung	Hungarian
Icel	Icelandic
IE	Indo-European
Ir	Irish
It	Italian
Jav	Javanese
Jpn, Jap	Japanese
L	Latin
LaF	Louisiana French
Latv	Latvian
LG	Low German
Lith	Lithuanian
M…	Middle / Medieval
MDu	Middle Dutch

ME	Middle English
MexSp	Mexican Spanish
MHG	Middle High German
MLG	Middle Low German
ModGk	Modern Greek
ModHeb	Modern Hebrew
NL	Neo-Latin
Norw	Norwegian
O…	Old
ODu	Old Dutch
OE	Old English
OF	Old French
OHG	Old High German
ON	Old Norse
OS	Old Saxon
Pers	Persian
Pol	Polish
Port	Portuguese
Prov	Provençal
Rom.	Romanic
Rum.	Rumanian
Russ	Russian
Sc	Scottish
Scand	Scandinavian
Sem	Semitic
Serb	Serbian
Serbo-Croat	Serbo-Croatian
Skt	Sanskrit
Slav	Slavonic
Sp	Spanish
Swed	Swedish
Syr	Syriac
Turk	Turkish
(WInd)	West Indies
Yid	Yiddish

Shakespeare 作品の略形

All's W	*All's Well That Ends Well*
Antony	*Antony and Cleopatra*
As Y L	*As You Like It*
Caesar	*Julius Caesar*
Corio	*Coriolanus*
Cymb	*Cymbeline*
Errors	*The Comedy of Errors*
Hamlet	*Hamlet*
1 Hen IV	*1 Henry IV*
2 Hen IV	*2 Henry IV*
Hen V	*Henry V*
1 Hen VI	*1 Henry VI*
2 Hen VI	*2 Henry VI*
3 Hen VI	*3 Henry VI*
Hen VIII	*Henry VIII*
John	*King John*
Kinsmen	*The Two Noble Kinsmen*
Lear	*King Lear*
Love's L L	*Love's Labour's Lost*
Lucrece	*The Rape of Lucrece*
Macbeth	*Macbeth*
Measure	*Measure for Measure*
Merch V	*The Merchant of Venice*
Merry W	*The Merry Wives of Windsor*
Mids N D	*A Midsummer Night's Dream*
Much Ado	*Much Ado about Nothing*
Othello	*Othello*
Pericles	*Pericles*
Rich II	*Richard II*
Rich III	*Richard III*
Romeo	*Romeo and Juliet*
Shrew	*The Taming of the Shrew*
Sonnets	*Sonnets*
Tempest	*The Tempest*
Timon	*Timon of Athens*
Titus	*Titus Andronicus*
Troilus	*Troilus and Cressida*
Twel N	*Twelfth Night*
Two Gent	*The Two Gentlemen of Verona*
Venus	*Venus and Adonis*
Winter's	*The Winter's Tale*

英訳聖書（AV）書名の略形

Acts	*The Acts of the Apostles*
Amos	*Amos*
1 Chron	*The First Book of the Chronicles*
2 Chron	*The Second Book of the Chronicles*
Col	*The Epistle of Paul the Apostle to the Colossians*
1 Cor	*The First Epistle of Paul the Apostle to the Corinthians*
2 Cor	*The Second Epistle of Paul the Apostle to the Corinthians*
Dan	*The Book of Daniel*
Deut	*The Fifth Book of Moses, called Deuteronomy*
Eccles	*Ecclesiastes, or the Preacher*
Ephes	*The Epistle of Paul the Apostle to the Ephesians*
Esth	*The Book of Esther*
Exod	*The Second Book of Moses, called Exodus*
Ezek	*The Book of the Prophet Ezekiel*
Ezra	*Ezra*
Gal	*The Epistle of Paul the Apostle to the Galatians*
Gen	*The First Book of Moses, called Genesis*
Hab	*Habakkuk*
Hag	*Haggai*
Heb	*The Epistle of Paul the Apostle to the Hebrews*
Hos	*Hosea*
Isa	*The Book of the Prophet Isaiah*
James	*The General Epistle of James*
Jer	*The Book of the Prophet Jeremiah*
Job	*The Book of Job*
Joel	*Joel*
John	*The Gospel according to St. John*
1 John	*The First Epistle General of John*
2 John	*The Second Epistle of John*
3 John	*The Third Epistle of John*
Jonah	*Jonah*
Josh	*The Book of Joshua*
Jude	*The General Epistle of Jude*
Judges	*The Book of Judges*
1 Kings	*The First Book of the Kings*
2 Kings	*The Second Book of the Kings*
Lam	*The Lamentations of Jeremiah*
Lev	*The Third Book of Moses, called Leviticus*
Luke	*The Gospel according to St. Luke*
Mal	*Malachi*

Mark	*The Gospel according to St. Mark*
Matt	*The Gospel according to St. Matthew*
Mic	*Micah*
Nah	*Nahum*
Neh	*The Book of Nehemiah*
Num	*The Fourth Book of Moses, called Numbers*
Obad	*Obadiah*
1 Pet	*The First Epistle General of Peter*
2 Pet	*The Second Epistle General of Peter*
Philem	*The Epistle of Paul to Philemon*
Philip	*The Epistle of Paul the Apostle to the Philippians*
Prov	*The Proverbs*
Ps	*The Book of Psalms*
Rev	*The Revelation of St. John the Divine*
Rom	*The Epistle of Paul the Apostle to the Romans*
Ruth	*The Book of Ruth*
1 Sam	*The First Book of Samuel*
2 Sam	*The Second Book of Samuel*
Song of Sol	*The Song of Solomon*
1 Thess	*The First Epistle of Paul the Apostle to the Thessalonians*
2 Thess	*The Second Epistle of Paul the Apostle to the Thessalonians*
1 Tim	*The First Epistle of Paul the Apostle to Timothy*
2 Tim	*The Second Epistle of Paul the Apostle to Timothy*
Titus	*The Epistle of Paul to Titus*
Zech	*Zechariah*
Zeph	*Zephaniah*

外典（Apocrypha）

Baruch	*Baruch*
Bel and Dragon	*The History of the Destruction of Bel and the Dragon*
Ecclus	*The Wisdom of Jesus the Son of Sirach, or Ecclesiasticus*
1 Esd	*I Esdras*
2 Esd	*II Esdras*
Judith	*Judith*
1 Macc	*The First Book of the Maccabees*
2 Macc	*The Second Book of the Maccabees*
Pr of Man	*The Prayer of Manasses*
Rest of Esther	*The Rest of the Chapters of the Book of Esther*
Song of Three Children	*The Song of the Three Holy Children*

Susanna	*The History of Susanna*
Tobit	*Tobit*
Wisd of Sol	*The Wisdom of Solomon*

発音記号表

/ 記号 /	例　語
/aɪ/	**i**ce, m**i**ne, sk**y**
/aʊ/	**ou**t, b**ou**nd, c**ow**
/ɑ; ɔ/	**o**x, c**o**tton
/ɑː/	**a**lms, f**a**ther, **ah**
/ɑː*r*/	**ar**t, c**ar**d, st**ar**
/æ/	**a**ttic, h**a**t
/æ; ɑː/	**a**sk, br**a**nch
/b/	**b**ed, ru**bb**er, ca**b**
/d/	**d**esk, ru**dd**er, goo**d**
/ʤ/	**g**em, a**dj**ective, ju**dg**e
/ð/	**th**is, o**th**er, ba**th**e
/ɛ/	**e**nd, b**e**ll
/eɪ/	**ai**m, n**a**me, m**ay**
/ɛə*r*, *æ*r*/	**air**, c**are**, h**eir**, pr**ayer**, th**ere**
/ə/	**a**bil**i**ty, sil**e**nt, lem**o**n, **u**pon, b**a**nan**a**
/ə*r*/	butt**er**, act**or**
/əː*r*/	**ear**n, b**ir**d, st**ir**
/əː, ʌ; ʌ/	c**ou**rage, h**u**rry, n**ou**rish
/f/	**f**ox, o**ff**er, i**f**
/g/	**g**um, be**gg**ar, bi**g**
/h/	**h**ouse, be**h**ind
/ɪ/	**i**nk, s**i**t, c**i**ty
/i/	eas**y**, cur**i**ous
/iː/	**ea**t, s**ea**t, s**ee**
/ɪə*r*/	**ear**, b**ear**d, h**ear**
/j/	**y**es

/ 記号 /	例　語
/k/	**c**all, lu**ck**y, des**k**
/l/	**l**eg, me**l**on, ca**ll**
/m/	**m**an, su**mm**er, ai**m**
/n/	**n**ote, di**nn**er, moo**n**
/ŋ/	i**n**k, si**ng**
/oʊ; əʊ/	**o**pen, m**o**st, sh**ow**
/ɔ(ː), ɑ/	d**o**g, **o**range, s**o**ft
/ɔː/	**a**ll, f**a**ll, s**aw**
/ɔː*r*/	**or**der, c**or**d, m**ore**
/ɔɪ/	**oi**l, c**oi**n, b**oy**
/p/	**p**ay, u**pp**er, cu**p**
/r/	**r**ain, so**rr**y
/s/	**c**ent, fu**ss**y, ki**ss**
/ʃ/	**sh**ip, sta**t**ion, fi**sh**
/t/	**t**op, be**tt**er, **t**en**t**
/ʧ/	**ch**air, pi**tch**er, ma**tch**
/θ/	**th**ink, pi**th**y, bo**th**
/ʊ/	g**oo**d
/u/	mut**u**al, sens**u**ous
/uː/	**oo**ze, f**oo**d, t**oo**
/ʊə*r*/	p**oor**, t**our**
/v/	**v**ine, co**v**er, lo**v**e
/ʌ/	**u**p, bl**oo**d
/w/	**w**ay
/z/	**z**oo, bu**s**y, lo**s**e
/ʒ/	mea**s**ure, rou**g**e
/ˊ/	第１アクセント
/ˊ/	第２アクセント
/ˋ/	第３アクセント

※リーダーズ・プラスでは, 以下の音にリーダーズとは異なる表記を使っている。

/ 記号 /	例　語	/ 記号 /	例　語
/ai/	**i**ce, m**i**ne, sk**y**	/ou ; əu/	**o**pen, m**o**st, sh**ow**
/au/	**ou**t, b**ou**nd, c**ow**	/ɔ(ː), ɑ/	d**o**g, **o**range, s**o**ft
/æ(ː) ; ɑː/	**a**sk, br**a**nch	/ɔi/	**oi**l, c**oi**n, b**oy**
/e/	**e**nd, b**e**ll	/u/	g**oo**d
/ei/	**ai**m, n**a**me, m**ay**	/uə(r)/	p**oor**, t**our**
/eə(r), æə(r)/	**air**, c**are**, h**eir**, pr**ayer**, th**ere**	/y/	B**ü**rger, L**u**néville（唇をまるめて /i/ を発音する）
/əːr, ʌ ; ʌ/	c**our**age, h**urr**y, n**our**ish		
/i/	**i**nk, s**i**t, c**i**ty	/´/	第１アクセント
/iə(r)/	**ear**, b**ear**d, h**ear**	/`/	第２アクセント

（1）丸括弧： 略しうる音：/stéɪʃ(ə)n/ ＝ /stéɪʃən, stéɪʃn̩/

（2）/ ’ /： 次の子音が音節主音であることを表わす：/kɑ́nt’nənt/ ＝ /kɑ́ntn̩ənt/.

（3）/æ; ɑː/ などのセミコロン（；）の左は米音，右は英音を表わす：**ask** /ǽsk; ɑ́ːsk/ は米音 /ǽsk/，英音 /ɑ́ːsk/ の意.

（4）/(ː)/ は一般に長母音と短母音の両方の発音があることを表わすが，/ɔ(ː)/ は，米音 /ɔː/，英音 /ɔ/ の意.

（5）/ɑː*r*/ /ɛə*r*, *æ*r*/ /əː*r*/ /ə*r*/ /ɪə*r*/ /ɔː*r*/ /ʊə*r*/ の /*r*/ は，英音では切れ目なしに母音が続く場合にのみ発音される /r/ を表わす．すなわち子音の前と語末であとに母音がすぐ続かないときは発音されない．米音では先行する /ə/ に影響を与えてそれとともに /ɚ/ と表わされる「r 音色のついた母音（*r*-colored vowel)」になる．また米音では，/ɑː*r*/ は /ɑɚ/，/ɔː*r*/ は /ɔɚ/ と発音される．/*ə*/ は英音でのみ発音され，米音では発音されない /ə/ を表わす.

（6）/, *…/ /, "…/ の…はそれぞれ「米音［英音］としては…の発音もある」の意 (⇨ 2. 3b).

（7）「発音表記のない本見出し語の発音」については 2. 10, 2. 11 参照.

非英語音およびその他の記号

/ʏ/　Bü**ü**rger, L**u**néville（唇をまるめて /ɪ/ を発音する）
/y/　Ps**y**chologie（唇をまるめて /i/ を発音する）
/ø/　f**eu**[2], N**eu**châtel（唇をまるめて /e/ を発音する）
/œ/　j**eu**nesse, œuf（唇をまるめて /ɛ/ を発音する）
/ɑ̃/　p**en**sée, sans（鼻音化した /ɑ/）
/ɛ̃/　M**ain**tenon, v**in** rosé（鼻音化した /ɛ/）
/ɔ̃/　b**on**soir, garç**on**（鼻音化した /ɔ/）
/œ̃/　chac**un** à son goût（鼻音化した /œ/）
/ç/　Bre**ch**t, ni**ch**t wahr（中舌面を硬口蓋に近づけて出す無声摩擦音）
/x/　Ba**ch,** lo**ch**（後舌面を硬口蓋に近づけて出す無声摩擦音）
/ɥ/　enn**u**i, n**u**it blanche（/y/ に対応する半母音）
/ɲ/　Bourgo**gne**, Montai**gne**（口蓋化した /n/）
/ɯ/　**u**gh（唇をまるめない /ʊ/; 日本語の「ウ」）
/ɸ/　**phew**（両唇をせばめて出す無声摩擦音；日本語の「フ」の子音）
/ʔ/　uh-oh /ʔʌ́ʔòʊ/（声門閉鎖音；日本語の「アッ」（驚きの声）の「ッ」の音）
/ ̥ /　hem /m̥m/（無声化した /m/）

ジーニアス英和大辞典

1．見出し語

A．見出し語の並べ方

① アルファベット順に並べてある。
② 同じつづりで語源の異なる語は別見出しとし，右肩に番号をつけた。
bill[1]　bill[2]　Bill

B．重要語の表示

（アメリカ英語のコンピュータコーパスでの頻度調査結果を主な資料として，次のような記号をつけて重要度ランクを示した。）

⁑	Aランク	約 3500 語
⁎	Bランク	約 5400 語
無印	Cランク	その他の語

C．いろいろなつづりがある場合

① 米国式と英国式のつづりがあるときは，米国式を優先し，英国式つづりは参照見出しとした。
⁑ col·or,《英》-·our ... 名
② (　) は省略可能の部分，- は最初のつづりとの共通部分を示す。
③ (-) はハイフンつきまたはハイフンなしの１語となることを示す。

D．分節

① 音節の切れ目は，·（小さい中点）で表示した。
② 複数の発音を示した語では，最初に掲げた発音による切り方を示した。 米音と英音が異なる場合は，米音による切り方を示した。
１語化した複合語（非分離複合語）では，構成要素の間だけを · で表示し，他の分節の表示は省略した。

E．分離複合語 (2語見出し)

2語以上からなる見出し語（以下「分離複合語」という）は，最初の語の複合語として、アルファベット順に掲げた。

F．派生語の扱い

～は見出し語まるごとの代用である。

2. 発音

① 発音記号は /　/ に入れて示した。 省略可能な音は（　）に入れて示した。
第１強勢（ストレス）には ´，第２強勢には ` を付けた。

② 発音の一部を省略するときは，省略部分をハイフン (-) で示した。

③ 品詞によって発音が違うときは，見出し語の直後に一括して掲げた。

④ 米国式と英国式の発音が異なるときは，米音･英音の順で示し，間に｜を入れた。
ただし，米音と英音が規則的に対応する場合には原則として米音のみを示し，以下の読み替えを行なう。

/ɑ/	→米 /ɑ/	英 /ɔ/
/ɔ(ː)/	→米 /ɔː/	英 /ɔ/
/n(j)uː/	→米 /nuː -/	英 /njuː -/
/ɚ/	→米 /ɚ/	英 /ə/
/ɚː/	→米 /ɚː/	英 /əː/
/oʊ/	→米 /oʊ/	英 /əʊ/
/ɪɚ/	→米 /ɪɚ/	英 /ɪə/
/eɚ/	→米 /eɚ/	英 /eə/
/ʊɚ/	→米 /ʊɚ/	英 /ʊə/
/ɪɚr/	→米 /ɪɚr/	英 /ɪər/
/eɚr/	→米 /eɚr/	英 /eər/
/ʊɚr/	→米 /ʊɚr/	英 /ʊər/
/hw/	→米 /hw/	英 /w/

《米＋》は「米国ではこの発音もある」の意。
《英＋》は「英国ではこの発音もある」の意。

⑤ 外国語の場合，英語化した発音があればそれを示した。 英語化した発音がない場合は，その外国語で用いられる一般的な発音を示した。

◇ 外国語音を示す場合の言語名は次のような略記を用いた。

Dut.	Dutch	Pol.	Polish
Fr.	French	Port.	Portuguese
Ger.	German	Rus.	Russian
Hung.	Hungarian	Sp.	Spanish
It.	Italian	Swed.	Swedish

⑥ /l/，/m/，/n/，《英》 /r/ は，母音なしに子音だけで１つの音節をなす「音節主音的子音（syllabic consonant)」になることがある。 そのうち，一般的なものについては / l̩ / / m̩ / / n̩ / / r̩ / で示した。

lo·cal /lóʊkl̩/　**rhythm** /ríðm̩/
cot·ton /kɑ́tn̩/　**win·er·y** /《英》 wáɪnr̩i/

⑦ **接頭** **接尾** **連結形** の発音は代表的な発音だけを示した。

3. 語源・由来

① A，B ランクの語を中心に，語源を発音表記の直後に〔 〕に入れて示した。
② 外来語（完全に英語化しているものも含む）は，その由来する言語名を〔フランス〕〔スペイン〕などとして示した。

4. 品詞

品詞は次のように示した。

名	名詞			代	代名詞
動	動詞	自	自動詞		
		他	他動詞		
助	助動詞			前	前置詞
形	形容詞			副	副詞
間	間投詞			接	接続詞
接頭	接頭辞			接尾	接尾辞
連結形					
略	略語			記号	

5. 語形変化

A．語形変化の表示の原則

① 名詞，動詞，形容詞，副詞の語形変化は，不規則変化と注意を要するもの（子音を重ねる場合など）を，品詞表示のすぐ後に（ ）に入れて示した。

② ～は見出し語まるごとの代用，－は見出し語の一部（音節の切れ目から前）の代用である。/～/は（語形変化した場合でも）発音が見出し語と同じであることを示す。

B．名詞の複数形

（複 ）と表示した。

C．動詞の語形変化

動詞の語形変化は

（過去形，過去分詞形；現在分詞形）

のように示した。

- 過去形と過去分詞形が同じ場合は 1 回だけ表示した。
- 2 つ以上の形があるときは or で示した。

D．形容詞・副詞の比較変化
① 1音節の語では -er 型，2音節以上の語では more 型が原則なので，これから外れるもののみを表示した。
  ・ (しばしば **-er** 型) とあるのは、
   [2 音節以上の語で，more 型が多いが，-er 型も用いる]
  ・ (通例 **more** 型) とあるのは、
   [1 音節の語で，通例 more 型で用い，時に -er 型でも用いる]
 ● -y を i に変えて -er をつけるものも単に (**-er** 型) と表示した。
 ● -er, -est をつけるとき語尾の子音を重ねるものは (**-tt-**)
   (《英》**-ll-**) などと示した。
② A，B ランクの語を中心に，形容詞・副詞で通例比較変化しない語・語義には (φ比較) と表示した。

6．語義・文型表示・語法・いろいろな注記

A．語義の区分・順序
① 語義は **1, 2, 3** ...の数字で区分し, さらに必要に応じて **a, b, c** ... やセミコロン(;) で区切って示した。 多くの語義のある語では，**I, II, III** ... で大きな意味ブロックに分けた。

B．語義の示し方
① 訳語のうち省略可能な部分や補足的な部分は ( ) に入れた。
② [ ] は直前の語句と交換ができる語句を示す。
  decolorize ... **動** ... 脱色 [漂白] する
   [「脱色する」または「漂白する」の意になる]
③ 語義の定義や内容の直接の説明は《 》に入れて示した。

C．用法の指示，文法上の注記
さまざまな用法・文法上の注記を [ ] に入れて示した。

語形
 [P ～] 見出し語は小文字だが，大文字で用いる。
 [p ～] 見出し語は大文字だが，小文字で用いる。

名詞の用法
 [the ～][a ～][an ～] それぞれの冠詞つきで用いる。
 [one's ～] 所有格の人称代名詞（my，your，his，her，our など）つきで用いる。
 [～ s][～ es] 複数形で用いる。
  （子音＋ y で終る音については [～ ies] と示した。）

形容詞の用法
 [叙述] 叙述用法 (predicative use)（be，remain など連結動詞 (copulative verb) の補語となる用法）で用いる。

[限定]　　　限定用法 (attributive use)（名詞の直前 [または時に直後] に置いてその名詞を直接修飾する用法）で用いる。

[他動詞的に]　他動詞に由来し,「(…を)…させるような」といった意味で用いる。

動詞の用法

[be ～ ed]　受身形で用いる。

[伝達動詞]　直接話法の伝達動詞としての用法を示す。

[be ～ ing]　進行形で用いる。

その他

[俗用的に]　専門的な語が本来の専門用語としてでなく通俗的な意味で用いられた場合をいう。

- 間投詞のうちで丁寧さを表したり唐突になることを避けるために、ある程度意識的に使われるものには《談話標識》(Discourse Marker) のラベルをつけた。

D．文型表示

（S，V，O (または O_1，O_2)，C，M）

① 記号の意味

S ＝主語　　　　V ＝動詞

O ＝目的語　　　C ＝補語

M ＝副詞的修飾語句（前置詞句，副詞など）

② 不定詞，動名詞，that 節，wh 節などを伴う場合や，ある前置詞を決まって用いる場合などは，それも含めて示した。用いたり用いなかったりする部分は (　) に入れた。

/ は，その両側の一部分（または全部）が交換可能であることを示す。

③ “to do”“doing”という表示は to be, being を含む。 to be, being だけのときは“to be”“being”とする。

E．スピーチレベル

語の使われる地域，文体，時代的差異などに関するスピーチレベルは,《　　》に入れて示した。主なものは次のとおり（指示のない語は普通に用いられる一般語である)。

社会的差異

《非標準》　非標準英語（標準英語には特に表示しない）

レジスター（標準英語内における機能的差異）

《正式》　堅い書き言葉・話し言葉（時に《文》に通じる）

《略式》　くだけた書き言葉・話し言葉

《俗》　俗語，非常にくだけた話し言葉

《性俗》　性的な俗語（下品な語，タブーとされる語も含む）

《文》　文語，堅い書き言葉（時に《古》《詩》に通じる）

《詩》　詩で用いる言葉

《まれ》

性的・年齢的・人種的差異

《男性語》　《女性語》
《学生語》　《小児語》
《黒人語》　米国の黒人特有の言葉

地域的差異

《方言》　ある地域でだけ用いる。（《英方言》とあれば英国のある地域でのみ用いる言葉）
《米》　米国およびカナダでのみ用いる。
《英》　英国およびオーストラリア・ニュージーランドでのみ用いる。
《カナダ》　カナダでのみ用いる。
《豪》　オーストラリアでのみ用いる。
《NZ》　ニュージーランドでのみ用いる。
《南ア》　南アフリカ共和国でのみ用いる。
《イング》　イングランド方言
《北イング》　北部イングランド方言
《スコット》　スコットランド方言
《アイル》　アイルランド方言

その他，必要に応じていろいろな地域名を用いた。

時代的差異

《やや古》《古》《廃》

視覚方言

《視覚方言》　方言的・非標準的な発音を反映したつづりで表記した語

その他

《愛称》　《掲示》　《Ｅメール》

F．PC

① 性差別･人種差別･障害者差別等につながりうる語句には，非差別的表現を，《PC》という表示をつけて掲げた。（PC = politically correctness）
assemblyman　議員 (《PC》assembly member)
② 特定の人種・民族や同性愛者などを見下した文脈で用いられ，侮辱的と受け取られる語には《侮蔑》という表示をつけて，特に使用上の注意を促した。

G．専門語

専門的な語，決まった分野で用いられる語では，分野を〔　〕で示し，以下のものについては略号を用いた。

〔植〕　植物名・植物学
〔動〕　動物名・動物学
〔魚〕　魚類・魚類学
〔米史〕　米国史
〔英史〕　英国史
〔南ア史〕　南アフリカ史

〔豪史〕　　　　オーストラリア史
〔NZ 史〕　　　ニュージーランド史
〔アメフト〕　　アメリカン＝フットボール
〔アングリカン〕アングリカン＝チャーチ
◇他の分野名では，例えば「生態学」→〔生態〕のように「学」を省略した場合がある。

H．人名・動植物名・化合物

① 人名項目では，性別をⓜ（male 男性），ⓕ（female 女性）で示した。
② 動植物名の項目は，単独の種の場合は，和名の後，説明の前に（　）内に学名を記載した。
③ 化合物は，必要に応じて語義の後に（　）で化学式を記載した。

I．選択制限・連語関係

① 動詞の主語・目的語などにどういう内容の語がくるかを，〈　〉で示した。 また、その語と一緒によく用いられる前置詞（場合により動名詞・不定詞など）を，語義の後に〔　〕に入れて示した。それに対応する訳語も〔　〕で示した。

　　fire … **動** … 1〈人が〉〈銃・弾丸など〉を〔…めがけて〕発射する，発砲する，〈矢〉を放つ〔at，into，on，upon〕

② 動詞としばしばいっしょに用いる副詞辞は，語義の後に（　）に入れて示した（同義語があるときはその後）。

　　figure … **動** … 1 …を計算する，合計する (up)

J．いろいろな注記・記号

① 語義の後の（　　）内に同義語または言い換え可能な英語を示した。
② 語義・訳語についての関連情報や語法説明・語のイメージなどは《◆　　》に入れて示した。
　・「次の句」とあれば、同じ語義の用例（例）に句があることを示す。
③ 必要に応じて，次のような表示を用いていろいろな情報を収録した。

　　［関連］　　　　［語法］
　　［文化］　　　　［事情］
　　［類］　類義語
　　［比較］日本語と英語の比較
　　［表現］主に英語で表現する場合に役立つ知識
　　cf.　…を参照せよ
　　→　…を見よ（直接関連する情報が他の箇所にある場合）
　　⇔　反意語・対になる語

7．用例

A．用例

① 見出し語と同じものを〜で示した。

② 語形変化した形については～s, ～es, ～ed, ～ing のようにした。 語尾の y を i に変えて es をつけるものは ～ies とした。
③ [　　] は, 直前の語と交換が可能であることを示す。
④ 英語とその訳の両方に [　　] があるときは, [　　] の前の語同士, [　　] の中の語同士が原則として対応している（これは注記などでも同じ)。

eclipse ... 名 1 (の例)... a sólar [lúnar] ～ 日 [月] 食

[a solar eclipse が「日食」, a lunar eclipse が「月食」となることを示す]

(　　) はその部分が省略可能であることを示す。 英語とその訳の両方に (　　) があるときは, 対応している。
⑤ 用例の出典や発言者を示す場合は, 〈　　〉で示した。 聖書・シェイクスピアの作品については, 11. 12. に示す略語を用いた。
⑥ 重要語については用例の言い換えを ＝ で（または言い換え不可についての情報を［× 　］で）示した場合がある。
言い換えに用いた等号（＝）は「ほぼ同じことをこのようにもいえる」といったかなり幅のある記号である。

B. イントネーション, 強勢など

① イントネーションや強勢によって意味の違いが生じる場合など, 必要に応じて用例にイントネーションや強勢を示した。
(1) ↘（下降調） 通例平叙文で用いられ, 文の完結を示す。 断定的口調。 疑問文では同意や情報を求める場合に用いられる。
(2) ↗（上昇調） 通例疑問文で用いられ, 質問・勧誘・依頼などを表す。 また文中で, 文が未完結であることを示す。
(3) ↘↗（下降上昇調） 通例文頭の文副詞・挿入句 [節] で用いる。 文尾では対比とか話し手の含みのある態度を示す。
(4) ↘（部分下降調） 中途半端な下降で, 未完結あるいは話し手のちゅうちょなどを表す。
② ┆によって, 若干の休止があることを示した。

8. C と U

名詞には, 数えられるものに C (countable), 数えられないものに U (uncountable) の記号をつけた。

A. C U の意味

① C 名詞は, 単数形では a, an(または the, my, any) などの決定詞が必要であり, 複数形にすることができる。
② U 名詞は, 冠詞（または他の決定詞）なしで用いることができ, 複数形にならない。いわゆる物質名詞, 抽象名詞, 集合名詞などがこれに含まれる。特に a, an がつくときは [a ～], また [しばしば a ～][しばしば ～s] は [or a ～][or ～s] などと示した。

③ C U は C 性の方が強いことを表している。
④ U C は U 性の方が強いことを表している。
⑤ U 名詞の注記（[種類] C）
U 名詞であっても，その種類を問題にするときに C 扱いになることがある。これを「chalk 名 U（[種類] C）チョーク」のように注記した。この場合，チョークの種類を問題にするときは C となり，chalks of different colors(異なった色のチョーク）のように複数形が用いられる。
⑥ U C はつけない場合
[the ～][a ～][～ s][the ～ s][one's ～] などとあるものは常にこの形で用いられることを示す。この場合 U C はつけない。

9. S と D

A. S と D

動詞・形容詞の重要語義に S (stative)， D (dynamic) の表示をした。
S ＝ 人が自分の意志でコントロールできない状態・出来事を表す。
D ＝ 人が自分の意志でコントロールできる行為・状態を表す。

B. 動詞・形容詞の用法と S D

1. 人を主語にした S 動詞･形容詞は，通例進行形･命令形で用いることができない。
2. 人を主語にした D 動詞・形容詞は，通例進行形・命令形で用いることができる。
3. 無生物主語の S 動詞・形容詞は，永続的な状態を表す場合，通例進行形で用いることができない。 命令形は用いない。
4. 無生物主語の S 動詞・形容詞は，一時的な状態を表す場合，進行形で用いることができる。 むしろ進行形が普通である。 命令形は用いない。（3, 4 の区別は該当する動詞にそれぞれ注記してある。）

◇無生物主語の D 動詞はない。

10. 成句・句動詞

A. 成句の掲げ方

① 成句は各品詞ごとに揚げた。
② 配列はアルファベット順である。

B. 成句に用いた記号

① Oは動詞・前置詞の目的語を示す（ただし，目的語ではなくても便宜上名詞・代名詞の入る場所にOを用いた場合がある）。
② one's は成句の主語と同じものが人称代名詞（my，your，her，their など）になって入ることを示す。 その他の場合はO'sとする。one**self** は再帰代名詞（myself，yourself，herself など）が入ることを示す。
③〈　〉〔　〕(　)[　] の意味は単語の語義の場合（6. B.，6. H.）と同じである。 [　] が成句見出しと訳の両方にあるときは，用例の場合（7. A. ③

参照）と同じように，英語とその訳を対応させて用いるのを原則とした。
④ 重要語に相当する成句には*印をつけた。句動詞では，必要によりⓈ Ⓓを付した。

C．成句を扱う場所

① 名詞を含む成句は，原則として句の中で最初に出てくる名詞の見出し語のところで扱う。それ以外は，その成句の中でもっとも重要な語またはもっとも特徴的な語の見出し語のところで扱う。
② 成句は、「成句検索」を用いれば直接検索できる。

D．成句の機能表示

① 「動詞＋前置詞または副詞辞」からなる句動詞には成句としての機能（品詞に準ずるもの）を次のように表示した。

[自]　自動詞＋副詞辞：目的語をとらない。
[他]　他動詞＋副詞辞：他動詞なので目的語をとる。原則として副詞辞は目的語の前にも後にも置かれる（～ O up / ～ up O のいずれも可)。ただし O が代名詞の場合は通例 ～ O up のみ可。

◇まれに副詞辞ではなく前置詞の場合もここに入れた。
[自 +] [～ on O]　自動詞＋前置詞：目的語は前置詞の目的語である。

② 句動詞以外でも，形や訳語からわかりにくいものは[名][副][接]のように機能表示をした。

E．相互参照など

他の成句と同じ意味のときは＝を用いて次のように示した。
（arm[1] の項で）

gìve one's ríght árm　＝ give one's EARs.
[give one's ears と同じ意味であり，それは ear(大文字になっている) の項に説明があることを示す]

11．Shakespeare 作品名の略表記

Ado	*Much Ado about Nothing*
AWW	*All's Well that Ends Well*
Ant	*Antony and Cleopatra*
AYL	*As You Like It*
LC	*A Lover's Complaint*
Cor	*Coriolanus*
Cym	*Cymbeline*
Err	*The Comedy of Errors*
Ham	*Hamlet*
1H4	*The First Part of King Henry IV*
2H4	*The Second Part of King Henry IV*
H5	*The Life of King Henry V*

1H6	*The First Part of King Henry VI*
2H6	*The Second Part of King Henry VI*
3H6	*The Third Part of King Henry VI*
H8	*The Famous History of the Life of King Henry VIII*
JC	*Julius Caesar*
Jn	*The Life and Death of King John*
LLL	*Love's Labours Lost*
Lr	*King Lear*
Luc	*The Rape of Lucrece*
Mac	*Macbeth*
MM	*Measure for Measure*
MND	*A Midsummer Night's Dream*
MV	*The Merchant of Venice*
Oth	*Othello, the Moore of Venice*
Per	*Pericles, Prince of Tyre*
PhT	*The Phoenix and the Turtle*
PP	*The Passionate Pilgrim*
R2	*The Tragedy of King Richard II*
R3	*The Tragedy of King Richard III*
Rom	*Romeo and Juliet*
Shr	*The Taming of the Shrew*
Son	*Sonnets*
TGV	*The Two Gentlemen of Verona*
Tim	*Timon of Athens*
Tit	*Titus Andronicus*
Tmp	*The Tempest*
TN	*Twelfth Night*
Tro	*Troilus and Cressida*
Ven	*Venus and Adonis*
Wiv	*The Merry Wives of Windsor*
WT	*The Winter's Tale*

12. 英訳聖書書名の略表記

Acts	*Acts of the Apostles*
Amos	
1 Chr.	*The First Book of the Chronicles*

2 Chr.	*The Second Book of the Chronicles*
Col.	*Epistle to the Colossians*
1 Cor.	*The First Epistle to the Corinthians*
2 Cor.	*The Second Epistle to the Corinthians*
Dan.	*Daniel*
Deut.	*Deuteronomy*
Eccles.	*Ecclesiastes*
Eph.	*Epistle to the Ephesians*
Esther	
Exod.	*Exodus*
Ezek.	*Ezekiel*
Ezra	
Gal.	*Epistle to the Galatians*
Gen.	*Genesis*
Hab.	*Habakkuk*
Hag.	*Haggai*
Heb.	*Epistle to the Hebrews*
Hos.	*Hosea*
Isa.	*Isaiah*
Jas.	*Epistle to James*
Jer.	*Jeremiah*
Job	
Joel	
1 John	*The First Epistle General of John*
2 John	*The Second Epistle of John*
3 John	*The Third Epistle of John*
John	*Gospel according to St. John*
Jonah	
Josh.	*Joshua*
Jude	*The General Epistle of Jude*
Judg.	*Judges*
1 Kgs.	*The First Book of the Kings*
2 Kgs.	*The Second Book of the Kings*
Lam.	*Lamentations*
Lev.	*Leviticus*
Luke	*Gospel according to St. Luke*
Mal.	*Malachi*
Mark	*Gospel according to St. Mark*

Matt.	*Gospel according to St. Matthew*
Mic.	*Micah*
Nah.	*Nahum*
Neh.	*Nehemiah*
Num.	*Numbers*
Obad.	*Obadiah*
1 Pet.	*The First Epistle General of Peter*
2 Pet.	*The Second Epistle General of Peter*
Phil.	*Epistle to the Philippians*
Philem.	*Epistle to Philemon*
Prov.	*Proverbs*
Ps.	*Psalms*
Rev.	*Revelation*
Rom.	*Epistle to the Romans*
Ruth	
1 Sam.	*The First Book of Samuel*
2 Sam.	*The Second Book of Samuel*
S. of S.	*Song of Songs* [*Solomon*]
1 Thess.	*The First Epistle to the Thessalonians*
2 Thess.	*The Second Epistle to the Thessalonians*
1 Tim.	*The First Epistle to Timothy*
2 Tim.	*The Second Epistle to Timothy*
Tit.	*Epistle to Titus*
Zech.	*Zechariah*
Zeph.	*Zephaniah*

グランドコンサイス和英辞典　凡例

1 見出し語

1. 現代かなづかいで50音順に並べた。
2. 長音符号のついたつづり字は次のような順序に配列した。
   クルー → クール
3. 接辞は次のような順序に配列した。
   ちゅう　注　→ ちゅう－　駐－　→ －ちゅう　－中
4. 同じ言葉が続いた場合は、清音 → 濁音 → 半濁音 の順に配列した。
5. 促音・拗音などがきた場合は普通の文字の後に配列した。

2 派生語

見出し語から派生する形容詞、副詞、動詞などは ▶ をつけて示した。

3 複合語

見出し語を含む複合語は原則として［複合］以下に50音順に列記する。但し「い　胃」のように見出し語が漢字 1 文字で表記されるようなものは、これを第一要素として含む語も複合語とはせず見出し語扱いとした。

4 語義の分類

大分類には ❶ ❷ ❸ の語義番号を用いた。さらに検索のうえから必要と思われる箇所には《　》で語義内容を指示した。

5 訳語

1. 訳語の綴りは米式を採用し､英米で語が異なる場合は〔米〕〔英〕の表示を付した。
2. 英語訳語の並列にはセミコロン（；）を使用し、訳語の前の（　）でその注解を示した。人名の場合、原則として姓を太字で示してからカンマで区切って名を記すが、同姓の人物が複数いる場合は姓を統一の訳語として表示する。
3. 可算名詞には a、an をつけ、可算名詞にも不可算名詞にもなるものには（a)、（an）をつけた。民族名、部族名については原則としてその1員を訳語とし、a、an をつけた。

6 語源

日本語にはいっている英語以外の外来語についてはなるべくその語源を示した。

7 品詞

訳語（句）の前に、特に a.、v. などと表示した場合は、訳語が形容詞、動詞であることを示す。（→ 略語解）

8 用例

¶ 以下に列記する。用例中で使用するスワングダッシュ（～）は見出し語部分と一致する。複合語の用例中でも見出し語に相当する部分のみに ～ を使用する。

9 かっこの用法

1. ある語（句）がよく前置詞、that 節、不定詞、動名詞などを従える場合はこれを（ ）に入れて示した。また前置詞の目的語の選択制限として a person や a thing を同（ ）内に示す場合もある。
2. 動詞の目的語など、使用例を直接《 》内に示した。また《 》は訳語などの後の説明にも使用する。
3. ［ ］ 前の語（句）との言換え、発音記号
4. （ ） 省略可能部分
5. 〔 〕 スピーチレベル、用法表示
6. 〘 〙 専門語ラベル

10 記号類

1. 〔慣用〕 日本語の慣用表現
2. 〔解説〕 英語による解説記述
3. 〔関連〕 見出し語を含まないが、これと関連する日本語表現
4. 〔参考〕 見出し語と関係のある英語情報
5. 〔複合〕 見出し語を含む複合語
6. ⇨ 参照

11 略語解

品詞

a.	(adjective 形容詞)	prep.	(preposition 前置詞)
ad.	(adverb 副詞)	pron.	(pronoun 代名詞)
int.	(interjection 間投詞)	v.	(verb 動詞)
n.	(noun 名詞)	vi.	(intransitive verb 自動詞)
pl.	(plural 複数形)	vt.	(transitive verb 他動詞)

語源

Chin.	(Chinese)	It.	(Italian)
Du.	(Dutch)	Kor.	(Korean)
F.	(French)	L.	(Latin)
G.	(German)	Port.	(Portuguese)
Gk.	(Greek)	Russ.	(Russian)
Heb.	(Hebrew)	Skt.	(Sanskrit)
Hind.	(Hindustani)	Sp.	(Spanish)

〘米〙米語　〘英〙英語　〘話〙口語　〘俗〙俗語
〘豪〙オーストラリア英語　〘古〙古語

OXFORD英英辞典(ODE)

構成：Core sense と Subsense

各見出し語の最初に記載される品詞は、その見出し語の主要な品詞で、bag と balloon では名詞の意味を動詞の意味より先に表記し、babble と bake では動詞の意味を、名詞の意味より先に表記しています。

the part projecting above the mouth on the face of a person or animal, containing the nostrils and used for breathing and smelling.

SUBSENSE
the sense of smell, especially a dog’s ability to track something by its scent: ◇ a dog with a keen nose.

SUBSENSE
(figurative) an instinctive talent for detecting something: ◇ he has **a nose for** a good script.

SUBSENSE
the aroma of a particular substance, especially wine.

各品詞の中で最初に表記される語義が core sense（＝中核的意味）で、core sense が２つ以上ある場合には、太字の番号で表記しました。
core sense とは、Oxford English Corpus やその他の言語データベースの研究と分析により確立されたもので、現在のネイティブ・スピーカーの一般的な使い方であり、語義どおりで中心的な意味です。しかし言葉の意味は時間の経過と共に変化し、また、現在もっとも使われている意味が比喩的なものである場合があり、必ずしも core sense は、最も使われている意味と同じとは限りません。
core sense には、他の関連した subsense（＝派生的意味）への入り口としての役割もあります。これらの subsense は core sense の下にまとめました。
これらの subsense と、これらの上に表記した core sense の間には論理的関係があり、この関係に応じた意味の配列には工夫をしています。本辞典の使用者は、見出し語の内容や関連する意味を、容易に検索できるだけでなく、複数の意味がどのように関係し、その関係より、言語がどのように成り立っているのかということも理解できます。
core sense と subsense の関係には、次のようなものがあります。

(a) core sense の比喩的拡張

HEADWORD: **logjam**
CORE SENSE: a crowded mass of logs blocking a river.
SUBSENSE: *figurative* a situation that seems irresolvable:
◇ EXAMPLE: ◇ the president can use his power to **break the logjam** over this issue.
SUBSENSE: *figurative* a backlog:
◇ EXAMPLE: ◇ keeping a diary may ease the logjam of work.
HEADWORD: **bankrupt**
CORE SENSE: (of a person or organization) declared in law as unable to pay their debts.
SUBSENSE: *figurative* completely lacking in a particular good quality:
◇ EXAMPLE: ◇ their cause is morally bankrupt.

(b) core sense が特殊化したケース

HEADWORD: **ball**[1]
CORE SENSE: a single throw, kick, or other movement of the ball in the course of a game, in particular:
SUBSENSE: *Cricket* a delivery of the ball by the bowler to the batsman.
SUBSENSE: *Baseball* a pitch delivered outside the strike zone which the batter does not attempt to hit.
HEADWORD: **basement**
CORE SENSE: the floor of a building which is partly or entirely below ground level.
SUBSENSE: *Geology* the oldest formation of rocks underlying a particular area.

(c) その他の拡張や意味の変化、core sense の一つ以上の要素を保持したケース

HEADWORD: **bamboo**
CORE SENSE: [mass noun] a giant woody grass which is grown chiefly in the tropics.
SUBSENSE: the hollow jointed stem of this plant, used as a cane or to make furniture and implements.
HEADWORD: **management**
CORE SENSE: the process of dealing with or controlling things or people.
SUBSENSE: [treated as sing. or pl.] the people managing a company or organization, regarded collectively:

◇ EXAMPLE: ◇ management were extremely cooperative.
HEADWORD: ambassador
CORE SENSE: an accredited diplomat sent by a state as its permanent representative in a foreign country.
SUBSENSE: a representative or promoter of a specified activity:
◇ EXAMPLE: ◇ he is a good ambassador for the industry.

見出し語の多くは core sense は一つしかありませんが、中には複雑なものや複数の core sense を持つものもあります。この場合、それぞれの core sense は番号を表記し、core sense に関連した複数の subsesnse を表記する場合もあります。

専門的語彙

辞書の重要な用途の一つとして、一般の読者にはなじみのない専門用語の説明をすることにありますが、従来の多くの辞書では、ある専門家が別の専門家向けに書いたような、一般の読者には理解しにくい語義が表記されることが多くありました。本辞典の主な目的の一つとして、専門的語彙の理解を妨げる障壁を打ち壊すことにありました。
本辞典では、専門家のための高いレベルの専門知識と正確さを保ちつつ、一般の読者に適した分かりやすい情報を提供することが課題となり、いくつかの専門用語（特に植物や動物、化学物質）の見出し語では、専門的な情報を、その他の語義や説明と切り離し NOTE に記載しました。

例：**balloonfish, benzopyrene**

また、その他の場合には、語義の中に追加説明をしました。
例：**curling, cuttlebone**
他の語彙の場合も同様に、このような記載は適切で興味深い情報を提供することを目的としており、ただ定義するだけでなく、現実の世界においてその語が生起する文脈を記述し、説明することも狙いです。このタイプの追加情報は相当な量がある場合、NOTE で示しました。

例：**earth, Eocene**

動物と植物の取り扱いについては、全世界の動物と植物について詳細な調査と徹底的な見直しを行い、これまで一般的な辞書には収録されたことのない多数の見出し語を収録しました。これらの提示方法は、本辞典の専門的語彙の一般的な方針に従い、見出し語は専門的な情報を提供するだけでなく、外見その他の特徴や習性、薬効や料理での用途、神話上の意味や名前の由来など、動植物の典型的な生息地や分布についても、日常的な言葉で記載しました。

例：**mesosaur, kowari, hiba**

百科事典的資料

英国の辞書の中には、人物や地名、その他の固有名詞の見出し語を掲載しないものがありますが、それは単語と事実の違いに基づき、辞書は単語を扱い、百科事典

やその他の参考図書は、事実を扱うとしているからです。この区分けは、理論上興味深いものですが、実際にはShakespeare や England 等の名称は、drama や language のように単語と事実が重なりあう部分が多くあり、英語の一部として、大きな辞書には記載されています。
本辞典では単語と名前の分類について、従来の分類にとらわれず、人々が実際に必要としていると考えられる、全ての語彙を表記し、定義方法や、追加資料を NOTE に記載しました。
本辞典には、地名の見出し語が、4,500 件以上、人名等が 4,000 件、その他固有名詞が 3,000 件収録されています。見出し語には、人物の出生・死亡年月日やフルネームなど基本的事実や、その人物の人生や重要性などの背景的状況を記載しました。また、国など、いくつかの非常に重要な百科事典的項目は、さらに詳しく、NOTE に追加情報を記載しました。

文法

近年、文法は過去数十年に比べて大きく脚光を浴び、英国内外の公立学校で、重要な学習事項の一つとして再び教えられています。さらに、ある単語の異なる意味は異なる語彙・統語的振る舞いを示す認識もあり、本辞典は、もっとも重要なものを各単語の意味の該当するところに記載し、単語の意味と言語使用の手引きになるようにしました。
例えば、bomb という語は、直接目的語を取るか取らないか、直接目的語を取らず義務的な副詞句を取るかなど、文法事項だけでこの動詞の主な意味を区別することができます。

CORE SENSE: attack *(a place or object)* with a bomb or bombs:
◇ EXAMPLE: ◇ they bombed *the city* at dawn.
GRAMMAR: [with obj.]
（＊内は､カッコ［　］で示した内容の例文中の該当する場所を示しています。）
CORE SENSE: Brit. *informal* move very quickly:
◇ EXAMPLE: ◇ we were bombing *down the motorway* at breakneck speed.
GRAMMAR: [no obj., with adverbial of direction]
（＊内は、例文中の副詞句を示しています。）
CORE SENSE: *informal* (of a film, play, or other event) fail badly:
◇ EXAMPLE: ◇ it just became another big-budget film that bombed.
GRAMMAR: [no obj.]

これらの表記は個々の意味に限らず、言語そのものの構造を説明することを目的としている本辞典では特に重要ですので、各単語の文法には特別な注意を払い、文法構造を明確に示し、可能ならば、語の統語的振る舞いは直接的に表記しました。例えば、ある動詞が前置詞を従えて句動詞として現れる場合には、この句動詞を語義の前に太字で表記しました。
例：**build (build on)**

ある語が典型的に用いられる連語関係に関しては、例文の中で、太字で表記しました。
例：**cushy (a cushy number)**, **end (ended up in, end up with)**
専門用語は、使用の最小限に努めましたが、文法事項を説明する為には、若干の専門用語が必要です。以下に一般読者には、なじみの薄い用語を紹介します。すべての用語は、本辞典のそれぞれの見出し語で定義し説明しました。

名詞に関連した用語

名詞と名詞の意味は、本辞典では一般的に[mass noun]（＝不可算名詞）か[count noun](=可算名詞)のどちらかに分類されます。[mass noun]とは、通常、複数形では見られず、不定冠詞 'a' のついた単数形でも用いられない名詞です。例えば、通常 "bacon" とは言いますが、"a bacon" や "three bacons" とは言いません。
一方[count noun]とは、shirt, shirts のように不定冠詞 "a" をつけて使え、複数形を取れる名詞です。
本辞典では、[mass noun]の表記がない場合は、すべての名詞は可算名詞とみなしています。
[count noun]は、同一語が既に記載されている不可算名詞の用法のほかに、複数形をとる用法を持つ場合に表記しています。しかし、不可算名詞によっては、ある特定の状況では複数形を取ることができる場合があります。例えば、名詞 'cheese' は普通は、不可算名詞として振る舞いますが、チーズの種類を言うときには複数形を取ります。
本辞典では、スペースと簡潔性から、特に重要な用法を収録しています。このような複数形をとれる不可算名詞の主な種類を以下に記載します。

1　種類を表す場合

・食べ物と飲み物
例：yogurt/yogurts, pasta/pastas, rum/rums
・植物
例：clover/clovers, barley/barleys
・布
例：gingham/ginghams, silk/silks
・特定の言語、科目
例：English/Englishes, music/musics
・金属と合金
例：steel/steels, solder/solders
・岩石
例：granite/granites, lava/lavas, clay/clays
・化合物
例：fluoride/fluorides, hydride/hydrides
・その他の物質や材料
例：rind/rinds, soil/soils, sealskin/sealskins, suncream/suncreams

2　複数のまとまりや単位からなる場合（特に食べ物や飲み物など）
例：lager（glasses/bottles of lager = lagers），paella（portions of paella =paellas）

3　色を表す場合
例：pink/pinks, scarlet/scarlets, grey/greys

4　その他
・行為または過程
例：completion(an instance of completing a property sale =completions), genocide(an act of genocide = genocides), lambing(an act of lambing = lambings)

・外科手術
例：circumcision/circumcisions

・感情、痛み、感覚
例：backache/backaches, grief(an instance of cause of grief= griefs)

5　特定の土地
例：bogland/boglands, terrain/terrains

その他の名詞に関連した用語

[as modifier]　：別の名詞の前に置いて、その意味を修飾できる名詞を表します。
例：boom, bedside

[treated as sing.]　：複数形ですが、動詞の単数形とともに使われる名詞を表します。
例：mumps is one of the major childhood diseases の‘mumps’，genetics has played a major role in this workの‘genetics’

[treated as sing. or pl.]　：見出し語の意味や形を変えることなく、動詞の単数形・複数形のどちらとも一緒に使うことができる名詞を表します。（一般的に集合として考えられる人々のグループを表すことから、集合名詞と呼ぶこともあります。）
例：the government are committed to this policy, the government is trying to gag its critics

[in sing.]　：可算名詞として使われますが、複数形がまったく見られない名詞や、まれにしか見られない名詞を表します。
例：an ear for rhythm and melody の ear

動詞に関連した用語

[with obj.]　：直接目的語をとる動詞(他動詞)を表します。(直接目的語の種類は、語義の内に表記しました。)

例：belabour

[no obj.]　：直接目的語をとらない動詞(自動詞)を表します。

例：bristle

[with adverbial]　：義務的な副詞句をとる動詞を表します。義務的な副詞句とは、典型的な前置詞句のことをいい、これがないと文章が不自然に聞こえたり、奇妙に聞こえたりするものをいいます。

例：barge の次の barge into

形容詞に関連した用語

[attrib.]　：通常、限定的に使用される形容詞(修飾する名詞の前に来る形容詞)を表します。

例：certain man における certain（the man is certainではありません。これは全く意味が異なります。)なお、限定用法は、特に専門分野で多く用いられる形容詞では標準的な用法ですので、本辞典では、そのような場合は[attrib.]を表記していません。

[predic.]　：通常、叙述的に使われる形容詞(動詞の後に来る形容詞)を表します。

例：the door was ajar の ajar
（the ajar door とは言いません。)

[postpositive]　：後置的に使われる形容詞(修飾する名詞のすぐ後にくる形容詞)を表します。後置用法は標準的な言語からの借用が多くあり、このような用法は英語では一般的ではありません。

例：there were prizes galore for everything の galore

副詞に関連した用語

[sentence adverb]：文や節の外側に位置して、文または節全体について意見を述べたり、動作の様態というよりは、文または節の意味内容に対する話し手または書き手の態度を表したりする副詞であることを表します。文副詞は話し手や書き手の視点を表現することが最も多いが、参照分野を明記することによって文脈を設定するために使われることもあります。

例：certainly

[as submodifier]　：形容詞や他の副詞を修飾するために使われることを表します。

例：comparatively

標準英語

本辞典に収録された語や意味は、特に明記しない限り全て標準英語ですが、単語の中には特定の文脈でのみ適切なものもありますので、文脈の種類を下記のとおり表記しました。なお、この言語における特定の使用レベルを専門用語で「レジスター」と呼びます。

formal : 通常、公文書のような文脈における記述にのみ使われる。
Informal : 通常、友人の間で交わされる会話や手紙のような文脈においてのみ使われる。
dated : 英語を話す大多数の人には、もはや使われない。しかし、時折、特に更に古い世代の間で使われる。
archaic : 現在では使わない非常に旧式の言葉。時々、古い雰囲気を出すために利用する。また、現在でも広く読まれる過去の作品に見られる。
historical : 現在でも使うが、現在では見られなくなった習慣などを指すときに使われる。
例: **baldric , almoner**
literary : 主に、"高尚な"スタイルで書かれた文学に見られる。
technical : 通常、専門用語としてのみ使う。特定の内容に限定されない。
rare : 一般的には使用しない。
humorous : ユーモラスな表現に使う。
dialect : 一般的には使わないが、特定の地域では今でも広く使われる。
offensive : 使用者の意図に関わらず、人種的な意味で、人の気持ちを不愉快にさせる可能性が高い言葉。
derogatory : 相手を見下して意見を伝える、意図的に人の気持ちを不愉快にさせる言葉。
euphemistic : 不快なものやタブーに対して直接言い及ぼさず、間接的に表現する言葉。
vulgar slang : タブーとされる性行為や排泄など、肉体的機能を指す、不愉快にさせる言葉。

世界の英語

英語は、世界中の 3 億を超える人々によって第一言語として話され、そして、更に数百万による第二の言語として使われています。それは、取引、外交、スポーツ、科学、技術、及び、無数の他の分野における国際コミュニケーションの言語で、主に、イギリス英語、アメリカ及びカナダ英語、オーストラリア及びニュージーランド英語、南アフリカ英語、インド英語、西インド諸島及び東南アジア英語に分類され、これらの地域に、地方の方言も見られます。
例えば、イギリス英語の中で、スコットランド及びアイルランド英語には、長い歴史と多くの弁別的素性があり、特定の北米英語やそれ以外の英語にも影響を与えています。本辞典のような辞書の有効範囲は、目的とする範囲を考慮すると、概して局所

的な方言の変化より、むしろ世界全体の標準語の語彙に制限されなければなりませんが、さまざまな地域の標準の文脈でいられる、何千の言葉も収録しています。

例：bakkie, larrikin, ale, history-sheeter, sufferation

このような語を収録する理由として、「正しい」英語は、英国、特にオックスフォードやロンドンだけで話されるという伝統的で偏狭な考えから抜け出すことにありました。これを支援していただいたのが、英語を話す世界中のコンサルタントからなるネットワークです。彼らは特別な地域の英語の、全ての側面に関する情報を多くは毎日、電子メールで提供し、答えてくれました。多くの場合は、主な目的としてイギリス英語でよく知られる標準の特定の単語や意味、表現が、どこか他で用いられるかを見出すことにありました。しかしながら、実際にはそれ以外にも、ネットワークによる調査を通じて、部分的に似た世界各地の英語の複雑な関わりがありました。本辞典では、単語及び意味に、14,000を超える地域表記を記載しています。これに対して、表記のないものが10倍以上あります。
これら複雑な関わり合いについては、スペースと情報提示の明確さという理由から、単純化して掲載せざるを得ませんでした。
例えば、'chiefly Brit'という表現は、アメリカ英語では一般的に使用されませんが、米国の一部地域で用いられている可能性はあります。また、'US'という表現は、おそらく米国に起源があり、古くから米国で使用されていますが、イギリス英語では一般的に使用されません。しかし、例えば、オーストラリアや南アフリカ英語など、他の地域においては使用されている可能性もあります。同様に、'Brit.' は、イギリス英語ではよく使用されますが、標準のアメリカ英語では使用されません。しかし、この場合も他の地域では使用されている可能性があります。

つづり

英語のつづりは、不規則で不合理で、現在の発音とは間接的にしか関連していないと言われています。本辞典では、特に変則的なつづりや、ネイティブ・スピーカーにも難しいつづりを以下に要約しました。

いろいろなつづり

本辞典の各単語は、標準のイギリス英語のつづりを採用しています。他に、例えばアメリカ英語の標準的つづりがある場合は、見出し語の最初に示され、そして、アルファベットの位置が標準のイギリス英語のつづりから3語以上離れている場合は、相互参照できるようにしています。

例：filo/phyllo, aluminium/aluminum

その他、古いつづりや古風なつづり、略式のつづりなどについては、標準的なつづりを参照できるようにしていますが、標準的なつづりの見出し語には記載していません。

例： Esquimau/Eskimo

-ise or -ize?

多くの動詞は、-ise または -ize で終わります。-ize という形は英語では16世紀以来、英語の中で使用され、一部の人が考えるようなアメリカ英語の特有語法ではなく、

代替的な形の -ise は、一般的に、アメリカ英語よりも、むしろイギリス英語で見られます。この種の動詞では、-ize と -ise のどちらも受け入れられています。
本辞典では -ize のつづりを使い、-ise は同様に等しく正しい代替出来るつづりと示しました。しかし、次のような一部の単語では -ise が義務的となります。

1. より大きな単語要素の一部を形成する場合
   例： compromise における -mise(=sending),
   surprise における -prise(=talking)
2. 語幹に -s- を含む名詞に対応する動詞
   例： advertise, televise

ハイフネーション

英語における標準のつづりは決定されていますが、ハイフネーションの用法は、つづりに比べると、そうではありません。標準英語では、いくつかの一般法則で進められ、これらの概説は下記のとおりです。

名詞複合語のハイフネーション：例えばairstream、air stream、air-stream などの名詞複合語は、どれが正しいのか決める明確な規則がなく、どの形も使用されています。
しかしながら、現代英語では、名詞複合語にハイフネーションを使用しない傾向があります。（ただし、文法機能を示すために使う場合は別です。）
例えば air-stream より airstream が、air-raid より air raid が好まれます。この傾向はイギリス英語にもアメリカ英語にも見られます。
ハイフネーションを使用しない場合、アメリカ英語では1語で表し、イギリス英語では2語で表します。例えば buck-toothの場合、イギリス英語では buck tooth 、アメリカ英語では bucktooth が最も一般的な表現になります。
本辞典では、スペースを節約し混乱を回避するために、3つの表記方法のうち、イギリス英語のものを見出し語として採用しました。しかしながら、これは、その他の形が誤っている、あるいは使われないということではありません。

文法機能　：　ハイフンは特定の文法機能を果たすために使用されています。独立した2語からなる名詞複合語が別の名詞の前に置かれそれを修飾するために使われる場合、その名詞複合語（例：credit card）にハイフンを入れるのが一般的です。例えば、I used my credit card ですが、この credit card が名詞修飾をすると、credit-card debt になります。この種の規則的な交替は、本辞典の例文にもありますが、見出し語の中では特に明記していません。同様の交替は、well intentioned のような複合形容詞にも見られます。動詞の後で叙述的に使われる場合は、形容詞にハイフンを使いませんが、名詞の前で限定的に使われる場合はハイフンを入れます。例えば、叙述用法では
his remarks were intentioned ですが、

well intentioned が限定的に用いられると
a well-intentioned remark になります。
動詞複合語に関しては、beta testのように、名詞複合語が2語ある場合、そこから派生する動詞には、例えば、beta-test : the system was beta-tested のように、ハイフンを入れるのが、通常の一般的規則となります。
同様に、動詞的名詞および動詞形容詞は、例えば、glass-making, nation-building のように、名詞複合語や形容詞複合語よりも、ハイフンが用いられることが多くあります。
'take off' や 'take over'、'set up' などの句動詞にはハイフンは入れませんが、句動詞から作られた名詞には、ハイフンを入れるか、一語で書くことが多くなっています。

例： the plane accelerated for take-off; a hostile takeover; he didn't die, it was a set-up.

これらの動詞形にも、food available to take-away のようにハイフンを入れる傾向はありますが、これは良い書き方とは言えず、避けるべきです。

語尾変化

他のヨーロッパ言語に比べて、英語には比較的、語尾変化が少なく、存在しても著しく規則的です。
我々は大部分の名詞に -s を加え複数形を作り、大部分の動詞に-ed を加えて過去形、または過去分詞形を作り、-ing を加えて現在分詞形を作りました。しかし、時には困難も起こります。例えば、短い強勢のある母音の後の子音は、-ed または -ing を加える前に、子音を重ねる必要があります。

例： hum, hums, humming, hummed

更に、一般に他の言語から借用された言葉は、その国の語尾変化に従うため、それらの言語に熟練していない英語話者にとって問題となります。
本辞典では、こうした問題を、以下の方針に基づき、語尾変化を記載しました。

動詞

次の形は規則的として、本辞典では各変化形を記載していません。

・ 語幹に -s がつく三人称単数形、または、-s、-x、-z、-sh、軟音の -ch で終わる語幹に -es が付く場合。
  例：find → finds　　change → changes
・ 語末の 'e' が落ち、語幹に -ed が付く過去形と過去分詞形や、語幹に -ing が付く現在過去分詞形。
  例：change → changed　　change → changing

その他、下記については、各変化形を示しました。

・ 子音を重ねて語尾変化する動詞。
  例：bat → batting, batted

・ -y で終わり、それを -i に変えて語尾変化する動詞。
例：try → tries, tried
・ 過去形と過去分詞形が -ed の規則的パターンに従わない動詞。
例：feel → felt　awake → awoke, awoken
・ -ing が付くが、最後の e を保持する現在分詞形（ g の発音が軟音のままであることを明確にするため）。
例：singe → singeing

名詞

複数形が -s（あるいは、-s、-x、-z、-sh、軟音の -ch で終わる場合は -es）をつけることで形成されるものは、規則的と見なし複数形は記載していません。その他、下記については各複数形を示しました。
・ -i または -o で終わる名詞。
例：agouti → agoutis　albino → albinos
・ ラテン語に由来するか、そう思われる -a、um、-us で終わる名詞。
例：alumna → alumnae　spectrum → spectra
alveolus → alveoli
・ -yで終わる名詞。
例：fly → flies
・ 複数形が二種類以上ある名詞。
例：storey → storeys, stories
・ 複数形が語幹の変化する名詞。
例：foot → feet
・ 複数形と単数形が同じ名詞。
例：sheep → sheep

形容詞

比較級と最上級については、次の語形を規則的とみて、本辞典では各変化形を特別に記載していません。
・ 1音節からなる語で、-er と -est が付く場合。
例：great → greater, greatest
・ 1音節からなる語で、黙音 e で終わり、その -e が落ちて -er と-est が付く場合。
例：brave → braver, bravest
・ ‘more’ と ‘most’ が付くことによって、比較級と最上級を作る単語。

その他の場合、特に次のものについては、比較級と最上級のそれぞれを示しました。
・ 最後の子音を重ねることによって、比較級と最上級を作る形容詞。
例：hot → hotter, hottset

・ 2音節からなる語で、-es と -est によって比較級と最上級をつくる形容詞（典型的な例としては、-y で終わる形容詞とその否定形）。

例：happy → happier, happiest
unhappy → unhappier, unhappiest

発音

一般的に、英語のネイティブ・スピーカーは、bake, baby, beach, bewilder, boastful, budget などの、普通の日常的な単語の発音には、特に説明を必要としていませんので、本辞典では、そのような単語や複合語、派生語の発音を表記していません。

一方で、baba, ganoush, baccalaureate, beatific, bijouterie, bucolic, buddleia のような、あまり馴染みの無い単語は問題になることがあります。特に Chechnya, Kieslowski, Althusser 等の地名など、外国の人名や地名には、発音が困難なものがあります。

本辞典では、英語のネイティブ・スピーカーが発音する上で、問題が起きると思われる語には発音を表記しました。特に、外国の単語や名前、科学やその他の専門用語、稀にしか使わない語、強勢のパターンが変化している語、標準の発音について、代替の発音が存在するか議論のある語などに、発音の表記をしました。

本書では、国際音標文字（IPA）を使って英国南部で話される英語の標準的発音（容認発音 = Received PronunciationまたはRP）を表記しています。本辞典の発音表記は、実際に現代英語で話されている発音を反映しているため、1930年代の放送局や、パブリックスクールの標準的発音を基にしたような伝統的な音声体系とは異なります。

本辞典では原則的にイギリス南部の発音を採用していますが、その他の英語を話す地域では、標準的な話し言葉に、さまざまな発音があります。

発音記号とその音価は下記のとおりです。
多音節単語では、記号 ˈ の次の音節に強勢があります。(例：kəˈbal） ˌ は第2強勢です。(例：ˌkaləˈbriːs）

子音：*b,d,f,h,k,l,m,n,p,r,s,t,v,w,z*は、通常の英語の音価を持ちます。その他の記号は以下とおりに用います。

ɡ	**g**et	x	lo**ch**	ð	**th**is	j	**y**es
tʃ	**ch**ip	ŋ	ri**ng**	ʃ	**sh**e		
dʒ	**j**ar	θ	**th**in	ʒ	deci**s**ion		

Vowels

short vowels	*long vowels* (ː *indicates length*)	*diphthong*	*triphthongs*
a c**a**t	ɑː **ar**m	ʌɪ m**y**	ʌɪə f**ire**
ɛ b**e**d	ɛː h**air**	aʊ h**ow**	aʊə s**our**
ə **a**go	əː h**er**	eɪ d**ay**	
ɪ s**i**t	iː s**ee**	əʊ n**o**	
i cos**y**	ɔː s**aw**	ɪə n**ear**	
ɒ h**o**t	uː t**oo**	ɔɪ b**oy**	
ʌ r**u**n		ʊə p**oor**	
ʊ p**u**t			

/l/,/m/,/n/の前の(ə)は、母音と子音によってではなく音節子音**l,m,n**によって音節が実現されます。 (r)は、母音が続くときに、時々発音されることのある **r** です。

外国語の発音

他言語の単語や成句については、英語として自然かどうかに関わらず、常に英語化された発音が与えられています。英語化された発音とは、他言語話者ではない人、標準英語のネイティブ・スピーカーが使用する発音のことをいいます。また、主にフランス語、オランダ語、ドイツ語、イタリア語、ロシア語、スペイン語などから取り入れられた言葉については、発音が英語化されたものとかなり違う場合や、外国語の発音が多くの英語話者によく知られている場合には、その外国語の発音も記載しました。外国の地名の現地形を、英語化して表記した場合には、その言語の発音のみを記載しました。
外国語の発音表記は、各国の規格に基づいています。地域の違いは表記していませんが、スペイン語については、カスティリア語とラテンアメリカで使われるスペイン語に明らかな違いがある場合は、両方の発音を表記しました。外国語の発音表記の多くは、英語と同じ表記で、英語のRP（容認発音）と類似した音値を持っています。外国語の音に対応する表記が英語に無い場合は、以下のとおり、発音記号を英語の発音表記に追加表記しています。

子音

ç	(German)	Ehrli**ch**, gemütli**ch**	
ɲ	(French)	Monsei**gn**eur, Auver**gn**e, Daubi**gn**y	
	(Italian)	Emilia-Roma**gn**a	
	(Portuguese)	Mi**nh**o	
	(Spanish)	Espa**ñ**a, Bu**ñ**uel	
β	(Spanish)	Bil**b**ao	
ɣ	(Spanish)	Bur**g**os	
ʎ	(Italian)	Ca**gl**iari	
ʑ	(Hungarian)	Ma**gy**arország	
ʀ	French ‘r’	Anve**r**s, A**r**les	
r	all other values of ‘r’ in other featured languages.	(German)	B**r**aunschweig
		(Italian)	Albe**r**ti
		(Russian)	G**r**ozny
		(Spanish)	Algeci**r**as, za**r**zuela

コンテンツ／機能説明編

Vowels

Short vowels

ɐ	(German)	Abitu**r**
ɑ	(Dutch)	Nederl**a**nd
e	(French)	abb**é**
	(Italian)	Croc**e**
	(Spanish)	Albac**e**t**e**
o	(French)	**au**berge
	(Italian)	Pali**o**
	(Spanish)	C**o**rtes
ɔ	(French)	B**o**nnard
	(German)	durchk**o**mponiert
	(Greek)	Dhíl**o**s
	(Hungarian)	Br**a**ss**ó**
	(Italian)	B**o**rgia
œ	(French)	Past**eu**r
ø	(French)	Montr**eu**x
u	(French)	Anj**ou**
	(Italian)	D**u**ccio
	(Spanish)	As**u**nción
y	(French)	cr**u**
ʏ	(German)	**M**ünchen
j	(Irish)	Dái**l**
	(Russian)	Arkhan**g**e**l**sk
	(French)	**H**orta

long vowels
(ː *indicates length*)

aː	(Dutch)	Den H**aa**g
	(German)	**Aa**chen
eː	(German)	W**eh**rmacht
	(Dutch)	N**e**derland
	(Irish)	G**ae**ltacht
oː	(German)	verb**o**ten
	(Hungarian)	Brass**ó**
øː	(German)	Gasth**ö**fe
yː	(German)	gem**ü**tlich

nasalized vowels
(˜ *indicates nasality*)

ã	p**in**cette		used for anglicized French pronunciations
ɒ̃	cord**on** bleu		
ɑ̃	(French)	D**an**ton, Lac Lem**an**	
ɛ̃	(French)	Ami**ens**, Rod**in**	
œ̃	(French)	Verd**un**	
ɔ̃	(French)	arr**on**dissement	

diphthongs

aɪ	(German)	Gl**ei**chschaltung

OXFORD現代英英辞典(OALD)

この辞典の項目の概要

単語を探す

この辞典では、見出し語をアルファベット順に配列して項目を記載しています。複合語・派生語は各々の項目に、アルファベット順で記載しています。

見出し語の中には複数の品詞形を持つものがあります。

英語には、同じ綴りで異なる発音をする単語があります。

小さい数字は同綴異義語番号で、gillという綴りの2つの見出し語のうちの1つ目であることを表します。

gill¹ /ɡɪl/
noun [usually pl.] one of the openings on the side of a fish's head that it breathes through
IDM
to the ˈgills
(informal) completely full
◇I was stuffed to the gills with chocolate cake.

見出し語ごとに異なる発音を表記しています。

gill² /dʒɪl/
noun a unit for measuring liquids. There are four gills in a pint.

また英語には、いろいろな綴りがある単語があります。このような単語についての解説は最も頻繁に使われる綴りで表記しています。

括弧内にその他の綴りを表記します。

ban·is·ter (also ban·nis·ter) /ˈbænɪstə(r)/
noun (BrE also ban·is·ters [pl.]) the posts and rail which you can hold for support when going up or down stairs
◇to hold on to the banister / banisters

あまり頻繁に使われない綴りの見出し語からは、相互参照で主に使われる見出し語へ導きます。

ban·nis·ter
= BANISTER

動詞の米語変化形や不規則変化形も同様に扱います。
他の単語からの派生語は、元になる単語(基語)の意味から容易に理解できるので、単独の見出し語にはなりません。これらの単語は基語と同じ項目に、別途印を付けて表記されます。

▶印は派生語の解説が始まる箇所を表します。

be·lated /bɪˈleɪtɪd/
adj. coming or happening late
◇a belated birthday present
▶be·lated·ly adv.

慣用句や句動詞は、別途記号を付けて表記しています。

記号 IDM は慣用句の説明を表します。

記号 PHR V は句動詞の説明を表します。

fetch /fetʃ/
verb
1 (especially BrE) to go to where sb/sth is and bring them/it back
◇[VN] to fetch help / a doctor
◇The inhabitants have to walk a mile to fetch water.
◇She's gone to fetch the kids from school.
◇[VNN] Could you fetch me my bag?
2 [VN] to be sold for a particular price SYN SELL FOR
◇The painting is expected to fetch $10 000 at auction.
IDM
fetch and 'carry (for sb)
to do a lot of little jobs for sb as if you were their servant
PHR V
ˌfetch 'up
(informal, especially BrE) to arrive somewhere without planning to
◇And then, a few years later, he somehow fetched up in Rome.

Oxford 3000™ (学習基本語彙3000語)

「OXFORD現代英英辞典 第7版」の中で説明に使われる単語は、オックスフォード大学出版局と専門家からなる編集チームが選んだ基本的な3000の単語で構成された、英語学習者がコミュニケーションを行う上で最も重要な基本語です。その3000語を“Oxford 3000™”と呼びます。

意味を探す

単語には項目が非常に長くなるものがあります。見つけたい意味のおおよその予測ができる場合は、項目すべてを最初から読む必要はありません。

ショートカットに背景や一般的な意味を表記します。

意味が似ているものは同じショートカットに表記します。

spin 0ᴛ /spɪn/
verb, noun
■ verb (spin·ning, spun, spun /spʌn/)
【TURN ROUND QUICKLY】
1 ~ (sth) (round / around) to turn round and round quickly; to make sth do this
◇[V] The plane was spinning out of control.
◇a spinning ice skater
◇My head is spinning (= I feel as if my head is going around and I can't balance).
◇[VN] to spin a ball / coin / wheel
2 ~ (round / around) to turn round quickly once; to make sb do this
◇[V] He spun around to face her.
[also VN]
【MAKE THREAD】
3 ~ (A into B) | ~ (B from A) to make thread from wool, cotton, silk, etc. by twisting it
◇[V] She sat by the window spinning.
◇[VN] to spin and knit wool
◇spinning silk into thread
【OF SPIDER / SILKWORM】
4 [VN] to produce thread from its body to make a web or COCOON
◇a spider spinning a web

単語を理解し、使用する

見出し語の中で0ᴛ記号の付いた単語はOxford 3000に含まれるもので、学習者がコミュニケーションを行う上で最も重要な基本語です。

spin 0ᴛ /spɪn/
verb, noun
■ verb (spin·ning, spun, spun /spʌn/)

アメリカ英語で発音が異なる場合。

aard·vark /ˈɑːdvɑːk; NAmE ˈɑːrdvɑːrk/
noun an animal from southern Africa that has a long nose and tongue and that eats insects

アクセント符号は複合語のアクセント位置を表します。

ˌbaby ˈgrand
noun a small GRAND PIANO

動詞の不規則変化と発音。名詞の場合は不規則複数形も表記します。

この単語と共に使える前置詞、副詞と構文。

例文を◇印で表記します。

使用例を表すラベル(スタイルラベル)

cling /klɪŋ/
verb (clung, clung /klʌŋ/) [V]
1 ~ (on) to sb/sth | ~ on / together to hold on tightly to sb/sth
◇survivors clinging to a raft
◇She clung on to her baby.
◇Cling on tight!
◇They clung together, shivering with cold.
→ note at HOLD
2 ~ (to sth) to stick to sth
◇a dress that clings (= fits closely and shows the shape of your body)
◇The wet shirt clung to his chest.
◇The smell of smoke still clung to her clothes.
3 ~ (to sb) (usually disapproving) to stay close to sb, especially because you need them emotionally
◇After her mother's death, Sara clung to her aunt more than ever.
PHR V

形容詞の比較級と最上級
形容詞の使用例
名詞の固定形
名詞の種類別解説
例文中の一般的な言い回しを
強調文字で表記します。
名詞の種類別解説
Oxford 3000 に収録されて
いない定義で使用される単語。
動詞のパターンコード
hearty /ˈhɑːti; NAmE ˈhɑːrti/
adj., noun
■ adj. (heart·ier, hearti·est)
1 [usually before noun] showing friendly feelings for sb
◇a hearty welcome
2 (sometimes disapproving) loud, cheerful and full of energy
◇a hearty and boisterous fellow
◇a hearty voice
3 [only before noun] (of a meal or sb's APPETITE) large; making you feel full
◇a hearty breakfast
dock /dɒk; NAmE dɑːk/
noun, verb
■ noun
1 [C] a part of a port where ships are repaired, or where goods are put onto or taken off them
◇dock workers
◇The ship was in dock.
—see also DRY DOCK
2 docks [pl.] a group of docks in a port and the buildings around them that are used for repairing ships, storing goods, etc.
3 [C] (NAmE) = JETTY
4 [C] (NAmE) a raised platform for loading vehicles or trains
5 [C] the part of a court where the person who has been accused of a crime stands or sits during a trial
◇He's been in the dock (= on trial for a crime) several times already.
6 [U] a wild plant of northern Europe with large thick leaves that can be rubbed on skin that has been stung by NETTLES to make it less painful
◇dock leaves
■ verb
1 if a ship docks or you dock a ship, it sails into a HARBOUR and stays there
◇[V] The ferry is expected to dock at 6.
[also VN]
2 if two SPACECRAFT dock, or are docked, they are joined together in space
◇[VN] Next year, a technology module will be docked on the space station.
[also V]
3 [VN] ~ sth (from / off sth) to take away part of sb's wages, etc
.

語彙を構築する

本辞典には、語彙の構築や、創造的な言葉の使用に役立つ情報が収録されています。

NOTE には正しい単語の選択方法や難解な文法の説明が記載されています。

相互参照により、本辞典内の別の箇所にある記載へと導きます。

略語・記号の説明

1．省略形

abbr. ：省略形、短縮形
adj. ：形容詞
adv. ：副詞
C ：可算名詞
conj. ：接続詞
det. ：限定詞
n. ：名詞
pl. ：複数形
pp ：過去分詞形
prep. ：前置詞
pron. ：代名詞
pt ：過去形
sb ：だれか（somebody）
sing. ：単数形
sth ：何か（something）
symb ：シンボル
U ：不可算名詞
v. ：動詞

AustralE ：オーストラリア英語
BrE ：イギリス英語
CanE ：カナダ英語
EAfrE ：東アフリカ英語
IndE ：インド英語
IrishE ：アイルランド英語
NAmE ：北アメリカ英語
NEngE ：イングランド北部英語
NZE ：ニュージーランド英語
SAfrE ：南アフリカ英語
ScotE ：スコットランド英語
SEAsianE ：東南アジア英語
US ：アメリカ英語
WAfrE ：西アフリカ英語
WelshE ：ウェールズ英語

● 記号

～ ：見出し語の出だしの言葉に置き換えるもの
■ ：見出し語で新しい語法の部分を示す
▶ ：見出し語で派生語の部分
・ ：見出し語で、音節の区切りを表す
◇ ：例文
× ：文法的に誤った英語、語法上不適切な表現
IDM ：見出し語で慣用句の部分
PHR V ：見出し語で句動詞の部分
SYN ：同意語・類義語
OPP ：反意語
🔑 ：Oxford 3000 に収録された単語を表す

２．スタイルラベル

本辞典では、特定の態度や場で使われる語には、ラベルをつけています。以下にそれぞれの意味を表示していますので、適切な語の使用に役立ててください。

approving	同意や賞賛の感情を示すときに用いる表現。
disapproving	不賛成や軽蔑の感情を示すときに用いる表現。
figurative	文字どおりではなく、暗喩的な意味を示す表現。
formal	厳粛な場や公式な場でのみ用いられる表現。日常会話での使用は不適切。
humorous	ユーモラスな表現。
informal	友人同士、あるいはくつろいだ場や非公式の場で用いられる表現。形式ばった場での使用は不適切。
ironic	本来の意味と反対または、まったく違った意味で使う。
literary	文学やフィクションで主に用いられる言語。
offensive	非常に侮辱的な表現。とくに人種や宗教、性別、身体障害に関して用いる。通常使うべきでない表現。
rare	一般的には使われない言語。たいてい別の語で言い換えられる。
slang	非常にくだけた表現。主に口語で用いられ、同年代や同業者など限定された集団の中で、通常使われる。
taboo	タブー語　多くの人が不愉快、衝撃的と感じるであろう単語。これらの単語の使用は避けるべき。 例：bloody、shitなど。
technical	特定の分野の専門家によって使われる言語。
AmE	アメリカ英語の表現。
BrE	イギリス英語の表現。
dialect	ブリテン諸島の地方特有の表現。ここではアイルランドやスコットランドは含まない。
old-fashioned	現代では使用されなくなりつつある表現。
old use	現代では使用されなくなった表現。
saying	ことわざなど良く知られた決まり文句や伝統的な表現。

３．verb patterns

本辞典では、動詞を用法別に22の型に分類し、ラベルで表示しています。各記号の意味は以下のとおりです。

▼　自動詞

[V]	動詞のみ
[V＋adv. / prep.]	動詞＋副詞または前置詞句

▼　他動詞

[VN]	動詞＋名詞句（補語）
[VN＋adv. / prep.]	動詞＋名詞句＋副詞または前置詞句

▼ 他動詞＋2つの目的語

[VNN]	動詞＋名詞句＋名詞句

▼ 連結動詞

[V-ADJ]	動詞＋形容詞
[V-N]	動詞＋名詞句
[VN-ADJ]	動詞＋名詞句＋形容詞
[VN-N]	動詞＋名詞句＋名詞句（目的補語）

▼ 節や句とともに使われる動詞

[V that] [V (that)]	動詞＋that節
[VN that] [VN (that)]	動詞＋名詞句＋ that 節
[V wh-]	動詞＋ wh- 節
[VN wh-]	動詞＋名詞句＋ wh- 節
[V to]	動詞＋ to 不定詞
[VN to]	動詞＋名詞句＋ to 不定詞
[VN inf]	動詞＋名詞句＋原形不定詞
[V -ing]	動詞＋現在分詞
[VN -ing]	動詞＋名詞句＋現在分詞

▼ 動詞＋直接話法

[V speech]	動詞＋直接話法
[VN speech]	動詞＋名詞句＋直接話法

OXFORD Thesaurus(類語辞典)ガイド

類語のアレンジ

各見出し語のもとに、類語は「類語セット」として 1、2 … などの番号がつけられて収録されています。
複数の意味を持つ見出し語には個々のニュアンスごとに類語セットが用意されています。また、セミコロンで区切ってさらに詳しい定義付けがされているものも記載されています。
類語セットは、見出し語に最も近いと思われる意味を持つ言葉から順に並べられており、通常は"コア類語"(core synonym)として太い大文字で記されています。
一つのコア類語だけでは見出し語の意味を正確に反映しないときは、二つ以上のコア類語があげられます。例えば"audience"という見出し語を例に取ってみると、"SPECTATORS"と"LISTENERS"の二つのコア類語があげられます。
そしてまた、異なる二つの類語は見出し語の持つわずかな意味の違いをはっきりさせるでしょう。例えば"prosperous"が見出し語の場合、まず最初にあげられるコア類語は"THRIVING"、次に"flourishing"や"successful"のような、そのコアの意味に準じた類語が示されます。そして、その後につづくセミコロン以下で、もう一つのコア類語"AFFLUENT"があげられ、"wealthy"や"rich"のような二つ目のコアに準じた類語が続きます。

類語を使用するときのガイド

本辞典にあるほとんどの類語は標準的な英語ですが、いくつかの語は特定の文脈でのみ使われます。それらは類語セットの最後に集められ以下のようなラベルで表示されています。

〈informal〉 例 abysmal, dodgy など
: くだけた会話及び文章につかわれる言葉

〈formal〉 例 forsake, remit など
: 公式文書などの文語表現につかわれる言葉

〈technical〉 例 absorbent, absorption など
: 特定の専門分野で使われる言葉。<Medicine>、<Nautical> 等と表示されている。

〈poetic/literary〉 例 dissimilar, divers など
: 詩または文学などでのみ使用される言葉

〈dated〉 例 correctly, scoundrel など
: もはや通常の英語表現ではないが、古い世代の人たちによって現在もつかわれる言葉

〈historical〉 例 donation, anchorite など
: 現在も使われるが、史話などの中のみに用いられる言葉

〈humorous〉　例 enjoyment，alteration　など
　：主にユーモアを含む言葉
〈archaic〉　例 anchorite, fruitless　など
　：表現効果のため以外には現在ではつかわれない古い言葉
〈rare〉　例 postpone，alms　など
　：現在も以前もあまり使われていない言葉

使用が特定の地域に限定される類語もまた、使用する地域名が以下のようなラベルで表示されています。
：イギリス〈Brit.〉、北アメリカ〈N. Amer.〉、アメリカ合衆国〈US〉、カナダ〈Canadian〉、オーストラリア〈Austral.〉、ニュージーランド〈NZ〉、南アフリカ〈S. Afr.〉、西インド諸島地域〈W. Ind.〉。

トレードマーク及び所有権のステータスについて

この辞典にはトレードマークである、あるいはそうでなくても、所有権があると主張されている言葉が記載されていますが、その所有権を無効化する法的な目的や意図、その他法的地位に関して判断を下すものではありません。
ある言葉が所有権の資格を持つという根拠が編集者にある場合、その言葉に〈trademark〉のラベルを付けますが、それによりこれらの言葉について、法的ステータスを決定したり暗に意味するものではありません。

主な特長

① ▶マークの後に見出し語の品詞を示す。
② ニュアンスの違いがわかるように、それぞれex マークをつけて例文を示す。
③ 類語の組み合わせをこのように表記する（この場合は、"hand over" と "hand down"）。

assign
① ▶verb
② 1 ex a young doctor was assigned the task:
ALLOCATE, allot, give, set; charge with, entrust with.
2 ex she was assigned to a new post:
APPOINT, promote, delegate, commission, post, co-opt; select for, choose for, install in;
〈Military〉 detail.
3 ex we assign large sums of money to travel budgets:
EARMARK, designate, set aside, reserve, appropriate, allot, allocate, apportion.
4 ex he assigned the opinion to the Prince:
ASCRIBE, attribute, put down, accredit, credit, chalk up, impute; pin on, lay at the door of.
5 ex he may assign the money to a third party:
③ TRANSFER, make over, give, pass, hand over/down, convey, consign;
〈Law〉 attorn, devise.

④ 特定の地域で使われる意味が類語となる語を示すラベル（略語の説明は上記を参照）。
⑤ 見出し語の形が変わったときの類語を後ろに示す。

bag
▶noun
1 ex I dug around in my bag for my lipstick:
HANDBAG, shoulder bag, clutch bag, evening bag, pochette;
④ 〈N. Amer.〉 pocketbook, purse;
〈historical〉 reticule, scrip.
2 ex she began to unpack her bags:
SUITCASE, case, valise, portmanteau, holdall, grip, overnighter; backpack, rucksack, knapsack, haversack, kitbag, duffel bag; satchel;
⑤ 〈**bags**〉 luggage, baggage.
▶verb
1 ex locals bagged the most fish:
CATCH, land, capture, trap, snare, ensnare; kill, shoot.
2 ex he bagged seven medals:
GET, secure, obtain, acquire, pick up; win, achieve, attain; commandeer, grab, appropriate, take;
〈informal〉 get one's hands on, land, net.

⑥ コア類語(見出し語と意味が最も近いと思われる語)。
⑦ 類語のグループの表記。(この場合は、" few"と" few and far between"の二つが見出し語に対しての類語となる)
⑧ 見出し語の反対の意味を持つ言葉。これらのほとんどは見出し語として存在するので、そこで更に幅広く選択できる。

infrequent
▶adjective
⑥ RARE, uncommon, unusual, exceptional, ⑦ few (and far between), like gold dust, as scarce as hens' teeth, unaccustomed, unwonted;
isolated, scarce, scattered; sporadic, irregular, intermittent;
〈informal〉 once in a blue moon;
〈dated〉 seldom.
⑧ OPPOSITES common.

⑨ 語句、接頭辞および接尾辞など、見出し語と関わりのある語ではあるが類語とは呼べない言葉。

lip
▶noun
1 ex the lip of the crater:
EDGE, rim, brim, border, verge, brink.
2 《informal》 ex I'll have no more of your lip!:
INSOLENCE, impertinence, impudence, cheek, rudeness, audacity, effrontery, disrespect, presumptuousness;
〈informal〉 mouth;
〈Brit. informal〉 sauce, backchat.
⑨ RELATED TERMS labial, labio-.

⑩ 括弧{ }で囲まれた表現がそのまま見出し語の類語となるケース。

■night and day
ALL THE TIME, around the clock, ⑩ {morning, noon, and night}, {day in, day out}, ceaselessly, endlessly, incessantly, unceasingly, interminably, constantly, perpetually, continually, relentlessly;
〈informal〉 24-7.

⑪ Table は、見出し語に関連のある情報が収録されていることを示す(後ろに関連情報のタイトルが示される)。
⑫ See table at に続く Table は、関連のある他の見出し語(ここでは FLOWER)の収録情報を見ることができることを示す。

plant
▶noun
1 ex garden plants:
flower, vegetable, herb, shrub, weed;
(**plants**) vegetation, greenery, flora, herbage, verdure.
⑪ Table **Types of Plant**
Table **Parts of a Plant**
⑫ See table at
Table FLOWER(1),
Table FLOWER(2),
Table FRUIT,
Table FUNGUS,
Table GRASS,
Table NUT,
Table POISON,
Table TREE,

〈　〉と《　》の違い

⑬ 〈　〉は類語となる意味の範囲を示すラベル。
この例では、後ろに示される語(detail)の Military な意味での使用が、見出し語 assign の類語となる。

assign
▶verb
1 ex a young doctor was assigned the task:
ALLOCATE, allot, give, set; charge with, entrust with.
2 ex she was assigned to a new post:
APPOINT, promote, delegate, commission, post, co-opt; select for, choose for, install in;
⑬ 〈Military〉 detail.
3 ex we assign large sums of money to travel budgets:
EARMARK, designate, set aside, reserve, appropriate, allot, allocate, apportion.
4 ex he assigned the opinion to the Prince:
ASCRIBE, attribute, put down, accredit, credit, chalk up, impute; pin on, lay at the door of.
5 ex he may assign the money to a third party:
TRANSFER, make over, give, pass, hand over/down, convey,

⑭ 《　》は見出し語の意味の範囲を示すラベル。
この例では、見出し語 lip の informal な意味に対応する類語が後ろに示される。

lip
▶noun
1 ex the lip of the crater:
EDGE, rim, brim, border, verge, brink.
⑭ 2 《informal》 ex I'll have no more of your lip!:
INSOLENCE, impertinence, impudence, cheek, rudeness, audacity, effrontery, disrespect, presumptuousness;
〈informal〉 mouth;
〈Brit. informal〉 sauce, backchat.
-RELATED TERMS labial, labio-.

OXFORD Collocations(連語辞典)ガイド

【コロケーションとは?】

コロケーションとは、ある言語の単語が組み合わされて、自然な話し言葉や、書き言葉が生み出されることを意味します。例えば、英語の strong wind や heavy rain は、通常 heavy wind や strong rain とは言いません。中級前あるいは初級レベルの学習者でも、これらの4つの単語をすべて知っていますが、使用語彙としてそれらの単語を正しく組み合わせるには、高い言語能力が要求されます。ネイティブにとっては、これらの組み合わせは予測できますが、学習者にとっては、決してそうではありません。

言語における単語の組み合わせは、see a man, see a car, see a book などの全く自由なものから、not see the wood for the trees のような完全に決まった慣用句といったものまでを範囲とした、連続変異上にあります。たとえば、not see the wood for the trees という慣用句は、ただ決まった形であるというだけでなく、意味的には wood や trees とは何の関連もありません。この連続変異の間には、動詞 see がとることのできる名詞の範囲があって、この中には、意味に関していえば予測もできず、不明瞭でもないものが含まれています。これらは、see a film(初級学習者は see が文字通りの意味ではないことを反映して、区切りをつけないでかたまりとして学ぶ)などのかなり「弱い」コロケーションから、see a doctor のような「中ぐらいの」コロケーションを通って、see danger, see reason, see the point のような「より強い」コロケーションまで変化します。これらの言葉の組み合わせはすべてコロケーションと呼ぶことができ、これは連続変異の両端にある極端なものとは区別して考えます。英語での伝達能力に絶対必要なのが、このような組み合わせで特に「中ぐらいの」コロケーションの組み合わせのものです。

【なぜコロケーションが重要なのか?】

コロケーションは、英語全体に渡って存在します。自然な会話言葉や、書き言葉の英語には、全くコロケーションのないものはありません。たとえ基本的な理解に問題がなくても、正しいコロケーションを選択することにより、学生の会話や作文は、さらに自然なネイティブのようになります。学生が、strong rain と述べても、理解してもらえるでしょうが、笑いを誘い、訂正されることになるかもしれません。ただそれはあまり大きな問題ではないでしょう。確かに言えることは、試験の場合では、低い評価を受けることになるということです。

それより重要なことは、コロケーションが豊富だと、言葉がもっと正確になることということです。英語の単語、特に一般的な単語は、多くの意味を包含しています。全く明確な意味のものもあれば、意味が次第に変化するものもあります。

文章の前後関係における正確な意味は、周囲の単語や中心の単語に組み合わせたコロケーションにより、文脈が確定されます。最適のコロケーションを選ぶ学生は、よりはっきりと自身の言いたいことを表現することができ、一般的な意味だけではなく、もっと正確なことを伝えることができます。

【略語・記号の説明】

1. 省略形

ADJ.　：形容詞（または、形容詞と同じ働きをする名詞）
ADV.　：副詞
PREP.　：前置詞
QUANT.：数量詞（＝物の量／数を表わす言葉）
etc.　：その他（＝など）
sb　：だれか(somebody)
sth　：何か(something)

●記号

~　：見出し語の出だしの言葉に置き換えるもの
TM　：製造会社に属する登録商標
例)　Hammond organTM など、話すときや書くときに普通に使用される

2. スタイルラベル

本辞典の中で一般的に使用されるラベルは、二つの単語を組み合わせたコロケーションに適用し、個々の単語には適用しません。下記の用法指示は、特定の傾向を表わすコロケーションか、特定の状況において適切なコロケーションに使用します。

disapproving　不賛成や軽蔑の感情を示すときに用いる表現。
figurative　文字どおりではなく、暗喩的な意味を示す表現。
formal　厳粛な場や公式な場でのみ用いられる表現。日常会話での使用は不適当。
historical　過去に存在した物事や概念を表わし、すでに存在しない（debtor's prison）か、あるいは、現在それに相当するものは違う名前を持つ。（circulating library は、現在の言葉ではlending library）しかし、過去について話すときには、この歴史的用語は今でも使用される。
humorous　ユーモラスな表現。
informal　友人同士、あるいはくつろいだ、ないしは非公式の場で使用される表現。形式ばった場での使用は不適切。
ironic　本来の意味とは反対または、まったく違った意味で使う。
literary　文学やフィクションで主に用いられる言語。
offensive　人や国などに対する非常に侮辱的な表現。
old-fashioned　現在では使用されなくなりつつある表現。作家の中には、特にフィクションの特定効果を求めて使用する場合がある。
saying　ことわざなどよく知られた決り文句や伝統的な表現。
taboo　多くの人が卑猥、衝撃的と考える表現。使用は避けること。コロケーションとして有力な場合のみ記載するが、これらの語句は、コロケーションでも、常に禁忌語である。
technical　特定の分野の専門家によって使われる用語。

下記のラベルも特定分野の用語です。
business（ビジネス）、**law**（法律）、**medical**（医療）、**science**（科学）、**computing**（コンピューター）、**mathematics**（数学）、**military**（軍隊）、**sport**（スポーツ）

【見出し語のガイド】
・名詞

・形容詞

famousの前に来る動詞。
famousと連語を成す副詞。
famousの後ろに続く前置詞。
famousを含む一般的な句。

famous adj.
● VERBS
• **be**
• **become**
• **make sb/sth** The school was made famous by its association with Charles Dickens.
● ADV.
• **really, very**
• **quite**
• **internationally, locally** internationally famous rock stars
• **justly, rightly** The city is justly famous for its nightclubs.
● PREP.
• **as** He was famous as both a teacher and a scientist. **for** The town became famous for its lace.
● PHRASES
• **rich and famous** One day I'll be rich and famous, you'll see! **world famous** He became a world famous conductor.

・動詞

remind verb
● ADV.
• **constantly, frequently, repeatedly**
• **gently** She gently reminded him that the baby was getting cold and should be taken indoors.
● VERB + REMIND
• **not have to, not need to** I'm sure I don't need to remind you that we have lost our last ten matches.
• **serve to** An event like this serves to remind us that we do not have control over nature.
● PREP.
• **about** I rang to remind him about the party. **of** She looked at her watch to remind him of the time.
● PHRASES
• **keep reminding sb**
PHRASAL VERBS
remind sb of sb/sth
● ADV.
• **forcefully, forcibly, sharply, strongly, vividly** The building reminded me strongly of my old school.

・見出し語のその他の特徴

コロケーションpitch blackの使用について、短い使用上の注意により制限を示す。

見出し語に関連する語の説明などがNOTEとして収録されている。

black adj.
● ADV.
• **very** The sky looks very black.
• **all** His hands were all black from messing about with the car.
● ADJ.
• **jet, pitch** (used about the night) She had beautiful jet-black hair. ◇ It was pitch black outside.
NOTE

humorous, formal, low, figurative等のラベルの意味は227ページのスタイルラベルを参照ください。

個別の句の意味を短く説明する。

abode noun
● ADJ.
• **humble** (humorous) Welcome to my humble abode.
● VERB + ABODE
• **take up your** (formal or humorous) I had been invited to take up my abode at Government House.
● PHRASES
• **of no fixed abode** (law) (= without a permanent address) An 18-year-old man of no fixed abode appeared at Teesside magistrates court yesterday. **the right of abode** (law) (= the right to live in a place)

wilderness noun
● ADJ.
• **last**
• **great**
• **barren, desert, desolate**
• **frozen**
• **uncharted**
• **unspoilt**
• **political** (figurative) the man who brought the party back from the political wilderness
● VERB + WILDERNESS
• **transform** They transformed the wilderness into a garden.
• **explore** They set out to explore the earth's last great wilderness, Antarctica.
● WILDERNESS + NOUN
• **years** (figurative) His wilderness years (= when he was out of politics and the public eye) in the 1990s were spent in North America.
● PREP.
• **in the ~** We were hopelessly lost in the wilderness.

etc.は、他の国名も、aristocracy と連語を成すことを示す。

aristocracy noun
● ADJ.
• **British, French, etc.**
• **landed, landowning**
• **local**
● PHRASES
• **a member of the aristocracy**

英和活用大辞典

この辞典の使い方

この辞典は, 英語の語義, 発音, 語源などを調べる辞典ではなく, 各単語が習慣的にどのような語と結びついて用いられるかを, 理解しやすい分類に従って検索するために編集された辞典です. そのために, 一般的な英和辞典のもつさまざまの要素は最小限にとどめ, ほとんどを語と語の結びつきを示す用例の提示にあてています. この辞典を効果的にご利用いただくために, ぜひ以下の解説をお読みください.

Ⅰ この辞典の構造

A 見出し語の種類とコロケーションの分類

本辞典では, 主に次の3種類の見出し語がある.

(1) 名詞
(2) 動詞
(3) 形容詞

この中では, 名詞がいちばん数も記述も多く, 以下, 動詞, 形容詞と続く. このことからも, 本辞典が名詞を中心にして, コロケーション (collocation) を集めた辞書であるという性格がご理解いただけると思う.

また, 上記 (1) - (3) のほかに, 適宜, 副詞, 前置詞, 代名詞なども扱うが, それらは数としてはあまり多くない.

以下に, 上記 (1) から (3) までの見出し語の下でどのようなタイプの用例を扱うか, その分類を個別に具体的に見ていく.

《注》 用例中では, その見出し語自体は斜体で示し, 見出し語と結びつく, その用例の核となる単語は太字で表記する.

1. 名詞見出し

a) **〈動詞+〉**

その名詞を目的語に取る他動詞・他動詞句を, その動詞の原形のアルファベット順に配列する.

《注》 **〈動詞+〉**で扱う動詞は, (1) 1語の他動詞, (2)「他動詞+副詞」の句動詞, の2種が原則だが, (3)「自動詞+前置詞」の組み合わせで他動詞的に用いられるものなどもここに含まれる.

b) **〈+動詞〉**

その名詞が主語になってどのような述語動詞を従えるかを, その動詞の原形のアルファベット順に配列する.

《注》 **〈+動詞〉**で扱うものは, (1) 単独の[1語の]動詞のほかに, (2) 句動詞, (3) 動詞を含む成句, などがある.

c) **〈形容詞・名詞+〉**
その名詞を修飾する形容詞, 形容詞的に用いられる名詞・名詞句を, その形容詞(など)の原級のアルファベット順に配列する.
《注》 **〈形容詞・名詞+〉** の項では, 普通の形容詞・名詞のほかに, 形容詞的に用いられる過去分詞, 現在分詞なども含める.
《注》 名詞を修飾する形容詞および形容詞相当語句は限定用法だけでなく, 叙述用法も含む.
d) **〈前置詞+〉**
その名詞の前にどのような前置詞・前置詞句がくるかを, その前置詞・前置詞句のアルファベット順に配列する.
《注》 **〈前置詞+〉**では, 1語の前置詞のほかに, according to, because of, due to, instead of などの前置詞句も適宜ひとまとまりの前置詞として扱う. これは名詞見出しのみならず, 動詞見出しの**〈+前置詞〉**, 形容詞見出しの**〈+前置詞〉**においても同様.
e) **〈+前置詞〉**
その名詞の後にどのような前置詞・前置詞句がくるかを, その前置詞・前置詞句のアルファベット順に配列する.

2. 動詞見出し
a) **〈副詞1〉**
その動詞を修飾する一般的な副詞を, その副詞のアルファベット順に配列する.
b) **〈副詞2〉**
about, along, down, in, off, on, out, over, through, up など, 副詞にも前置詞にも用いることが可能で副詞として用いられている一群の副詞を, その副詞のアルファベット順に配列する.
c) **〈+前置詞〉**
その動詞と結びつく前置詞・前置詞句を, その前置詞・前置詞句のアルファベット順に配列する.

3. 形容詞見出し
a) **〈副詞〉**
その形容詞を修飾する副詞・副詞句を, その副詞・副詞句のアルファベット順に配列する.
b) **〈+前置詞〉**
その形容詞と結びつく前置詞・前置詞句を, その前置詞・前置詞句のアルファベット順に配列する.

B　統語的結合について
前ページIAの「コロケーションの分類」とは別に, 英語を書く際に参考になると思われる次の統語的結合を, 必要と思われる見出し語について, 正規のコロケーションの分類の後ろに表記する.

1. 名詞見出し

a) 〈+to do〉

to 不定詞が名詞に対して形容詞的に付加されるもので，原則として次の3種類.(1) 動詞との派生で関連する名詞に対して付加され，その動詞の意味に対して目的語または副詞的限定語の関係にあるもの，(2) 形容詞との派生で関連する名詞に付加され，その意味に対し副詞的限定語の関係にあるもの，(3)「意向・権能・手段・時機・理由」などを意味する名詞に付加されてその意味を限定するもの.

b) 〈+that節〉

that 節が，名詞に続いて，その名詞の内容を述べる同格節をなしたり，その名詞に含まれる動詞的意味の対象を述べたりするもの.

c) 〈+wh.〉

疑問の内容を表わす wh-word が名詞のあとに続く場合. wh- に導かれる陳述が従節の形式をなす場合もあり，また to 不定詞を用いた名詞句の形式で表わされる場合もある.

2. 動詞見出し

a) 〈+to do〉

動詞が他動詞で，その目的語として to 不定詞を取るものと，動詞が自動詞で，to 不定詞がその補語または副詞的修飾語となっているものを扱う. また，便宜上，「+目的語+to do」の形式(動詞が目的語とさらに目的補語としての to 不定詞を従えるもの)もこの項目で扱う.

b) 〈+doing〉

動名詞を目的語に取る他動詞を扱う. また，便宜上，「+目的語+doing」の形式もこの項目で扱う. 後者にあっては，doing は動名詞で，前の目的語がその動詞に対して論理上の主語と見なされるものと，現在分詞で，目的補語として用いられている場合とがある.

c) 〈+that節〉

接続詞 that に導かれる従節を扱う.

d) 〈+wh.〉

wh-word　が主として他動詞の目的語となっている従節を導く場合を扱う. ここで扱う wh-word は，what, who (whom, whose), which, when, where, why, how, whether のほかに if なども含まれる.

e) 〈+ -self〉

再帰代名詞 (-self) を目的語に取る動詞を扱う.

f) 〈+補〉

主格補語を従える動詞，および目的補語を従える動詞を扱う.

3. 形容詞見出し

a) 〈+to do〉

形容詞のあとに to 不定詞が続く形を扱う. この型では，to 不定詞は，(1) 形容詞の意味の適応範囲を制限したり，その対象を示したりするもの，(2) 形容詞の意味に

対して原因や理由を表わすもの, などがある.

b) **〈+that節〉**

形容詞のあとに, 対象や原因などとなる事柄を述べる that 節が続く場合を扱う. 接続詞の that は比較的平易な文で特に日常多く用いられる形容詞のあとではしばしば省略される.

c) **〈+wh.〉**

what, who (whom, whose), which, when, where, why, how, whether のほかに if などに導かれる節および句を扱う.

C 〈雑〉について

各見出し語は, その品詞に応じて, 指定された分類の用例を掲載し, なおかつ必要な場合は, その後にさらに「統語的結合」欄を配してある. しかし, 指定の分類にも「統語的結合」にもうまく収まらないが, その見出し語にとっては重要と思われる句や表現もある. それらの表現は, 各見出し語のいちばん最後に〈雑〉という欄を設け, そこに収録する.

Ⅱ 凡例

A 見出し語

見出し語はアルファベット順に配列してある. この辞典の性質上, 同一の単語であっても, 品詞が異なる場合は, 名詞, 動詞, 形容詞 の順に別見出しとして配列し, 見出し語の右肩に小文字で番号を付けて区別した.

average[1] *n*. 平均; 標準.
average[2] *v*. 平均すると…である.
average[3] *adj*. 平均の, 並みの.

つづり字が米英で異なるときは米式のつづりを前に, 英式のつづりを後ろに置く.

color[1], ((英)) **colour** *n*. (1) 色, 色彩; 色合; 絵の具; 血色; 紅潮; ….
color[2], ((英)) **colour** *v*. 彩色する, 染める, 塗る; 潤色する; 顔を赤らめる.

また, 見出し語に異つづりがある場合は, 以下のように一般的なつづりを前に置き, 併記した.

omelet, omelette *n*. オムレツ.

B 品詞表示

見出し語の品詞は, 太字で示した見出し語の直後に斜体で示した. 本辞典で用いている品詞表示は以下のとおり.

n. …noun 名詞
v. …verb 動詞
adj. …adjective 形容詞

前記のほかに, 少数だが以下の品詞表示も用いられている.

adv. …adverb 副詞
pron. …pronoun 代名詞
prep. …preposition 前置詞
int. …interjection 間投詞

C　語形変化

名詞見出しの複数形は原則として表示しない. ただし, -o で終わる名詞, ギリシャ・ラテン語系の語の複数語尾などは使用者の便を考慮して適宜表記した.

aficionado *n*. (*pl*. ~s) 愛好者, ファン.
analysis *n*. (*pl*. -ses) 分析; 精神分析.
antenna *n*. (*pl*. ~s) アンテナ; (*pl*. -nae, ~s) 〘動物〙 触角, (カタツムリの)角.
appendix *n*. (*pl*. ~es, -dices) 付録; 盲腸.
aura *n*. (*pl*. ~s, aurae) 雰囲気, 香気, 感じ, 輝き.

動詞・形容詞・副詞などの語形変化は表示しない.

D　語義

1. 本辞典での語義の扱い

本辞典は一般の英和辞典と異なり，単語の意味を調べる辞典ではない. 従って，見出し語のあとに表記する訳語は，見出し語のもつすべての語義を網羅した，語の厳密な意味での definition ではなく，以下に列挙される用例全体を見渡しての大まかな「意味の indicator (指標)」と考えていただきたい.

2. 語義の区分

類似した語義の言い換え・羅列はコンマ(,)で区切り, 意味が大きく離れるときはセミコロン(;)で区切る.

use[2] *v*. 用いる, 利用する; 消費する; 扱う.

そして, 語の意味が大きく複数に分かれるときは適宜(1)(2)…と分類した.

end[1] *n*.
(1) 端, 末, 終わり, 最後; 死.
……………………………………………………
(2) 目的, 成果.
……………………………………………………

E　用例について

1. 用例順

用例は別画面で表示するようにし、太字で表記した語の原形・原級のアルファベット順に配列した。

2. 用例間の区切り

各用例は改行によって区切る.

3.【類】について

用例にはすべて日本語訳を与えるのを原則とする．ただし，1つの用例とほぼ同一の，もしくは類似した用法の例が続く場合，【類】として英語のみ表記し，日本語訳を省いた. その場合は, 直前の用例の訳を参照されたい.

4. 引用

聖書・文学作品などからの引用は以下の書式で表記した(別記「英訳聖書書名の略形」および「シェイクスピア作品名の略形」を参照).

《注》　ただし，引用された用例が原典とずれている場合には，以下のように（cf. …) を加えて注意を喚起した.

その他の引用は適宜日本語訳の後に示した.

5. 用例中の one, sb および sth について

用例中でさまざまに入れ替えが可能な「人」あるいは「もの」を表示して，one/one's《主語と同一人のとき》, sb (=somebody)/sb's (=somebody's)《主語と異なる人のとき》, sth(=something), またその所有格としての sth's を用いる.

go fishing on one's *day* off 休みの日に釣りに行く
come **to** an *arrangement* with sb about… …について人と話がまとまる
order sb's *arrest* 人の逮捕を命じる
examine sth **from** a scientific *aspect* ものを科学的な面から調べる

F　さまざまな指示・記号について

1. 単数・複数扱い

[単数扱い]……複数形の見出し語，またはその語義の一部が単数扱いされることを示す.

[複数扱い]……複数形の見出し語，またはその語義の一部が複数扱いされることを示す.

acoustics *n*. [単数扱い]音響学; [複数扱い]音響効果.

[*pl.*]………見出し語，またはその語義の一部が複数形で用いられることを示す．特に断りのないときは「複数扱い」.

[*sing.*]……見出し語，またはその語義の一部が単数形で用いられることを示す．特に断りのないときは「単数扱い」.

effect *n*. (3) [*pl.*] 家財, 動産.

《注》　この際, [通例 *pl.*] [しばしば *pl.*] などの修飾語がつくことがある.

2. 専門語表記

専門語の表示には〘　〙を用いる．〘物理〙〘経済〙〘電算〙〘動物〙などのようにできるだけ明示的に表記したので, 特に専門語表示一覧表は設けなかった．なお, 〘商標〙〘掲示〙〘号令〙なども, 便宜的に同じ記号を使って表記した.

illegal *entry* 〘法律〙 (住居)不法侵入
No *entry* by this door. 〘掲示〙 この入口からは入れません

No *entry* for unaccompanied children. 〚掲示〛付き添いのないお子さまの入場お断り

G 語の使用域・スピーチレーベルについて

本辞典で使用している使用域ならびにスピーチレーベルは原則的に以下のとおり.

《米》《英》《口語》《文語》《卑》《戯言》《諺》《小児語》《反語》
《皮肉》《比喩》《婉曲》

《注1》《米》《英》などの使用域は絶対的なものではなく,「主として米で用いられる」「主として英で用いられる」の意で用いていることが多い.

《注2》用例はスピーチレーベルを付していない標準的なものを中心にして, より文語的な表現, より形式ばった表現, より堅い書き言葉的な表現などに対して《文語》という表示をつけた. そして逆に, より口語的な表現, よりくだけた表現, より話し言葉的な表現などに対して《口語》という表示をつけた. なお, 本辞典では《俗語》という表示は採用していない. これは,《口語》と《俗語》との境界線はきわめて不分明であることに加え,《俗語》は時の経過とともに《口語》に移行することが多いので, 俗語的表現のうち日本人にとって有用と思われるものに《口語》という指示をつけて表記し, 反対に, あまりに俗語的と思われる表現については, これを一般の英和辞典に譲って, 本辞典では取り扱わなかった.

H 記号の使用法

1. ( )について

a) 省略可能な語句に用いる. たとえば

He is *efficient* **in** (performing) his duties. は“He is *efficient* **in** performing his duties.”と“He is *efficient* **in** his duties.”の意.

b) 訳語などの補足説明に用いる.

These photographs are very good for a **first** *effort*. 初めて(カメラを手にした)にしてはこれらの写真は見事だ

2. [ ] について

言い換えに用いる. たとえば

in good [poor] health は“in good health”または“in poor health”の意.

3. 《 》について

補足説明に用いる.

pack[1] *n.*

〈形容詞・名詞+〉…a **day** *pack* デイパック《日帰り用の小型ナップザック》…

英訳聖書（A.V.）書名の略形

Acts	*The Acts of the Apostles*
Amos	*Amos*
1 Chron.	*The First Book of the Chronicles*
2 Chron.	*The Second Book of the Chronicles*
Col.	*The Epistle of Paul the Apostle to the Colossians*
1 Cor.	*The First Epistle of Paul the Apostle to the Corinthians*
2 Cor.	*The Second Epistle of Paul the Apostle to the Corinthians*
Dan.	*The Book of Daniel*
Deut.	*The Fifth Book of Moses, called Deuteronomy*
Eccles.	*Ecclesiastes, or the Preacher*
Ephes.	*The Epistle of Paul the Apostle to the Ephesians*
Esth.	*The Book of Esther*
Exod.	*The Second Book of Moses, called Exodus*
Ezek.	*The Book of the Prophet Ezekiel*
Ezra	*Ezra*
Gal.	*The Epistle of Paul the Apostle to the Galatians*
Gen.	*The First Book of Moses, called Genesis*
Hab.	*Habakkuk*
Hag.	*Haggai*
Heb.	*The Epistle of Paul the Apostle to the Hebrews*
Hos.	*Hosea*
Isa.	*The Book of the Prophet Isaiah*
James	*The General Epistle of James*
Jer.	*The Book of the Prophet Jeremiah*
Job	*The Book of Job*
Joel	*Joel*
John	*The Gospel according to St. John*
1 John	*The First Epistle General of John*
2 John	*The Second Epistle of John*
3 John	*The Third Epistle of John*
Jonah	*Jonah*
Josh.	*The Book of Joshua*
Jude	*The General Epistle of Jude*
Judges	*The Book of Judges*
1 Kings	*The First Book of the Kings*
2 Kings	*The Second Book of the Kings*
Lam.	*The Lamentations of Jeremiah*
Lev.	*The Third Book of Moses, called Leviticus*
Luke	*The Gospel according to St. Luke*
Mal.	*Malachi*

Mark	*The Gospel according to St. Mark*
Matt.	*The Gospel according to St. Matthew*
Mic.	*Micah*
Nah.	*Nahum*
Neh.	*The Book of Nehemiah*
Num.	*The Fourth Book of Moses, called Numbers*
Obad.	*Obadiah*
1 Pet.	*The First Epistle General of Peter*
2 Pet.	*The Second Epistle General of Peter*
Philem.	*The Epistle of Paul to Philemon*
Philip.	*The Epistle of Paul the Apostle to the Philippians*
Prov.	*The Proverbs*
Ps.	*The Book of Psalms*
Rev.	*The Revelation of St. John the Divine*
Rom.	*The Epistle of Paul the Apostle to the Romans*
Ruth	*The Book of Ruth*
1 Sam.	*The First Book of Samuel*
2 Sam.	*The Second Book of Samuel*
Song of Sol.	*The Song of Solomon*
1 Thess.	*The First Epistle of Paul the Apostle to the Thessalonians*
2 Thess.	*The Second Epistle of Paul the Apostle to the Thessalonians*
1 Tim.	*The First Epistle of Paul the Apostle to Timothy*
2 Tim.	*The Second Epistle of Paul the Apostle to Timothy*
Titus	*The Epistle of Paul to Titus*
Zech.	*Zechariah*
Zeph.	*Zephaniah*

外典 (Apocrypha)

Baruch	*Baruch*
Bel and Dragon	*The History of the Destruction of Bel and the Dragon*
Ecclus.	*The Wisdom of Jesus the Son of Sirach, or Ecclesiasticus*
1 Esd.	*I. Esdras*
2 Esd.	*II. Esdras*
Judith	*Judith*
1 Macc.	*The First Book of the Maccabees*
2 Macc.	*The Second Book of the Maccabees*
Pr. of Man.	*The Prayer of Manasses*
Rest of Esther	*The Rest of the Chapters of the Book of Esther*
Song of Three Children	*The Song of the Three Holy Children*

Susanna	*The History of Susanna*
Tobit	*Tobit*
Wisd. of Sol.	*The Wisdom of Solomon*

Shakespeare 作品の略形

All's W	*All's Well That Ends Well*
Antony	*Antony and Cleopatra*
As Y L	*As You Like It*
Caesar	*Julius Caesar*
Corio	*Coriolanus*
Cymb	*Cymbeline*
Errors	*The Comedy of Errors*
Hamlet	*Hamlet*
1 Hen IV	*1 Henry IV*
2 Hen IV	*2 Henry IV*
Hen V	*Henry V*
1 Hen VI	*1 Henry VI*
2 Hen VI	*2 Henry VI*
3 Hen VI	*3 Henry VI*
Hen VIII	*Henry VIII*
John	*King John*
Kinsmen	*The Two Noble Kinsmen*
Lear	*King Lear*
Love's L L	*Love's Labour's Lost*
Lucrece	*The Rape of Lucrece*
Macbeth	*Macbeth*
Measure	*Measure for Measure*
Merch V	*The Merchant of Venice*
Merry W	*The Merry Wives of Windsor*
Mids N D	*A Midsummer Night's Dream*
Much Ado	*Much Ado about Nothing*
Othello	*Othello*
Pericles	*Pericles*
Rich II	*Richard II*
Rich III	*Richard III*
Romeo	*Romeo and Juliet*
Shrew	*The Taming of the Shrew*
Sonnets	*Sonnets*
Tempest	*The Tempest*
Timon	*Timon of Athens*
Titus	*Titus Andronicus*

Troilus	*Troilus and Cressida*
Twel N	*Twelfth Night*
Two Gent	*The Two Gentlemen of Verona*
Venus	*Venus and Adonis*
Winter's	*The Winter's Tale*

英文ビジネスレター事典

この事典は、キーワードで引く英文ビジネスレター表現集を中心に、レター作成に欠かせない基礎知識、ビジネスの各場面に応じたモデルレター、さらに、最近のビジネスシーンに対応したファクス・Ｅメールのレターの書き方から成っています。

●キーワードで引く英文ビジネスレター表現集

使用頻度の特に高い表現は決まり文句として分かりやすく掲げています。項目のほとんどに解説を設けて、ビジネスレターで用いる際の注意やそれぞれの語・表現のニュアンスの違い、語法解説などを施してあります。また、類義表現を ➡ で示して相互参照（ジャンプ）できるようにしています。

決まり文句では、代名詞が一人称の場合、便宜的に we/our/us で統一して示してあります。また、that 節が続くものはthat が省略可能なものでも that を入れてあります。

● 用いている記号類について

（　）：補足説明、または省略可能　　/　：同義の語句や表現の並記

［　］：直前の語句と言い換え可能　　➡　：参照

●英文ビジネスレターの基礎知識

英文ビジネスレターを作成するに当たって、心得ていなければならない基本的な知識について解説しています。

●モデルレター 30例

合計30の英文ビジネスレターの文例を紹介しています。ここで取り上げたものは、ビジネスの各場面で用いられる模範的な代表例で、実際の状況に即して応用のきく文面になっています。POINTにその項目のレターを作成するにあたって押さえるべき重要なポイント、語釈と応用例に重要な表現、注意を要する表現の語釈と言い換え例を示しています。

●ファクス・Ｅメールのレター

特にＥメールでメッセージを送るときに注意すべき事項や、知っておくと便利な事柄を中心に解説し、ファクス２例、Ｅメール８例の文例を紹介しています。

英語類語使い分け辞典

1. 日本語類語における➡マークは、参照送りであり、その日本語見出し語にも関連する英語類語の使い分けがある（ジャンプできる）ことを示している。
2. 「使い分け」の解説において、英語単語のスピーチレベルとしては、〔口語〕と〔格式語〕があり、〔格式語〕とは英語の formal の訳で、改まった書き言葉や話し言葉の意味。
3. 「慣用表現」においては、その英語類語の慣用表現であるだけでなく、その日本語見出し語から連想される慣用表現も掲載している。

スーパー大辞林3.0（凡例）

1. 見出し

1 見出しは現代仮名遣いによる。
2 和語・漢語は平仮名、外来語は片仮名で表示。
3 見出しの中の「・」は活用する語の語幹と語尾との区切りを示す。
「○」は、○ 以下が語幹語尾の区別のできない活用語であることを示す。

2. 歴史的仮名遣い

歴史的仮名遣いが見出しと異なる場合は、見出しの次に、異なる部分をひらがなで示した。見出しと一致する部分は — の記号で省略した。

3. アクセント

現代語の見出しには共通語としてのアクセントを示した。
→「この辞書のアクセント表示」参照

4. 表記形

1【　】の中に標準的な書き表し方を示した。
【　】の中の漢字が「常用漢字表」にないものには「▶」、その漢字が「常用漢字表」にはあるが、見出しに相当する音訓が示されていないものには「▷」を付した。「常用漢字表」の「付表」の語は《　》で囲んで示した。
2 送り仮名は、内閣告示「送り仮名の付け方」の通則に基づいて示した。
3 外来語については【　】の中に綴りを示した。ギリシャ語・梵語等はローマ字綴りに直した。

5. 品詞・活用

1 見出し語の品詞・活用の種類を（　）の中に略語で示した。但し、名詞には品詞表示を省略した。
→「略語・記号一覧」参照
2 動詞には活用の行を示した。
3 主な助動詞には活用を示した。
4 スルは、サ変動詞としての用法があることを示す。

6. 文語形

活用語で口語形と文語形の異なるものは、口語形見出しのあとに文 として活用の種類と文語形を示した。

7. 解説

1 現代語として用いられる意味・用法を先に、古語としての意味・用法をあとに記述した。
2 専門用語については〘　〙の中に適宜その分野を示した。
→「略語・記号一覧」参照
3 解説をすべて他の見出しで行なっている場合は ➡解説: で示し、参照項目はその見出しを➡で示した。

8. 用例

1 用例は語釈のあとに「　」で囲んで示した。
2 用例中の見出し語に相当する部分は―で略した。
活用語は、語幹の部分を ―･で略した。語幹語尾の区分のできない語は略してない。
3 出典名・作者名は、適宜略称を用いて示した。

9. 漢字見出し

1 熟語として一般によく用いられる漢字を、その漢字の代表字音で配列し、解説した。たとえば、「あ」という代表字音をもつ漢字を【あ】[漢] というタイトルのもとに示してある。

略語・記号一覧

○品詞欄

略語	意味
(名)	名詞
(代)	代名詞
(動五)	動詞五段活用
(動五[四])	動詞口語五段活用・文語四段活用
(動四)	動詞四段活用
(動上一)	動詞上一段活用
(動上二)	動詞上二段活用
(動下一)	動詞下一段活用
(動下二)	動詞下二段活用
(動カ変)	動詞カ行変格活用
(動サ変)	動詞サ行変格活用
(動ナ変)	動詞ナ行変格活用
(動ラ変)	動詞ラ行変格活用
(動特活)	動詞特別活用
(形)	形容詞
(形ク)	形容詞ク活用
(形シク)	形容詞シク活用
(形動)	形容動詞
(形動ナリ)	形容動詞ナリ活用
(形動タリ)	形容動詞タリ活用
(ト｜タル)	「～と」(副)「～たる」(連体詞)の形で用いられるもの
(連体)	連体詞
(副)	副詞
(接続)	接続詞
(感)	感動詞
(助動)	助動詞
(格助)	格助詞
(接助)	接続助詞
(副助)	副助詞
(係助)	係助詞
(終助)	終助詞
(間投助)	間投助詞
(並立助)	並立助詞
(準体助)	準体助詞
(接頭)	接頭語

（接尾）　接尾語
（連語）　連語
（枕詞）　枕詞
スル　サ変動詞の用法

○専門用語

〖哲〗	哲学	〖数〗	数学
〖論〗	論理学	〖物〗	物理学
〖倫〗	倫理学	〖化〗	化学
〖仏〗	仏教	〖天〗	天文学
〖言〗	言語学	〖地〗	地学
〖心〗	心理学	〖気〗	気象学
〖法〗	法律	〖電〗	電気工学
〖経〗	経済	〖機〗	機械工学
〖教〗	教育	〖建〗	建築
〖医〗	医学	〖音〗	西洋音楽
〖生〗	生物学	〖美〗	美学・美術

○記号
0 1 2 3 … アクセント
《　》　主に使用する漢字
文　文語形
季　季語
[可能]　可能動詞
[派生]　派生語
[慣用]　慣用句
[表記]　同訓の漢字の使い分け
➡対義語:　対義語
➡　参照項目
➡解説:　解説
➡類語:　類語

アクセント表示

(1) 見出し語のうち、現代語および現代でも使用されることのある語にアクセントを示した。ただし、方言、古語、人名・地名・作品名などのいわゆる固有名詞、仏教その他特殊な専門用語、および付属語には原則として示さなかった。また、二語以上の要素から成る語で一語化の度合が薄く、それぞれの構成要素のアクセントから類推できると思われる語にも示さなかったものが多い。
(2) 本辞典で示したアクセントは、現在テレビ・ラジオなどで用いられている全国共通語のアクセントである。
(3) アクセントは単語ごとに、高く発音される部分から低く発音される部分へ移る境目の音が何番目の音であるかを[1][2][3]・・・によって示した。低くならない語は[0]とした。動詞・形容詞など活用する語は、見出し語としての終止形のアクセントのみを示した。また「十人十色」(ジュ ーニン・ト イロ)(傍線の部分を高く発音する) などのように、一つの見出し語に二つのアクセントの単位を含むものは[1]−[1]のように示した。
なお、例えば「うらとりひき」では[3][4]と示しているが、これは、[3]にアクセントがある場合も、[4]にアクセントがある場合もある、ということを示している。

○この辞書のアクセント表示

- 日本語のアクセントは、単語を発音するときに、その単語の中の個々の「拍」を高く発音するか低く発音するかによって決まる。「拍」というのは日本語の音の長さの単位で、「シャ・チュ・キョ」などの拗音はカナ２字で１拍である。現在、東京の言葉を基盤として日本全国で共通に使われている「全国共通語」では、アクセントの種類は、語の拍数によって決まっている。
- アクセントの種類は大きく「平板式」と「起伏式」とに分けられる。
- 共通語ではすべての単語において、１拍目と２拍目との間に音の高低の変化がある。
- 平板式は2拍目で高くなったあと、高低の変化がなく、アクセントは一種類だけである。
- 起伏式は、音が低くなったあとに続く部分には音の高低の変化がない。起伏式をさらに細かく分けるときは、1拍目だけ高く、あとは低いものを「頭高型」といい、2拍語で2拍目が高くその語に続いて発音される助詞などは低い場合など、単語の最後の拍が高くてそのあとで音が低くなるものを「尾高型」、その他の起伏式のアクセントを「中高型」という。
- 動詞・形容詞など「活用のある語」は、活用形によってアクセントがかわる。

図　日本語のアクセントの型

	平板式	起　伏　式					
		頭高型	中高型・尾高型（　）				
	0	1	2	3	4	5	6
一拍語	ナ 名	キ 木					
二拍語	ミズ 水	アキ 秋	ハナ 花				
三拍語	カイシャ 会社	デンキ 電気	オカシ お菓子	オトコ 男			
四拍語	ダイガク 大学	ブンガク 文学	ユキグニ 雪国	サイジキ 歳時記	オトオト 弟		
五拍語	チュウゴクゴ 中国語	シャアベット シャーベット	フキュウリツ 普及率	ヤマノボリ 山登り	コガタバス 小型バス	モモノハナ 桃の花	
六拍語	ケンブツニン 見物人	ケンモホロロ けんもほろろ	オマワリサン お巡りさん	キンコンシキ 金婚式	コクゴジテン 国語辞典	タンサンガス 炭酸ガス	ジュウイチガツ 十一月

0 平板式：二拍目で高くなってから高低の変化がない
1 起伏式・頭高型：一拍目だけ高く、あとは低い
2 起伏式・中高(尾高)型：二拍目だけ高く、あとは低い
3 起伏式・中高(尾高)型：二〜三拍目が高く、あとは低い
4 起伏式・中高(尾高)型：二〜四拍目が高く、あとは低い
5 起伏式・中高(尾高)型：二〜五拍目が高く、あとは低い
6 起伏式・中高(尾高)型：二〜六拍目が高く、あとは低い

【文節・活用形のアクセント例】

● 本辞典では、現代語のほとんどの項目にアクセントを示してある。しかし、実際に発音されるときは、助詞・助動詞や接辞を伴ったり、活用形であったりすることが多い。ここには文節の形や活用形の場合のアクセントのおもな例を掲げた。傍線は高く発音する部分であり、￢ のところで下がることを示す。

平板式名詞「みず〔水〕」
ミズサエ　水さえ
ミズシカ　水しか
ミズスラ　水すら
ミズダ　水だ
ミズダソーダ　水だそうだ
ミズダロー　水だろう
ミズデショー　水でしょう
ミズデス　水です
ミズデワ　水では
ミズナド　水など
ミズニワ　水には
ミズノ　水の
ミズバカリ　水ばかり
ミズマデ　水まで
ミズヨリ　水より

起伏式名詞「よる〔夜〕」
ヨルサエ　夜さえ
ヨルシカ　夜しか
ヨルスラ　夜すら
ヨルダ　夜だ
ヨルダソーダ　夜だそうだ
ヨルダロー　夜だろう
ヨルデショー　夜でしょう
ヨルデス　夜です
ヨルデワ　夜では
ヨルナド　夜など
ヨルニワ　夜には
ヨルノ　夜の
ヨルバカリ　夜ばかり
ヨルマデ　夜まで
ヨルヨリ　夜より

平板式動詞「くらべる〔比べる〕」
クラベ（クラベ）　比べ（連用形）
クラベサセル　比べさせる
クラベズライ　比べづらい
クラベタ　比べた
クラベタイ　比べたい
クラベタリ　比べたり
クラベテ　比べて
クラベナイ　比べない
クラベナガラ　比べながら
クラベニクイ　比べにくい
クラベマス　比べます
クラベヨ　比べよ
クラベヨー　比べよう
クラベラレル　比べられる
クラベル　比べる（終止形・連体形）
クラベルカラ　比べるから
クラベルケレド　比べるけれど
クラベルソーダ　比べるそうだ
クラベルダロー　比べるだろう
クラベルデショー　比べるでしょう
クラベルナ　比べるな（禁止）
クラベルノデ　比べるので
クラベルホド　比べるほど
クラベルヨーダ　比べるようだ
クラベルラシイ　比べるらしい
クラベレバ　比べれば
クラベロ　比べろ
クラベワ　比べは（しない）

起伏式動詞「しらべる〔調べる〕」
シラベ　調べ(連用形)
シラベサセル　調べさせる
シラベズライ　調べづらい
シラベタ　調べた

シラベタイ　調べたい
シラベタリ　調べたり
シラベテ　調べて
シラベナイ　調べない
シラベナガラ　調べながら
シラベニクイ　調べにくい
シラベマス　調べます
シラベヨ（シラベヨ）　調べよ
シラベヨー　調べよう
シラベラレル　調べられる
シラベル　調べる(終止形・連体形)
シラベルカラ　調べるから
シラベルケレド　調べるけれど
シラベルソーダ　調べるそうだ
シラベルダロー　調べるだろう
シラベルデショー　調べるでしょう
シラベルナ　調べるな(禁止)
シラベルノデ　調べるので
シラベルホド　調べるほど
シラベルヨーダ　調べるようだ
シラベルラシイ　調べるらしい
シラベレバ　調べれば
シラベロ　調べろ
シラベワ　調べは（しない）

平板式形容詞「つめたい〔冷たい〕」
ツメタイ　冷たい(終止形・連体形)
ツメタイカラ　冷たいから
ツメタイケレド　冷たいけれど
ツメタイシ　冷たいし
ツメタイソーダ　冷たいそうだ
ツメタイダロー　冷たいだろう
ツメタイデショー　冷たいでしょう
ツメタイデス　冷たいです
ツメタイト　冷たいと
ツメタイナ　冷たいな
ツメタイノ　冷たいの
ツメタイノデ　冷たいので
ツメタイバカリ　冷たいばかり
ツメタイホド　冷たいほど
ツメタイヤラ　冷たいやら
ツメタイヨーダ　冷たいようだ
ツメタイラシイ　冷たいらしい
ツメタカッタ　冷たかった
ツメタガル　冷たがる
ツメタカロー　冷たかろう
ツメタク　冷たく(連用形)
ツメタクテ　冷たくて
ツメタクナイ　冷たくない
ツメタクワ　冷たくは
ツメタゲ　冷たげ
ツメタケレバ　冷たければ
ツメタサ　冷たさ
ツメタソーダ　冷たそうだ

起伏式形容詞「うれしい〔嬉しい〕」
ウレシイ　嬉しい(終止形・連体形)
ウレシーカラ　嬉しいから
ウレシーケレド　嬉しいけれど
ウレシーシ　嬉しいし
ウレシーソーダ　嬉しいそうだ
ウレシーダロー　嬉しいだろう
ウレシーデショー　嬉しいでしょう
ウレシーデス　嬉しいです
ウレシート　嬉しいと
ウレシーナ　嬉しいな
ウレシーノ　嬉しいの
ウレシーノデ　嬉しいので
ウレシーバカリ　嬉しいばかり
ウレシーホド　嬉しいほど
ウレシーヤラ　嬉しいやら
ウレシーヨーダ　嬉しいようだ
ウレシーラシイ　嬉しいらしい
ウレシカッタ　嬉しかった
ウレシガル　嬉しがる
ウレシカロー　嬉しかろう
ウレシク　嬉しく(連用形)
ウレシクテ　嬉しくて
ウレシクナイ　嬉しくない
ウレシクワ　嬉しくは
ウレシゲ　嬉しげ
ウレシケレバ　嬉しければ
ウレシサ　嬉しさ
ウレシソーダ　嬉しそうだ

スーパー大辞林 付表・絵図

【付表】

【絵図】

【足利】

【アルキル基】

［アルキル基］

メチル基	CH_3―	ヘキシル基	C_6H_{13}―
エチル基	C_2H_5―	ヘプチル基	C_7H_{15}―
プロピル基	C_3H_7―	オクチル基	C_8H_{17}―
ブチル基	C_4H_9―	ノニル基	C_9H_{19}―
ペンチル基	C_5H_{11}―	デシル基	$C_{10}H_{21}$―

【アメリカ合衆国】

［アメリカ合衆国］（州一覧）

州区分	州都
北東部	
コネチカット	ハートフォード
ニューハンプシャー	コンコード
バーモント	モントピーリア
マサチューセッツ	ボストン
メーン	オーガスタ
ロードアイランド	プロビデンス
東部	
ウエストバージニア	チャールストン
デラウェア	ドーバー
ニュージャージー	トレントン
ニューヨーク	オールバニ
ノースカロライナ	ローリー
バージニア	リッチモンド
ペンシルバニア	ハリスバーグ
メリーランド	アナポリス
南東部	
サウスカロライナ	コロンビア
ジョージア	アトランタ
フロリダ	タラハッシー
中西部	
アイオワ	デモイン
イリノイ	スプリングフィールド
インディアナ	インディアナポリス
ウィスコンシン	マディソン
オハイオ	コロンバス
カンザス	トピーカ
サウスダコタ	ピーア
ネブラスカ	リンカーン
ノースダコタ	ビスマーク
ミシガン	ランシング
ミズーリ	ジェファーソンシティー
ミネソタ	セントポール
南部	
アーカンソー	リトルロック
アラバマ	モンゴメリー
オクラホマ	オクラホマシティー
ケンタッキー	フランクフォート
テキサス	オースティン
テネシー	ナッシュビル
ミシシッピ	ジャクソン
ルイジアナ	バトンルージュ
西部	
アイダホ	ボイシ
アリゾナ	フェニックス
コロラド	デンバー
ニューメキシコ	サンタフェ
ネバダ	カーソンシティー
モンタナ	ヘレナ
ユタ	ソルトレークシティー
ワイオミング	シャイアン
太平洋岸部	
オレゴン	セーレム
カルフォルニア	サクラメント
ワシントン	オリンピア
本土外	
アラスカ	ジュノー
ハワイ	ホノルル

【アルカン】

［アルカン（メタン系炭化水素）］

名称	化学式	沸点（℃）
メタン	CH_4	−161
エタン	CH_3CH_3	−89
プロパン	$CH_3CH_2CH_3$	−42
ブタン	$CH_3(CH_2)_2CH_3$	−1
ペンタン	$CH_3(CH_2)_3CH_3$	36
ヘキサン	$CH_3(CH_2)_4CH_3$	69
ヘプタン	$CH_3(CH_2)_5CH_3$	98
オクタン	$CH_3(CH_2)_6CH_3$	126
ノナン	$CH_3(CH_2)_7CH_3$	151
デカン	$CH_3(CH_2)_8CH_3$	174

【アルケン】

［アルケン（エチレン系炭化水素）］

名称	慣用名	化学式	沸点（℃）
エテン	エチレン	$CH_2{=}CH_2$	−104
プロペン	プロピレン	$CH_2{=}CHCH_3$	−47
1-ブテン	1-ブチレン	$CH_2{=}CHCH_2CH_3$	−6
シス-2-ブテン トランス-2-ブテン	2-ブチレン	$CH_3CH{=}CHCH_3$	4 1
2-メチルプロペン	イソブチレン	$CH_2{=}C(CH_3)_2$	−7

【アルキン】

［アルキン（アセチレン系炭化水素）］

名称	慣用名	化学式	沸点（℃）
エチン	アセチレン	$HC \equiv CH$	−74
プロピン	メチルアセチレン	$CH_3C \equiv CH$	−23
1-ブチン	エチルアセチレン	$CH_3CH_2C \equiv CH$	8
2-ブチン	ジメチルアセチレン	$CH_3C \equiv CCH_3$	27
1-ペンチン	プロピルアセチレン	$CH_3(CH_2)_2C \equiv CH$	40
2-ペンチン	エチルメチルアセチレン	$CH_3CH_2C \equiv CCH_3$	56

【院政】

［院政①］

上皇	天皇	院政期間	上皇	天皇	院政期間
白河	堀河・鳥羽・崇徳	1086～1129	後伏見	花園	1313～1318
鳥羽	崇徳・近衛・後白河	1129～1156	後宇多	後醍醐	1318～1321
後白河	二条・六条・高倉	1158～1179	後伏見	光厳	1331～1333
高倉	安徳	1180	光厳	光明・崇光	1336～1351
後白河	安徳・後鳥羽	1180～1192	後光厳	後円融	1371～1374
後鳥羽	土御門・順徳・仲恭	1198～1221	後円融	後小松	1382～1393
後高倉	後堀河	1221～1223	長慶	後亀山	1385頃
後堀河	四条	1232～1234	後小松	称光・後花園	1412～1433
後嵯峨	後深草・亀山	1246～1272	後花園	後土御門	1464～1470
亀山	後宇多	1274～1287	後陽成	後水尾	1611～1617
後深草	伏見	1287～1298	後水尾	明正・後光明・後西・霊元	1629～1680
伏見	後伏見	1298～1301	霊元	東山・中御門	1687～1732
後宇多	後二条	1301～1308	光格	仁孝	1817～1840
伏見	花園	1308～1313			

【干支】

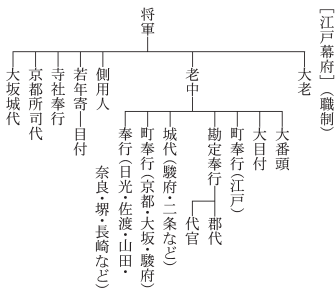
［干支①］（六十干支表）

1 甲子	7 庚午	13 丙子	19 壬午	25 戊子	31 甲午	37 庚子	43 丙午	49 壬子	55 戊午
2 乙丑	8 辛未	14 丁丑	20 癸未	26 己丑	32 乙未	38 辛丑	44 丁未	50 癸丑	56 己未
3 丙寅	9 壬申	15 戊寅	21 甲申	27 庚寅	33 丙申	39 壬寅	45 戊申	51 甲寅	57 庚申
4 丁卯	10 癸酉	16 己卯	22 乙酉	28 辛卯	34 丁酉	40 癸卯	46 己酉	52 乙卯	58 辛酉
5 戊辰	11 甲戌	17 庚辰	23 丙戌	29 壬辰	35 戊戌	41 甲辰	47 庚戌	53 丙辰	59 壬戌
6 己巳	12 乙亥	18 辛巳	24 丁亥	30 癸巳	36 己亥	42 乙巳	48 辛亥	54 丁巳	60 癸亥

【江戸幕府（将軍）】

［江戸幕府］（将軍）

代	将軍氏名	在職年代	没年
1	徳川家康	1603−1605	1616
2	徳川秀忠	1605−1623	1632
3	徳川家光	1623−1651	1651
4	徳川家綱	1651−1680	1680
5	徳川綱吉	1680−1709	1709
6	徳川家宣	1709−1712	1712
7	徳川家継	1713−1716	1716
8	徳川吉宗	1716−1745	1751
9	徳川家重	1745−1760	1761
10	徳川家治	1760−1786	1786
11	徳川家斉	1787−1837	1841
12	徳川家慶	1837−1853	1853
13	徳川家定	1853−1858	1858
14	徳川家茂	1858−1866	1866
15	徳川慶喜	1866−1867	1913

【江戸幕府（職制）】

【炎色反応）】

［炎色反応］

元素	炎色	青色コバルトガラスを通した色
ルビジウム	深赤	赤紫
セシウム	青紫	紫青
インジウム	藍	紫
タリウム	黄緑	青紫
ナトリウム	黄	無色
カリウム	赤紫	紫
カルシウム	橙赤	橙緑
バリウム	緑	青
ストロンチウム	深赤	紫
銅	青緑	青紫
リチウム	深赤	赤紫
ガリウム	青	紫青
スズ	淡青	淡紫

【蔭位】

［蔭位］

官人	嫡子	庶子	嫡孫	庶孫
一位	従五位下	正六位上	正六位上	正六位下
二位	正六位下	従六位上	従六位上	従六位下
三位	従六位上	従六位下	従六位下	正七位上
正四位	正七位下	従七位上		
従四位	従七位上	従七位下		
正五位	正八位下	従八位上		
従五位	従八位上	従八位下		

【音名】

［音名］（各国の幹音名）

アメリカ イギリス	C シー	D ディー	E イー	F エフ	G ジー	A エイ	B ビー
ドイツ	C ツェー	D デー	E エー	F エフ	G ゲー	A アー	H ハー
フランス	ut ユット	ré レ	mi ミ	fa ファ	sol ソル	la ラ	si シ
イタリア	do ド	re レ	mi ミ	fa ファ	sol ソル	la ラ	si シ
日本	ハ	ニ	ホ	ヘ	ト	イ	ロ

【海溝】

［海溝］（世界の主な海溝）

海溝名	最深部（m）
マリアナ海溝	10920
トンガ海溝	10800
フィリピン海溝	10057
ケルマデック海溝	10047
伊豆・小笠原海溝	9780
千島・カムチャツカ海溝	9550
北ニューヘブリデス海溝	9175
ニューブリテン海溝	8940
ヤップ海溝	8646
プエルトリコ海溝	8605
南サンドウィッチ海溝	8325
サンクリストバル海溝	8322
チリ海溝	8170
パラオ海溝	8054
日本海溝	8020
アリューシャン海溝	7679

【賀寿】

［賀寿］

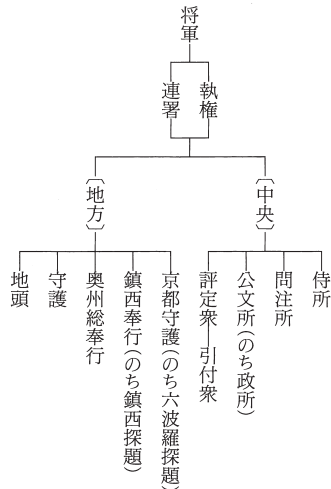
還暦	六一歳
古希	七〇歳
喜寿	七七歳
傘寿	八〇歳
半寿	八一歳
米寿	八八歳
卒寿	九〇歳
白寿	九九歳
上寿	一〇〇歳

（数え年）

【鎌倉幕府（将軍）】

［鎌倉幕府］（将軍）

代	将軍氏名	在職年代	没年
1	源頼朝	1192—1199	1199
2	源頼家	1202—1203	1204
3	源実朝	1203—1219	1219
4	九条頼経	1226—1244	1256
5	九条頼嗣	1244—1252	1256
6	宗尊親王	1252—1266	1274
7	惟康親王	1266—1289	1326
8	久明親王	1289—1308	1328
9	守邦親王	1308—1333	1333

【鎌倉幕府（職制）】

【華氏温度】

［華氏温度］（華氏—摂氏温度換算表）

華氏温度（°F）—摂氏温度（°C）

°F	°C	°F	°C	°F	°C	°F	°C
110	43.33	80	26.67	50	10.00	20	−6.67
108	42.22	78	25.56	48	8.89	18	−7.78
106	41.11	76	24.44	46	7.78	16	−8.89
104	40.00	74	23.33	44	6.67	14	−10.00
102	38.89	72	22.22	42	5.56	12	−11.11
100	37.78	70	21.11	40	4.44	10	−12.22
98	36.67	68	20.00	38	3.33	8	−13.33
96	35.56	66	18.89	36	2.22	6	−14.44
94	34.44	64	17.78	34	1.11	4	−15.56
92	33.33	62	16.67	32	0.00	2	−16.67
90	32.22	60	15.56	30	−1.11	0	−17.78
88	31.11	58	14.44	28	−2.22	−2	−18.89
86	30.00	56	13.33	26	−3.33	−4	−20.00
84	28.89	54	12.22	24	−4.44	−6	−21.11
82	27.78	52	11.11	22	−5.56	−8	−22.22

【歌舞伎十八番】

［歌舞伎十八番］

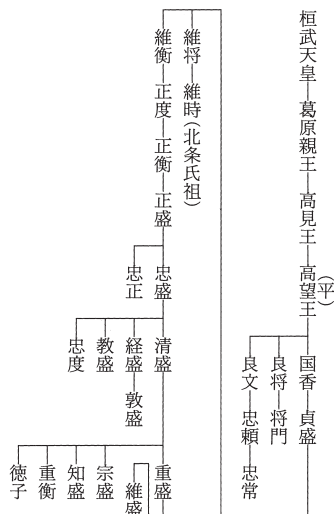
演目	読み
不破	ふわ
鳴神	なるかみ
暫	しばらく
不動	ふどう
嫐	うわなり
象引	ぞうひき
勧進帳	かんじんちょう
助六	すけろく
外郎売	ういろううり
押戻	おしもどし
矢の根	やのね
景清	かげきよ
関羽	かんう
七つ面	ななつめん
毛抜	けぬき
解脱	げだつ
蛇柳	じゃやなぎ
鎌髭	かまひげ

【川】

［川］（日本の主な河川）

名称	流域面積(km²)	幹川流路延長(km)
利根川	16,840	322
石狩川	14,330	268
信濃川	11,900	367
北上川	10,150	249
木曾川	9,100	227
十勝川	9,010	156
淀川	8,240	75
阿賀野川	7,710	210
最上川	7,040	229
天塩川	5,590	256
阿武隈川	5,400	239
天竜川	5,090	213
雄物川	4,710	133
米代川	4,100	136
富士川	3,990	128

【桓武平氏】

［桓武平氏］（略系図）

【強弱記号】

［強弱記号］

記号	名称	意味
ppp	ピアニッシッシモ	できるだけ弱く
pp	ピアニッシモ	ごく弱く
p	ピアノ	弱く
mp	メゾピアノ	やや弱く
mf	メゾフォルテ	やや強く
f	フォルテ	強く
ff	フォルティッシモ	ごく強く
fff	フォルティッシッシモ	できるだけ強く
∧，＞	アクセント	アクセントをつけて
$<$	クレッシェンド	だんだん強く
$>$	ディミヌエンド デクレッシェンド	だんだん弱く
fp	フォルテピアノ	強くただちに弱く
sf，*sfz*	スフォルツァンド	その音だけを強く

【ギリシャ文字】

［ギリシャ文字］

Α	α	アルファ
Β	β	ベータ
Γ	γ	ガンマ
Δ	δ	デルタ
Ε	ε	エプシロン
Ζ	ζ	ゼータ
Η	η	エータ（イータ）
Θ	θ	テータ（シータ）
Ι	ι	イオタ
Κ	κ	カッパ
Λ	λ	ラムダ
Μ	μ	ミュー
Ν	ν	ニュー
Ξ	ξ	クシー（クサイ）
Ο	ο	オミクロン
Π	π	パイ
Ρ	ρ	ロー
Σ	σ	シグマ
Τ	τ	タウ
Υ	υ	ユプシロン
Φ	φ	フィー（ファイ）
Χ	χ	キー（カイ）
Ψ	ψ	プシー（プサイ）
Ω	ω	オメガ

【ギリシャ神話】

［ギリシャ神話］（オリンポス十二神）

ギリシャ名	ローマ名	一般名	神の属性
アテナ	ミネルバ		知識・工芸の女神
アフロディテ	ウェヌス	ビーナス	愛・美・豊饒の女神
アポロン	アポロ		音楽・医術・託宣の神
アルテミス	ディアナ	ダイアナ	狩猟・月の女神
アレス	マルス		戦いの神
ゼウス	ユピテル	ジュピター	最高神・全能の神
デメテル	ケレス		大地の女神
ヘスティア	ウェスタ		炉の女神
ヘファイストス	ウルカヌス	バルカン	火と鍛冶の神
ヘラ	ユノ	ジュノー	主女神・女性の守護神
ヘルメス	メルクリウス	マーキュリー	商業の神・旅人の守護神
ポセイドン	ネプトゥヌス	ネプチューン	海・泉の神

【結婚記念式】

［結婚記念式］

年数	名称
1年目	紙婚式
5年目	木婚式
10年目	錫婚式
15年目	水晶婚式
20年目	磁器婚式
25年目	銀婚式
30年目	真珠婚式
35年目	珊瑚婚式
40年目	ルビー婚式
45年目	サファイア婚式
50年目	金婚式
55年目	エメラルド婚式
60年目	ダイヤモンド婚式（イギリス）
75年目	ダイヤモンド婚式（アメリカ）

【県花】

［県花］（都道府県の花）

都道府県名	花名	都道府県名	花名	都道府県名	花名
北海道	ハマナス	石川	クロユリ	岡山	モモ
青森	リンゴ	福井	スイセン	広島	モミジ
岩手	キリ	山梨	フジザクラ	山口	夏ミカンの花
宮城	ミヤギノハギ	長野	リンドウ	徳島	スダチ
秋田	フキノトウ	岐阜	レンゲソウ	香川	オリーブ
山形	ベニバナ	静岡	ツツジ	愛媛	ミカン
福島	ネモトシャクナゲ	愛知	カキツバタ	高知	ヤマモモ
茨城	バラ	三重	ハナショウブ	福岡	ウメ
栃木	ヤシオツツジ	滋賀	シャクナゲ	佐賀	クスノキの花
群馬	レンゲツツジ	京都	シダレザクラ	長崎	ウンゼンツツジ
埼玉	サクラソウ	大阪	サクラソウ・ウメ	熊本	リンドウ
千葉	ナノハナ	兵庫	ノジギク	大分	ブンゴウメ
東京	ソメイヨシノ	奈良	ナラヤエザクラ	宮崎	ハマユウ
神奈川	ヤマユリ	和歌山	ウメ	鹿児島	ミヤマキリシマ
新潟	チューリップ	鳥取	二十世紀ナシのはな	沖縄	デイゴ
富山	チューリップ	島根	ボタン		

【県鳥】

［県鳥］（都道府県の鳥）

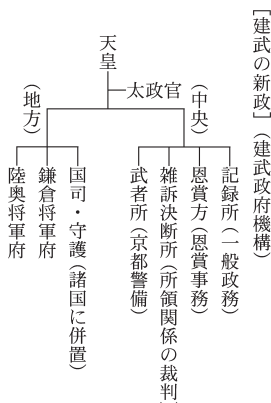
都道府県名	鳥名	都道府県名	鳥名	都道府県名	鳥名
北海道	タンチョウ	石川	イヌワシ	岡山	キジ
青森	ハクチョウ	福井	ツグミ	広島	アビ
岩手	キジ	山梨	ウグイス	山口	ナベヅル
宮城	ガン	長野	ライチョウ	徳島	シラサギ
秋田	ヤマドリ	岐阜	ライチョウ	香川	ホトトギス
山形	オシドリ	静岡	サンコウチョウ	愛媛	コマドリ
福島	キビタキ	愛知	コノハズク	高知	ヤイロチョウ
茨城	ヒバリ	三重	シロチドリ	福岡	ウグイス
栃木	オオルリ	滋賀	カイツブリ	佐賀	カササギ
群馬	ヤマドリ	京都	オオミズナギドリ	長崎	オシドリ
埼玉	シラコバト	大阪	モズ	熊本	ヒバリ
千葉	ホオジロ	兵庫	コウノトリ	大分	メジロ
東京	ユリカモメ	奈良	コマドリ	宮崎	コシジロヤマドリ
神奈川	カモメ	和歌山	メジロ	鹿児島	ルリカケス
新潟	トキ	鳥取	オシドリ	沖縄	ノグチゲラ
富山	ライチョウ	島根	オオハクチョウ		

【県木】

［県木］（都道府県の木）

都道府県名	木名	都道府県名	木名	都道府県名	木名
北海道	エゾマツ	石川	アテ	岡山	アカマツ
青森	ヒバ	福井	マツ	広島	モミジ
岩手	ナンブアカマツ	山梨	カエデ	山口	アカマツ
宮城	ケヤキ	長野	シラカバ	徳島	ヤマモモ
秋田	アキタスギ	岐阜	イチイ	香川	オリーブ
山形	サクランボ	静岡	モクセイ	愛媛	マツ
福島	ケヤキ	愛知	ハナノキ	高知	ヤナセスギ
茨城	ウメ	三重	ジングウスギ	福岡	ツツジ
栃木	トチノキ	滋賀	モミジ	佐賀	クスノキ
群馬	クロマツ	京都	キタヤマスギ	長崎	ヒノキ・ツバキ
埼玉	ケヤキ	大阪	イチョウ	熊本	クスノキ
千葉	マキ	兵庫	クスノキ	大分	ブンゴウメ
東京	イチョウ	奈良	スギ	宮崎	フェニックス
神奈川	イチョウ	和歌山	ウバメガシ	鹿児島	カイコウズ・クスノキ
新潟	ユキツバキ	鳥取	ダイセンキャラボク	沖縄	リュウキュウマツ
富山	タテヤマスギ	島根	クロマツ		

【建武の新政】

［建武の新政］（建武政府機構）

【黄道十二宮】

［黄道十二宮］

名称	星座名	記号
白羊宮	牡羊座	♈
金牛宮	牡牛座	♉
双子宮	双子座	♊
巨蟹宮	蟹座	♋
獅子宮	獅子座	♌
処女宮	乙女座	♍
天秤宮	天秤座	♎
天蠍宮	蠍座	♏
人馬宮	射手座	♐
磨羯宮	山羊座	♑
宝瓶宮	水瓶座	♒
双魚宮	魚座	♓

【五胡十六国】

［五胡十六国］

種族	国名	存続期間
匈奴	漢（前趙）	304～329
	北涼	397～439
	夏	407～431
羯	後趙	319～351
鮮卑	前燕	337～370
	後燕	384～409
	西秦	385～431
	南涼	397～414
	南燕	398～410
氐	成（成漢）	304～347
	前秦	351～394
	後涼	386～403
羌	後秦	384～417
漢人	前涼	301～376
	西涼	400～421
	北燕	409～436

【こそあど】

［こそあど］

	近称	中称	遠称	不定称	品詞
人	こいつ	そいつ	あいつ	どいつ	代名詞
事物	これ	それ	あれ	どれ	
場所	ここ	そこ	あそこ	どこ	
方角	こちら	そちら	あちら	どちら	
	こっち	そっち	あっち	どっち	
状態	こう	そう	ああ	どう	副詞
	こんな	そんな	あんな	どんな	形容動詞
指示	この	その	あの	どの	連体詞

【五代十国】

［五代十国］

	王朝・国名	存続期間
五代	後梁	907〜923
	後唐	923〜936
	後晋	936〜946
	後漢	947〜950
	後周	951〜960
十国	前蜀	907〜925
	後蜀	934〜965
	荊南	907〜963
	楚	907〜951
	呉	902〜937
	南唐	937〜975
	呉越	907〜978
	閩	909〜945
	南漢	917〜971
	北漢	951〜979

【西国三十三所】

［西国三十三所］

紀伊	1	青岸渡寺	山城	18	頂法寺
	2	紀三井寺		19	行願寺
	3	粉河寺		20	善峰寺
和泉	4	施福寺	丹波	21	穴太寺
河内	5	葛井寺	摂津	22	総持寺
大和	6	壷坂寺		23	勝尾寺
	7	岡寺		24	中山寺
	8	長谷寺	播磨	25	清水寺
	9	興福寺		26	一乗寺
山城	10	三室戸寺		27	円教寺
	11	上醍醐寺	丹後	28	成相寺
近江	12	岩間寺		29	松尾寺
	13	石山寺	近江	30	宝厳寺
	14	三井寺		31	長命寺
山城	15	観音寺		32	観音正寺
	16	清水寺	美濃	33	華厳寺
	17	六波羅蜜寺			

【雑節】

［雑節］　土用および彼岸は入りの日

名称	太陽黄経	備考
土用	297°	立春前18日間
節分		立春の前日
彼岸		春分を中心とする1週間
土用	27°	立夏前18日間
八十八夜		立春から88日目
入梅	80°	芒種から6日目
半夏生	100°	夏至から11日目
土用	117°	立秋前18日間
二百十日		立春から210日目
彼岸		秋分を中心とする1週間
土用	207°	立冬前18日間

【三角関数】

［三角関数］（加法定理）

$\sin(\alpha+\beta)=\sin\alpha\cos\beta+\cos\alpha\sin\beta$
$\sin(\alpha-\beta)=\sin\alpha\cos\beta-\cos\alpha\sin\beta$
$\cos(\alpha+\beta)=\cos\alpha\cos\beta-\sin\alpha\sin\beta$
$\cos(\alpha-\beta)=\cos\alpha\cos\beta+\sin\alpha\sin\beta$
$\tan(\alpha+\beta)=\dfrac{\tan\alpha+\tan\beta}{1-\tan\alpha\tan\beta}$
$\tan(\alpha-\beta)=\dfrac{\tan\alpha-\tan\beta}{1+\tan\alpha\tan\beta}$
$\sin(\alpha+\beta+\gamma)=\sin\alpha\cos\beta\cos\gamma+\cos\alpha\sin\beta\cos\gamma+\cos\alpha\cos\beta\sin\gamma-\sin\alpha\sin\beta\sin\gamma$
$\cos(\alpha+\beta+\gamma)=\cos\alpha\cos\beta\cos\gamma-\cos\alpha\sin\beta\sin\gamma-\sin\alpha\cos\beta\sin\gamma-\sin\alpha\sin\beta\cos\gamma$
$\tan(\alpha+\beta+\gamma)=\dfrac{\tan\alpha+\tan\beta+\tan\gamma-\tan\alpha\tan\beta\tan\gamma}{1-\tan\beta\tan\gamma-\tan\gamma\tan\alpha-\tan\alpha\tan\beta}$

【執権】

［執権②］（鎌倉幕府執権表）

代	執権氏名	在職年代	没年
1	北条時政	1203—1205	1215
2	北条義時	1205—1224	1224
3	北条泰時	1224—1242	1242
4	北条経時	1242—1246	1246
5	北条時頼	1246—1256	1263
6	北条長時	1256—1264	1264
7	北条政村	1264—1268	1273
8	北条時宗	1268—1284	1284
9	北条貞時	1284—1301	1311
10	北条師時	1301—1311	1311
11	北条宗宣	1311—1312	1312
12	北条熙時	1312—1315	1315
13	北条基時	1315—1315	1333
14	北条高時	1316—1326	1333
15	北条貞顕	1326—1326	1333
16	北条守時	1326—1333	1333

【十干】

［十干］

甲	コウ	木の兄	きのえ
乙	オツ	木の弟	きのと
丙	ヘイ	火の兄	ひのえ
丁	テイ	火の弟	ひのと
戊	ボ	土の兄	つちのえ
己	キ	土の弟	つちのと
庚	コウ	金の兄	かのえ
辛	シン	金の弟	かのと
壬	ジン	水の兄	みずのえ
癸	キ	水の弟	みずのと

【十三仏】

［十三仏］

不動	初七日
釈迦	二七日
文殊	三七日
普賢	四七日
地蔵	五七日
弥勒	六七日
薬師	七七日
観音	百箇日
勢至	一周忌
阿弥陀	三回忌
阿閦	七回忌
大日	十三回忌
虚空蔵	三十三回忌

【十二支】

［十二支］

子	ね	シ	鼠
丑	うし	チュウ	牛
寅	とら	イン	虎
卯	う	ボウ	兎
辰	たつ	シン	竜
巳	み	シ	蛇
午	うま	ゴ	馬
未	ひつじ	ビ	羊
申	さる	シン	猿
酉	とり	ユウ	鶏
戌	いぬ	ジュツ	犬
亥	い	ガイ	猪

【四天王】

［四天王②ウ］（武将の代表例）

武将	四天王
源頼光	渡辺綱、坂田金時、碓井貞光、卜部季武
木曾義仲	今井兼平、樋口兼光、根井幸親、楯親忠
源義経	佐藤継信、佐藤忠信、鎌田盛政、鎌田光政
織田信長	柴田勝家、滝川一益、丹羽長秀、明智光秀
徳川家康	酒井忠次、井伊直政、本多忠勝、榊原康政
豊臣秀頼	木村重成、真田幸村、長宗我部盛親、後藤基次

【十二神将】

［十二神将］

神将	読み	本地	十二支
宮毘羅大将	くびらだいしょう	弥勒	子神
伐折羅大将	ばさらだいしょう	勢至	丑神
迷企羅大将	めきらだいしょう	弥陀	寅神
安底羅大将	あんちらだいしょう	観音	卯神
頞儞羅大将	あじらだいしょう	如意輪	辰神
珊底羅大将	さんちらだいしょう	虚空蔵	巳神
因陀羅大将	いんだらだいしょう	地蔵	午神
波夷羅大将	はいらだいしょう	文殊	未神
摩虎羅大将	まこらだいしょう	大威徳	申神
真達羅大将	しんだらだいしょう	普賢	酉神
招杜羅大将	しょうとらだいしょう	大日	戌神
毘羯羅大将	びからだいしょう	釈迦	亥神

【尺貫法】

［尺貫法］（換算表）

長さ

	尺	間	町	里	メートル
尺	1	0.166666	0.0027777	0.000077	0.30303
間	6	1	0.016666	0.000462	1.81818
町	360	60	1	0.027777	109.09
里	12960	2160	36	1	3927.27

面積

	平方尺	坪	畝	反	町	平方メートル
平方尺	1	0.027777	0.000926	0.000092	0.000009	0.091827
坪（歩）	36	1	0.033333	0.003333	0.000333	3.30579
畝	1080	30	1	0.1	0.01	99.1736
反（段）	10800	300	30	1	0.1	991.736
町	108000	3000	300	10	1	9917.36

体積

	合	升	斗	石	立方メートル
合	1	0.1	0.01	0.001	0.00018
升	10	1	0.1	0.01	0.001804
斗	100	10	1	0.1	0.018039
石	1000	100	10	1	0.18039

質量

	匁	斤	貫	グラム
匁	1	0.00625	0.001	3.75
斤	160	1	0.16	600
貫	1000	6.25	1	3750

【四等官】

［四等官］

官名	長官	次官	判官	主典
神祇官	伯	副（大、少）	祐（大、少）	史（大、少）
太政官	太政大臣 左大臣 右大臣	大納言 中納言	少納言 弁（大、中、少）	外記（大、少） 史（大、少）
省	卿	輔（大、少）	丞（大、少）	録（大、少）
坊・職	大夫	亮	進（大、少）	属（大、少）
寮	頭	助	允（大、少）	属（大、少）
司・監	正		佑	令史
署	首		佑	令史
台	尹	弼	忠（大、少）	疏（大、少）
衛府	督	佐	尉（大、少）	志（大、少）
大宰府	帥	弐（大、少）	監（大、少）	典（大、少）
国司	守	介	掾（大、少）	目（大、少）
郡司	大領	少領	主政	主帳
家令	令	扶	従（大、少）	書吏（大、少）

【自律神経】

［自律神経］（自律神経のはたらき）

	交感神経	副交感神経
心臓の拍動	促進	抑制
消化器官の運動	抑制	促進
瞳孔の開閉	散大	縮小
胃・小腸・膵臓の分泌腺	抑制	促進
唾液腺の分泌	促進	促進
体幹・四肢の血管	収縮	なし
汗の分泌	促進	なし
立毛筋	収縮	なし

【正史】

［正史②］（一覧表）

書名	著者	巻数	書名	著者	巻数
史記	司馬遷	一三〇	隋書	魏徴ら	八五
漢書	班固	一〇〇	南史	李延寿	八〇
後漢書	范曄	一二〇	北史	李延寿	一〇〇
三国志	陳寿	六五	旧唐書	劉昫ら	二〇〇
晋書	房玄齢ら	一三〇	新唐書	欧陽脩ら	二二五
宋書	沈約	一〇〇	旧五代史	薛居正ら	一五〇
南斉書	蕭子顕	五九	新五代史	欧陽脩	七四
梁書	姚思廉	五六	宋史	脱脱ら	四九六
陳書	姚思廉	三六	遼史	脱脱ら	一一六
魏書	魏収	一三〇	金史	脱脱ら	一三五
北斉書	李百薬	五〇	元史	宋濂ら	二一〇
周書	令狐徳棻ら	五〇	明史	張廷玉ら	三三二

【速度標語】

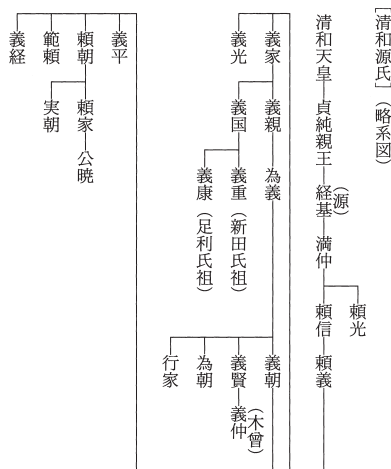
［速度標語］

標語	名称	意味
largo	ラルゴ	非常にゆっくりと
lento	レント	ゆっくりと
adagio	アダージョ	ゆるやかに
andante	アンダンテ	歩く速さで
moderato	モデラート	中くらいの速さで
allegro	アレグロ	快速に
vivace	ビバーチェ	生き生きと速く
presto	プレスト	急速に

【出世魚】

［出世魚］（代表的な出世魚の成長名）　（単位はcm）

魚名	稚魚・幼魚	若魚・未成魚	成魚	特大魚	呼称地
スズキ	コッパ（小型のもの）	セイゴ（15～25） フッコ（30～40）	スズキ（60以上）		全国
ボラ	ボラコ（約3） イキナゴ（約6）	コボラ（9～12） イナ（約15）	ボラ オオボラ（大型のもの）		高知
	オボコ（3～9） イナッコ（約10） スバシリ（約10）	イナ（10～25）	ボラ（30～50）	トド（50以上）	東京
ブリ	ツバス（10～15）	ハマチ（30～40） メジロ（約60）	ブリ（80以上）		大阪
	モジャコ（3～8）	ワカナ（15～20） ハマチ（25～45）	メジロ（50～60） ブリ（約70以上）		高知
	ワカシ（約15）	イナダ（30～40） ワラサ（約60）	ブリ（90以上）		東京

【清和源氏】

【誕生石】

［誕生石］

1月	ガーネット
2月	アメシスト
3月	アクアマリン
	ブラッドストーン
4月	ダイヤモンド
5月	エメラルド
6月	真珠
	ムーンストーン
7月	ルビー
8月	橄欖石、紅瑪瑙
	縞瑪瑙
9月	サファイア
10月	オパール
11月	トパーズ
12月	トルコ石
	ラピスラズリ

【月】

［月③］（陰暦月異名）

- 一月　睦月（むつき）
- 二月　如月（きさらぎ）
- 三月　弥生（やよい）
- 四月　卯月（うづき）
- 五月　皐月（さつき）
- 六月　水無月（みなづき）
- 七月　文月（ふみづき）
- 八月　葉月（はづき）
- 九月　長月（ながつき）
- 十月　神無月（かみなづき）
- 十一月　霜月（しもつき）
- 十二月　師走（しわす）

【二十四番花信風】

［二十四番花信風］

節気	一候	二候	三候
小寒（しょうかん）	梅花（ばいか）	山茶（つばき）	水仙（すいせん）
大寒（だいかん）	瑞香（じんちょうげ）	蘭花（らんか）	山礬（さんばん）
立春（りっしゅん）	迎春（おうばい）	桜桃（ゆすら）	望春（こぶし）
雨水（うすい）	菜花（さいか）	杏花（きょうか）	李花（りか）
啓蟄（けいちつ）	桃花（とうか）	棣棠（やまぶき）	薔薇（そうび）
春分（しゅんぶん）	海棠（かいどう）	梨花（りか）	木蘭（もくらん）
清明（せいめい）	桐花（とうか）	麦花（ばくか）	柳花（りゅうか）
穀雨（こくう）	牡丹（ぼたん）	荼蘼（とび）	楝花（おうち）

【東海道五十三次】

［東海道五十三次］

【二十四節気】

［二十四節気］

季節	名称	概略日付	黄経
春	立春	2月4日	315°
	雨水	2月19日	330°
	啓蟄	3月6日	345°
	春分	3月21日	0°
	清明	4月5日	15°
	穀雨	4月20日	30°
夏	立夏	5月6日	45°
	小満	5月21日	60°
	芒種	6月6日	75°
	夏至	6月22日	90°
	小暑	7月8日	105°
	大暑	7月23日	120°
秋	立秋	8月8日	135°
	処暑	8月24日	150°
	白露	9月8日	165°
	秋分	9月23日	180°
	寒露	10月9日	195°
	霜降	10月24日	210°
冬	立冬	11月8日	225°
	小雪	11月23日	240°
	大雪	12月8日	255°
	冬至	12月22日	270°
	小寒	1月6日	285°
	大寒	1月20日	300°

【二十八宿】

［二十八宿①］

	漢名	和名	距星	
東方七宿（蒼竜）	角	すぼし	おとめ座	α
	亢	あみぼし	おとめ座	κ
	氐	ともぼし	てんびん座	α
	房	そいぼし	さそり座	π
	心	なかごぼし	さそり座	σ
	尾	あしたれぼし	さそり座	μ
	箕	みぼし	いて座	γ
北方七宿（玄武）	斗	ひきつぼし	いて座	ϕ
	牛	いなみぼし	やぎ座	β
	女	うるきぼし	みずがめ座	ε
	虚	とみてぼし	みずがめ座	β
	危	うみやめぼし	みずがめ座	α
	室	はついぼし	ペガスス座	α
	壁	なまめぼし	ペガスス座	γ
西方七宿（白虎）	奎	とかきぼし	アンドロメダ座	ξ
	婁	たたらぼし	おひつじ座	β
	胃	えきえぼし	おひつじ座	35
	昴	すばるぼし	おうし座	17
	畢	あめふりぼし	おうし座	ε
	觜	とろきぼし	オリオン座	ϕ
	参	からすきぼし	オリオン座	δ
南方七宿（朱雀）	井	ちちりぼし	ふたご座	μ
	鬼	たまおのほし	かに座	θ
	柳	ぬりこぼし	うみへび座	δ
	星	ほとおりぼし	うみへび座	α
	張	ちりこぼし	うみへび座	ν
	翼	たすきぼし	コップ座	α
	軫	みつかけぼし	からす座	γ

【年齢】

［年齢］（年齢の異名）

十五歳	志学（しがく）
二十歳	弱冠（じゃっかん）
三十歳	而立（じりつ）
四十歳	不惑（ふわく）
五十歳	知命（ちめい）
六十歳	耳順（じじゅん）
七十歳	従心（じゅうしん）

【日本十進分類法】

［日本十進分類法］（主類）

000	総記
100	哲学
200	歴史
300	社会科学
400	自然科学
500	技術、工学
600	産業
700	芸術
800	語学
900	文学

【女房詞】

［女房詞］（女房詞の例）

あか	小豆（あずき）
いしいし	団子
いと	納豆
おあし	銭（ぜに）
おかべ	豆腐
おこわ	赤飯
おなか	食事
おひやし	水
おひら	平椀、鯛
おむし	味噌
かちん	餅
かもじ	髪
くこん（九献）	酒
くろもの	鍋、釜
こもじ	鯉
しろもの	塩
すもじ	鮨（すし）
ぞろ	素麺（そうめん）

【発想標語】

［発想標語］

標語	名称	意味
animato	アニマート	いきいきと
con brio	コン-ブリオ	活気をもって
cantabile	カンタービレ	歌うように
dolce	ドルチェ	甘く、柔らかに
espressivo	エスプレッシーボ	表情豊かに
grave	グラーベ	荘重に
grazioso	グラツィオーソ	優美に
lamentabile	ラメンタービレ	悲しげに
maestoso	マエストーソ	威厳をもって
con moto	コン-モート	動きをつけて
passionato	パッショナート	熱情的に
semplice	センプリチェ	装飾なしで
tranquillo	トランクィッロ	穏やかに
vivo	ビーボ	活発に

【ビタミン欠乏症】

［ビタミン欠乏症］

	症状
脂溶性ビタミン	
ビタミンA	夜盲症、角膜乾燥症、粘膜の乾燥角化
ビタミンD	佝僂病、骨軟化症
ビタミンE	不妊症（ネズミ）
ビタミンK	血液凝固障害
水溶性ビタミン	
ビタミンB_1	脚気、多発性神経炎
ビタミンB_2	口角炎、舌炎、脂漏性皮膚炎
ニコチン酸	ペラグラ
ビタミンB_6	脂漏性湿疹、口唇炎、口角炎、貧血
パントテン酸	皮膚炎、末梢神経障害（ネズミ、ニワトリ）
ビオチン	皮膚炎（ネズミ）
ビタミンB_{12}	悪性貧血
葉酸	悪性貧血
ビタミンC	壊血病

【比熱】

［比熱］ (1J=0.24cal)

	物質	温度(℃)	比熱(J/g・K)
気体	空気(乾燥)	20	1.006
	酸素	16	0.922
	水蒸気	100	2.051
	水素	0	14.191
	二酸化炭素	16	0.837
液体	エチルアルコール	0	2.29
	オリーブ油	7	1.97
	海水	17	3.93
	ベンゼン	10	1.42
	水	0	4.2174
固体	アルミニウム	0	0.880
	金	0	0.128
	コンクリート	室温	約0.84
	砂	0	約0.8
	鉄	0	0.435
	木材	20	約1.25

【物理量】

［物理量］（主な例）

物理量	主な記号	単位の名称	単位記号
長さ	x, l	メートル	m
質量	m	キログラム	kg
時間	t	秒	s
面積	S	平方メートル	m^2
体積	V	立方メートル	m^3
速度	v	メートル毎秒 キロメートル毎時	m/s km/h
角速度	ω	ラジアン毎秒	rad/s
加速度	a	メートル毎秒毎秒	m/s^2
力	f	ニュートン	N
運動量	mv	キログラムメートル毎秒	kg•m/s
力積	ft	ニュートン秒	N•s
仕事 エネルギー	W E	ジュール	J
仕事率 電力	P	ワット	W
圧力	p	ニュートン毎平方メートル 気圧 パスカル	N/m^2 atm Pa
温度	t	ケルビン セルシウス度	K ℃
熱量	Q	ジュール	J
比熱	c	ジュール毎キログラムケルビン	J/kg•K
周波数 振動数	f	ヘルツ	Hz
振幅	A	メートル	m
波長	λ	メートル	m
周期	T	秒	s
電気量	Q	クーロン	C
電界の強さ	E	ニュートン毎クーロン ボルト毎メートル	N/C V/m
電気容量	C	ファラド	F
電流	I	アンペア	A
電圧	V	ボルト	V
電気抵抗	R	オーム	Ω
抵抗率	ρ	オームメートル	Ω•m
磁界の強さ	B	テスラ ニュートン毎アンペアメートル	T N/Am

【符牒】

［符牒②］（数の符牒）

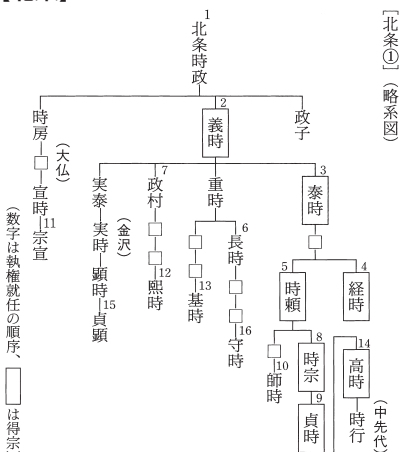
職業	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
糸商	え	び	す	だ	い	こ	く	げ	ほ	う
花柳界	お	き	や	く	は	た	い	せ	つ	
荒物商	つ	る	か	め	ま	ひ	あ	そ	ぶ	
バー	さ	け	の	み	は	ふ	く	の	か	み
露天商	い	つ	も	ふ	け	い	き	な	し	
香具師	やり	ふり	かち	ため	ずか	みず	おき	あった	がけ	
菓子商	やり	ふり	かち	めった	しずか	みず	おき	あすた	きわ	
理髪師	やり	りふ	かち	めった	しずか	みず	おき	あすた	きわ	
賭博師	ぴん	にぞう	さんずん	よつや	ごけ	ろっぽん	しちん	ちょうべい	かぶ	ぶた
寿司職	ぴん	ののじ りゃんこ	げた	だり	めのじ	ろんじ	せいなん	ばんど	きわ	ぴんそく

【 湖 】

［湖］（日本の主な湖）

名称	面積(㎢)	最大水深(m)	湖沼型
琵琶湖	670.5	103.8	中栄養
霞ヶ浦	167.6	11.9	富栄養
サロマ湖	150.4	19.6	富栄養
猪苗代湖	103.3	93.5	酸栄養
中海	86.8	17.1	富栄養
屈斜路湖	79.4	117.5	酸栄養
宍道湖	79.2	6.0	富栄養
支笏湖	78.4	360.1	貧栄養
洞爺湖	70.7	179.7	貧栄養
浜名湖	65.0	13.1	中栄養
小川原湖	62.2	24.4	中栄養
十和田湖	61.0	326.8	貧栄養
能取湖	58.4	23.1	富栄養
風蓮湖	57.5	13.0	貧栄養
北浦	35.2	7.8	富栄養

【北条】

［北条①］（略系図）

【無限級数】

［無限級数］

$\dfrac{1}{1\mp x}=1\pm x+x^2\pm x^3+x^4\pm x^5+\cdots\cdots\pm x^{2n-1}+x^{2n}+\cdots\cdots$（ただし、$x^2<1$）

$\dfrac{1}{(1\mp x)^2}=1\pm 2x+3x^2\pm 4x^3+\cdots\cdots\pm 2nx^{2n-1}+(2n+1)x^{2n}+\cdots\cdots$（ただし、$x^2<1$）

$\sqrt{1\pm x}=1\pm\dfrac{1}{2}x-\dfrac{1\cdot 1}{2\cdot 4}x^2\pm\dfrac{1\cdot 1\cdot 3}{2\cdot 4\cdot 6}x^3-\dfrac{1\cdot 1\cdot 3\cdot 5}{2\cdot 4\cdot 6\cdot 8}x^4\pm\cdots\cdots$（ただし、$x^2<1$）

$e^x=1+\dfrac{x}{1!}+\dfrac{x^2}{2!}+\dfrac{x^3}{3!}+\dfrac{x^4}{4!}+\cdots\cdots+\dfrac{x^n}{n!}+\cdots\cdots$（ただし、$x^2<\infty$）

$a^x=1+\dfrac{x\log a}{1!}+\dfrac{x^2(\log a)^2}{2!}+\dfrac{x^3(\log a)^3}{3!}+\cdots\cdots+\dfrac{x^n(\log a)^n}{n!}+\cdots\cdots$（ただし、$x^2<\infty$）

$\log(1+x)=x-\dfrac{x^2}{2}+\dfrac{x^3}{3}-\cdots\cdots+(-1)^{n-1}\dfrac{x^n}{n}+\cdots\cdots$（ただし、$-1<x\leqq 1$）

$\sin x=x-\dfrac{x^3}{3!}+\dfrac{x^5}{5!}-\dfrac{x^7}{7!}+\cdots\cdots+(-1)^{n-1}\dfrac{x^{2n-1}}{(2n-1)!}+\cdots\cdots$（ただし、$x:rad, x^2<\infty$）

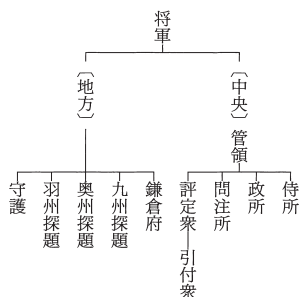
$\cos x=1-\dfrac{x^2}{2!}+\dfrac{x^4}{4!}-\dfrac{x^6}{6!}+\cdots\cdots+(-1)^{n-1}\dfrac{x^{2n-2}}{(2n-2)!}+\cdots\cdots$（ただし、$x:rad, x^2<\infty$）

$\tan x=x+\dfrac{x^3}{3}+\dfrac{2x^5}{15}+\dfrac{17x^7}{315}+\dfrac{62x^9}{2835}+\cdots\cdots$（ただし、$x:rad$, $|x|<\pi/2$）

【室町幕府（将軍）】

［室町幕府］（将軍）

代	将軍氏名	在職年代	没年
1	足利尊氏	1338—1358	1358
2	足利義詮	1358—1367	1367
3	足利義満	1368—1394	1408
4	足利義持	1394—1423	1428
5	足利義量	1423—1425	1425
6	足利義教	1429—1441	1441
7	足利義勝	1442—1443	1443
8	足利義政	1449—1473	1490
9	足利義尚	1473—1489	1489
10	足利義稙	1490—1521	1523
11	足利義澄	1494—1508	1511
12	足利義晴	1521—1546	1550
13	足利義輝	1546—1565	1565
14	足利義栄	1568—1568	1568
15	足利義昭	1568—1573	1597

【室町幕府（職制）】

【ヤード-ポンド法】

［ヤード-ポンド法］（換算表）

長さ

	インチ	フィート	ヤード	マイル	メートル
インチ	1	0.083333	0.027778	0.000016	0.0254
フィート	12	1	0.333333	0.000189	0.3048
ヤード	36	3	1	0.000568	0.9144
マイル	63360	5280	1760	1	1609.344

面積

	平方ヤード	エーカー	平方マイル	平方メートル
平方ヤード	1	0.000207	—	0.836127
エーカー	4840	1	0.001563	4046.86
平方マイル	—	640	1	—

体積

	ガロン(英)	ガロン(米)	立方インチ	立方メートル	リットル
ガロン(英)	1	1.20095	277.42	0.004546	4.546
ガロン(米)	0.833	1	231	0.003785	3.78541

質量

	オンス	ポンド	トン(英)	トン(米)	グラム
オンス	1	0.0625	0.000028	0.000031	28.3495
ポンド	16	1	0.000446	0.0005	453.592
トン(英)	35840	2240	1	1.12	1016050
トン(米)	32000	2000	0.892857	1	907185

【六国史】

［六国史］

書名	撰進年	主な撰進者	期間
日本書紀	七二〇	舎人親王	神代~持統朝
続日本紀	七九七	藤原継縄	六九七~七九一
日本後紀	八四〇	藤原緒嗣	七九二~八三三
続日本後紀	八六九	藤原良房	八三三~八五〇
文徳実録	八七九	藤原基経	八五〇~八五八
三代実録	九〇一	藤原時平	八五八~八八七

【律令制】

【六曜】

［六曜］（早見表）

旧暦月	旧暦日 1・7・13・19・25	2・8・14・20・26	3・9・15・21・27	4・10・16・22・28	5・11・17・23・29	6・12・18・24・30
1・7	先勝	友引	先負	仏滅	大安	赤口
2・8	友引	先負	仏滅	大安	赤口	先勝
3・9	先負	仏滅	大安	赤口	先勝	友引
4・10	仏滅	大安	赤口	先勝	友引	先負
5・11	大安	赤口	先勝	友引	先負	仏滅
6・12	赤口	先勝	友引	先負	仏滅	大安

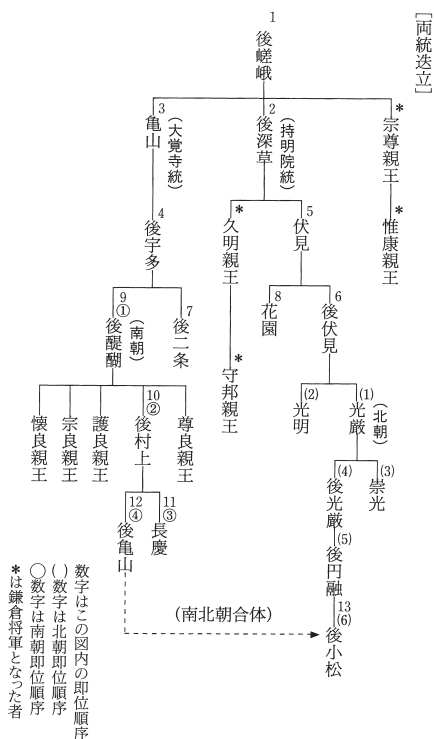
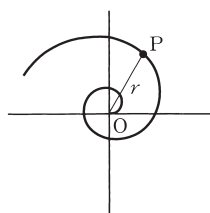
（六曜）

【ローマ数字】

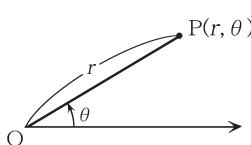
［ローマ数字］

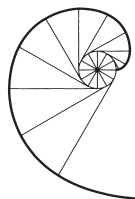
1	I	8	VIII
2	II	9	IX
3	III	10	X
4	IV	50	L
5	V	100	C
6	VI	500	D
7	VII	1000	M

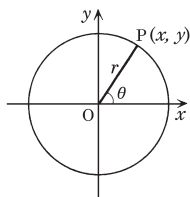
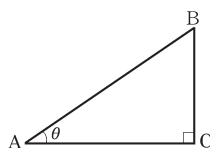
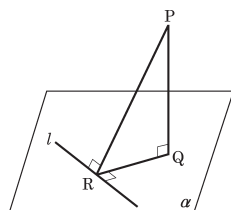
【両統迭立】

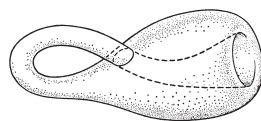
［両統迭立］
1 後嵯峨
3 亀山
（大覚寺統）
2 後深草
（持明院統）
＊ 宗尊親王
＊ 惟康親王
4 後宇多
＊ 久明親王
5 伏見
9 ① 後醍醐
（南朝）
7 後二条
8 花園
6 後伏見
＊ 守邦親王
懐良親王
宗良親王
護良親王
10 ② 後村上
尊良親王
(2) 光明
(1) 光厳
（北朝）
(4) 後光厳
(3) 崇光
12 ④ 後亀山
11 ③ 長慶
(5) 後円融
（南北朝合体）
13 (6) 後小松
数字はこの図内の即位順序
( )数字は北朝即位順序
○数字は南朝即位順序
＊は鎌倉将軍となった者

【アルキメデスの螺線】

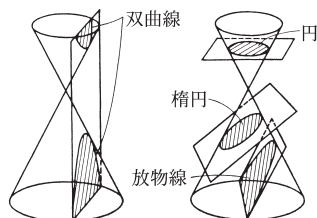
［アルキメデスの螺線］

【極座標】

［極座標］

【インボリュート曲線】

［インボリュート曲線］

【三角関数】

［三角関数］

【三垂線の定理】

［三垂線の定理］

【クラインの壺】

［クラインの壺］

【円錐曲線】

［円錐曲線］

【コッホ曲線】

［コッホ曲線］

【指数関数】

［指数関数］

【正弦曲線】

[正弦曲線]

【正二十面体】

[正二十面体]

【正十二面体】

[正十二面体]

【双曲線】

[双曲線]

【対数関数】

[対数関数]

【正接曲線】

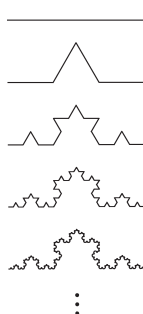
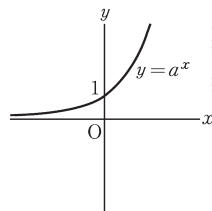
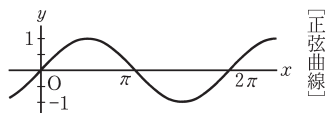
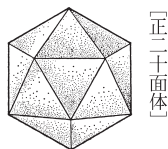
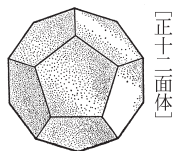
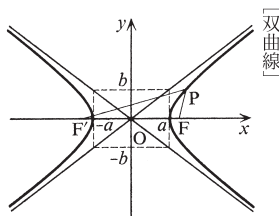
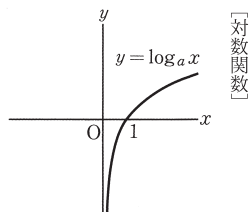
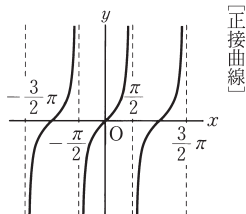
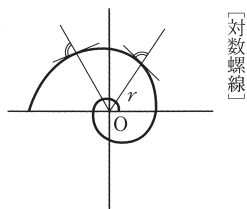
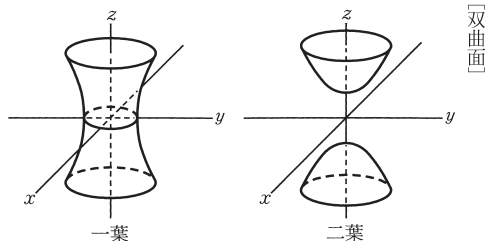
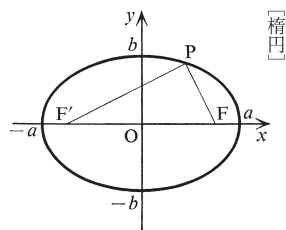
[正接曲線]

【対数螺線】

[対数螺線]

【双曲面】

[双曲面]

【楕円】

[楕円]

【楕円面】

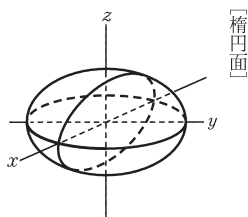
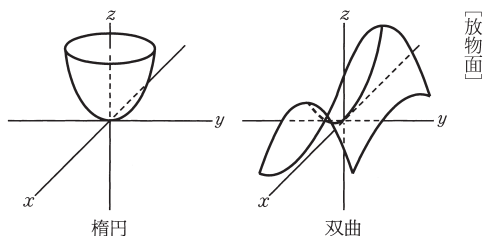
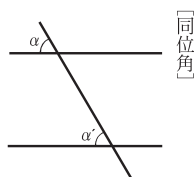
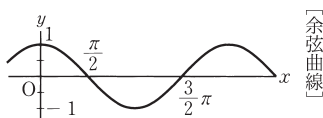
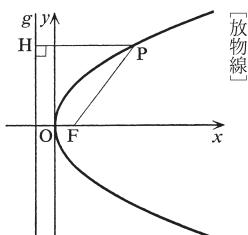
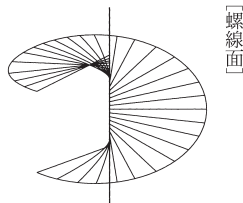
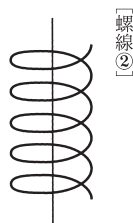
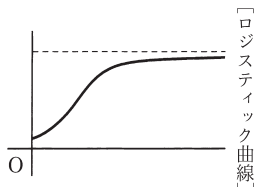
【放物面】

【同位角】

【余弦曲線】

【放物線】

【螺線面】

【螺線】

【ロジスティック曲線】

類語新辞典（凡例）

『角川類語新辞典』は、ひとつには、表現したい言葉が見つからない、また、思い浮かぶ言葉はあるが、もっと別な言葉で表現したいという人のための、もうひとつには、ある言葉を、他の似た言葉や対義語と対比させたり、具体的な用例によって言葉の学習や理解を深めたい人のための辞典です。この辞典の各項目には、次のような内容が順に記述してあります。

1. 収録範囲

この辞典には、日常生活に必要な現代語を中心に、単語のみならず複合語・連語・慣用句・ことわざ・故事成語の類を含む約五万語を収録した。

2. 分類・配列

（1）すべての語彙は、図書分類法にならった十進分類法方式による「語彙分類体系表」に基づき、大分類（1桁目）・中分類（2桁目）小分類（3桁目）の三桁の数字によって分類し、必要に応じてさらにａ・ｂ・ｃ…により細分化した。この分類によって、共通の意味を持つ語（類語）が一箇所に集まるようになっている。
〈例〉０《自然》→　００《天文》→　００２《空》→００２a《空》広さから見た空

（2）語彙の配列は「体系表」における分類番号順によった。また最小分類項目（小分類、またはａｂｃ…）内では、おおむね一般的な意味を持つ語から特殊な語の順で掲げた。
〈例〉００１《宇宙》　すべての天体を含む空間
【宇宙】うちゅう　【天地】てんち　【天地】あめつち　【天壌】てんじょう

3. 見出し語

（1）見出し語は【　】でくくって掲げ、各語の本来の意味が理解しやすいように、和語も原則として漢字をあてた。

（2）「体系表」による、大・中・小分類、およびａ・ｂ・ｃ…の各分類項目は、そのまま見出しの役割を兼ねており、語釈も簡単に施してあるが、それらの語も改めて見出し語として掲出した。
〈例〉００１《宇宙》　すべての天体を含む空間
【宇宙】うちゅう　〔常〕
○「宇」は天地四方、「宙」は過去・現在・未来

（3）同じ語群の中では、意味の共通性を重視し、意味が共通であるならば、他の品詞の語でも並べて掲出した。
〈例〉【動く】【動き】【運動】　【美しい】【美】【美麗】

（4）意味の共通性によらずに、検索の便宜上から妥当と思われる語群中に所属させた語がある。意味の遠いものはおおむね最後に置いたが、特に区別したい語には＊印を付した。
〈例〉【白雲】【黒雲】【＊青雲】

（5）一語で複数の意味を持つ語は、それぞれの箇所に別々に出し、相互に参照すべき番号を付した。

4. 意味の解説

各見出し語の下には、それぞれの語の読み・位相・対意語・参照番号・用例・語釈などの順に、簡潔な解説を施した。

（1）見出し語と同じ読み方で別表記のある場合は、〈　〉を用いて適宜示した。また別の読み方などのある場合は“「…」とも”の形で示してある。
〈例〉【脅す】おどす…〈威す〉 【依怙地】いこじ…「えこじ」とも

（2）外来語についてはその原綴を示し、原語名は略号で注記した。注記のないものは英語である（和は和製英語）。
〈例〉【イデオロギー】Ideorogie 独
【スカイ】sky
【ナイター】nighter 和

（3）各語の適切な用法や語義の違いを一層明確にするために、すべての語に位相を示した。 ⇒ 略語（位相）一覧参照。

（4）必要に応じて⇔を用いて、対意語（反対語・対照語）を掲げた。
〈例〉【軽んじる】… ⇔重んじる

（5）同一語が他の意味分類の中にも立項されている場合、そのいずれからも相互にその語が検索できるよう分類番号で参照させるようにした。

（6）用例としては、適切な作例をできるだけ圧縮した形で掲げ、見出し語部分は「—」で示した。
〈例〉【勧誘】 加入を—する。—を断る。保険—員

（7）用例中の単語が他の語とも置き換えられる場合は、その語を［　］にくくって併せ掲げるようにした。また必要に応じて（　）を用いて、用例の意味を補ったり、出典を示したりした。
〈例〉【天体】 —写真［望遠鏡］
【天外】 奇想—（着想が奇抜なこと）
【万】 —の犬とぶらひ見に行く（枕草子）

（8）語義は○印を付して解説した。特に隣接する語群との微妙な差異を明らかにするよう努めた。ただし分類項目の中で取り上げられている語については、多くの場合語釈を省いた。

（9）その他に〔注〕〔参考〕などの欄を適宜設け、他の語との意味や用法の微妙な相違などを中心に、語釈の欄のみでは尽くせない補足的な解説（比喩的な意味・用法・語源・参考事項など）を施した。

5. 検索の方法

（1）見出し語の読み、表記によって求める語にたどりつくことができる。この方法は、自分の思い浮かぶ語ではなく、もっと別な表現をしたい場合に、自分の知っている言葉を検索することで、多くの類語にたどりつく方法である。

(2) 分類番号により求める語にたどりつくことができる。
(3)「体系表」の意味分類によって、求める語にたどりつくことができる(分類メニュー検索)。(2)(3)とも、自分の言いたいと思うことが表現しにくい場合に、関係のある分野を見ることで求める語にたどりつく方法である。

略語(位相)一覧表

【略語】	【語義】	【語例】
〔常〕	日常語	学 {がっこう}
〔口〕	口語	尖 {とん} がる
〔文〕	文語	濡 {そぼ} つ
〔文章〕	文章語	学窓 {がくそう}
〔雅〕	雅語	夕月夜 {ゆうづくよ}
〔俗〕	俗語	ばてる
〔隠〕	隠語	さつ
〔方〕	方言	がめつい
〔古風〕	古風な表現	朋輩 {ほうばい}
〔男〕	男性語	俺 {おれ}
〔女〕	女性語	お下地 {したじ}
〔幼〕	幼児語	おっぱい
〔天〕	天文・気象	星雲 {せいうん}
〔地〕	地理・地学	段丘 {だんきゅう}
〔動〕	動物	柴犬 {しばいぬ}
〔植〕	植物	桜桃 {おうとう}
〔数〕	数学	未知数 {みちすう}
〔理〕	物理・化学	反作用 {はんさよう}
〔医〕	医学	臨床 {りんしょう}
〔生〕	生理学	器官 {きかん}
〔哲〕	哲学	止揚 {しよう}
〔心〕	心理学	躁鬱質 {そううつしつ}
〔仏〕	仏教	涅槃 {ねはん}
〔キ〕	キリスト教	修道院 {しゅうどういん}
〔法〕	法律	契約 {けいやく}
〔経〕	経済	約定 {やくじょう}
〔軍〕	軍事	空母 {くうぼ}
〔農〕	農林業	水稲 {すいとう}
〔服〕	服飾	フレア
〔料〕	料理	ポタージュ
〔美〕	美術	デフォルメ
〔音〕	音楽	弦楽器 {げんがっき}

語彙（ごい）分類体系表

【自然】

大分類	中分類	小分類									
0 自然	00 天文	000 天文	001 宇宙	002 空	003 天体	004 太陽	005 月	006 星	007 地球	008 朝夕	009 昼夜
	01 暦日	010 季節	011 春	012 夏	013 秋	014 冬	015 節気	016 年	017 月	018 週	019 日
	02 気象	020 気象	021 寒暖	022 晴曇	023 雨	024 雪	025 露霜	026 雲	027 霧霞	028 風	029 天変地異
	03 地勢	030 地勢	031 陸地	032 山	033 平野	034 海	035 湖沼	036 川	037 泉	038 岸	039 島
	04 景観	040 景色	041 風土	042 用地	043 耕地	044 森林	045 庭園	046 墓地	047 道路	048 海流	049 波
	05 植物	050 植物	051 樹木	052 草	053 芽	054 茎	055 枝葉	056 花	057 果実	058 樹皮果皮	059 細胞
	06 動物	060 生物	061 動物	062 魚介	063 虫類	064 器官	065 脚尾	066 筋骨	067 内臓	068 卵	069 性
	07 生理	070 生命	071 生死	072 成育	073 発病	074 生理	075 呼吸	076 血行	077 排出	078 分泌	079 生殖
	08 物質	080 万物	081 物体	082 物質	083 酸塩	084 栄養	085 水	086 空気	087 金属	088 鉱物	089 塵埃
	09 物象	090 物象	091 反応	092 燃焼	093 熱	094 煮沸	095 光	096 音	097 波動	098 力	099 電気
1 性状	10 位置	100 位置	101 こそあど	102 点	103 内外	104 前後左右	105 上下	106 入り口	107 周辺	108 遠近	109 方向
	11 形状	110 形	111 点線	112 面	113 角	114 立体	115 模様	116 長短	117 大小	118 広狭	119 擬態語
	12 数量	120 数	121 数量	122 度	123 度量衡	124 年齢	125 有無	126 多少	127 全部	128 単複	129 幾ら
	13 実質	130 実質	131 構造	132 疎密	133 繁簡	134 軽重	135 強弱	136 硬軟	137 濃淡	138 乾湿	139 新古
	14 刺激	140 刺激	141 明暗	142 光沢	143 色彩	144 風味	145 匂い	146 冷温	147 痛痒	148 喧騒	149 擬声語
	15 時間	150 時間	151 時機	152 時刻	153 期間	154 常時	155 遅速	156 先後	157 終始	158 今昔	159 時代
	16 状態	160 状態	161 調子	162 隆盛	163 過激	164 安危	165 難易	166 明瞭	167 不変	168 気配	169 地味
	17 価値	170 価値	171 価格	172 良否	173 適不適	174 有用	175 真偽	176 正否	177 精粗	178 美醜	179 雅俗
	18 類型	180 類型	181 種類	182 特徴	183 箇条	184 系統	185 正副	186 類例	187 特異	188 同一	189 相応
	19 程度	190 程度	191 標準	192 等級	193 並み	194 限度	195 大変	196 細大	197 一層	198 大体	199 こんな

【自然】

大分類	中分類	小分類									
2 変動	20 動揺	200 運動	201 動揺	202 震動	203 傾斜	204 転倒	205 回転	206 滑り	207 弾み	208 翻り	209 浮動
	21 移動	210 移動	211 旋回	212 進退	213 通過	214 渡り	215 接近	216 指向	217 昇降	218 飛翔	219 流動
	22 離合	220 離合	221 混合	222 交錯	223 接触	224 付着	225 接続	226 並列	227 集散	228 堆積	229 下垂
	23 出没	230 出し入れ	231 抜き差し	232 埋没	233 見え隠れ	234 露出	235 包囲	236 開閉	237 浮沈	238 浸透	239 注ぎ
	24 変形	240 変形	241 破壊	242 伸縮	243 拡大	244 曲折	245 起伏	246 角立ち	247 締まり	248 畳み	249 巻き
	25 変質	250 変質	251 凝固	252 乾燥	253 濃縮	254 清濁	255 美化	256 色付き	257 腐敗	258 強化	259 散乱
	26 増減	260 生成	261 残存	262 増減	263 加除	264 満ち欠け	265 過不足	266 補充	267 総括	268 包含	269 限定
	27 情勢	270 情勢	271 勢い	272 発生	273 成否	274 興亡	275 盛衰	276 進歩	277 変動	278 混乱	279 緊張
	28 経過	280 経過	281 過程	282 開始	283 到来	284 断続	285 存廃	286 進捗	287 進み	288 繰り上げ	289 短縮
	29 関連	290 関係	291 独立	292 対応	293 本末	294 因果	295 影響	296 均衡	297 適合	298 類似	299 勝り

【人事】

大分類	中分類	小分類									
3 行動	30 動作	300 動作	301 全身動作	302 立ち居	303 俯仰	304 横臥	305 手の動作	306 足の動作	307 歩行	308 疾走	309 口の動作
	31 往来	310 道筋	311 往復	312 去来	313 出入り	314 発着	315 乗降	316 運行	317 逃亡	318 巡回	319 滞在
	32 表情	320 表情	321 笑い	322 泣き	323 目の動き	324 声	325 感嘆	326 身震い	327 狼狽	328 気取り	329 凄み
	33 見聞	330 見聞	331 目撃	332 聴取	333 提示	334 合図	335 表現	336 描写	337 署名	338 読み	339 書き
	34 陳述	340 発言	341 沈黙	342 進言	343 談話	344 相談	345 議論	346 問答	347 説明	348 演説	349 主張
	35 寝食	350 生活	351 居住	352 在宅	353 寝起き	354 食事	355 炊事	356 装い	357 美容	358 掃除	359 裁縫
	36 労役	360 行為	361 実行	362 成敗	363 労働	364 従業	365 休業	366 営業	367 仕事	368 職業	369 産業
	37 授受	370 授受	371 需給	372 徴収	373 取捨	374 貸借	375 預け	376 交換	377 集配	378 選択	379 所有
	38 操作	380 操作	381 使用	382 処置	383 設置	384 包装	385 積載	386 運搬	387 押し	388 突き	389 打撃
	39 生産	390 生産	391 製造	392 修繕	393 装飾	394 建造	395 土木	396 耕作	397 牧畜	398 狩猟	399 採取

【人事】

大分類	中分類	小分類									
4 心情	40 **感覚**	400 感じ	401 意識	402 狂気	403 酔い	404 睡眠	405 疲労	406 飢渇	407 味見	408 痛み	409 痙攣
	41 **思考**	410 心	411 思考	412 判断	413 認識	414 比較	415 識別	416 信疑	417 過誤	418 証明	419 立案
	42 **学習**	420 学習	421 練習	422 模倣	423 記憶	424 研究	425 調査	426 捜索	427 試験	428 計算	429 出題
	43 **意向**	430 意	431 欲望	432 願望	433 注意	434 用意	435 決意	436 奮起	437 執着	438 勤怠	439 忍耐
	44 **要求**	440 要求	441 頼み	442 諾否	443 許否	444 認否	445 賛否	446 協力	447 交渉	448 約束	449 権利
	45 **誘導**	450 勧誘	451 奨励	452 命令	453 束縛	454 誘導	455 指導	456 欺瞞	457 妨害	458 救助	459 保護
	46 **闘争**	460 闘争	461 紛争	462 競争	463 勝敗	464 攻防	465 討伐	466 征服	467 叛服	468 復讐	469 侵害
	47 **栄辱**	470 褒貶	471 賞罰	472 叱責	473 非難	474 尊敬	475 尊重	476 感謝	477 栄辱	478 自尊	479 驕り
	48 **愛憎**	480 人情	481 愛憎	482 恋愛	483 思慕	484 好悪	485 威嚇	486 同情	487 恩恵	488 親近	489 待遇
	49 **悲喜**	490 感情	491 感動	492 苦楽	493 悲喜	494 安心	495 満足	496 焦慮	497 恐怖	498 怒り	499 驚き
5 人物	50 **人称**	500 人称	501 自称	502 対称	503 他称	504 不定称	505 自他	506 公私	507 人	508 接尾辞	509 接辞
	51 **老若**	510 老若	511 男女	512 幼児	513 少年	514 青年	515 成人	516 老人	517 障害者	518 病人	519 死人
	52 **親族**	520 家族	521 夫婦	522 父母	523 子	524 孫	525 兄弟	526 祖父母	527 先祖	528 親族	529 伯父伯母
	53 **仲間**	530 仲間	531 成員	532 相手	533 友人	534 恋人	535 主客	536 住民	537 民衆	538 国民	539 民族
	54 **地位**	540 君臣	541 主従	542 首長	543 治者	544 目上目下	545 師弟	546 将卒	547 貴賤	548 貧富	549 労資
	55 **役割**	550 創始者	551 首脳	552 担当者	553 当事者	554 使者	555 所有者	556 仕手	557 筆者読者	558 役者	559 選手
	56 生産的 **職業**	560 業者	561 作業員	562 職人	563 運送人	564 乗務員	565 商人	566 農民	567 牛飼い	568 猟師	569 樵
	57 サービス的 **職業**	570 役人	571 軍人	572 教育者	573 文筆家	574 芸術家	575 俳優	576 僧俗	577 医者	578 事務員	579 使用人
	58 **人物**	580 偉人	581 賢者	582 第一人者	583 勇者	584 働き者	585 趣味人	586 変人	587 善人	588 賊	589 罪人
	59 **神仏**	590 神仏	591 天帝	592 化身	593 天使	594 仙人	595 霊魂	596 魔物	597 鬼	598 化け物	599 憑き物

【人事】

大分類	中分類	小分類									
6 性向	60 体格	600 身体	601 胴体	602 手足	603 乳房	604 皮膚	605 体毛	606 体格	607 健康	608 病気	609 不全
	61 容貌	610 顔	611 容貌	612 頭	613 目	614 鼻	615 耳	616 毛髪	617 ほくろ	618 口	619 歯
	62 姿態	620 姿態	621 裸	622 上品	623 威厳	624 美麗	625 男性的	626 魅惑的	627 可愛げ	628 滑稽	629 若気
	63 身振り	630 身振り	631 機敏	632 乱暴	633 平静	634 茫然	635 足取り	636 話し振り	637 笑い方	638 目付き	639 食べ振り
	64 態度	640 態度	641 熱心	642 積極的	643 執拗	644 入念	645 慎重	646 悠長	647 真面目	648 勇敢	649 贅沢
	65 対人態度	650 人当たり	651 有縁	652 親疎	653 愛想	654 親切	655 寛厳	656 高慢	657 丁重	658 公平	659 公然
	66 性格	660 性格	661 習性	662 温和	663 善良	664 無欲	665 強情	666 剛健	667 気長	668 陽気	669 好色
	67 才能	670 力	671 能力	672 知恵	673 賢愚	674 敏感	675 学識	676 趣味	677 技量	678 巧拙	679 業績
	68 境遇	680 境遇	681 身上	682 地位	683 貴賤	684 貧富	685 運命	686 禍福	687 安否	688 災難	689 繁忙
	69 心境	690 気持ち	691 愉快	692 上機嫌	693 安楽	694 安心	695 無気味	696 満足	697 優越感	698 好き嫌い	699 痛切

【文化】

大分類	中分類	小分類									
7 社会	70 地域	700 範囲	701 跡形	702 場所	703 土地	704 領土	705 都道府県	706 都会	707 村落	708 郷里	709 世界
	71 集団	710 群集	711 集会	712 加入	713 団体	714 軍隊	715 党派	716 界	717 家庭	718 社会	719 国家
	72 施設	720 施設	721 役所	722 学校	723 公共施設	724 仕事場	725 駅港	726 城塞	727 社寺	728 住居	729 店舗
	73 統治	730 支配	731 統治	732 治乱	733 機関	734 掟	735 犯罪	736 検挙	737 訴訟	738 裁判	739 刑罰
	74 取引	740 経済	741 取引	742 売買	743 騰落	744 損得	745 収支	746 費用	747 貨財	748 賃金	749 税
	75 報道	750 報道	751 伝達	752 発表	753 流布	754 評判	755 音信	756 通信	757 編集	758 印刷	759 出版
	76 習俗	760 習俗	761 流行	762 伝承	763 文化	764 儀式	765 慶弔	766 参拝	767 宗教	768 信仰	769 行事
	77 処世	770 処世	771 経歴	772 籍	773 相続	774 結婚	775 学事	776 出処進退	777 任免	778 推挙	779 栄達
	78 社交	780 交際	781 出会い	782 招致	783 同伴	784 送迎	785 出欠	786 訪問	787 応対	788 仲介	789 挨拶
	79 人倫	790 間柄	791 人道	792 道徳	793 節操	794 恩義	795 奉仕	796 信頼	797 善悪	798 罪悪	799 姦淫

【文化】

大分類	中分類	小分類									
8 学芸	80 学術	800 学問	801 分科	802 論説	803 主義	804 奥義	805 資料	806 題目	807 著作	808 作品	809 翻訳
	81 論理	810 論理	811 事柄	812 実体	813 概念	814 意味	815 要点	816 概要	817 理由	818 目的	819 方法
	82 記号	820 記号	821 文字	822 名称	823 番号	824 図表	825 式	826 暦	827 干支	828 単位	829 助数詞
	83 言語	830 言葉	831 音韻	832 文法	833 単語	834 接辞	835 文句	836 話	837 諺	838 洒落	839 修辞
	84 文書	840 文章	841 章節	842 文体	843 表記	844 原稿	845 文書	846 書簡	847 刊行物	848 書物	849 目録
	85 文学	850 芸術	851 文学	852 詩歌	853 創作	854 説話	855 小説	856 構想	857 記録	858 戯曲	859 文芸用語
	86 美術	860 美術	861 絵画	862 図画	863 書芸	864 写真	865 撮影	866 肖像	867 彫刻	868 工芸	869 意匠
	87 音楽	870 音楽	871 演奏	872 歌謡	873 歌唱	874 楽曲	875 調子	876 音階	877 拍子	878 旋律	879 声域
	88 芸能	880 芸	881 演劇	882 映画	883 出演	884 興行	885 見世物	886 芸当	887 舞踊	888 諸芸	889 武芸
	89 娯楽	890 娯楽	891 遊び	892 見物	893 旅行	894 散歩	895 納涼	896 遊猟	897 ゲーム	898 スポーツ	899 球技用語
9 物品	90 物資	900 物品	901 物資	902 紙	903 木材	904 石材	905 鉄材	906 燃料	907 油	908 肥料	909 屑粕
	91 薬品	910 薬剤	911 医薬類	912 薬品類	913 農薬類	914 化粧品類	915 香料	916 塗料	917 染料	918 接着剤	919 火薬
	92 食品	920 食物	921 穀物	922 飯	923 料理	924 食品	925 調味料	926 食肉	927 野菜	928 菓子	929 飲料
	93 衣類	930 衣料	931 糸	932 織物	933 衣服	934 衣服部分	935 衣服付属	936 帽子	937 履き物	938 寝具	939 装身具
	94 建物	940 建物	941 部屋	942 建物部分	943 建物付属	944 建具	945 敷物	946 幕	947 日覆い	948 門	949 塀垣
	95 家具	950 道具	951 卓	952 箱類	953 容器	954 籠	955 袋	956 食器	957 冷暖房具	958 灯火	959 家庭用具
	96 文具	960 学用品	961 筆記具	962 帳面	963 本巻物	964 玩具	965 人形	966 遊戯具	967 運動具	968 楽器	969 鐘
	97 標識	970 標識	971 記章	972 碑	973 旗	974 札	975 貨幣	976 くじ	977 指針	978 印章	979 飾り物
	98 工具	980 工具	981 錠鍵	982 ハンドル	983 針ねじ	984 棒竿	985 輪	986 管	987 針金	988 農具	989 刃物
	99 機械	990 機械	991 原動機	992 電気機具	993 光学器械	994 計器	995 兵器	996 乗り物	997 車両	998 船舶	999 航空機

学研　パーソナルカタカナ語辞典

パーソナルカタカナ語辞典編集要旨

見出し語の表記

1 原則として平成3年内閣告示「外来語の表記」の趣旨にしたがいながら、新聞などで一般的によく使われている表記を用いた。
2 エ行やオ行の長音は、原則として「エー」「オー」の表記を優先にしている。ただし、慣用として「エイ」や「オウ」が一般的なものは、それにしたがったものもある。
　(例) ボール・ペン　　ボウリング (スポーツ)
3 原語がvのものは「ヴ」を用いず「バ」行を用いた。ただし、商標や固有名詞のものは「ヴ」にしたがった。
　(例) ビレッジ　　イヴ・サンローラン
4 原語のdi、tiには「ジ」「ディ」「チ」「ティ」の2通りの表記法があるが、慣例にしたがった。
　(例) ジレンマ　　ディレクトリー
5 語末の長音は、理化学用語などでは省略されることが多いが、長音のままとした。
(例) コンピューター
6 複合語は、原語が分かれている場合にだけ・を置いた。

配列

1 配列は、カタカナ部分だけでなく、漢字・数字・アルファベットまでもカナに変えた読みで五十音順とした。
2 長音符 (ー) の読みと・は省略して、配列した。
　(例) グリーンGDP (ぐりんじでぃぴ)
3 同じ読みで長音符のある語とない語では、ないものを前に置いた。
4 清音、濁音、半濁音の順番に配列した。
5 原語の異なる同音語や同じつづりでも語源の異なる語は別見出し語とし、右肩に123…の数字を付けて区別した。

原語の表記

1 原語は見出し語の直後に【　】にくくって入れた。
2 原語名を原語の直後に置いて示した。ただし、原語が英語のものはそれを表記していない。また、商標や地名などは、原語名を省略した。
3 原語の英語は、基本的にイギリス式つづりよりもアメリカ式つづりを採用した。
4 ギリシャ語、ロシア語、中国語など、特殊な文字をもつ原語については、ローマ字化して示した。
5 植物の属名など学名表記が一般的なものはラテン語で表した。

6 漢字・平仮名とカタカナが混じったもので、原語が特定できないものは、その部分をダッシュで省略した。
（例）ミサイル療法【missile －】
7 原語のないもの、示しようのないものは原語表記をしていないものがある。
8 商標に関しては、全部が大文字のものでも、本辞典では語頭のみ大文字で表記した。

和製語

1 和製語のものは【　】内の原語の後に **和** を入れた。
2 原語が変化したものや省略されたものは、その語に「＜」を用いて記し、和製語と同じ扱いとした。
（例）ジルバ【＜jitterbug】
3 漢字や仮名の混じった語は、**和** を入れていない。
4 複数の外国語からなる複合語は+を用いて表した。
（例）アルペン・スキー【Alpen ﾄﾞｲﾂ ＋ ski **和** 】
5 原語はその外国語としては成立するが、意味が極めて日本独自の内容で用いられているものなどには、本文中に「和製用法」の記述を入れた。

本文中の語義と記号

1 語義に複数の意味があるときは、①②③…を用いて示した。
2 補注と記号
＊　同義のカタカナ語、略語・記号などを示した。
◇　用例を示した。
◆　語源や類語解説、補足説明などを必要に応じて記述した。
⇨　参照語を示した。
⇨ 解説:　見出し語と同義であり、くわしい解説があることを示した。
⇨ ⇔　反対語、対語を示した。
〘　〙原義や他の外国語での表記など、原語上の注記を与えた。
3 分野表記
必要に応じて《　》でくくり、特定分野などの表示をした。
宇…宇宙　気…気象　経…経済・経営　航…航空　鉱…鉱物
社…社会学　宗…宗教　心…心理　生化…生化学　俗…俗語
地…地学　天…天文学　電…電気　電算…コンピューター
美…美術　服…服飾　理…物理
アメフト…アメリカン・フットボール
フィギュア…フィギュア・スケート　造語…造語成分　など
4 商標に関しては、多くを《商標》として記したが、主に商品名にとどめ、企業名などはその表記を省略した。

漢字源（JIS第1～第4水準版）

親字について

収録の範囲

親字（見出しになっている漢字）はJIS（日本工業規格）の「情報交換用符号化拡張漢字集合」（X 0213-2004）に掲載されている第一水準、第二水準、第三水準、第四水準の漢字、「情報交換用漢字符号－補助漢字」（X 0212-1990）に掲載されている補助漢字など、計13,255字を収録した。

部首について

部首の分け方は「康熙字典」（1716年に完成した中国の字書）に準じている。ただし、その漢字の成り立ちから判断して他の部首に入れた漢字もある。また「康熙字典」では同じ部首であったが、二つにわけたものもある。

（例　刀部と刂部、心部と忄部、手部と扌部、水部と氵部、火部と灬部）

親字見出しについて

①『常用』、『人名用』はそれぞれその漢字が常用漢字・人名用漢字であることを示す。『一年』『二年』『三年』『四年』『五年』『六年』はその漢字が学年配当漢字（いわゆる学習漢字）であり、その学年に配当されていることを示している。

②『常読』は、「常用漢字表」に示されている音訓を示した。訓読みで『・』からあとは送りがなを示す。

③『字音』は、漢字音（音読み）を示す。（　）内は歴史的かな遣いをあらわし、(漢)・(呉)・(慣)などは、漢音・呉音・慣用音などの区別を示す。

④『音読』は意味読み（訓読み）を示す。

⑤旧字体は、「常用漢字表」に示される以前の字体で、JIS漢字中にあるもののみを示した。「常用漢字表」に示された新字体が、二つ以上の旧字体の音と意味をもっている場合は、(A)、(B)で区別した。

⑥異体字は、音と意味が同じで形が違う漢字を示した。

〈意味〉について

①親字の意味を❶❷❸…の順に記述した。その際、その漢字の成り立ちに基づく原義（本来の意味）を第一として、順次、派生した意味に及ぶようにした。

②用法上から分類した品詞名を❶❷❸…の後に示した。その際の品詞の分類は、漢語の文法で一般に使われるものによった。

③品詞の後の（　）内は歴史的かな遣いをあらわし、またその漢字が漢文訓読の際、サ変動詞・形容動詞・副詞に用いられるものは、その形を品詞の前に（　）で示した。

④漢字本来の意味と異なった日本語特有の意味がある場合は、(国)をつけて、①②③…の順に記述した。その際、品詞名は省略した。

⑤その漢字の意味に、同義（同じ意味）・類義（似た意味）・反義（反対の意味）または対義（対称の意味）の漢字がある場合はそれを(同)(類)(対)として示した。

〈解字〉と〈単語家族〉について

①漢字の成り立ちを〈解字〉で解説した。その際、その漢字の六書（リクショ）（漢字の四つの造字法と二つの使用法）を冒頭に示した。

②漢字の成り立ちや、意味がさらによく理解できるように、〈単語家族〉の欄で同じ系統の漢字をまとめて解説した。

〈類義〉について

意味が似ている漢字の使い方の違いを〈類義〉の欄で解説した。

〈異字同訓〉について

訓が同じで、意味に違いがある漢字の用法を、国語審議会漢字部会資料によって解説した。

JISコードについて

その漢字のコードを区点コード、JIS16進コード、シフトJISコード、ユニコードの順で示した。

ピンインについて

〈字音〉欄に〈 〉で、その漢字の現代中国のペキン語による発音を、中国の「漢語ピンイン方案」によるローマ字綴りで示した。

熟語について

収録の範囲

①中国の主な古典にみえる語句、故事成語、地名などを収録した。

②日本の主な古典にみえる語句及び、現代生活に必要と思われる難読の語も収録した。

③仏教の経典にみえる主な仏教語も収録した。

配列の方法

熟語の読みの五十音順に示す。

見出しの体裁

同音の漢字による書きかえ（国語審議会漢字部会資料に基づく）字が使用されている場合、書きかえ前の漢字を｛ ｝でくくって示した。

〈例〉【画｛劃｝然】(カクゼン)

意味の記述

①意味の記述は原義に近い順に❶❷❸…とした。

②日本語特有の意味がある場合は、(国)をつけて記述した。

③その熟語が仏教語・俗語である場合は(仏)(俗)の記号で示した。(俗)には宋・元・明代の俗語から現代中国語まで含まれる。

④その熟語と偏（ヘン）や旁（ツクリ）が異なるだけで、同音同義の熟語は次のように示した。

〈例〉【偏旁】(ヘンボウ）の説明文中において ＝偏傍・扁旁 と表記。

⑤一字目が同じで、意味が同じ熟語は、｛ ｝をつけて示した。

〈例〉【倫次】(リンジ)の説明文中において｛倫序〈リンジョ〉｝と表記。

⑥その熟語と同義（同じ意味）·類義（似た意味）·反義（反対の意味）または対義（対称の意味）の熟語がある場合は、それぞれ(同)(類)(対)として示した。
⑦人名については(人)に続けて解説した。
⑧書物については(書)に続けて解説した。
⑨熟語の中の故事成語は、(故)で示す。

略語・記号一覧

略語・記号	意味
(呉)	呉音
(漢)	漢音
(唐)	唐宋音
(慣)	慣用音
(平)	平声
(上)	上声
(去)	去声
(入)	入声
{名}	名詞
{動}	動詞
{形}	形容詞
{副}	副詞
{助動}	助動詞
{接続}	接続詞
{感}	感動詞
{指}	指示詞
{前}	前置詞
{代}	代名詞
{疑}	疑問詞
{助}	助辞・接頭辞・接尾辞
{単位}	単位詞
{数}	数詞
(国)	日本語特有の意味
(仏)	仏教語
(俗)	俗語
(同)	同音同義の漢字・熟語
(類)	同義の漢字・熟語
(対)	反義の漢字・熟語
(人)	主要な人名の説明
(書)	主要な書籍の説明
(故)	故事に関係のある熟語
▷	補足説明
＝	偏や旁が異なるだけで同音同義の熟語
｛　｝	親字が同じ熟語で、意味も同じ熟語
[　]	表せない漢字の読み
常用	常用漢字
人名用	人名用漢字
国字	日本製の漢字
〈意味〉	親字の意味
〈解字〉	漢字の成り立ち
〈単語家族〉	同じ系統の漢字の説明
〈類義〉	意味が似ている漢字の説明
〈異字同訓〉	訓が同じで意味に違いがある漢字の用法
〈参考〉	使用にあたっての注意すべき点
〈名付け〉	名前をつけるときに使う読み方
〈難読〉	読み方の難しい熟語
〈注〉	他の親字の熟語を参照

デイリー日中英・中日英辞典

日中英の部

日本語見出し語欄

・日常よく使われる日本語1万3千を五十音順に配列。
・長音「ー」は直前の母音に置き換えて配列。
　例：アーチスト→ああちすと，チーム→ちいむ
・常用漢字以外の漢字も使用し、漢字についてはすべてふりがなを付した。
・語義が複数ある場合には、()内に限定的な意味を記述。
・見出し語を用いた派生語、複合語も約1250語収録。

中国語欄

・見出しの日本語に対応する中国語を掲載。
・該当する中国語の単語のみではなく、ものを数える場合に用いる量詞や目的語の例、語順等も適宜指示した。括弧類については、「略語・記号一覧」を参照。
・中国語にはピンインとカタカナ発音を表示。
・声調の表記は、ピンインに示した。
　例：　ā　　第1声（高く平らに）
　　　　á　　第2声（高く昇る）
　　　　ǎ　　第3声（低く抑える）
　　　　à　　第4声（鋭く降る）
・離合詞（動詞＋目的語に分離できる語）のピンインには、分離可能な位置に▼を付した。

　　　（和《人》）见面
会う（hé ...）jiàn▼miàn
　　　（ﾎｫｱ…）ｼﾞｴﾝﾐｴﾝ

英語欄

・見出しの日本語に対応する英語を掲載。ただし、品詞が一致しない場合もある。
・英語にもカタカナ発音を付した。

コラム

・関連する単語を、36のテーマやキーワードのもとに掲載。
・対応する英語も表示。ただし、カタカナ発音は省略。

中日英の部

・HSK（中国語能力認定試験）の重要語に基づき、中国語を学習する際に有効な5千語を見出しとした。
・HSKの3段階（甲乙丙）のランクを、それぞれ⁑, ＊, 無印で表示。
・中国語の見出し語には、ピンインとカタカナ発音付き。
・中国語に対応する英語も掲載。
・中国語の品詞も明示。品詞の分類については「略語・記号一覧」を参照。
・訳語は敢えて1語を原則とし、用例や成句は省いた。

日常会話の部

・テーマや状況別に、よく使われる日常会話表現を掲載。
・対応する英語表現も掲載。ただし、カタカナ発音は省略。

■略語・記号一覧■

（日中英の部）

（　）	省略可能・補足
〔　〕	量詞 例：アーモンド　〔颗〕扁桃
《　》	語順の指示 例：敢えて　敢《＋动》
((　))	目的語の例示 例：飽きる　厌倦((做事))
▼	離合詞の分離点

（中日英の部）

品詞

(名)	名詞	(介)	介詞＝前置詞
(代)	代詞	(连)	連詞＝接続詞
(动)	動詞	(量)	量詞
(形)	形容詞	(成)	成語
(副)	副詞	(组)	詞組＝連語
(象声)	擬音語	(数)	数詞
(叹)	感嘆詞＝感動詞	(头)	接頭辞
(尾)	接尾辞	(助)	助詞
(助动)	助動詞		

（その他一般記号）

／. . .　／	カタカナ発音
((英). . .)	見出し語に対応する英語
〜	見出し語相当部分を示す

中国語のカタカナ発音表記について

カタカナ発音を付した目的は、次のとおりです。

1. ピンインに習熟していない利用者の便を計る。
2. ローマ字読みや英語の綴りのように読むと誤りやすい表記に、注意を向ける。
3. 中国語音の聴覚印象とピンイン表記のずれに注意を向ける。

カタカナだけでは、中国語の細かな音の区別を表現することは不可能なので、あくまでも中国語音の正式なローマ字表記であるピンインを理解するための補助的手段と考えてください。

■カタカナ発音表記の原則

1. 無気音ｂ　ｄ　ｇを「バダガ･･･」、有気音ｐ　ｔ　ｋを「パタカ･･･」で表記した。
2. 音節末鼻音の -n と -ng はいずれも「ン」で表記したが、たとえば、-man「マン」に対して、mang は「マァン」のように、-ng の場合には直前の母音をア行のカナで表記した。
3. 母音 ü は「ユイ」の2文字で表記したが、唇を絞り込む単母音である。
4. 反り舌音の zh-　ch-　sh- は、原則として拗音の「ヂャ／ヂュ／ヂョ／ヂォ、チャ／チュ／チョ／チォ、シャ／シュ／ショ」で表記した。
   ただし、「ユイ」で表記する母音 ü の前でのみ j-　q-　x- の音であることに注意されたい。
   chun チュン　：qün チュィン
5. カタカナ発音表記には声調は表示していない。ピンインの声調記号を参照されたい。

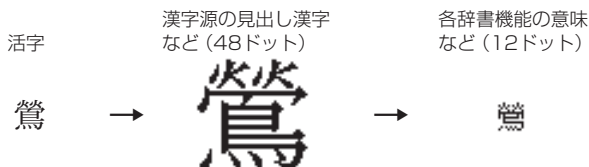
■誤りやすい発音の例

1. -ian は「イエン」。 -iang は「イアン」。
2. -en　はすこし奥寄りに「エン」。 -eng は唇を丸めずに「オン」。
3. mai　は「マイ」。
   ☆「メイ」と読まないように注意。
4. cong は「ツォン」。
   ☆「コン」と読まないように注意。
5. zi ci si は唇を横に引いて「ヅー ツー スー」。
   ☆「ヅィ ツィ スィ」と読まないように注意。
6. hu は唇を丸めて口の中を大きく開け、喉の奥から「ホ」と発音する。
   ☆「フ」と読まないように注意。
   huan は「フアン」ではなく「ホワン」が近い。
7. 儿化により音が変わる場合や、読まない文字が生じる場合がある。
   yíhuìr　→　「イーホアル」
   yìdiǎnr　→　「イーディアル」

参　考

字形について

- この製品に使われている日本語の漢字の字形はJIS X 0213-2004に準拠していますので、一般の辞典などで採用されている文字と字形が異なるものがあります。
- ただし、補助漢字やJISの漢字表以外の漢字も一部含まれています。
- また、限られたドット数で文字を構成しているため、一部の漢字は略字を用いています。

【例】

- 手書きパッドに表示される認識文字は、限られたドット数で文字を構成しているため、略字を用いている場合があります。

コンテンツ（辞書など）の表現の違いについて

- この製品は、基本的に各コンテンツ（辞書など）の内容を変更することなく収録しています。このため、同じ語を別々の辞書などで引いた場合、表現などに違いがあることがあります。

コンテンツの内容について

- この製品に収録されている各コンテンツで書籍が刊行されているものの内容は、基本的に書籍版の内容を変更することなく収録しておりますが、画面表示の都合、その他の事情により、各出版社の監修に基づいて一部内容を変更していることがあります。

困ったときは

よくあるご質問

ご質問内容	対応方法（回答）
メイン表示や手書きパッドの表示が濃い・薄い	各種設定のメニュー画面で、「表示濃度の調整」を選び、検索／決定を押して、メイン表示と手書きパッドをそれぞれ調整します（☞79ページ）。
キータッチ音は消せますか	各種設定のメニュー画面で、「キータッチ音」を選選び、検索／決定を押して、キータッチ音の「鳴る（入）／鳴らない（切）」を切り替えます。
調べたい語が出てこない	次のことを確認してみてください。 ●読みかたは正しいですか。別の読みかたではありませんか。 ●「つ」と「っ」など、大きい文字と小さい文字がまちがって入力されていませんか。 ●「ば」と「ぱ」など、濁音や半濁音がまちがって入力されていませんか。 ●「づ」と「ず」、「ぢ」と「じ」などの使いかたが違っていませんか。
調べたい単語（英単語など）が出てこない	調べたい単語は変化形ではありませんか。変化形の場合は原形でも調べてみてください。
読みのわからない漢字の調べかたは…	手書き入力や部品の読み、部首画数、総画数で調べることができます（☞126ページ）。
“？”や“～”が使える機能は？	ワイルドカード“？”、ブランクワード“～”は、スーパー大辞林、リーダーズ英和辞典&リーダーズ・プラス、ジーニアス英和大辞典、グランドコンサイス和英辞典などで使えます（☞63ページ）。逆引きスーパー大辞林などでは使えません。
ローマ字で思うように入力できない	306 ～ 308ページをご参照いただいて入力してください。 スーパー大辞林の読み入力などで A や S を押しても何も入らないときは、「50音かな入力」方法になっていると思われます。各種設定のメニュー画面で「かな入力方法」を選び、検索／決定を押してかな入力方法を「ローマ字かな入力」に切り替えてみてください（☞78ページ）。
「50音かな入力」ができない キーを押すと「っっっ・・」と小さい「っ」が入る	かなの入力方法が「ローマ字かな入力方法」になっていると思われます。 各種設定のメニュー画面で「かな入力方法」を選び検索／決定を押して、かな入力方法を「50音かな入力」に切り替えてみてください（☞78ページ）。

ご質問内容	対応方法（回答）
手書きで長音符「ー」が入らない	漢数字の「一」と認識されやすいので、手書きパッドに表示される候補の中から選んでください。
消費税の税率が変わってしまったら… レートが変わったら…	消費税の税率や、通貨の換算レートは変更することができます。160ページをご覧いただき、設定を変更してご使用ください。
国名などが変わっている 古いデータになっている	この製品は、書籍版のコンテンツ（辞書など）のデータを収録しておりますので、その辞書などの記述に合わせております。
オプションで辞書などのデータをパソコンに取り込んだり、印刷する機器はありませんか	辞書などの内容は各出版社等の著作物であり、著作権保護のうえから、そのようなオプション機器は用意しておりません。
検索したリストに同じ見出し語が複数個表示されることがあるのはなぜ…	１つの見出し語に複数の語が収録されている場合、個々の語に対して検索を行うので、同じ見出し語が複数個表示されることがあります。
ジャンプ機能で、ほかの辞書などにもあるはずの語へジャンプできない	辞書などにより見出し語などに使われる文字の種類や表記のしかたが違うことがあり、このような場合は違う言葉と判断されるためジャンプできません。 **例** 表記の違い： 御願い（スーパー大辞林） お願い（和英）
充電池は使えますか？	充電池は、三洋電機株式会社製の単４形eneloop®（エネループ）のみお使いになれます。その他の充電池はお使いいただけません。
英和辞典などで数字を含む見出し語を引く方法は？	見出し語の読みどおりにアルファベットで入力して検索します。 **例**　2 → two　3 → three　20 → twenty
音声の再生ができない	●音量が小さくなっていませんか。調整してみてください（☞80ページ）。 ●電池が消耗している可能性があります。電池交換してみてください（☞303ページ）。 ●本体のイヤホン端子にイヤホンのプラグが接続されていませんか。接続されているとスピーカーから音が出ません。
手書きパッドで、タッチした位置と文字が書かれる位置がずれている	手書きパッドの位置調整をしてください（☞81ページ）。

ご質問内容	対応方法（回答）
手書きパッドに書いている途中で認識されてしまう	39ページの「手書き入力のご注意」を参照いただき、必要に応じて手動認識でご利用ください。
CDデータ転送ソフトで作成したデータ（ファイル）が再生できない	データに登録した名前と本製品に登録した名前（☞87ページ）は一致していますか。 名前が一致していないと再生できません。
日本語の読み検索を行う場合に英字始まりの見出し語が入力できない	日本語の読みで検索する場合、「ISO」など英字で始まる見出し語は、「あいえすおー」のように読みをひらがなで入れます。数字から始まる見出し語も、読みをひらがなで入れてください。 見出し語にカッコ（「」）や中点（・）などの記号がある場合は省略して入れてください。

故障かな？と思ったら

こんなとき	ここをお確かめください
電源が入らない	●電池が消耗していませんか（☞304ページ）。 ●指定の電池以外の電池を使用していませんか（☞303ページ）。 ●電池が正しい向きで取り付けられていますか（☞305ページ）。 ●表示濃度の調整が淡くなりすぎていませんか（☞79ページ）。 上記のどれでもないときは本体裏側のリセットスイッチを押してください（☞299ページ「異常が発生したときの処理」）。
メイン表示や手書きパッドの表示が淡い（濃い）	表示濃度が見やすい濃さに調整されていますか（☞79ページ）。
すべてのキーが働かない	本体裏側のリセットスイッチを押してください（☞299ページ）。
キーを押したときや手書きパッドにタッチしたとき“ピッ”と鳴らない	キータッチ音が「切」になっていませんか（☞77ページ）。
キー入力で文字が入らない 正しく入らない	かな入力方法が切り替わっていませんか。かな入力方式を切り替えてみてください（☞78ページ）。

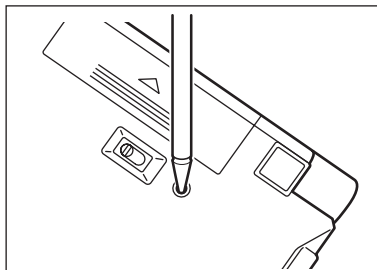
こんなとき	ここをお確かめください
手書き文字が正しく認識されない 手書き入力の方法は？	36～43ページをご参照ください。39ページの「手書き入力のご注意」に手書きするときにご注意いただきたい点も掲載しております。
２枠入力パッドで手書き入力した文字がメイン表示部に表示されない	手書き入力した後、採用にタッチしてください。２枠入力パッドで手書き入力した文字は、採用にタッチするまでコンテンツの入力欄に入力されません。
自動的に電源が切れる	この製品には、しばらく使わないと自動的に電源が切れるオートパワーオフ機能がついています。 電源が切れるまでの時間は変更することができます（☞78ページ）。 なお、本体を閉じると電源は切れます。
電源を入れると、デモ（商品紹介）の確認画面や「ひとこと英会話」が表示される	オープニング設定画面で「表示なし」に設定してください。（☞82ページ）。
MP3プレーヤーの再生が途中で止まる	MP3データのビットレートを確認してください（☞148ページ）。
充電池での使用時間が「参考」として記載されている使用時間に比べて短い	使用電池の設定が「アルカリ乾電池」になっていませんか。「充電池」に設定してください（☞83ページ）。
電池の消耗が早い	本製品は電源が切れたときの画面や状態を保持するため、電源を切った状態でもわずかに電力を消耗しています。そのため、そのまま放置すると電池は約３ケ月で消耗します。（アルカリ乾電池の場合） 電池を長持ちさせるためには、機能キーを押してから入／切キーを押すと、画面や状態を保持させないようにでき、電池をより長く持たせることができます。 長期間お使いにならないときには機能＋入／切を使って電源を切ることをおすすめします。 なお、この場合、次回電源を入れて使えるようになるまでに約10秒必要となります。

異常が発生したときの処理

ご使用中に強度の外来ノイズや強いショックを受けた場合など、ごくまれに［クリア］も含めたすべてのキーが働かなくなるなどの異常が発生することがあります。このときは、以下のリセット操作をしてください。

リセット操作

1 本体裏側のリセットスイッチをボールペンなどで押します。

初期化の確認画面が表示されます。

注意 ● リセットスイッチの操作に、先の折れやすいものや先のとがったものは使用しないでください。

2 本体を開き、右のように表示されていることを確認して［N］キーを押します。

手書きパッドの調整画面が表示されます。

初期化すると、メニューカスタマイズ/単語帳/しおり/
各種設定の内容が消えて、初期状態になります
(コンテンツのデータは消えません)
(登録された名前・暗証番号も消えません)
初期化しますか?

[Y]はい　[N]いいえ

3 画面に従って、手書きパッドの調整、表示濃度の調整、キータッチ音の設定などを行ってください（6ページの手順7以降を参照）。

異常を知らせるメッセージが表示されたときは

電源を入れたときなどに、

データに異常があったため
製品を初期の状態にしました

と表示される場合があります。
この場合は［検索/決定］を押してください。その後、必要に応じて、各種の設定をしてください。
なお、電池が消耗していて、異常を検出したときに製品を初期の状態に戻

せないときは、「電池が消耗しているので初期の状態に戻せない」旨のメッセージが表示されますので、電池を交換してから、電源を入れ、初期の状態にした旨のメッセージを確認してください。

注意
- この操作・処理により、単語帳の登録データ、電卓のメモリー、しおりの内容が消去され、メニューカスタマイズの設定内容、My辞書の設定内容、通貨換算の設定内容、「各種設定」の設定内容、消費税電卓の税率（初期状態：5%）などが初期の状態に戻ります。

付録

電池について

この製品を長くご愛用いただくための注意点など、参考にしていただきたいことをまとめています。よく読んで正しく使ってください。
電池が消耗すると、電源が切れて入らない、バックライトが点灯しない、音が鳴らない、カードの初期化ができないなどの状態がおこります。必ず以降の内容をよくお読みのうえ、電池交換は十分注意して行ってください。

使用できる電池

種　類	形　名	個　数
アルカリ乾電池 単4形	LR03	2本

※指定している電池以外は使用しないでください。電池容量、電圧が異なるため、誤動作や故障の原因となります。なお、充電池をご使用いただくことも可能ですが、その場合は下記をお守りください。

注意 **冒頭の「安全にお使いいただくために」もよく読んでお取り扱いください。**

- 製品を長時間使わないときは電池を取り外しておいてください。
- 消耗した電池をそのままにしておきますと、液もれにより製品を傷めることがあります。
- 付属の電池は工場出荷時に入れていますので、所定の連続使用時間に満たないうちに寿命が切れることがあります。

充電池について

市販の充電池をご使用になる場合は、次のことをお守りください。発熱、発火、破裂、感電の原因になることがあります。

- 充電池は、三洋電機株式会社製の単４形eneloop®(エネループ)をご使用ください。これ以外の充電池は使用しないでください。
- eneloop®の充電は必ず専用の充電器をお使いください。
- eneloop®をご使用の際は、eneloop®やその充電器の取扱説明書、注意書きなどを十分お読みいただき、条件を守ってご使用ください。

ご参考：**eneloop® をご使用の場合の使用時間（参考値）**

新しい電池を満充電でご使用いただく場合

約80時間（常温25℃で連続表示のときの参考値）

※使用温度、使用状態によっては使用時間が短くなります。

『充電池を使用する場合は電池設定を「充電池」に設定してください（☞83ページ）。』

電池の交換時期

画面右上に“ ”が表示されたとき、または電源を入れたときに「電池を交換してください」とのメッセージが表示された場合は電池が消耗しています。速やかに電池を交換してください。

参考 ● **アルカリ乾電池について**
電池の使用時間は、約120時間です。（常温25℃で連続表示のとき。）
電池の種類（メーカー）、使用温度、使用状態によっては電池の寿命が短くなります。

電池を長持ちさせるためのご案内

本製品は電源が切れたときの画面や状態を保持するため、電源を切った状態でもわずかに電力を消耗しています。そのため、そのまま放置すると電池は約３ケ月で消耗します。（アルカリ乾電池の場合）

電池を長持ちさせるためには、機能キーを押してから入／切キーを押すと、画面や状態を保持させないようにでき、電池をより長く持たせることができます。
長い期間お使いにならないときには機能＋入／切を使って電源を切ることをおすすめします。
なお、この場合、次回電源を入れて使えるようになるまでに約10秒必要となります。

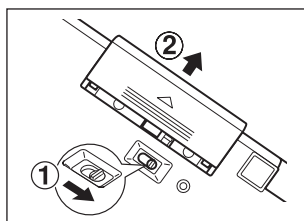
付録

電池の交換手順

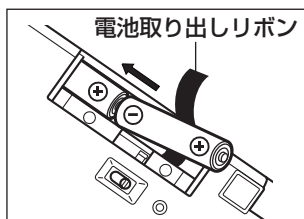
1 **[入/切]を押して電源を切ります。**

2 **本体裏面の電池ぶたスイッチを“解除”側にします。**

3 **電池ぶたを矢印の方向に水平に引いて外します。**

4 **消耗した電池を取り出します。**

電池取り出しリボンの先端を引き、2本とも取り出してください。

5 **新しい電池を入れます。**

2本とも新しい電池に交換してください。また、向きをまちがえないように入れてください。

注意
- 電池取り出しリボンの上から電池を入れます。電池取り出しリボンの先端が電池の下に隠れないようにしてください。

6 **電池ぶたをもとどおり水平に差し込んで取り付けます。**

7 **電池ぶたスイッチを“ロック”側にします。**

8 **本体を開き、[入/切]を押して電源が入ることを確認してください。**

もし、電源が入らないときは2 ～ 8の手順をもう一度行い、電池を入れ直してください。
それでも電源が入らないときは299ページのリセット操作を行ってください。

- 電源を[入/切]のみで切った場合でも電池を交換すると、これが無効化され、[機能]＋[入/切]と同じ状態になります（☞前ページ）。このため、電池交換後、電源を入れて使えるようになるまでに約10秒かかります。

9 **画面に従って、手書きパッドの調整、表示濃度の調整、キータッチ音の設定、かな入力方法の設定、電池の設定などを行ってください（6ページの手順7以降を参照）。**

ローマ字→かな変換表

あ	あ	い	う	え	お
	A	I	U	E	O
か	か	き	く	け	こ
	KA CA	KI	KU CU QU	KE	KO CO
さ	さ	し	す	せ	そ
	SA	SI SHI	SU	SE	SO
た	た	ち	つ	て	と
	TA	TI CHI	TU TSU	TE	TO
な	な	に	ぬ	ね	の
	NA	NI	NU	NE	NO
は	は	ひ	ふ	へ	ほ
	HA	HI	HU FU	HE	HO
ま	ま	み	む	め	も
	MA	MI	MU	ME	MO
や	や		ゆ		よ
	YA		YU		YO
ら	ら	り	る	れ	ろ
	RA LA	RI LI	RU LU	RE LE	RO LO
わ	わ	ゐ		ゑ	を
	WA	WYI		WYE	WO
ん	ん				
	N NN NX				

ゔ			ゔ		
			VU		
が	が	ぎ	ぐ	げ	ご
	GA	GI	GU	GE	GO
ざ	ざ	じ	ず	ぜ	ぞ
	ZA	ZI JI	ZU	ZE	ZO
だ	だ	ぢ	づ	で	ど
	DA	DI	DU	DE	DO
ば	ば	び	ぶ	べ	ぼ
	BA	BI	BU	BE	BO
ぱ	ぱ	ぴ	ぷ	ぺ	ぽ
	PA	PI	PU	PE	PO

ぁ	ぁ	ぃ	ぅ	ぇ	ぉ
	XA	XI	XU	XE	XO
っ			っ		
			XTU		
ゃ	ゃ		ゅ		ょ
	XYA		XYU		XYO
ゎ	ゎ				
	XWA				

付録

参考 ● 表中の行名は、つづりを探し易くするために便宜上つけた名称です。

いぇ				いぇ	
				YE	
うぁ	うぁ	うぃ		うぇ	うぉ
	WHA	WI WHI		WE WHE	WHO
きゃ	きゃ	きぃ	きゅ	きぇ	きょ
	KYA	KYI	KYU	KYE	KYO
くぁ	くぁ	くぃ	くぅ	くぇ	くぉ
	QA KWA	QI KWI QWI	QWU	QE KWE QWE	QO KWO QWO
しゃ	しゃ	しぃ	しゅ	しぇ	しょ
	SHA SYA	SYI	SHU SYU	SHE SYE	SHO SYO
ちゃ	ちゃ	ちぃ	ちゅ	ちぇ	ちょ
	CHA CYA TYA	CYI TYI	CHU CYU TYU	CHE CYE TYE	CHO CYO TYO
つぁ	つぁ	つぃ		つぇ	つぉ
	TSA	TSI		TSE	TSO
てゃ	てゃ	てぃ	てゅ	てぇ	てょ
	THA	THI	THU	THE	THO
とぅ			とぅ		
			TWU		
にゃ	にゃ	にぃ	にゅ	にぇ	にょ
	NYA	NYI	NYU	NYE	NYO
ひゃ	ひゃ	ひぃ	ひゅ	ひぇ	ひょ
	HYA	HYI	HYU	HYE	HYO
ふぁ	ふぁ	ふぃ		ふぇ	ふぉ
	FA HWA	FI HWI FYI		FE HWE FYE	FO HWO
ふゃ	ふゃ		ふゅ		ふょ
	FYA		FYU		FYO
みゃ	みゃ	みぃ	みゅ	みぇ	みょ
	MYA	MYI	MYU	MYE	MYO
りゃ	りゃ	りぃ	りゅ	りぇ	りょ
	RYA LYA	RYI LYI	RYU LYU	RYE LYE	RYO LYO

ゔぁ	ゔぁ	ゔぃ		ゔぇ	ゔぉ
	VA	VI		VE	VO
ゔゅ			ゔゅ		
			VYU		
ぎゃ	ぎゃ	ぎぃ	ぎゅ	ぎぇ	ぎょ
	GYA	GYI	GYU	GYE	GYO
ぐぁ	ぐぁ	ぐぃ	ぐぅ	ぐぇ	ぐぉ
	GWA	GWI	GWU	GWE	GWO
じゃ	じゃ	じぃ	じゅ	じぇ	じょ
	JA JYA ZYA	JYI ZYI	JU JYU ZYU	JE JYE ZYE	JO JYO ZYO
ぢゃ	ぢゃ	ぢぃ	ぢゅ	ぢぇ	ぢょ
	DYA	DYI	DYU	DYE	DYO
でゃ	でゃ	でぃ	でゅ	でぇ	でょ
	DHA	DHI	DHU	DHE	DHO
どぅ			どぅ		
			DWU		
びゃ	びゃ	びぃ	びゅ	びぇ	びょ
	BYA	BYI	BYU	BYE	BYO
ぴゃ	ぴゃ	ぴぃ	ぴゅ	ぴぇ	ぴょ
	PYA	PYI	PYU	PYE	PYO

撥音（はつおん）の入力

“ん” の次に母音または “Y” がくるときや、“ん” で終わるときは “NN” と入力する。または “N” の後ろに “X” をつける。

ほんやく → HONNYAKU (HONXYAKU)
はんい → HANNI (HANXI)
ほん → HONN (HONX)

上記以外のとき

ほんき → HONKI

促音（そくおん）の入力

“N” 以外の子音を重ねる。または “XTU” と入力する。

けっか → KEKKA (KEXTUKA)
とっきゅう → TOKKYUU (TOXTUKYUU)

参考

- **変換できないローマ字のつづりを入れたときは**
  この製品は、ローマ字のつづりを入力する場合、１字入力するごとに、かなに変換できる候補の有無を確認し、一致すればかなに変換します。もし、候補がないときは、先頭の文字を削除して候補の有無を確認します。それでも候補がない場合は、もう１字削除して確認します。

付録

機能別利用可／不可コンテンツ

文字サイズの切り替えと保持グループ

文字サイズは、各グループごとに詳細画面／リスト画面それぞれで切り替え・保持されます。

グループ	切り替え可能画面	文字サイズ（ドット）
第１群コンテンツ（☞次ページ）	詳細（１件表示）画面	9↔12↔16↔24↔48
	リスト画面※1	12↔16↔24
第２群コンテンツ（☞次ページ）	詳細（１件表示）画面	9↔12↔16↔24
	例･解説、NOTEウィンドウ等※2	
	リスト画面※1	12↔16↔24
英単語・熟語ダイアローグ1800	リスト画面	12↔16↔24
デイリー日中英・中日英	詳細（１件表示）画面	12↔16↔24
	リスト画面	
手紙文作成	詳細（１件表示）画面	16↔24
ジャンプウィンドウ W検索ウィンドウ※3	詳細画面	9※4↔12↔16↔24
	リスト画面	12↔16↔24
便利計算（年号計算）※5	リスト画面	12↔16↔24

※1 しおりや単語帳のリスト画面を含みます。また、リスト画面にプレビューウィンドウが表示されている場合は、その文字サイズも含みます。
※2 例、解説ウィンドウはジーニアス英和大辞典などで表示されます。NOTEウィンドウはOXFORD英英辞典などで表示されます。
※3 W検索ウィンドウの入力画面は切り替えできません。
※4 W検索の中国語とピンインで検索をした場合と、デイリー日中英・中日英にジャンプした場合は、表示されません。
※5 便利計算の他の画面では文字サイズの切り替えはできません。

〈第1群コンテンツ〉

スーパー大辞林
類語新辞典
漢字源★1
ブリタニカ国際大百科事典

〈第2群コンテンツ〉

リーダーズ英和辞典&リーダーズ・プラス
ジーニアス英和大辞典
グランドコンサイス和英辞典
OXFORD英英辞典（ODE）
OXFORD現代英英辞典（OALD）
OXFORD Thesaurus（類語辞典）
OXFORD Collocations（連語辞典）
英和活用大辞典
TOEIC®テスト 英単語・熟語マスタリー2000
TOEIC®テストの英文法
英会話とっさのひとこと辞典
英文ビジネスレター事典
英語類語使い分け辞典
音声付き英語発音解説
英会話Make it!
これが英語で言えますか
パーソナルカタカナ語辞典
経済新語辞典 07
経営用語辞典
株式用語辞典
金融用語辞典
流通用語辞典
不動産用語辞典
会計用語辞典
広告用語辞典
日経パソコン用語事典2008

★1 漢字源では、詳細画面の見出し漢字は48ドット文字に固定されます。また、漢字リスト画面は切り替えできません。

注: 詳細画面に図、化学式、数式などが収録されている場合、それらに含まれる文字や数字などの大きさは変わりません。

早見機能が使えないコンテンツ

早見機能は、下記のコンテンツでは使えません。

リーダーズ英和辞典&リーダーズ・プラスの成句
ジーニアス英和大辞典の成句
OXFORD英英辞典（ODE）の成句
OXFORD現代英英辞典（OALD）の成句
OXFORD Thesauras（類語辞典）の成句
英和活用大辞典の連語検索
TOEIC®テスト 英単語・熟語マスタリー2000
TOEIC®テストの英文法
スーパー大辞林分野別の慣用句
パーソナルカタカナ語辞典
英単語・熟語ダイアローグ1800
（手紙文作成機能）
（便利計算）

付録

ズーム機能が使えるコンテンツ

上記の〈第1群コンテンツ〉の各詳細画面および手紙文作成の詳細画面で使用することができます。

“？”、“～”が使えるコンテンツ

“？”、“～”は、下記のコンテンツで使えます。

リーダーズ英和辞典＆リーダーズ･プラス
ジーニアス英和大辞典
グランドコンサイス和英辞典
OXFORD英英辞典（ODE）
OXFORD現代英英辞典（OALD）
OXFORD Thesaurus（類語辞典）
OXFORD Collocations（連語辞典）
英和活用大辞典
英文ビジネスレター事典
英語類語使い分け辞典
スーパー大辞林（逆引､分野別除く）
類語新辞典
パーソナルカタカナ語辞典
デイリー日中英・中日英辞典
（日本語検索、ピンイン検索のみ）
ブリタニカ国際大百科事典
経済新語辞典 07
経営用語辞典
株式用語辞典
金融用語辞典
流通用語辞典
不動産用語辞典
会計用語辞典
広告用語辞典
日経パソコン用語事典2008

一括検索できるコンテンツ

●“日本語”入力時の検索対象コンテンツ

グランドコンサイス和英辞典
英会話とっさのひとこと辞典
英文ビジネスレター事典
英語類語使い分け辞典
英会話Make it!
スーパー大辞林
類語新辞典
パーソナルカタカナ語辞典
漢字源※
デイリー日中英・中日英辞典
ブリタニカ国際大百科事典
経済新語辞典 07
経営用語辞典
株式用語辞典
金融用語辞典
流通用語辞典
不動産用語辞典
会計用語辞典
広告用語辞典
日経パソコン用語事典2008

※漢字源は、読みを入れた場合は完全一致検索のときにのみ検索対象になります。絞り込み検索では検索されません。

● “スペル” 入力時の検索対象コンテンツ

リーダーズ英和辞典＆リーダーズ･プラス
ジーニアス英和大辞典
OXFORD英英辞典（ODE）
OXFORD現代英英辞典（OALD）
OXFORD Thesaurus（類語辞典）
OXFORD Collocations（連語辞典）
英和活用大辞典
TOEIC®テスト 英単語･熟語マスタリー2000
英会話とっさのひとこと辞典
英文ビジネスレター事典
英語類語使い分け辞典
スーパー大辞林（アルファベット略語）
パーソナルカタカナ語辞典（略語）
日経パソコン用語事典2008

● “中国語”（漢字）入力時の検索対象コンテンツ

デイリー日中英・中日英辞典

● “ピンイン” 入力時の検索対象コンテンツ

デイリー日中英・中日英辞典

しおり機能があるコンテンツ

次のコンテンツでは、しおり機能を使用することができます。

リーダーズ英和辞典＆リーダーズ･プラス
ジーニアス英和大辞典
グランドコンサイス和英辞典
OXFORD英英辞典（ODE）
OXFORD現代英英辞典（OALD）
OXFORD Thesaurus（類語辞典）
OXFORD Collocations（連語辞典）
英和活用大辞典
英会話とっさのひとこと辞典
英文ビジネスレター事典
英語類語使い分け辞典
英会話Make it!
スーパー大辞林
類語新辞典
パーソナルカタカナ語辞典
漢字源
デイリー日中英・中日英辞典
ブリタニカ国際大百科事典
経済新語辞典 07
経営用語辞典
株式用語辞典
金融用語辞典
流通用語辞典
不動産用語辞典
会計用語辞典
広告用語辞典
日経パソコン用語事典2008
（例文検索機能）
（手紙文作成機能）
（テキストビューア機能）

付録

ジャンプできるコンテンツ

各コンテンツ（辞書など）から**太字**で示すコンテンツへジャンプすることができます。
※一部ジャンプできない場合もあります。

リーダーズ英和辞典＆リーダーズ･プラス
ジーニアス英和大辞典
グランドコンサイス和英辞典
OXFORD英英辞典（ODE）
OXFORD現代英英辞典（OALD）
OXFORD Thesaurus（類語辞典）
OXFORD Collocations（連語辞典）
英和活用大辞典
TOEIC®テスト 英単語･熟語マスタリー 2000
TOEIC®テストの英文法
英会話とっさのひとこと辞典
英文ビジネスレター事典
英語類語使い分け辞典
音声付き英語発音解説
英会話Make it!
これが英語で言えますか
スーパー大辞林＆逆引きスーパー大辞林/分野別
類語新辞典
パーソナルカタカナ語辞典
漢字源
デイリー日中英・中日英辞典
ブリタニカ国際大百科事典
経済新語辞典 07
経営用語辞典
株式用語辞典
金融用語辞典
流通用語辞典
不動産用語辞典
会計用語辞典
広告用語辞典
日経パソコン用語事典2008
（テキストビューア機能）

単語帳があるコンテンツと登録できる語

リーダーズ英和辞典＆リーダーズ･プラス	（見出し語、成句、用例、解説）
ジーニアス英和大辞典	（見出し語、複合･派生語、成句、用例、解説）
グランドコンサイス和英辞典	（見出し語）
OXFORD英英辞典（ODE）	（見出し語、NOTE）
OXFORD現代英英辞典（OALD）	（見出し語、NOTE）
OXFORD Thesaurus（類語辞典）	（見出し語、成句、Table）
OXFORD Collocations（連語辞典）	（見出し語、NOTE）
英和活用大辞典	（見出し語）
英会話とっさのひとこと辞典	（見出し語）
英文ビジネスレター事典	（見出し語）
英語類語使い分け辞典	（見出し語）
英会話Make it!	（見出し語）
スーパー大辞林	（見出し語、成句）
類語新辞典	（見出し語）
パーソナルカタカナ語辞典	（見出し語）

漢字源	（見出し漢字）
デイリー日中英・中日英辞典	（見出し語）
ブリタニカ国際大百科事典	（見出し語）
経済新語辞典 07	（見出し語）
経営用語辞典	（見出し語）
株式用語辞典	（見出し語）
金融用語辞典	（見出し語）
流通用語辞典	（見出し語）
不動産用語辞典	（見出し語）
会計用語辞典	（見出し語）
広告用語辞典	（見出し語）
日経パソコン用語事典2008	（見出し語）
（例文検索機能	（検索した例文））

「他の辞書で調べる」で調べられるコンテンツ

手書きパッドに表示される **他の辞書で調べる** にタッチして調べられるコンテンツを示します。

※手書きパッドに **他の辞書で調べる** が表示されない、または薄く表示される画面では検索できません。

リーダーズ英和辞典＆リーダーズ･プラス
ジーニアス英和大辞典
グランドコンサイス和英辞典
OXFORD英英辞典（ODE）
OXFORD現代英英辞典（OALD）
OXFORD Thesaurus（類語辞典）
OXFORD Collocations（連語辞典）
英和活用大辞典
TOEIC®テスト 英単語･熟語マスタリー2000
英文ビジネスレター事典
英語類語使い分け辞典
スーパー大辞林
パーソナルカタカナ語辞典
漢字源
デイリー日中英・中日英辞典
ブリタニカ国際大百科事典
経済新語辞典 07
経営用語辞典
株式用語辞典
金融用語辞典
流通用語辞典
不動産用語辞典
会計用語辞典
広告用語辞典
日経パソコン用語事典2008

付録

仕　様

形　　名　PW-LT320　　**品　　名**　電子辞書
表　　示　480×320ドット液晶表示
手書きパッド　128×96ドット液晶表示
電卓機能　計算桁数　12桁　消費税電卓（税込／税抜計算、加減乗除、メモリー、パーセント計算など）
通貨換算、単位換算、年号計算、年齢計算
MP3プレーヤー機能　MP3データ再生（SDメモリーカードに収録したMP3データ、暗号化データを再生）
再生可能ビットレート：32〜256kbps
電　　源　3V ⎓（DC）：アルカリ乾電池（LR03）／Ni-MH※ 単4形 2本
※ Ni-MH充電池を使用される場合は83、303ページを確認してください。
消費電力　0.88 W
使用時間
(LR03使用時)
約120時間（カード非装着、使用温度25℃で連続表示の場合）
約　90時間（カード非装着、使用温度25℃で1時間あたり表示状態を55分、検索※1を5分間行った場合※2）
約　65時間（カード非装着、使用温度25℃で1時間あたり表示状態を55分、検索※1を4分間、“dictionary”の音声再生を中間音量で1分間行った場合）
約　50時間（カード非装着、使用温度25℃で1時間あたり表示状態を55分、検索※1を5分間、そのうち、バックライト点灯を5分間行った場合）
約　4時間（使用温度25℃、中間音量でSDメモリーカードに収録したMP3データをイヤホンで連続再生した場合）
※1 検索：英和辞典で、1秒1キー操作で“dictionary”と入力し 検索／決定 を押す操作の繰り返し。
※2 ご注意：本製品は電源が切れたときの状態を保持するため、電源オフ時でもわずかに電力を消費します。この条件で使用した場合、電池寿命の目安は、毎日使用で約40日、週1回使用で80日程度となります。
注: 使用環境や使用方法、カードの種類により、使用時間が短くなることがあります。
出力端子　イヤホン端子（3.5Φ）　**使用温度**　0℃〜40℃
外形寸法　突起部含む　：幅146×奥行105.3×厚さ21.2mm
突起部含まず：幅146×奥行105.3×厚さ19.5mm
（最薄部厚さ17.5mm）
質　　量　約290g（乾電池、タッチペンを含む）

使用可能なSDメモリーカード容量

2GB以下
動作確認済みのSDメモリーカードは、次のWebサイトでご確認ください。
http://www.sharp.co.jp/papyrus/

収録コンテンツ・機能

『リーダーズ英和辞典　第２版』★ 研究社（2006年1月 発行）
（Copyright ©Kenkyusha Ltd., 1999-2006）　**収録語数：約270,000語**
『リーダーズ・プラス』★ 研究社（2000年1月 発行）
（Copyright ©Kenkyusha Ltd., 1994-2006）　**収録語数：約190,000語**
『ジーニアス英和大辞典』（🔊） 大修館書店（2001年4月 発行）
（Copyright © KONISHI Tomoshichi, MINAMIDE Kosei & Taishukan,2001-2006）
収録語句数：約255,000語句
『グランドコンサイス和英辞典』三省堂（2005年11月 発行）
（Copyright©Sanseido Co.,Ltd.2006）　**収録項目：約320,000項目**
『OXFORD Dictionary of English 第2版』Oxford University Press（2003年8月 発行）
（Oxford Dictionary of English 2e©Oxford University Press 2003）
収録語数：約355,000語
収録例文：約66,000例
『OXFORD現代英英辞典 第7版』Oxford University Press（2005年2月 発行）
（Oxford Advanced Learner's Dictionary seventh edition© Oxford University Press 2005）　**収録項目：約183,500語**
収録例文：約85,000例
『OXFORD Thesaurus　第2版』Oxford University Press（2002年7月 発行）
（Concise Oxford Thesaurus 2e©Oxford University Press　2002）
収録語数：約365,000語
『OXFORD Collocations』Oxford University Press（2002年4月 発行）
（Oxford Collocations Dictionary for Students of English©Oxford University Press　2002）
収録語数：約9,000語
収録例数：約150,000例
『新編　英和活用大辞典』研究社（1995年7月 発行）
（Copyright ©1995, 2004株式会社研究社）　**収録用例：約38万用例**
『TOEIC® テスト英単語・熟語マスタリー 2000』（🔊） 旺文社（2003年8月 発行）
（Copyright © obunsha）　**収録単熟語数：2,000単熟語**
『TOEIC®テストの英文法』PHP研究所（2001年8月 発行）
（Copyright© Naomi Koike 2001）　**収録項目：600項目**
『英会話とっさのひとこと辞典』（🔊） DHC（1999年3月 発行）
（Copyright©Ichiro Tatsumi,Sky Heather Tatsumi,1998）　**収録例文：約8,000例**
『英文ビジネスレター事典』三省堂（1999年5月 発行）
（Copyright©Sanseido Co.,Ltd.2001）　**収録項目：約1,600項目**
収録例文：約4,000例

『英語類語使い分け辞典』創拓社出版（1991年1月 発行）
（Copyright©Gendaieigokenkyukai,1991） **日本語見出し：約1,800語**
英語見出し：約1,200語

『音声付き英語発音解説』＊（🔈）三省堂
（Copyright © Sanseido Co., Ltd. 2005） **収録項目数 発音記号：約50項目**

『英会話 Make it!　基本表現編　改訂版』語学春秋社（2007年7月 発行）
『英会話 Make it!　場面攻略編　改訂版』語学春秋社（2007年7月 発行）
（Copyright © Gogaku Shunjusha Co., Inc., 2007） **基本表現編 収録例文：約2,600例**
場面攻略編 収録例文：約2,400例

『日経ビジネス人文庫 ビジネス版　これが英語で言えますか』日本経済新聞出版社（2003年12月 発行）
（Copyright © 2003 A to Z Co.,Ltd） **収録語数：約650語**

『スーパー大辞林 3.0』※1（🔈）三省堂
（Copyright © Sanseido Co., Ltd. 2007） **収録項目：約252,000項目**

『類語新辞典』角川書店（1981年1月 発行）
（Copyright©Susumu Ôno/Masando Hamanishi　1981） **収録語数：約50,000語**

『パーソナルカタカナ語辞典』学研（1999年10月 発行）
（Copyright©Gakken,1999） **収録語数：約28,000語**

『漢字源（JIS第１～第４水準版）』※2 学研（2002年12月 発行）
（Copyright © Gakken, 2006） **収録漢字：13,255字**
収録熟語：約48,000語

『デイリー日中英・中日英辞典』三省堂（2002年6月 発行）
（Copyright © Sanseido Co., Ltd. 2005） **収録項目：日中英　約13,000項目**
中日英　約5,000項目

『ブリタニカ国際大百科事典 Quick Search Version』※3 ブリタニカ·ジャパン
（© 2007 Britannica Japan Co., Ltd./Encyclopædia Britannica, Inc.）
収録項目：約154,000項目
収録イラスト・図版など：約1200点

『経済新語辞典 07』日本経済新聞出版社（2006年9月 発行）
（©Nihon Keizai Shimbun, Inc.2006 ） **収録項目数：約4,000語**

『経営用語辞典』日本経済新聞出版社（2006年11月 発行）
（©Yasuaki Muto,2006） **収録語数：約830語**

『株式用語辞典』日本経済新聞出版社（2006年5月 発行）
（©Nikkei Inc.1968） **収録語数：約660語**

『金融用語辞典』日本経済新聞出版社（2006年5月 発行）
（©Mitsuhiro Fukao 1998） **収録語数：約820語**

『流通用語辞典』日本経済新聞出版社（2000年10月 発行）
（©Nikkei Inc.1970） **収録語数：約520語**

『不動産用語辞典』日本経済新聞出版社（2006年4月 発行）
（©Japan Real Estate Institute. 1976） **収録語数：約660語**

『会計用語辞典』日本経済新聞出版社（2006年9月 発行）
（©Hideki Katayama, Masahiko Inoue 2006） **収録語数：約1,010語**

『広告用語辞典』日本経済新聞出版社（2005年12月 発行）
（©Nikkei Advertising Research Institute.1978） **収録語数：約1,180語**

『日経パソコン用語事典2008』日経BP社（2007年10月 発行）
（Nikkei Personal Computing Encyclopedia 2007/Copyright©Nikkei Business Publications, Inc.2007） **収録項目：約4,000項目**

『英単語・熟語ダイアローグ1800 改訂版』※4（🔊） 旺文社（2005年9月 発行）
（Copyright © T.Akiba / H.Mori 2005）

収録対話：110対話文
収録音声：110対話文

★ 2006年9月現在のデータ・項目を改訂、および追加収録しています。
本辞書は、出版社の監修に基づき、リーダーズ英和、リーダーズ・プラスのデータに、増補版約1,600語を追加して編集・収録しています。

＊ 書籍版は刊行されておりません。

※1 「スーパー大辞林 3.0」は書籍版に2007年3月現在のデータ・項目を改訂および追加収録した電子版のコンテンツであり、書籍版は刊行されておりません。

※2 書籍版「改訂新版 漢字源」にもとづいて「漢字源 JIS 第1～第4水準版」として編集したものです。

※3 2007年4月度版を収録しています。
「ブリタニカ国際大百科事典 Quick Search Version」はブリタニカ国際大百科事典の「小項目事典」6巻と「現代用語事典」1巻を再編集した電子版のコンテンツで、「世界の国」「日本の都道府県」「世界遺産」「世界の人名」「世界の動物」「その他」の6つのトピックスを含んでおります。書籍版は現在刊行されておりません。

※4 書籍版の対話文をベースに、字幕リスニング機能に対応した電子版のコンテンツです。対話文のみ収録しています。

付録

アフターサービスについて

保証について

1.この製品には取扱説明書の巻末に保証書がついています。
保証書は販売店にて所定事項を記入してお渡しいたしますので、内容をよくお読みのうえ大切に保存してください。

2.保証期間は、お買いあげの日から１年間です。
保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

3.保証期間後の修理は…
修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理いたします。

補修用性能部品の保有期間

- 当社は電子辞書の補修用性能部品を製品の製造打切後7年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるときは

1.異常があるときは使用をやめて、お買いあげの販売店にこの製品をお持込みのうえ、修理をお申しつけいただくか、付属の「お客様ご相談窓口のご案内」に記載の窓口にお問い合わせください。**ご自分での修理はしないでください。**

2.**アフターサービスについてわからないことは･･･**
お買いあげの販売店、またはシャープお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

お問い合わせは

この製品についてのご意見、ご質問は、お客様ご相談窓口へお申しつけください。

索引

付録

付録

■よくある質問などはパソコンから検索できます。

http://www.sharp.co.jp/support/

シャープ お問い合わせ

使いかたや修理のご相談

【お客様相談センター】

0120-303-909

携帯電話・PHSからもご利用いただけます。

■IP電話などでフリーダイヤルサービスをご利用いただけない場合は…

	電　話	ファックス
東日本相談室	043-351-1822	043-299-8280
西日本相談室	06-6792-1583	06-6792-5993

受付時間
- ●月曜～土曜：9:00～18:00
- ●日曜・祝日：9:00～17:00

（年末年始を除く）

「修理品引き取りサービス」のご案内

「修理品引き取りサービス」とは、電話で修理依頼いただきますと、当社指定の運送業者がお客様のご都合の良い日時にご自宅まで訪問してお預かりし、弊社で修理完了後、ご自宅までお届けに伺うサービスです。
電話でのお申し込みにあたっては、付属の「お客様ご相談窓口のご案内」に記載の「ご利用料金」「お引き取り」「修理・お届け」を併せてご確認のうえご依頼ください。

お申し込み

【お客様相談センター】（0120-303-909）にお電話でお申し込みください。

シャープ株式会社

本　　社　〒545-8522　大阪市阿倍野区長池町22番22号
情報通信事業本部　〒639-1186　奈良県大和郡山市美濃庄町492

PRINTED IN CHINA
08CSP (TINSJ1348EHZZ)
0GS9214480////